工事完成図書の電子納品要領(案)

機械設備工事編

平成 16 年 3 月

国　土　交　通　省

(個別管理項目の追記版　H16.6)

－ 目　次 －

1　適用 1
2　用語の定義 2
3　フォルダ構成 5
4　成果品の管理項目 18
　4-1　工事管理項目 18
　4-2　打合せ簿管理項目 25
　4-3　施工計画書管理項目 27
　4-4　実施仕様書管理項目 28
　4-5　計算書管理項目 29
　4-6　施工図面管理項目 30
　4-7　機器図管理項目 31
　4-8　施工管理記録書管理項目 32
　4-9　取扱説明書管理項目 33
　4-10 台帳管理項目 34
　4-11 施設台帳管理項目 35
　4-12 機器台帳管理項目 37
　4-13 その他管理項目 39
5　ファイル形式 41
6　ファイルの命名規則 43
　6-1　共通規則 43
　6-2　管理ファイル 43
　6-3　文書ファイル 49
7　電子媒体 60
　7-1　電子媒体 60
　7-2　電子媒体の表記規則 61
　7-3　成果品が複数枚に渡る場合の処置 62
8　その他留意事項 63
　8-1　ウイルス対策 63
　8-2　使用文字 64
　8-3　オリジナルファイルの電子化について 65
　8-4　電子化が困難な資料の取り扱い 66

付属資料 1　施設台帳の個別管理項目 ..... 付 1-1
付属資料 2　機器台帳の個別管理項目 ..... 付 2-1
付属資料 3　施設機器コード ..... 付 3-1
付属資料 4　管理ファイルの DTD ..... 付 4-1
付属資料 5　管理ファイルの XML 記入例 ..... 付 5-1
付属資料 6　図面・書類等の格納例 ..... 付 6-1
付属資料 7　場所情報の記入方法 ..... 付 7-1
付属資料 8　XML 文書作成における留意点 ..... 付 8-1

平成 18 年 1 月　平成 17 年 12 月 28 日時点までの正誤表対応

1 適用

本要領は、機械工事共通仕様書において規定される資料の中から、電子的手段によって発注者に引き渡す書類（以下、電子成果品という）の電子データの形式の標準を定めたものである。

【解説】

- 本要領は、表 1-1に示す共通仕様書及び特記仕様書に規定される資料の中から、電子的手段によって発注者に引き渡す書類（以下、電子成果品という）の電子データの形式の標準を定めている。

表 1-1　共通仕様書

NO.	名　称	編集又は発行所
1	機械工事共通仕様書（案）平成 11 年度版	建設省建設経済局 建設機械課監修

- 各工事において適用されている規定と、本要領の規定との間に差異がある場合は、監督職員の指示に従う。

2 用語の定義

「工事完成図書の電子納品要領(案)機械設備工事編」に使用する用語は機械工事共通仕様書のとおりとし、それ以外の用語は次に定めるところとする。

(1) 「施工計画書」

「施工計画書」とは、工事着手前に請負者から提出される施工計画に関する文書及びそれの添付資料（文書、図面、写真）をいう。

(2) 「打合せ簿」

「打合せ簿」とは、施工中に発注者、請負者間で交換される下記に示す項目に関する文書（鑑）及びそれの添付資料（文書、図面、写真）をいう。

1)「指示」

監督職員が請負者に対し、工事の施工上必要な事項について書面をもって示し、実施させることをいう。

2)「承諾」

契約図書で明示した事項について、発注者若しくは監督職員又は請負者が書面により同意することをいう。

3)「協議」

書面により契約図書の協議事項について、発注者と請負者が対等の立場で合議し、結論を得ることをいう。

4)「提出」

監督職員が請負者に対し、又は請負者が監督職員に対し、工事に係わる書面又はその他の資料を説明し、差し出すことをいう。

5)「提示」

監督職員が請負者に対し、又は請負者が監督職員に対し、工事に係わる書面又はその他の資料を示し、説明することをいう。

6)「報告」

請負者が監督職員に対し、工事の状況又は結果について書面をもって知らせることをいう。

7)「通知」

監督職員が請負者に対し、又は請負者が監督職員に対し、工事の施工に関する事項について、書面をもって知らせることをいう。

(3) 「発注図」「完成図書」「施工図」

1)「発注図」

発注図とは、入札に際して発注者が示した設計図、発注者から変更又は追加された設計図及び設計図のもととなる設計計算書等をいう。ただし、詳細設計を含む工事においては契約図書及び監督職員の指示に従って作成したものを発注図とすることができる。ただし、本電子納品要領（案）で設計計算書等は対象外とする。

2)「完成図書」

完成図書は、工事完成時の検査に際して提出するものである。本電子納品要領（案）での完成図書の内容は、実施仕様書、計算書、施工図面、機器図、施工管理記録書、取扱説明書を指し、これらの書類は上記と同じ名前の各々のフォルダに電子納品される。また、それらの書類の詳細は以下のとおりとする。

B 実施仕様書:設計図書に基づき請負者が仕様を明確にするために作成する書面をいう。

B 計算書：設計図書及び実施仕様書に基づき、請負者が作成する施工図面にかかわる、強度、機能、数量（必要時）の計算書をいう。

B 施工図面：設計図書及び実施仕様書に基づき、請負者が作成する製作及び据付上必要となる図面をいう。

B 機器図：請負者が製作・購入する機器図をいう。

B 施工管理記録書：品質管理（試験成績書等）、出来形管理、工程管理に関したものをいう。

B 取扱説明書：設備全体及び機器単体の取扱説明書、及びサービス体制表をいう。

3)「施工図」

施工図とは、設計図書及び実施仕様書に基づき、請負者が作成する製作及び据付上必要となる図面のうち、当該設備に限り使用権を発注者に移譲したものをいう。本電子納品要領（案）での施工図の内容は、台帳及び「完成図書」と同じ種類の図面・書類を指し、これらの図面・書類は上記と同じ名前の各々のフォルダに電子納品される。また、それらの書類の詳細は以下のとおりとする。

D 台帳：施設台帳と機器台帳をいう。

D 実施仕様書：「完成図書」と同じ。但し、当該設備に限り使用権を発注者に移譲したものをいう。

D 計算書：同上

D 施工図面：同上

D 機器図：同上

D 施工管理記録書：同上

D 取扱説明書：同上

(4) 「工事写真」

「工事写真」とは、施工管理の手段として、各工事の施工段階及び工事完成後明視できない箇所の施工状況、出来形寸法、品質管理状況、工事中の災害写真等を写真管理基準（案）により撮影したものである。なお、工事写真の電子データは「デジタル写真管理情報基準（案）」の規定に基づき作成するものとする。

(5) 「品質管理資料」と「出来形管理資料」

「品質管理資料」とは、製品の製作及び据付の必要な段階において、出来ばえ及び規格値を管理する資料をいう。

「出来形管理資料」とは、製品完成後の形状寸法、機能等について設計値と実測値を対比して製品の出来上がり状態を管理する資料をいう。

(6) 「その他資料」

「工事履行報告書」と「段階確認書」等とする。

3 フォルダ構成

電子的手段により引き渡される成果品は、図 3-1～図 3-7 に示すフォルダ構成とする。

電子媒体のルート直下に「DRAWINGS」、「MEET」、「PLAN」、「K_BOOK」、「K_DRAW」、「PHOTO」、「OTHRS」のフォルダ及び工事管理ファイルを置く。各管理ファイルを規定する DTD ファイルも該当フォルダに格納する(図 3-1～3-7 参照)。

「MEET」、「PLAN」、「OTHRS」フォルダの下に「ORG」サブフォルダを置く。

「K_BOOK」フォルダには、「B_SPC」、「B_CHECK」、「B_INST」「B_DEVICE」、「B_EXAM」、「B_MANUAL」サブフォルダを置く。

「K_DRAW」フォルダには「D_LDR」、「D_SPC」、「D_CHECK」、「D_DRAWF」「D_DEVICE」、「D_EXAM」、「D_MANUAL」サブフォルダを置く。格納する電子データファイルがないフォルダは作成しなくてもよい。

各フォルダ及びサブフォルダに格納するファイルは、以下の通りとする。

1「DRAWINGS」フォルダには、発注図の電子データファイルを「CAD 製図基準（案）機械設備工事編」に従い格納する。「SPEC」サブフォルダには、特記仕様書オリジナルファイルを格納する。

2「MEET」フォルダには、打合せ簿管理ファイルを格納する。「ORG」サブフォルダには、打合せ簿オリジナルファイル、品質管理オリジナルファイル、出来形管理オリジナルファイルを格納する。

3「PLAN」フォルダには、施工計画書管理ファイルを格納する。「ORG」サブフォルダには、施工計画書オリジナルファイルを格納する。

4「K_BOOK」フォルダでは、管理ファイルをそれぞれのサブフォルダに置く。

・「B_SPC」サブフォルダには実施仕様書管理ファイルと実施仕様書ファイルを格納する。

・「B_CHECK」サブフォルダには計算書管理ファイルと計算書ファイル、検討書ファイル、数量表ファイル（必要時）を格納する。

・「B_INST」サブフォルダには施工図面管理ファイルと施工図面ファイルを格納する。

・「B_DEVICE」サブフォルダには機器図管理ファイルと機器図ファイルを格納する。

・「B_EXAM」サブフォルダには施工管理記録書管理ファイルと品質ファイル（試験成

績書等)、出来形ファイル、工程ファイル等を格納する。

・「B_MANUAL」サブフォルダには取扱説明書管理ファイルと取扱説明書ファイル、サービス体制ファイルを格納する。

5「K_DRAW」フォルダでは、管理ファイルをそれぞれのサブフォルダに置く。

・「D_LDR」サブフォルダには台帳管理ファイルと施設台帳ファイル・機器台帳ファイルを格納する。

・「D_SPC」、「D_CHECK」、「D_DEVICE」「D_EXAM」、「D_MANUAL」サブフォルダには、「完成図書」の各フォルダに格納した管理ファイルとファイルの内、当該設備に限り使用権を発注者に移譲した図面・図書に関する管理ファイルとファイルを格納する。

・「D_DRAWF」サブフォルダには施工図面管理ファイルと施工図面ファイルを「CAD製図基準（案）機械設備工事編」に従い格納する。

なお、「D_DRAWF」サブフォルダに格納する CAD データの形式については、付属資料 6 を参照のこと。

6「PHOTO」フォルダには、工事写真の電子データファイルを「デジタル写真管理情報基準（案)」に従い格納する。

7「OTHRS」フォルダには、工事履行報告書、段階確認書及びその他の管理ファイルを格納する。「ORG」サブフォルダには工事履行報告書、段階確認書及びその他のオリジナルファイルを格納する。

フォルダ作成上の留意事項は次の通りとする。

・フォルダ名称は、半角英数大文字とする。

・フォルダの順番は、例示であり、表示の順番はこれによるものではない。

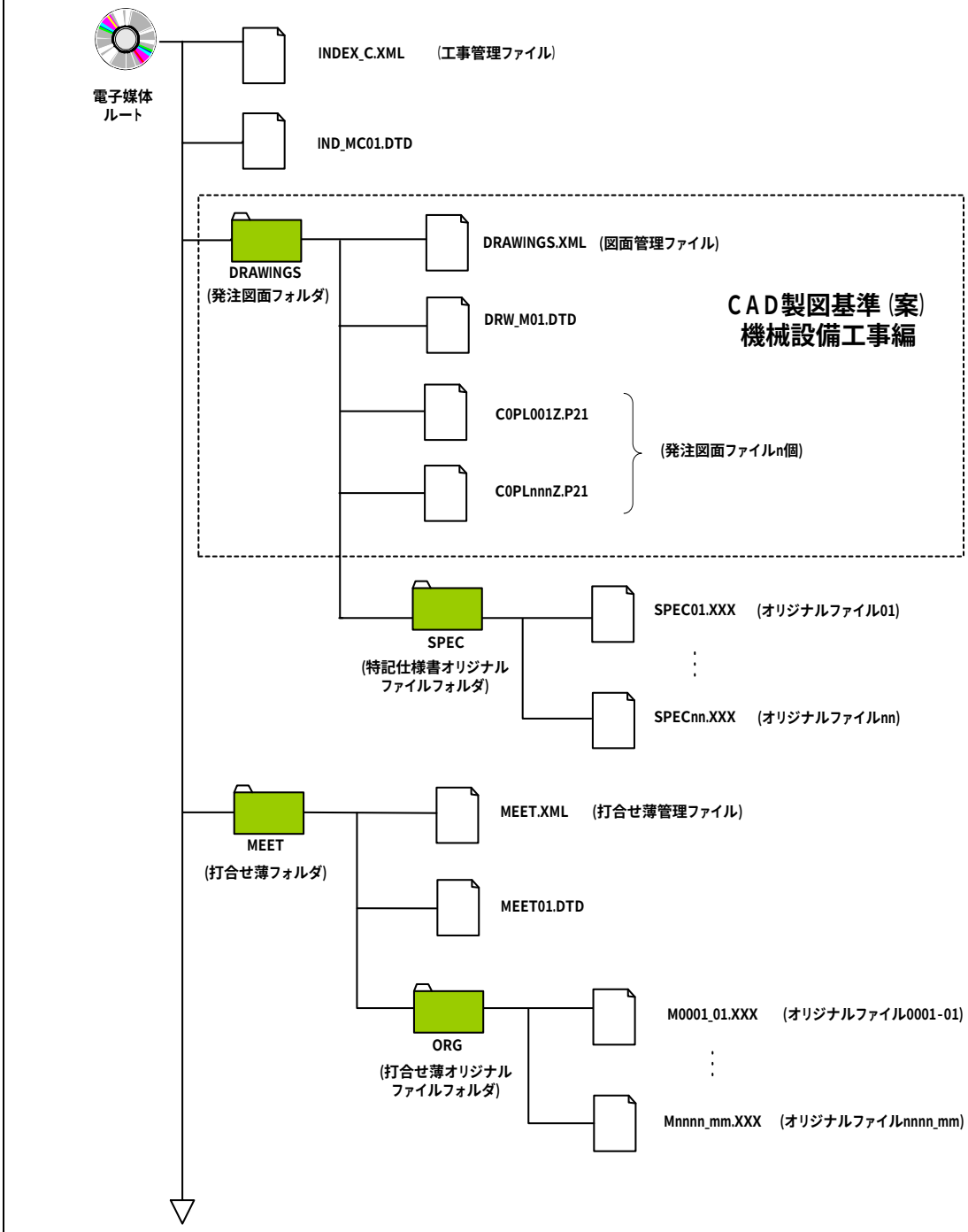


図 3-1　**フォルダ構成**（1/7）

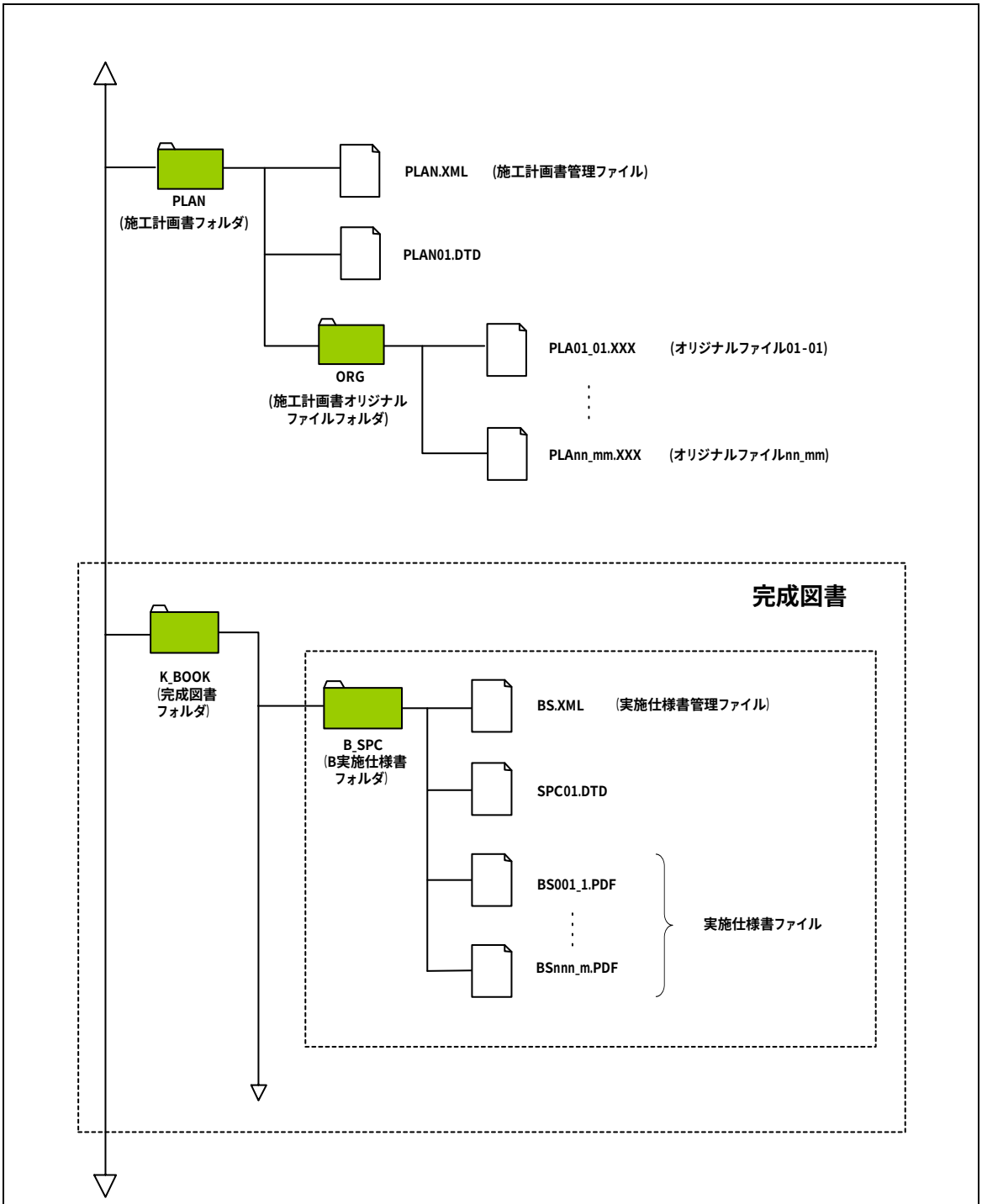


図 3-2　フォルダ構成図（2/7）

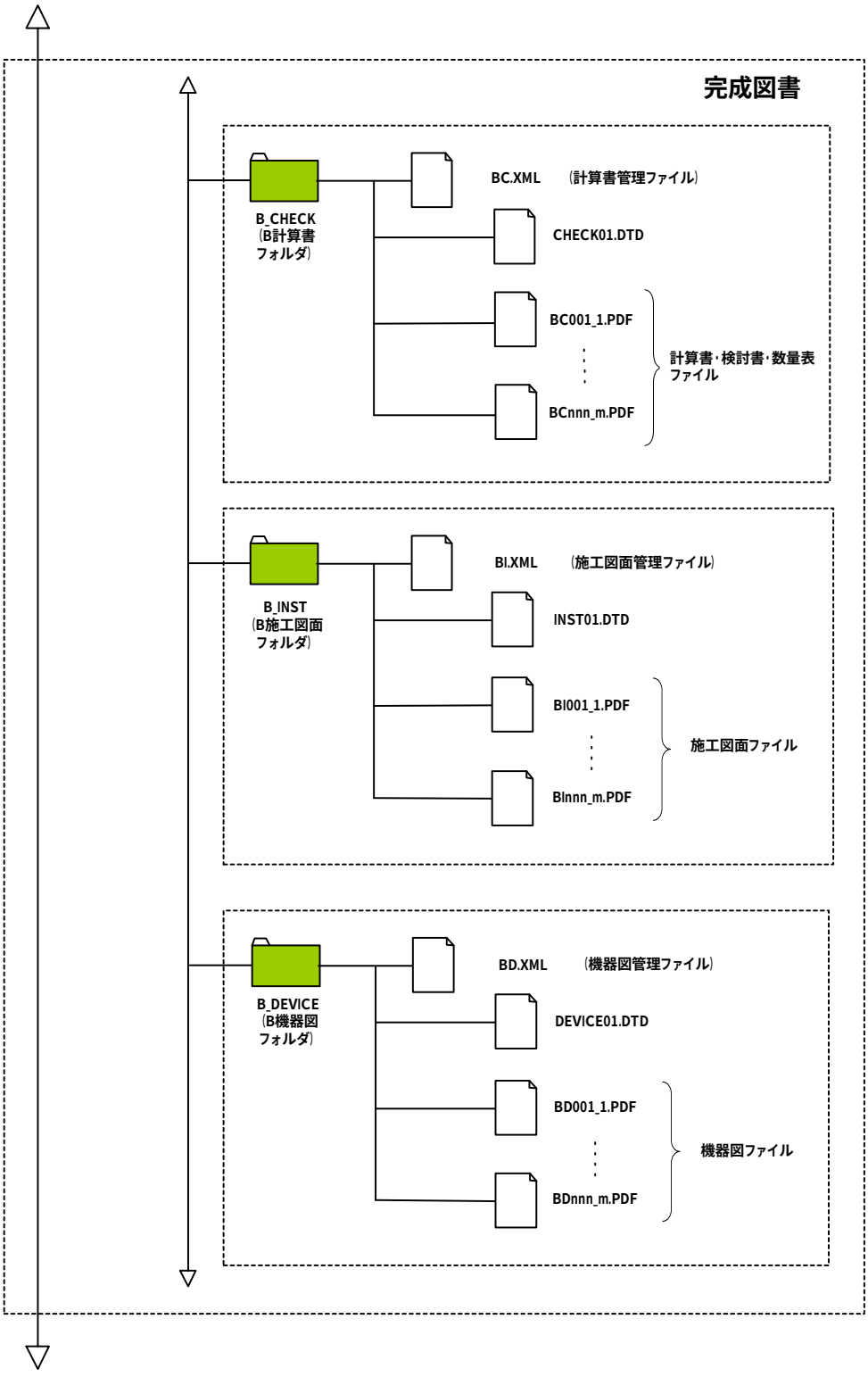


図 3-3　フォルダ構成図（3/7）

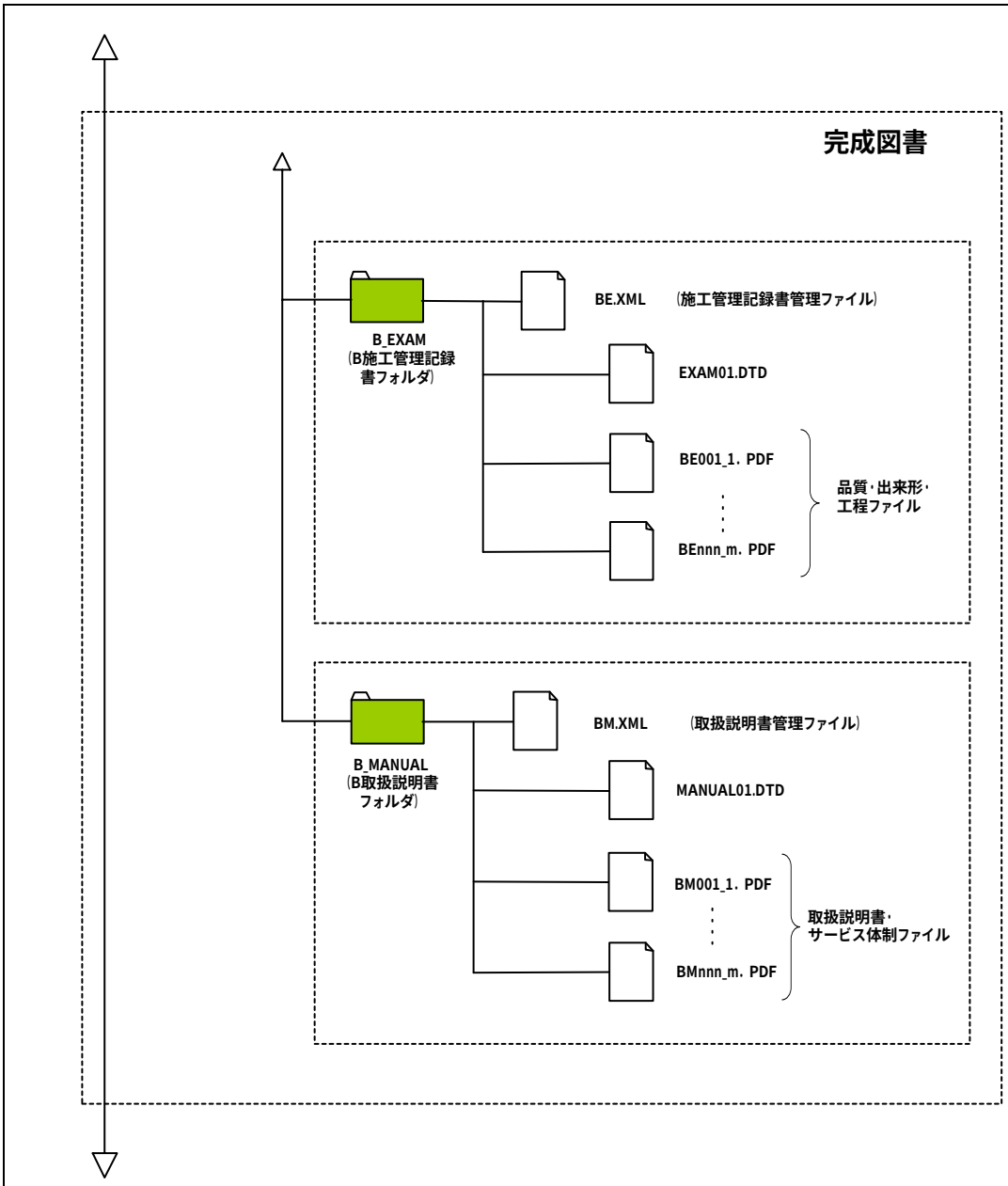


図 3-4　フォルダ構成図（4/7）

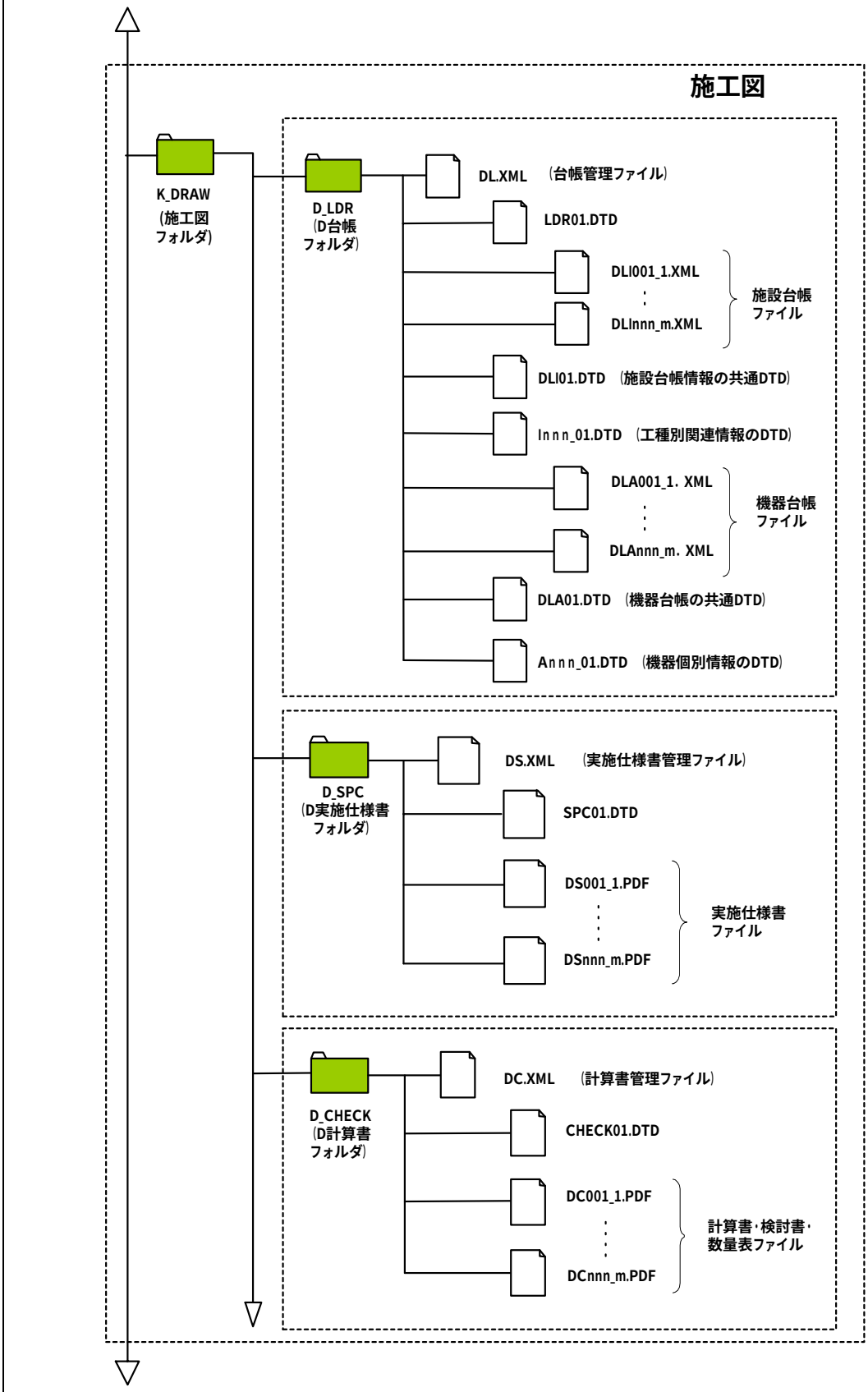


図 3-5　フォルダ構成図（5/7）

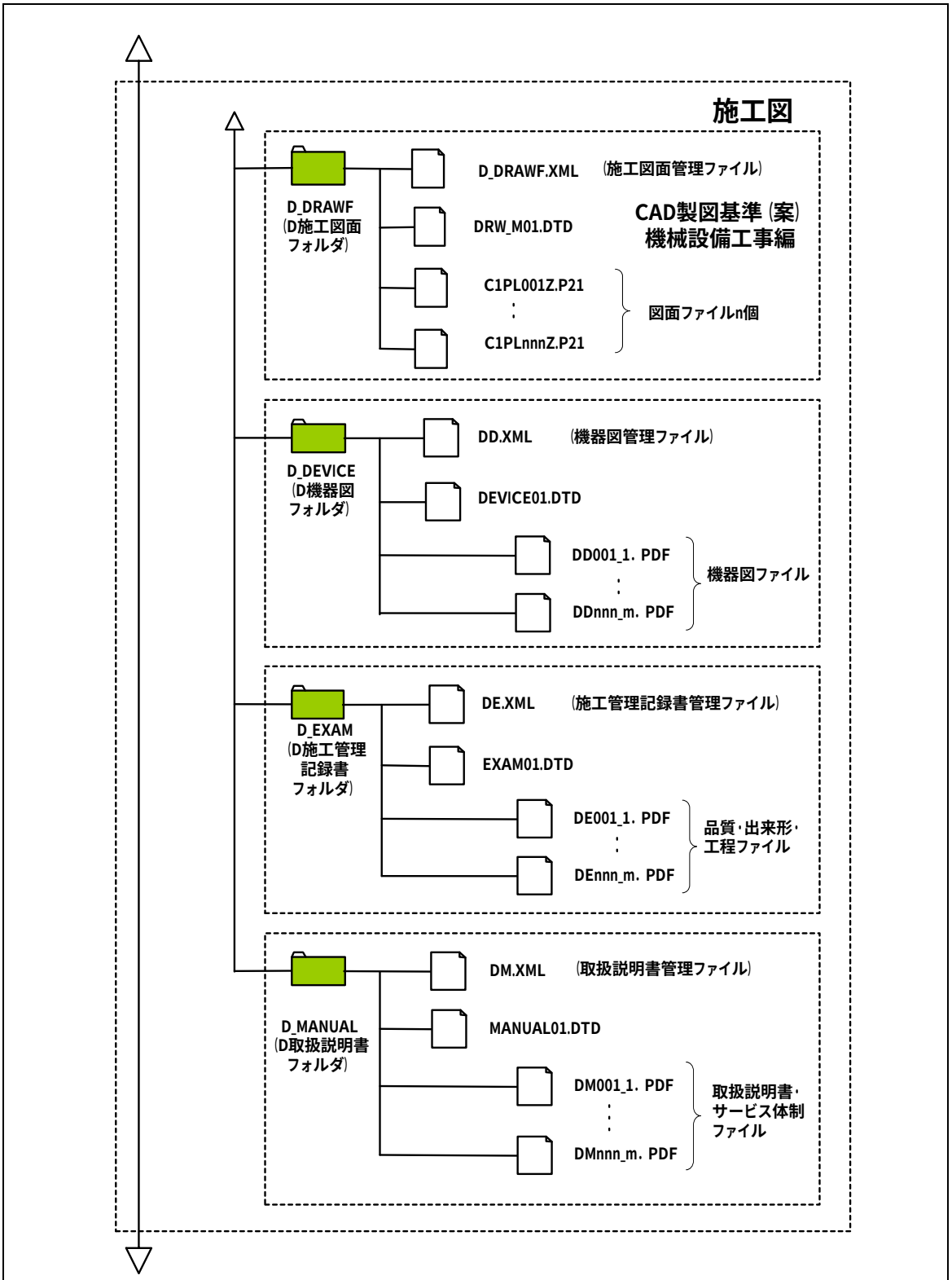


図 3-6　フォルダ構成図（6/7）

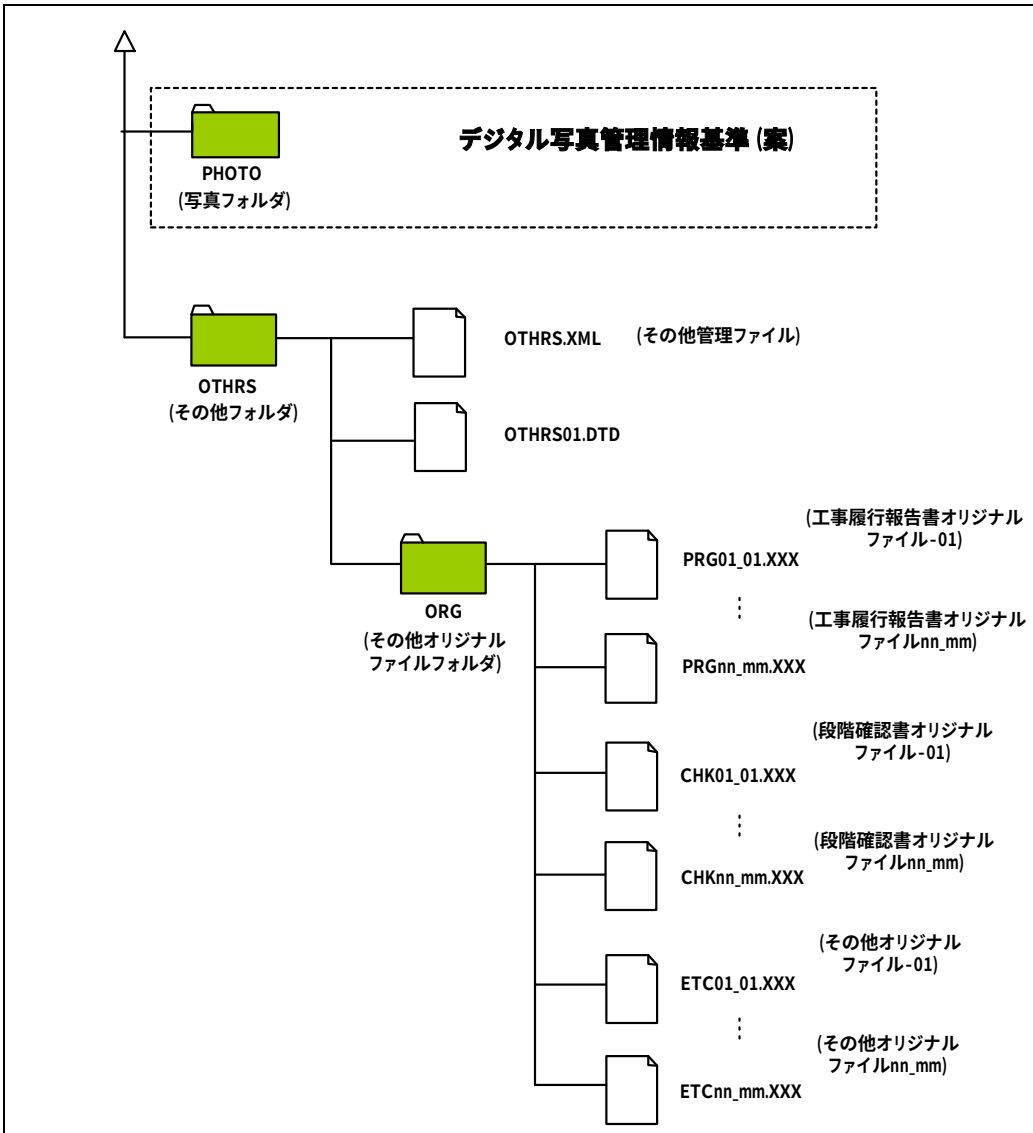


図 3-7　フォルダ構成図（7/7）

【解説】

(1) K_BOOK フォルダ（完成図書フォルダ）

「K_BOOK」フォルダには、「B_SPC」、「B_CHECK」、「B_INST」「B_DEVICE」、「B_EXAM」、「B_MANUAL」サブフォルダを置く。

1) B_SPC サブフォルダ（B 実施仕様書フォルダ）

a) 実施仕様書管理ファイル

「B_SPC」サブフォルダに格納する「実施仕様書管理ファイル」は、「実施仕様書管理項目」（実施仕様書の属性を表すデータ）を XML 文書で記述したファイルであり、管理ファイル名称は「6 ファイルの命名規則」に従うものとする。

なお、「SPC01.DTD」もこのフォルダに格納するものとする。

「実施仕様書管理項目」の詳細は、「4-4 実施仕様書管理項目」に示す。

b) 実施仕様書ファイル

「実施仕様書」ファイルを PDF 形式で格納する。ファイル名称は「6 ファイルの命名規則」に従うものとする

2) B_CHECK サブフォルダ（B 計算書フォルダ）

a) 計算書管理ファイル

「B_CHECK」サブフォルダに格納する「計算書管理ファイル」は、「計算書管理項目」（計算書・検討書・数量表（必要時）の属性を表すデータ）を XML 文書で記述したファイルであり、管理ファイル名称は「6 ファイルの命名規則」に従うものとする。

なお、「CHECK01.DTD」もこのフォルダに格納するものとする。

「計算書管理項目」の詳細は、「4-5　計算書管理項目」に示す。

b) 計算書・検討書・数量表ファイル

「計算書・検討書・数量表」ファイルを PDF 形式で格納する。ファイル名称は「6 ファイルの命名規則」に従うものとする。

3) B_INST サブフォルダ（B 施工図面フォルダ）

a) 施工図面管理ファイル

「B_INST」サブフォルダに格納する「施工図面管理ファイル」は、「施工図面管理項目」（施工図面の属性を表すデータ）を XML 文書で記述したファイルであり、管理ファイル名称は「6 ファイルの命名規則」に従うものとする。

なお、「INST01.DTD」もこのフォルダに格納するものとする。

「施工図面管理項目」の詳細は、「4-6 施工図面管理項目」に示す。

b) 施工図面ファイル

「施工図面」ファイルを PDF 形式で格納する。ファイル名称は「6 ファイルの命名規則」に従うものとする。

4)　B_DEVICE サブフォルダ（B 機器図フォルダ）

a)　機器図管理ファイル

「B_DEVICE」サブフォルダに格納する「機器図管理ファイル」は、「機器図管理項目」（機器図の属性を表すデータ）を XML 文書で記述したファイルであり、管理ファイル名称は「6 ファイル命名規則」に従うものとする。

なお、「DEVICE01.DTD」もこのフォルダに格納するものとする。

「機器図管理項目」の詳細は、「4-7　機器図管理項目」に示す。

b)　機器図ファイル

「機器図」ファイルを PDF 形式で格納する。ファイル名称は「6 ファイルの命名規則」に従うものとする

「機器図」に格納する主要機器の外形図・構造図の範囲は付属資料 6 を参照のこと。

5)　B_EXAM サブフォルダ（B 施工管理記録書フォルダ）

a)　施工管理記録書管理ファイル

「B_EXAM」サブフォルダに格納する「施工管理記録書管理ファイル」は、「施工管理記録書管理項目」（施工管理記録書の属性を表すデータ）を XML 文書で記述したファイルであり、管理ファイル名称は「6 ファイルの命名規則」に従うものとする。

なお、「EXAM01.DTD」もこのフォルダに格納するものとする。

「施工管理記録書管理項目」の詳細は、「4-8　施工管理記録書管理項目」に示す。

b)　施工管理記録書ファイル

「施工管理記録書」ファイルを PDF 形式で格納する。ファイル名称は「6 ファイルの命名規則」に従うものとする。

6)　B_ MANUAL サブフォルダ（B 取扱説明書フォルダ）

a)　取扱説明書管理ファイル

「B_ MANUAL」サブフォルダに格納する「取扱説明書管理ファイル」は、「取扱説明書管理項目」（取扱説明書の属性を表すデータ）を XML 文書で記述したファイルであり、管理ファイル名称は「6 ファイルの命名規則」に従うものとする。

なお、「MANUAL01.DTD」もこのフォルダに格納するものとする。

「取扱説明書管理項目」の詳細は、「4-9　取扱説明書管理項目」に示す。

b)　取扱説明書ファイル

「取扱説明書」ファイルを PDF 形式で格納する。ファイル名称は「6 ファイルの命名規則」に従うものとする。

(2) K_DRAW フォルダ（施工図フォルダ）

「K_DRAW」フォルダには、「D_LDR」、「D_SPC」、「D_CHECK」、「D_DRAWF」「D_DEVICE」、「D_EXAM」、「D_MANUAL」サブフォルダを置く。

1) D_LDR サブフォルダ（D 台帳フォルダ）

a) 台帳管理ファイル

「D_LDR」サブフォルダに格納する「台帳管理ファイル」は、「台帳管理項目」（台帳の属性を表すデータ）を XML 文書で記述したファイルであり、管理ファイル名称は「6 ファイルの命名規則」に従うものとする。

なお、「LDR01.DTD」もこのフォルダに格納するものとする。

「台帳管理項目」の詳細は、「4-10　台帳管理項目」に示す。

b) 台帳ファイル

「施設台帳」ファイル、「機器台帳」ファイルを XML ファイルで格納する。ファイル名称は「6 ファイル命名規則」に従うものとする。

なお、「DLI01.DTD」「DLA01.DTD」もこのフォルダに格納するものとする。

「施設台帳ファイル管理項目」の詳細は、「4-11　施設台帳管理項目」に、「機器台帳ファイル管理項目」の詳細は、「4-12　機器台帳管理項目」に示す。

2) D_SPC サブフォルダ（D 実施仕様書フォルダ）

a) 実施仕様書管理ファイル

「完成図書」の「B_SPC」サブフォルダの説明内容と同様。

b) 実施仕様書ファイル

同上。但し、当該設備に限り使用権を発注者に移譲した実施仕様書をファイルとして格納する。

3) D_CHECK サブフォルダ（D 計算書フォルダ）

a) 計算書管理ファイル

「完成図書」の「B_ CHECK」サブフォルダの説明内容と同様。

b) 計算書ファイル

同上。但し、当該設備に限り使用権を発注者に移譲した計算書・検討書・数量表（必要時）をファイルとして格納する。

4) D_DRAWF サブフォルダ（D 施工図面フォルダ）

当該設備に限り使用権を発注者に移譲した施工図面の電子データファイルを「CAD 製図基準（案）機械設備工事編」に従い格納する。

施工図面における CAD データの提出範囲は、付属資料 6 を参照のこと。

5） D_DEVICE サブフォルダ（D 機器図フォルダ）

a） 機器図管理ファイル

「完成図書」の「B_ DEVICE」サブフォルダの説明内容と同様。

b） 機器図ファイル

同上。但し、当該設備に限り使用権を発注者に移譲した機器図をファイルとして格納する。

6） D_EXAM サブフォルダ（D 施工管理記録書フォルダ）

a） 施工管理記録書管理ファイル

「完成図書」の B_ EXAM サブフォルダの説明内容と同様。

b） 施工管理記録書ファイル

同上。但し、当該設備に限り使用権を発注者に移譲した施工管理記録書をファイルとして格納する。

7） D_ MANUAL サブフォルダ（D 取扱説明書フォルダ）

a） 取扱説明書管理ファイル

「完成図書」の B_ MANUAL サブフォルダの説明内容と同様。

b） 取扱説明書ファイル

同上。但し、当該設備に限り使用権を発注者に移譲した取扱説明書をファイルとして格納する。

4 成果品の管理項目

4-1 工事管理項目

成果品の電子媒体に格納する工事管理ファイル（INDEX_C.XML）に記入する工事管理項目は、下表に示す通りである。

工事管理項目（1/4）

分類	項　目　名	記　入　内　容	データ表現	文字数	記入者	必要度
基礎情報	メディア番号	提出した電子媒体の通し番号を記入する。単一の電子媒体であれば１となる。	半角数字	8	□	◎
	メディア総枚数	提出した電子媒体の総枚数を記入する。	半角数字	8	□	◎
	発注図面フォルダ名	発注図の図面管理ファイルと発注図面ファイルを格納するフォルダ名称（DRAWINGS で固定）を記入する。	半角英数大文字	127	▲	○
	特記仕様書オリジナルファイルフォルダ名	特記仕様書オリジナルファイルを格納するフォルダ名称（DRAWINGS/SPEC で固定）を記入する。	半角英数大文字	127	▲	○
	打合せ簿フォルダ名	打合せ簿管理ファイルと打合せ簿ファイルフォルダを格納するフォルダ名称（MEET で固定）を記入する。	半角英数大文字	127	▲	○
	打合せ簿オリジナルファイルフォルダ名	打合せ簿オリジナルファイルを格納するフォルダ名称（MEET/ORG で固定）を記入する。	半角英数大文字	127	▲	○
	施工計画書フォルダ名	施工計画書管理ファイルと施工計画書ファイルフォルダを格納するフォルダ名称（PLAN で固定）を記入する。	半角英数大文字	127	▲	○
	施工計画書オリジナルファイルフォルダ名	施工計画書オリジナルファイルを格納するフォルダ名称（PLAN/ORG で固定）を記入する。	半角英数大文字	127	▲	○
	完成図書フォルダ名	完成図書用サブフォルダを格納するフォルダ名称（K_BOOK で固定）を記入する。	半角英数大文字	127	▲	○
	B 実施仕様書フォルダ名	B 実施仕様書管理ファイルと実施仕様書ファイルを格納するフォルダ名称（K_BOOK/B_SPC で固定）を記入する。	半角英数大文字	127	▲	○
	B 計算書フォルダ名	B 計算書管理ファイルと計算書・検討書・数量表ファイルを格納するフォルダ名称（K_BOOK/B_CHECK で固定）を記入する。	半角英数大文字	127	▲	○
	B 施工図面フォルダ名	B 施工図面管理ファイルと施工図面ファイルを格納するフォルダ名称（K_BOOK/B_INST で固定）を記入する。	半角英数大文字	127	▲	○

工事管理項目（2/4）

分類	項　目　名	記　入　内　容	データ表現	文字数	記入者	必要度
基礎情報	B 機器図フォルダ名	B 機器図管理ファイルと機器図ファイルを格納するフォルダ名称（K_BOOK/B_DEVICE で固定）を記入する。	半角英数大文字	127	▲	○
	B 施工管理記録書フォルダ名	B 施工管理記録書管理ファイルと施工管理記録書ファイルを格納するフォルダ名称（K_BOOK/B_EXAM で固定）を記入する。	半角英数大文字	127	▲	○
	B 取扱説明書フォルダ名	B 取扱説明書管理ファイルと取扱説明書・サービス体制ファイルを格納するフォルダ名称（K_BOOK/B_MANUAL で固定）を記入する。	半角英数大文字	127	▲	○
	施工図フォルダ名	施工図用サブフォルダを格納するフォルダ名称（K_DRAW で固定）を記入する。	半角英数大文字	127	▲	○
	台帳フォルダ名	台帳管理ファイルと施設台帳、機器台帳ファイルを格納するフォルダ名称（K_DRAW/D_LDR で固定）を記入する。	半角英数大文字	127	▲	○
	D 実施仕様書フォルダ名	D 実施仕様書管理ファイルと実施仕様書ファイルを格納するフォルダ名称（K_ DRAW/D_SPC で固定）を記入する。	半角英数大文字	127	▲	○
	D 計算書フォルダ名	D 計算書管理ファイルと計算書・検討書・数量表ファイルを格納するフォルダ名称（K_DRAW/D_CHECK で固定）を記入する。	半角英数大文字	127	▲	○
	D 施工図面フォルダ名	D 施工図面管理ファイルと施工図面ファイルを格納するフォルダ名称（K_DRAW/D_DRAWF で固定）を記入する。	半角英数大文字	127	▲	○
	D 機器図フォルダ名	D 機器図管理ファイルと機器図ファイルを格納するフォルダ名称（K_DRAW/D_DEVICE で固定）を記入する。	半角英数大文字	127	▲	○
	D 施工管理記録書フォルダ名	D 施工管理記録書管理ファイルと施工管理記録書ファイルを格納するフォルダ名称（K_DRAW/D_EXAM で固定）を記入する。	半角英数大文字	127	▲	○
	D 取扱説明書フォルダ名	D 取扱説明書管理ファイルと取扱説明書・サービス体制ファイルを格納するフォルダ名称(K_DRAW/D_MANUAL で固定)を記入する。	半角英数大文字	127	▲	○
	写真フォルダ名	写真属性情報ファイル、写真フォルダ、参考図フォルダを格納するフォルダ名称（PHOTO で固定）を記入する。	半角英数大文字	127	▲	○
	その他フォルダ名	その他管理ファイル、その他ファイルを格納するフォルダ名称（OTHRS で固定）を記入する。	半角英数大文字	127	▲	○
	その他オリジナルファイルフォルダ名	工事履行報告書及び段階確認書オリジナルファイルを格納するフォルダ名称(OTHRS/ORG で固定)を記入する。	半角英数大文字	127	▲	○

工事管理項目（3/4）

分類	項　目　名	記　入　内　容	データ表現	文字数	記入者	必要度
工事件名等	発注年度	工事の発注年度を記入する。	半角数字	4	□	◎
	工事番号	発注者が定める工事番号を記入する。	半角数字	127	□	◎
	路線水系名等	CORINS の「路線・水系名等」に従って記入する。	全角文字 半角英数字	64	■	○
	工事名称	契約書に記載されている正式な工事名称を記入する。	全角文字 半角英数字	127	■	◎
	施工金額	CORINS の「請負金額」に従って記入する。	半角数字	16	■	◎
	CORINS バージョン番号	管理項目の記入で参照している CORINS のマニュアル（コード表）のバージョン(システムのバージョン)を記入する。	半角数字	12	□	○
	工事分野	CORINS の「工事の分野」に従って記入する。	全角文字 半角英数字	16	■	◎
	工事業種	CORINS の「工事の業種」に従って記入する。	全角文字 半角英数字	16	■	◎
	工種	CORINS の「工種、工法・型式」の工種を記入する。（複数記入可）	全角文字 半角英数字	64	□	◎
	工法型式	CORINS の「工種、工法・型式」の工法・型式を記入する。（複数記入可）	全角文字 半角英数字	64	□	◎
	住所コード	代表地点又は、施工場所の開始場所及び終了場所のコードを CORINS コード表より選択し、記入する。（CORINS の「施工場所コード」に対応。複数記入可）	半角数字	5	□	◎
	住所（施工場所）	代表地点又は、施工場所の開始場所及び終了場所（県名以下の住所）をできる限り詳細に記入する。（CORINS の「施工場所」に対応。複数記入可）	全角文字 半角英数字	64	■	◎
	工期開始日	工期の開始日を CCYY-MM-DD 方式(西暦年月日)で記入する。月日が 1 桁の数の場合 ”0” を付加して、必ず 10 桁で記入する。 （CCYY：西暦の年数、MM：月、DD：日）	半角数字 － (HYPHEN-MINES)	10	■	◎
	工期終了日	工期の終了日を CCYY-MM-DD 方式(西暦年月日)で記入する。月日が 1 桁の数の場合 ”0” を付加して、必ず 10 桁で記入する。 （CCYY：西暦の年数、MM：月、DD：日）	半角数字 － (HYPHEN-MINES)	10	■	◎
	工事内容	工事概要及び主工種とその数量を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	◎

工事管理項目（4/4）

分類	項　目　名	記　入　内　容	データ表現	文字数	記入者	必要度
場所情報	測地系	日本測地系（旧測地系）、世界測地系（新測地系）の区分コードを記入する。日本測地系は「00」、世界測地系は「01」を記入する。	半角数字	2	□	○
	起点側測点-n	(自)n＋m n を 4 桁で記入する。	半角数字	4	□	○
	起点側測点-m	(自)n＋m m を 3 桁で記入する。	半角数字	3	□	○
	終点側測点-n	(至)n＋m n を 4 桁で記入する。	半角数字	4	□	○
	終点側測点-m	(至)n＋m m を 3 桁で記入する。	半角数字	3	□	○
	起点側距離標-n	(自)n＋m n を 3 桁で記入する。	半角数字	3	□	○
	起点側距離標-m	(自)n＋m m を 3 桁で記入する。	半角数字	3	□	○
	終点側距離標-n	(至)n＋m n を 3 桁で記入する。	半角数字	3	□	○
	終点側距離標-m	(至)n＋m m を 3 桁で記入する。	半角数字	3	□	○
	西側境界座標経度	対象領域の最西端の外側境界の経度を記入する。 度(3 桁)　分(2 桁)　秒(2 桁) 対象領域が西経の場合は頭文字に -(HYPHEN-MINES)を記入する。該当がない場合は「99999999」とする。	半角数字 - (HYPHEN-MINES)	8	□	○
	東側境界座標経度	対象領域の最東端の外側境界の経度を記入する。 度(3 桁)　分(2 桁)　秒(2 桁) 対象領域が西経の場合は頭文字に -(HYPHEN-MINES)を記入する。該当がない場合は「99999999」とする。	半角数字 - (HYPHEN-MINES)	8	□	○
	北側境界座標緯度	対象領域の最北端の外側境界の緯度を記入する。 度(3 桁)　分(2 桁)　秒(2 桁) 対象領域が南緯の場合は頭文字に -(HYPHEN-MINES)を記入する。該当がない場合は「99999999」とする。	半角数字 - (HYPHEN-MINES)	8	□	○
	南側境界座標緯度	対象領域の最南端の外側境界の緯度を記入する。 度(3 桁)　分(2 桁)　秒(2 桁) 対象領域が南緯の場合は頭文字に -(HYPHEN-MINES)を記入する。該当がない場合は「99999999」とする。	半角数字 - (HYPHEN-MINES)	8	□	○
施設情報	施設名称	施設名称を記入する。(複数記入可)	全角文字 半角英数字	64	□	◎
	施設コード	施設コードを記入する。(複数記入可)	半角英数字	17	□	◎
発注者情報	発注者-大分類	発注者の官庁名、団体名などを記入する。 (CORINS の「発注機関名・中分類」に対応)	全角文字 半角英数字	16	■	◎
	発注者-中分類	発注者の局名、支社名などを記入する。 (CORINS の「発注機関名・小分類」に対応)	全角文字 半角英数字	32	■	◎
	発注者-小分類	事務所名などを記入する。(CORINS の「発注機関名・細分類」に対応)	全角文字 半角英数字	16	■	◎
	発注者コード	発注者コードを CORINS コード表から選択して記入する。	半角数字	8	■	◎
請負者情報	請負者名	請負者の正式名称を記入する。(CORINS の「請負会社名」に対応)	全角文字 半角英数字	127	■	◎
	請負者コード	発注者が定める請負者コードを記入する。	半角数字	32	□	○
予備		その他予備項目があれば記入する。(複数記入可)	全角文字 半角英数字	127	□	△
ソフトメーカ用 TAG		ソフトウェアメーカが管理のために使用する。 (複数記入可)	全角文字 半角英数字	64	▲	△

全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字 2 文字で全角文字 1 文字に相当する。
【記入者】■：CORINS から出力される CFD ファイル(CORINS 提出用ディスクのファイルフォーマット)から取り込むことが可能な項目。
□：電子成果品作成者が記入する項目。
▲：電子成果品作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。
【必要度】◎：必須記入。
○：条件付き必須記入。（データが分かる場合は必ず記入する）
△：任意記入。
※複数記入可能な項目は、必要な回数繰り返す。

【解説】

(1) 基礎事項

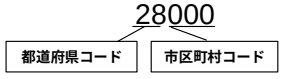
- 工事管理項目は、成果品の電子データファイルを検索、参照、再利用するなど活用していくための属性項目である。
- 工事管理項目のデータ表現の定義は、「8-2使用文字」に従う。
- 付属資料 4 に管理ファイルの DTD、付属資料 5 に管理ファイルの XML 記入例を示す。
- CORINS(COnstruction Records Information Service：コリンズ)は、「工事実績と技術者のデータベース」であり、公共工事の一般競争入札方式等の入札・契約手続きを支援することを目的としている。

(2) 場所に関わる情報の記入 （詳細は付属資料 7 参照）

1) 「住所コード」（必須記入項目）

住所コードは工事対象地域が位置する都道府県または市区町村を表し、CORINS のコード表※1 を参考に記入する。工事対象地域が複数の市区町村にまたがる場合は、該当する市区町村コードを記入する（複数記入可能）。工事対象地域の境界が判定し難い場合は、わかる範囲で記入する。特定の地域に該当しない工事については、「99999」（対象地域なし）を記入する。

住所コードを都道府県レベルで表す場合は、全 5 桁の住所コードのうち市区町村コード部（下 3 桁）を「000」として記入する。

（例） 兵庫県全域を表す住所コード： 

※1）CORINS の施工場所コード表を指す。JIS X0402（市区町村コード：3 ケタ）に準拠し、JIS X0401（都道府県コード：2 ケタ）を組み合わせ、5 ケタ記入としている。ただし、「海外」を示すコードは異なるコード体系が採用されているため注意すること（CORINS では「50」（固定）と JIS X0304（国名コード）の「3 数字コード」を組み合わせによる 5 桁のコード）。

2)　「住所」（必須記入項目）

住所は設計図書等に明示されている履行場所の住所、地名（○○事務所管内、○○川流域など）を含め、該当地域の住所を記入する（複数記入可能）。文字は全角文字・半角英数字を標準とし、全角数字は用いない。また、原則として住所に俗称は用いない。

3)　場所情報

場所情報については、特定の場所・地域によらない工事を除き「境界座標」を必ず記入する。水系・路線により場所が示される工事おいては「測点」または「距離標」のいずれかを記入することができる。

(A)　測点（条件付き必須記入項目）

工事対象となる起点側測点及び終点側測点を測点番号（n）及び測点からの距離（m）の組み合わせで記入する（複数記入可能）。

(B)　距離標（条件付き必須記入項目）

工事対象となる起点側距離標及び終点側距離標について、起点側からの距離「○○○km」「△△△m」を各々「距離標-n」及び「距離標-m」として記入する（複数記入可能）。

（C） 境界座標（条件付き必須記入項目）

「境界座標」は世界測地系に準拠する。その範囲は対象範囲を囲む矩形の領域を示し、西側及び東側の経度と北側及び南側の緯度を各々度（3 桁）分（2 桁）秒（2 桁）で表される 7 桁の数値を記入する。特定の地域に該当しない工事については、「99999999」（対象地域なし）を各項目に記入する。「境界座標」は「対象領域の外側」を記入する。なお、対象領域が南緯及び西経の場合は頭文字に「－」(HYPHEN-MINES)を記入する。

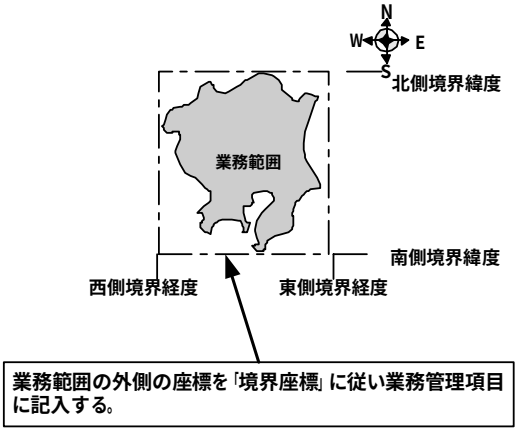


図 4-1　境界座標が示す範囲

<境界座標の取得精度について>

成果品の「工事管理ファイル」の管理項目に記入する境界座標の精度は、工事範囲にもよるが百 m 程度を目安とする（ちなみに、経緯度の 1 秒は地上距離で約 30m に相当する）。なお、工事範囲が大きくなれば一般に精度も粗くなるが、可能な範囲の精度で取得することが望ましい。

4-2 打合せ簿管理項目

電子成果品に格納する打合せ簿管理ファイル（MEET.XML）に記入する管理項目は、下表に示す通りである。

打合せ管理項目

分類	項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
打合せ簿情報※	シリアル番号		打合せ簿の通し番号を記入する。	半角数字	15	□	◎
	打合せ簿種類		打合せ簿の種類を記入する。(「指示」「承諾」「協議」「提出」「提示」「報告」「通知」)	全角文字 半角英数字	16	□	◎
	打合せ簿名称		打合せ簿の標題を記入する。	全角文字 半角英数字	40	□	◎
	管理区分		「施工管理」「安全管理」「出来形管理」「品質管理」「出来高管理」「原価管理」「工程管理」「写真管理」を記入する。	全角文字 半角英数字	16	□	○
	打合せ簿番号		打合せ簿に記載している番号を記入する。(提出日順に番号を記入する)	半角英数字	15	□	○
	作成者		発行元と作成者を記入する。	全角文字 半角英数字	40	□	◎
	提出先		打合せ簿の提出先（発注者、請負者）を記入する。	全角文字 半角英数字	40	□	◎
	発行日付		発行した日付を記入する。CCYY-MM-DD方式(西暦年月日)で記入する。(CCYY：西暦の年数、MM：月、DD：日)	半角数字 - (HYPHEN-MINES)	10	□	◎
	受理日付		受理した日付を記入する。CCYY-MM-DD方式(西暦年月日)で記入する。(CCYY：西暦の年数、MM：月、DD：日)	半角数字 - (HYPHEN-MINES)	10	□	◎
	完了日付		発注者又は請負者が処理･回答した日付を記入する。CCYY-MM-DD方式(西暦年月日)で記入する。(CCYY：西暦の年数、MM：月、DD：日)	半角数字 - (HYPHEN-MINES)	10	□	○
	オリジナルファイル情報※	オリジナルファイル名	打合せ簿のオリジナルファイル名を記入する。(拡張子を含む)	半角英数 大文字	12	□	◎
		オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報	オリジナルファイルの作成ソフトとバージョン情報を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	◎
		オリジナルファイル内容	オリジナルファイルの内容を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	◎
	その他	請負者説明文	請負者側で打合せ簿に付けるコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△
		発注者説明文	発注者側で打合せ簿に付けるコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△
		予備	その他予備項目を記入する。 （複数記入可）	全角文字 半角英数字	127	□	△
ソフトメーカ用TAG			ソフトウェアメーカが管理のために使用する。(複数記入可)	全角文字 半角英数字	64	▲	△

全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字 2 文字で全角文字 1 文字に相当する。

【記入者】□：電子成果品作成者が記入する項目。
▲：電子成果品作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。
【必要度】◎：必須記入。
○：条件付き必須記入。（データが分かる場合は必ず記入する）
△：任意記入。
※複数ある場合にはこの項を必要な回数繰り返す。

【解説】

- 打合せ簿管理項目は、成果品の電子データファイルを検索、参照、再利用するなど活用していくための属性項目である。
- 打合せ簿管理項目のデータ表現の定義は、「8-2使用文字」に従う。
- 付属資料 4 に管理ファイルの DTD、付属資料 5 に管理ファイルの XML 記入例を示す。
- 「管理区分」の項目には、工事管理が効率よくできる区分を記入する。原則として 8 項目を記入内容としてあげているが、任意に付与することができる。
- 打合せ簿管理項目のオリジナルファイル情報は、1 つの打合せ簿に使用されたオリジナルファイルを繰返し登録する。

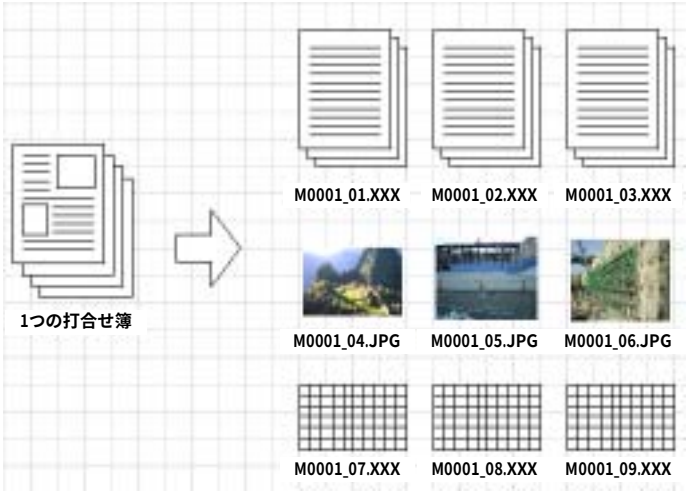


図 4-2　オリジナルファイル情報の登録

- 文書中に組み込んだ図、表、写真のオリジナルファイルは、電子成果品への格納は不要である。実体ファイルの形式は一般的なものが望ましく、一般的では無い場合には監督職員と協議するものとする。
- 「品質管理資料」「出来形管理資料」は「打合せ簿情報」の「打合せ簿種類」に「提出」と記入し、「管理区分」に「品質管理」または「出来形管理」を記入する。

4-3 施工計画書管理項目

電子成果品に格納する施工計画書管理ファイル（PLAN.XML）に記入する管理項目は、下表に示す通りである。

施工計画書管理項目

分類	項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
施工計画書情報※	シリアル番号		施工計画書の通し番号を記入する。	半角数字	15	□	◎
	施工計画書名称		施工計画書の標題を記入する。	全角文字 半角英数字	40	□	◎
	オリジナルファイル情報※	オリジナルファイル名	施工計画書のオリジナルファイル名を記入する。(拡張子を含む)	半角英数 大文字	12	□	◎
		オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報	オリジナルファイルの作成ソフトとバージョン情報を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	◎
		オリジナルファイル内容	オリジナルファイルの内容を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	◎
	その他	請負者説明文	請負者側で図書に付けるコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△
		発注者説明文	発注者側で図書に付けるコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△
		予備	その他予備項目を記入する。 （複数記入可）	全角文字 半角英数字	127	□	△
ソフトメーカ用TAG			ソフトウェアメーカが管理のために使用する。(複数記入可)	全角文字 半角英数字	64	▲	△

全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字 2 文字で全角文字 1 文字に相当する。

【記入者】□：電子成果品作成者が記入する項目。
▲：電子成果品作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。
【必要度】◎：必須記入。
○：条件付き必須記入。（データが分かる場合は必ず入力する）
△：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。
※複数ある場合にはこの項を必要な回数繰り返す。

【解説】

- 施工計画書管理項目は、成果品の電子データファイルを検索、参照、再利用するなど活用していくための属性項目である。
- 施工計画書管理項目のデータ表現の定義は、「8-2使用文字」に従う。
- 付属資料 4 に管理ファイルの DTD、付属資料 5 に管理ファイルの XML 記入例を示す。
- 文書中に組み込む図、表、写真のオリジナルファイルは、電子媒体への格納は不要である。実体ファイルの形式は一般的なものが望ましく、一般的では無い場合には監督職員と協議するものとする。

4-4 実施仕様書管理項目

電子成果品（完成図書フォルダ及び施工図フォルダ）に格納する実施仕様書管理ファイル（BS.XML 及び DS.XML）に記入する管理項目は、下表に示す通りである。

実施仕様書管理項目

分類	項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
実施仕様書情報 ※1)	資料名		実施仕様書ファイルの標題を記入する。	全角文字 半角英数字	40	□	◎
	オリジナルファイル情報	オリジナルファイル名	実施仕様書のオリジナルファイル名を記入する。(拡張子を含む)	半角英数 大文字	12	□	◎
		オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報	実施仕様書オリジナルファイルの作成ソフトとバージョン情報を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	◎
		オリジナルファイル内容	資料名では表現しきれない特記事項がある場合、オリジナルファイルの詳細内容を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	○
	※2)	施設コード※3)	施設コードを記入する。コード体系は付属資料 3 による。	半角英数字	17	□	◎
	その他	請負者説明文	請負者側で付けるコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△
		発注者説明文	発注者側で付けるコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△
		予備	その他の予備項目を記入する。 （複数記入可）	全角文字 半角英数字	127	□	△
ソフトメーカ用 TAG			ソフトウェアメーカが管理のために使用する。(複数記入可)	全角文字 半角英数字	64	▲	△

全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字 2 文字で全角文字 1 文字に相当する。

※1) 実施仕様書情報以下は、実施仕様書情報の数分を複数繰り返し登録する。

※2) ファイル情報は、ファイル情報の数分を複数繰り返し登録する。

※3) 施設コードは、施設コードの数分を複数繰り返し登録する。

【記入者】□：電子媒体作成者が記入する項目。

▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。

【必要度】◎：必須記入。

○：条件付き必須記入。（データが分かる場合は必ず記入する。）

△：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。

【解説】

- 実施仕様書管理項目は、成果品の電子データファイルを検索、参照、再利用するなど活用していくための属性項目である。
- 実施仕様書管理項目のデータ表現の定義は、「8-2　使用文字」に従うものとする。
- 付属資料 4 に管理ファイルの DTD、付属資料 5 に管理ファイルの XML 記入例を示す。

4-5 計算書管理項目

電子成果品（完成図書フォルダ及び施工図フォルダ）に格納する計算書管理ファイル（BC.XML 及び DC.XML）に記入する管理項目は、下表に示す通りである。

計算書管理項目

分類	項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
計算書情報 ※1)	資料名		計算書・検討書・数量表ファイルの標題を記入する。	全角文字 半角英数字	40	□	◎
	オリジナルファイル情報 ※2)	オリジナルファイル名	計算書・検討書・数量表のオリジナルファイル名を記入する。（拡張子を含む）	半角英数 大文字	12	□	◎
		オリジナルファイル作成ソフト バージョン情報	計算書・検討書・数量表オリジナルファイルの作成ソフトとバージョン情報を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	◎
		オリジナルファイル内容	資料名では表現しきれない特記事項がある場合、オリジナルファイルの詳細内容を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	○
		施設コード※3)	施設コードを記入する。コード体系は付属資料 3 による。	半角英数字	17	□	◎
	その他	請負者説明文	請負者側で付けるコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△
		発注者説明文	発注者側で付けるコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△
		予備	その他の予備項目を記入する。 （複数記入可）	全角文字 半角英数字	127	□	△
ソフトメーカ用 TAG			ソフトウェアメーカが管理のために使用する。(複数記入可)	全角文字 半角英数字	64	▲	△

全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字 2 文字で全角文字 1 文字に相当する。

※1) 計算書情報以下は、計算書情報の数分を複数繰り返し登録する。

※2) ファイル情報は、ファイル情報の数分を複数繰り返し登録する。

※3) 施設コードは、施設コードの数分を複数繰り返し登録する。

【記入者】□：電子媒体作成者が記入する項目。

▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。

【必要度】◎：必須記入。

○：条件付き必須記入。（データが分かる場合は必ず記入する。）

△：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。

【解説】

- 計算書管理項目は、成果品の電子データファイルを検索、参照、再利用するなど活用していくための属性項目である。
- 計算書管理項目のデータ表現の定義は、「8-2　使用文字」に従うものとする。
- 付属資料 4 に管理ファイルの DTD、付属資料 5 に管理ファイルの XML 記入例を示す。

4-6 施工図面管理項目

電子成果品（完成図書フォルダ）に格納する施工図面管理ファイル（BI.XML）に記入する管理項目は、下表に示す通りである。

施工図面管理項目

分類	項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
施工図面情報 ※1)	資料名		施工図面ファイルの標題を記入する。	全角文字 半角英数字	40	□	◎
	オリジナルファイル情報 ※2)	オリジナルファイル名	施工図面のオリジナルファイル名を記入する。(拡張子を含む)	半角英数 大文字	12	□	◎
		オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報	施工図面オリジナルファイルの作成ソフトとバージョン情報を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	◎
		オリジナルファイル内容	資料名では表現しきれない特記事項がある場合、オリジナルファイルの詳細内容を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	○
		施設コード※3)	施設コードを記入する。コード体系は付属資料3による。	半角英数字	17	□	◎
	その他	請負者説明文	請負者側で付けるコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△
		発注者説明文	発注者側で付けるコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△
		予備	その他の予備項目を記入する。 （複数記入可）	全角文字 半角英数字	127	□	△
ソフトメーカ用TAG			ソフトウェアメーカが管理のために使用する。(複数記入可)	全角文字 半角英数字	64	▲	△

全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字2文字で全角文字1文字に相当する。

※1) 施工図面情報以下は、施工図面情報の数分を複数繰り返し登録する。

※2) ファイル情報は、ファイル情報の数分を複数繰り返し登録する。

※3) 施設コードは、施設コードの数分を複数繰り返し登録する。

【記入者】□：電子媒体作成者が記入する項目。

▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。

【必要度】◎：必須記入。

○：条件付き必須記入。(データが分かる場合は必ず記入する。)

△：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する

【解説】

- 施工図面管理項目は、成果品の電子データファイルを検索、参照、再利用するなど活用していくための属性項目である。
- 施工図面管理項目のデータ表現の定義は、「8-2　使用文字」に従うものとする。
- 付属資料4に管理ファイルのDTD、付属資料5に管理ファイルのXML記入例を示す。

4-7 機器図管理項目

電子成果品（完成図書及び施工図フォルダ）に格納する機器図管理ファイル（BD.XML 及び DD.XML）に記入する管理項目は、下表に示す通りである。

機器図管理項目

分類	項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
機器図情報 ※1)	資料名		機器図ファイルの標題を記入する。	全角文字 半角英数字	40	□	◎
	オリジナルファイル情報 ※2)	オリジナルファイル名	機器図オリジナルファイル名を記入する。(拡張子を含む)	半角英数 大文字	12	□	◎
		オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報	機器図オリジナルファイルの作成ソフトとバージョン情報を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	◎
		オリジナルファイル内容	資料名では表現しきれない特記事項がある場合、オリジナルファイルの詳細内容を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	○
		施設コード※3)	施設コードを記入する。コード体系は付属資料 3 による。	半角英数字	17	□	◎
		機器コード※3)	機器コードを記入する。コード体系は付属資料 3 による。	半角英数字	14	□	◎
	その他	請負者説明文	請負者側で付けるコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△
		発注者説明文	発注者側で付けるコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△
		予備	その他の予備項目を記入する。（複数記入可）	全角文字 半角英数字	127	□	△
ソフトメーカ用 TAG			ソフトウェアメーカが管理のために使用する。(複数記入可)	全角文字 半角英数字	64	▲	△

全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字 2 文字で全角文字 1 文字に相当する。

※1)機器図情報以下は、機器図情報の数分を複数繰り返し登録する。

※2)ファイル情報は、ファイル情報の数分を複数繰り返し登録する。

※3)施設コード及び機器コードは、施設コード及び機器コードの数分を複数繰り返し登録する。

【記入者】□：電子媒体作成者が記入する項目。

▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。

【必要度】◎：必須記入。

○：条件付き必須記入。（データが分かる場合は必ず記入する。）

△：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。

【解説】

- 機器図管理項目は、成果品の電子データファイルを検索、参照、再利用するなど活用していくための属性項目である。
- 機器図管理項目のデータ表現の定義は、「8-2　使用文字」に従うものとする。
- 付属資料 4 に管理ファイルの DTD、付属資料 5 に管理ファイルの XML 記入例を示す。

4-8 施工管理記録書管理項目

電子成果品（完成図書及び施工図フォルダ）に格納する施工管理記録書管理ファイル（BE.XML 及び DE.XML）に記入する管理項目は、下表に示す通りである。

施工管理記録書管理項目

分類	項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
施工管理記録書情報 ※1)	資料名		工程管理、出来形管理・品質管理・工場試験・現地試験成績書ファイルの標題を	全角文字 半角英数字	40	□	◎
	オリジナルファイル情報 ※2)	オリジナルファイル名	工程管理、出来形・工場試験・現地試験成績書のオリジナルファイル名を記入する。(拡張子を含む)	半角英数 大文字	12	□	◎
		オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報	工程管理、出来形・工場試験・現地試験成績書オリジナルファイルの作成ソフトとバージョン情報を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	◎
		オリジナルファイル内容	資料名では表現しきれない特記事項がある場合、オリジナルファイルの詳細内容を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	○
		施設コード※3)	施設コードを記入する。コード体系は付属資料 3 による。	半角英数字	17	□	◎
		機器コード※3)	機器コードを記入する。コード体系は付属資料 3 による。	半角英数字	14	□	◎
	その他	請負者説明文	請負者側で付けるコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△
		発注者説明文	発注者側で付けるコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△
		予備	その他の予備項目を記入する。 （複数記入可）	全角文字 半角英数字	127	□	△
ソフトメーカ用 TAG			ソフトウェアメーカが管理のために使用する。(複数記入可)	全角文字 半角英数字	64	▲	△

全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字 2 文字で全角文字 1 文字に相当する。

※1) 施工管理記録書情報以下は、施工管理記録書情報の数分を複数繰り返し登録する。

※2) ファイル情報は、ファイル情報の数分を複数繰り返し登録する。

※3) 施設コード及び機器コードは、施設コード及び機器コードの数分を複数繰り返し登録する。

【記入者】□：電子媒体作成者が記入する項目。

▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。

【必要度】◎：必須記入。

○：条件付き必須記入。（データが分かる場合は必ず記入する。）

△：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。

【解説】

- 施工管理記録書管理項目は、成果品の電子データファイルを検索、参照、再利用するなど活用していくための属性項目である。
- 施工管理記録書管理項目のデータ表現の定義は、「8-2　使用文字」に従うものとする。
- 付属資料 4 に管理ファイルの DTD、付属資料 5 に管理ファイルの XML 記入例を示す。

4-9 取扱説明書管理項目

電子成果品（完成図書フォルダ及び施工図フォルダ）に格納する取扱説明書管理ファイル（BM.XML 及び DM.XML）に記入する管理項目は、下表に示す通りである。

取扱説明書管理項目

分類	項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
取扱説明書情報 ※1)	資料名		取扱説明書、サービス体制ファイルの標題を記入する。	全角文字 半角英数字	40	□	◎
	オリジナルファイル情報 ※2)	オリジナルファイル名	取扱説明書、サービス体制のオリジナルファイル名を記入する。（拡張子を含む）	半角英数 大文字	12	□	◎
		オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報	取扱説明書、サービス体制オリジナルファイルの作成ソフトとバージョン情報を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	◎
		オリジナルファイル内容	資料名では表現しきれない特記事項がある場合、オリジナルファイルの詳細内容を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	○
		施設コード※3)	施設コードを記入する。コード体系は付属資料 3 による。	半角英数字	17	□	◎
		機器コード※3)	機器コードを記入する。コード体系は付属資料 3 による。	半角英数字	14	□	◎
	その他	請負者説明文	請負者側で付けるコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△
		発注者説明文	発注者側で付けるコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△
		予備	その他の予備項目を記入する。 （複数記入可）	全角文字 半角英数字	127	□	△
ソフトメーカ用 TAG			ソフトウェアメーカが管理のために使用する。(複数記入可)	全角文字 半角英数字	64	▲	△

全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字 2 文字で全角文字 1 文字に相当する。

※1) 取扱説明書情報以下は、取扱説明書情報の数分を複数繰り返し登録する。

※2) ファイル情報は、ファイル情報の数分を複数繰り返し登録す

※3) 施設コード及び機器コードは、施設コード及び機器コードの数分を複数繰り返し登録する。

【記入者】□：電子媒体作成者が記入する項目。

▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。

【必要度】◎：必須記入。

○：条件付き必須記入。（データが分かる場合は必ず記入する。）

△ ：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。

【解説】

- 取扱説明書管理項目は、成果品の電子データファイルを検索、参照、再利用するなど活用していくための属性項目である。
- 取扱説明書管理項目のデータ表現の定義は、「8-2 使用文字」に従うものとする。
- 付属資料 4 に管理ファイルの DTD、付属資料 5 に管理ファイルの XML 記入例を示す。

4-10 台帳管理項目

電子成果品（施工図フォルダ）に格納する台帳管理ファイル（DL.XML）に記入する管理項目は、下表に示す通りである。

台帳管理項目

分類	項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
台帳情報※1)	資料名		台帳ファイルの標題を記入する。	全角文字 半角英数字	40	□	◎
	オリジナルファイル情報※2)	オリジナルファイル名	台帳のオリジナルファイル名を記入する。(拡張子を含む)	半角英数 大文字	12	□	◎
		オリジナルファイル作成ソフト バージョン情報	台帳オリジナルファイルの作成ソフトとバージョン情報を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	◎
		オリジナルファイル内容	資料名では表現しきれない特記事項がある場合、オリジナルファイルの詳細内容を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	○
		施設コード※3)	施設コードを記入する。コード体系は付属資料3による。	半角英数字	17	□	◎
	その他	請負者説明文	請負者側で付けるコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△
		発注者説明文	発注者側で付けるコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△
		予備	その他の予備項目を記入する。 （複数記入可）	全角文字 半角英数字	127	□	△
ソフトメーカ用 TAG			ソフトウェアメーカが管理のために使用する。(複数記入可)	全角文字 半角英数字	64	▲	△

全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字2文字で全角文字1文字に相当する。

※1) 台帳情報以下は、台帳情報の数分を複数繰り返し登録する。

※2) ファイル情報は、ファイル情報の数分を複数繰り返し登録する。

※3) 施設コードは、施設コードの数分を複数繰り返し登録する。

【記入者】□：電子媒体作成者が記入する項目。

▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。

【必要度】◎：必須記入。

○：条件付き必須記入。(データが分かる場合は必ず記入する。)

△：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。

【解説】

- 台帳管理項目は、成果品の電子データファイルを検索、参照、再利用するなど活用していくための属性項目である。
- 台帳管理項目のデータ表現の定義は、「8-2　使用文字」に従うものとする。
- 付属資料 4 に管理ファイルの DTD、付属資料 5 に管理ファイルの XML 記入例を示す。

4-11 施設台帳管理項目

電子成果品（台帳サブフォルダ）に格納する施設台帳ファイル（DLInnn_m.XML）に記入する管理項目は、下表に示す通りである。なお、施設台帳の個別管理項目として、「工種別関連情報（施設関連情報、運転関連情報、：付属資料１を参照)」を作成（記入）する。

施設台帳管理項目

施設台帳情報

分類	項　目　名		記　入　内　容	データ表現	文字数	記入者	必要度
施設台帳情報※1)	施設コード		施設コードを記入する。コード体系は付属資料３による。	半角英数字	17	□	◎
	地整名称		地方整備局の名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	事務所名称		事務所の名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	出張所名称		出張所の名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	施設名		施設名（ダム･堰名、機場名、トンネル名等）を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	◎
	読み		施設名の読み（全角カタカナ）を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	◎
	位置住所		施設の住所を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	連絡先電話番号		施設に電話がある場合電話番号を記入する。	半角英数字	20	□	○
	管理者名		管理者の名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	問合せ先電話番号		管理者への問い合わせ先（電話番号等）を記入する。	半角英数字	64	□	○
	操作委託者		操作委託者の名称、電話番号等を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	○
	用途		施設の用途を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	概要説明		施設の概要を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	○
	建築上屋		建築上屋の構造等を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	受電電圧ー動力		受電電圧（複数ある場合は動力用の電圧）を記入する。単位Ｖ（ボルト）	半角数字	20	□	○
	契約電力		契約電力（動力）を記入する。単位 kW	半角数字	20	□	○
	関連基準等	準拠技術基準	施設及び設備の設計製作において準拠した主たる技術基準を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
		騒音規制	騒音規制値（昼間、朝夕、夜間）を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	工種別情報		工種別情報（※2）を番号にて記入する。	半角数字	4	□	○
	ソフトメーカ用 TAG		ソフトウェアメーカが管理のために使用する。(複数記入可)	全角文字 半角英数字	64	▲	△
工種別関連情報			付属資料１の項目を続けて記入				

全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字 2 文字で全角文字 1 文字に相当する。

※1) 施設台帳情報では、「工種別関連情報（施設関連情報、運転関連情報)」の情報を記入するが、工種により異なるため、付属資料 1 に詳細を示す。

※2）工種別情報は、下表から番号を選択し、記入する。

工種別情報の番号

No.	工種別情報	No.	工種別情報
1	ダム用水門－非常用洪水吐き設備	14	河川用水門－排水樋門設備
2	ダム用水門－水位維持用放流設備	15	河川用水門－逆流防止樋門設備
3	ダム用水門－常用洪水吐き設備	16	河川用水門－用水樋門設備
4	ダム用水門－取水設備	17	河川用水門－防潮水門設備
5	ダム用水門－利水放流設備	18	河川用水門－津波防止水門設備
6	ダム用水門－排砂設備	19	河川用水門－遊水池（調整池）水門設備
7	河川用水門－洪水吐き設備	20	揚排水ポンプ設備
8	河川用水門－流量調節設備	21	トンネル換気設備
9	河川用水門－土砂吐き設備	22	トンネル非常用施設
10	河川用水門－舟通し閘門設備	23	消融雪設備
11	河川用水門－魚道設備	24	道路排水設備
12	河川用水門－分流水門設備	25	共同溝付帯設備
13	河川用水門－逆流防止水門設備	26	遠隔操作監視設備

【記入者】□：電子媒体作成者が記入する項目。
▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。
【必要度】◎：必須記入。
○：条件付き必須記入。（データが分かる場合は必ず記入する。）
△：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。

【解説】

- 施設台帳ファイル管理項目は、成果品の電子データファイルを検索、参照、再利用するなど活用していくための属性項目である。
- 施設台帳ファイル管理項目のデータ表現の定義は、「8-2　使用文字」に従うものとする。
- 付属資料 4 に施設台帳ファイルの DTD、付属資料 5 に施設台帳ファイルの XML 記入例を示す。
- 施設台帳情報は、各工種別関連情報で記入項目が共通するため、工種別関連情報の DTD に個別に埋め込まず、施設台帳情報の共通 DTD(LDI01.DTD)として外部ファイル参照する。
- 工種別関連情報の DTD の名称は、「Innn_01.DTD」(nnn は工種別情報の番号、01 はバージョン番号)とする。

4-12 機器台帳管理項目

電子成果品（台帳サブフォルダ）に格納する機器台帳ファイル（DLAnnn_m.XML）に記入する管理項目は、下表に示す通りである。なお、機器台帳の個別管理項目として、「機器個別情報」（付属資料 2 を参照）を作成（記入）する。

機器台帳管理項目

施設情報

分類	項　目　名	記　入　内　容	データ表現	文字数	記入者	必要度
施設情報	施設コード	施設コードを記入する。コード体系は付属資料 3 による。	半角英数字	17	□	◎
	施設名称	施設の名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	◎

機器台帳情報

分類	項　目　名	記　入　内　容	データ表現	文字数	記入者	必要度
機器台帳情報	機器名	機器の名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	◎
	機器コード	機器コードを記入する。コード体系は付属資料 3 による。	半角英数字	14	□	◎
	施工年月	機器の設置年月を CCYY-MM-DD 方式(西暦年月日)で記入する。(CCYY：西暦の年数、MM：月、DD：日)	半角数字 - (HYPHEN-MINES)	10	▲	◎
	施工内容	設置、改造、修理、更新、撤去の区別を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	◎
	形式	機器の形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	◎
	号機番号	号機を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	用途	機器の用途を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	納入業者名	設備の請負業者名を記入する。	全角文字 半角英数字	64	▲	◎
	製造メーカ名	製造メーカを記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	製造メーカ型式型番	製造メーカの型式・型番を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	製造メーカ製造番号	製造メーカ名の製造番号を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	機器個別種類	機器の個別種類を番号で記入する。※1)	半角数字	4	□	○
	備考※2)	備考(追加情報)を記入する。(複数記入可)	全角文字 半角英数字	64	□	△
ソフトメーカ用 TAG		ソフトウェアメーカが管理のために使用する。(複数記入可)	全角文字 半角英数字	64	▲	△
機器個別情報		付属資料 2 の項目を続けて記入				

全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字 2 文字で全角文字 1 文字に相当する。

※1) 機器個別種類は、下表から番号を選択し、記入する。なお、機器台帳の個別管理項目は機器により異なるため、付属資料 2 に詳細を示す。

機器個別種類

No.	機器個別情報	No.	機器個別情報
1	水門設備_扉体	35	揚排水ポンプ設備_給排水衛生設備
2	水門設備_戸当り	36	揚排水ポンプ設備_電源設備
3	水門設備_固定部	37	揚排水ポンプ設備_除塵設備
4	水門設備_放流管	38	揚排水ポンプ設備_付属設備
5	水門設備_給排気管	39	トンネル換気設備_監視操作制御設備
6	水門設備_整流板-整流管-内張管	40	トンネル換気設備_送-排風機設備
7	水門設備_開閉（昇降）装置ﾜｲﾔﾛｰﾌﾟｳｲﾝﾁ式	41	トンネル換気設備_ジェットファン設備
8	水門設備_開閉（昇降）装置ﾗｯｸ式-ｽﾋﾟﾝﾄﾞﾙ式	42	トンネル換気設備_電源設備
9	水門設備_開閉（昇降）装置油圧式	43	トンネル換気設備_電気集じん設備
10	水門設備_開閉（昇降）装置 SR 合成起伏ゲート用	44	トンネル非常用施設_監視操作制御設備
11	水門設備_開閉装置ゴム引布製起伏堰用	45	トンネル非常用施設_消火設備
12	水門設備_制御設備	46	トンネル非常用施設_ポンプ設備
13	水門設備_電源設備	47	トンネル非常用施設_電源設備
14	付属施設_付属設備	48	トンネル非常用施設_付属設備
15	付属施設_流木止設備	49	消融雪設備_監視操作制御設備
16	付属施設_係船設備	50	消融雪設備_ポンプ設備
17	付属施設_インクライン	51	消融雪設備_冷却水-潤滑水系統設備
18	付属施設_モノレール	52	消融雪設備_電源設備
19	付属施設_エレベータ	53	消融雪設備_除塵設備
20	付属施設_ガントリークレーン	54	消融雪設備_付属設備
21	付属施設_その他施設	55	道路排水設備_監視操作制御設備
22	共通施設_遠隔監視操作制御設備	56	道路排水設備_主ポンプ設備
23	共通施設_電源設備	57	道路排水設備_給排水衛生設備
24	共通施設_除塵設備	58	道路排水設備_電源設備
25	揚排水ポンプ設備_監視操作制御設備	59	道路排水設備_除塵設備
26	揚排水ポンプ設備_主ポンプ設備	60	道路排水設備_付属設備
27	揚排水ポンプ設備_主ポンプ駆動設備主原動機	61	共同溝付帯設備_監視操作制御設備
28	揚排水ポンプ設備_主ポンプ駆動設備動力伝達装置	62	共同溝付帯設備_ポンプ設備
29	揚排水ポンプ設備_燃料系統設備	63	共同溝付帯設備_排風機設備
30	揚排水ポンプ設備_冷却水-潤滑水系統設備	64	共同溝付帯設備_電源設備
31	揚排水ポンプ設備_取水系統設備	65	共同溝付帯設備_除塵設備
32	揚排水ポンプ設備_始動系統設備	66	共同溝付帯設備_付属設備
33	揚排水ポンプ設備_満水系統設備	67	遠隔操作監視設備_監視操作制御設備
34	揚排水ポンプ設備_潤滑油系統設備		

※2) 備考は、特記すべき事項がある場合、メモ形式で記入する。

【記入者】□：電子媒体作成者が記入する項目。
▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。

【必要度】◎：必須記入。
○：条件付き必須記入。（データが分かる場合は必ず記入する。）
△：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。

【解説】

- 機器台帳ファイル管理項目は、成果品の電子データファイルを検索、参照、再利用するなど活用していくための属性項目である。
- 機器台帳ファイル管理項目のデータ表現の定義は、「8-2　使用文字」に従うものとする。
- 付属資料 4 に機器台帳ファイルの DTD、付属資料 5 に機器台帳ファイルの XML 記入例を示す。
- 機器台帳の情報は、各機器個別情報で記入項目が共通するため、機器個別情報の DTD に個別に埋め込まず、機器台帳の共通 DTD(LDA01.DTD)として外部ファイル参照する。
- 機器個別情報の DTD の名称は、「Annn_01.DTD」(nnn は機器個別種類の番号、01 はバージョン番号)とする。

4-13 その他管理項目

電子成果品に格納するその他管理情報ファイル（OTHRS.XML）に記入する管理項目は、下表に示す通りである。

その他資料管理項目

分類	項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
その他資料情報 ※1)	シリアル番号		工事履行報告書又は段階確認書、その他に付けられている通し番号を記入する。	半角英数字	15	□	◎
	資料名		工事履行報告書又は段階確認書、その他の標題を記入する。	全角文字 半角英数字	40	□	◎
	その他資料種類		その他資料の種類を記入する。 （「工事履行報告書」「段階確認書」「その他」）	全角文字 半角英数字	16	□	◎
	保管場所		保管する場所を記入する。	全角文字 半角英数字	40	□	○
	オリジナルファイル情報 ※2)	オリジナルファイル名	その他資料のオリジナルファイル名を記入する。（拡張子を含む）	半角英数 大文字	12	□	◎
		オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報	オリジナルファイルの作成ソフトとバージョン情報を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	◎
		オリジナルファイル内容	資料名では表現しきれない特記事項がある場合、オリジナルファイルの詳細内容を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	○
		施設コード※3)	施設コードを記入する。コード体系は付属資料３による。	半角英数字	17	□	◎
		機器コード※3)	機器コードを記入する。コード体系は付属資料３による。	半角英数字	14	□	○
	その他	請負者説明文	請負者側で付けるコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△
		発注者説明文	発注者側で付けるコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△
		予備	その他の予備項目を記入する。 （複数記入可）	全角文字 半角英数字	127	□	△
ソフトメーカ用 TAG			ソフトウェアメーカが管理のために使用する。(複数記入可)	全角文字 半角英数字	64	▲	△

全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字２文字で全角文字１文字に相当する。

※1) その他資料情報以下は、その他資料情報の数分を複数繰り返し登録する。

※2) ファイル情報は一つの工事履行報告書又は段階確認書に対して管理するファイルを複数繰り返し登録する。

※3) 施設コード及び機器コードは、施設コード及び機器コードの数分を複数繰り返し登録する。

【記入者】□：電子媒体作成者が記入する項目。
▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。
【必要度】◎：必須記入。
○：条件付き必須記入。（データが分かる場合は必ず記入する。）
△：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。

【解説】

- その他資料管理項目は、成果品の電子データファイルを検索、参照、再利用するなど活用していくための属性項目である。
- 文章中に組み込む図、表、写真のファイルは、管理ファイルや電子媒体への登録は不要である。オブジェクトファイルの形式は一般的なものが望ましく、一般的では無い場合には監督職員と協議するものとする。
- その他資料管理項目のデータ表現の定義は、「8-2　使用文字」に従うものとする。
- 付属資料 4 に管理ファイルの DTD、付属資料 5 に管理ファイルの XML 記入例を示す。

5 ファイル形式

成果品のファイル形式は、以下のとおりとする。

- 工事管理ファイル、打合せ簿管理ファイル、施工計画書管理ファイル、その他管理ファイルのファイル形式は XML 形式(XML1.0 に準拠)とする。
- 図面管理ファイルおよび施工図フォルダの施工図面管理ファイルは「CAD 製図基準(案)機械設備工事編」、写真管理ファイルは「デジタル写真管理情報基準(案)」に準じる。
- 打合せ簿オリジナルファイルを作成するソフト及びファイル形式は、監督職員と協議の上決定する。
- 施工計画書オリジナルファイルを作成するソフト及びファイル形式は、監督職員と協議の上決定する。
- 完成図書フォルダの各サブフォルダに格納するファイルのファイル形式は PDF 形式とする。
- 台帳ファイルの施工図／D 台帳フォルダに格納するファイル形式は XML 形式とする。
- 施工図面ファイル（図面ファイル）の施工図／D 施工図面フォルダおよび D 機器図フォルダに格納する図面ファイルのファイル形式は「CAD 製図基準（案）機械設備工事編」に従うものとする。
- 施工図フォルダの各サブフォルダに格納する台帳・施工図面・一部の機器図以外のファイルのファイル形式は PDF 形式とする。
- 写真ファイルのファイル形式は「デジタル写真管理情報基準（案）」に準じる。
- 工事履行報告書・段階確認書及びその他ファイルを作成するソフト及びファイル形式については、監督職員と協議の上決定する。

【解説】

- 本要領「3 フォルダ構成」に示したように、工事管理ファイルおよび各種管理情報ファイルのファイル形式は XML 形式とする。
- 打合せ簿、施工計画書オリジナルファイルとして登録されるポンチ絵等については、必ずしも「CAD 製図基準（案）機械設備工事編」に従う必要はない。
- 施工図フォルダに格納する電子データのファイル形式の詳細は、付属資料 6 に従う。
- 拡張子が 4 文字、ファイル間でリンクや階層を持った資料など、本要領に寄りがたい場合は、ファイルを圧縮して電子媒体に格納する。圧縮ファイル形式は発注者、受注者で協議し決定する。ただし、ファイル容量が大きい等の理由により、圧縮ファイルを利用することはできない。

※XML　eXtensible Markup Language（拡張型構造化記述言語）

SGML の持つ拡張機能に Web で利用できるようにした記述言語(メタ言語)であり、1998 年 2 月に W3C(WWW コンソーシアム)おいて策定された。ユーザが任意でデータ(タグ)の要素・属性や論理構造を定義できる。

※ DTD　Document Type Definitions（文書型定義）

SGML や XML 文書では、ユーザが任意でデータ(タグ)の要素・属性や文書構造を定義したものを DTD(文書型定義)という。文書に含まれるデータの要素名や属性や構造を表現する。

6 ファイルの命名規則

打合せ簿、施工計画書、完成図書関連、施工図関連、その他資料（工事履行報告書、段階確認書）管理ファイル及び各文書ファイルのファイル名は、以下の各項目に従うものとする。

6-1 共通規則

(1) ファイル名は、半角 8 文字以内とする。
(2) 半角英数字で記述する事を原則とする。

6-2 管理ファイル

・打合せ簿管理ファイル

打合せ簿管理ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

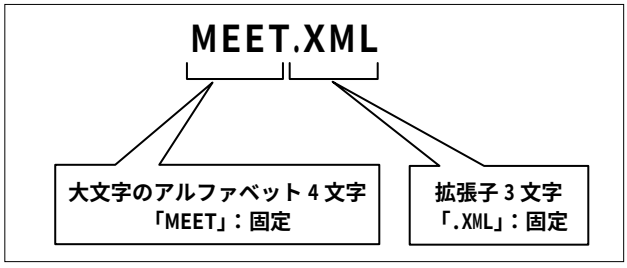


図 6-1　打合せ簿管理ファイルの命名規則

・施工計画書管理ファイル

施工計画書管理ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

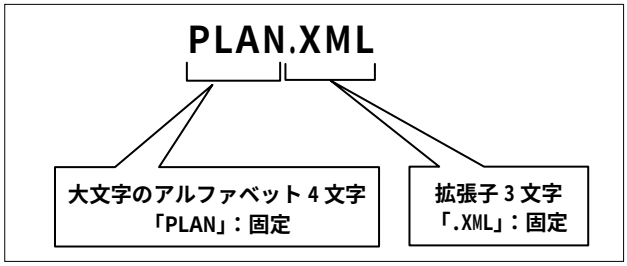


図 6-2　施工計画書管理ファイルの命名規則

・完成図書／B 実施仕様書管理ファイル

完成図書／B 実施仕様書フォルダの B 実施仕様書管理ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

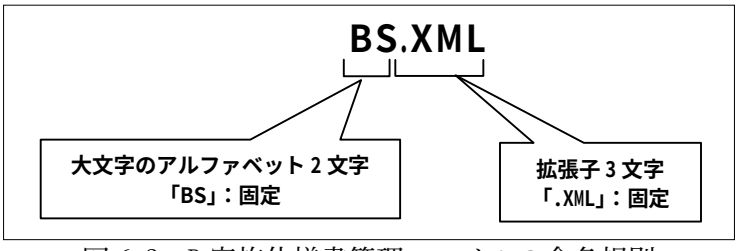


図 6-3　B 実施仕様書管理ファイルの命名規則

・完成図書／B 計算書管理ファイル

完成図書／B 計算書フォルダの B 計算書管理ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

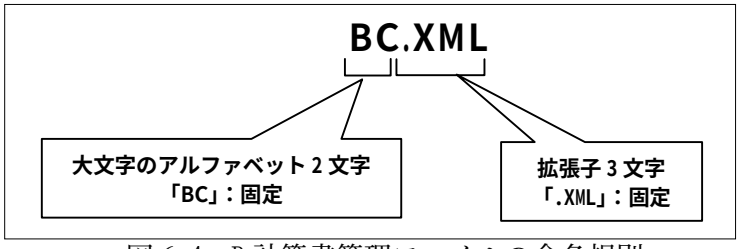


図 6-4　B 計算書管理ファイルの命名規則

・完成図書／B 施工図面管理ファイル

完成図書／B 施工図面フォルダの B 施工図面管理ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

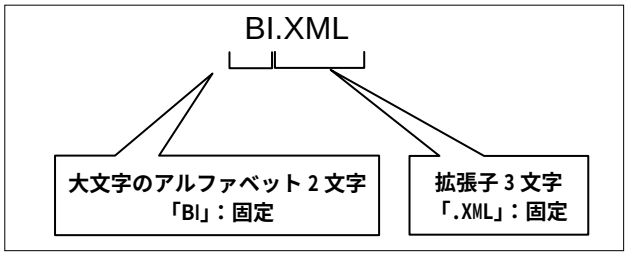


図 6-5　B 施工図面管理ファイルの命名規則

・完成図書／B 機器図管理ファイル

完成図書／B 機器図フォルダの B 機器図管理ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

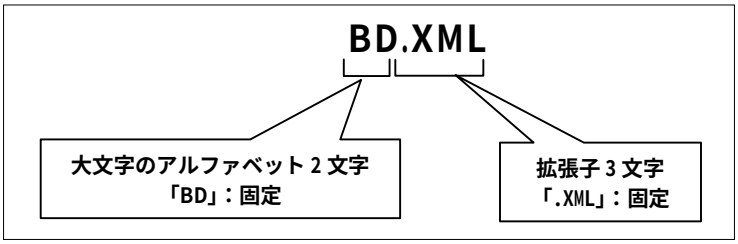


図 6-6　B 機器図管理ファイルの命名規則

・完成図書／B 施工管理記録書管理ファイル

完成図書／B 施工管理記録書フォルダの B 施工管理記録書管理ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

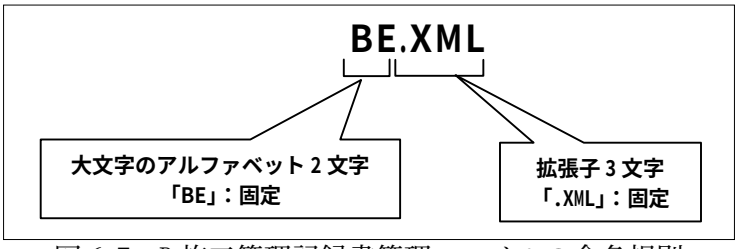


図 6-7　B 施工管理記録書管理ファイルの命名規則

・完成図書／B 取扱説明書管理ファイル

完成図書／B 取扱説明書フォルダの B 取扱説明書管理ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

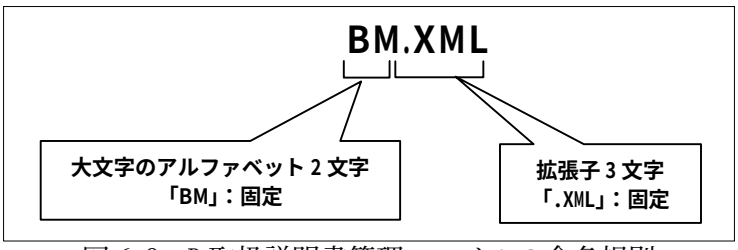


図 6-8　B 取扱説明書管理ファイルの命名規則

・施工図／D 台帳管理ファイル

施工図／D 台帳フォルダの D 台帳管理ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

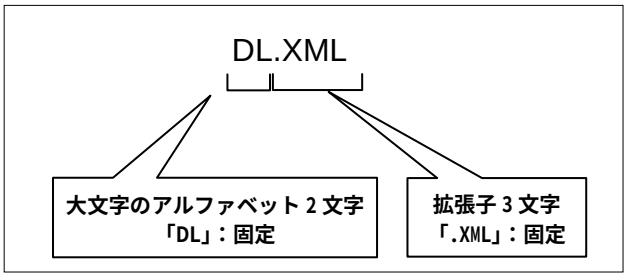


図 6-9　D 台帳管理ファイルの命名規則

・施工図／D 実施仕様書管理ファイル

施工図／D 実施仕様書フォルダの D 実施仕様書管理ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

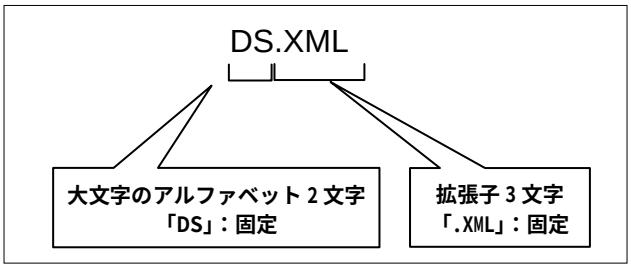


図 6-10　D 実施仕様書管理ファイルの命名規則

・施工図／D 計算書管理ファイル

施工図／D 計算書フォルダの D 計算書管理ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

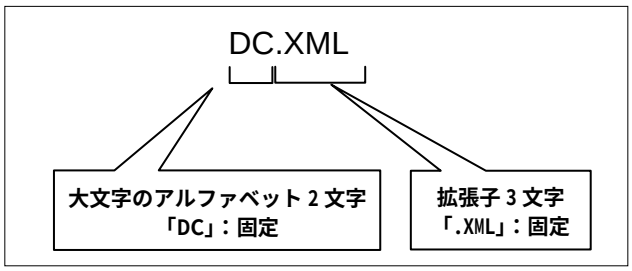


図 6-11　D 計算書管理ファイルの命名規則

・施工図／D 施工図面管理ファイル

施工図／D 施工図面フォルダの D 施工図面管理ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

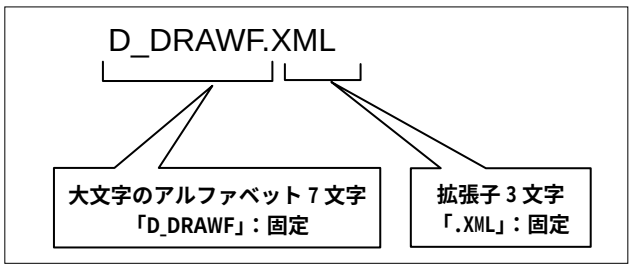


図 6-12　D 施工図面管理ファイルの命名規則

・施工図／D 機器図管理ファイル

施工図／D 機器図フォルダの D 機器図管理ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

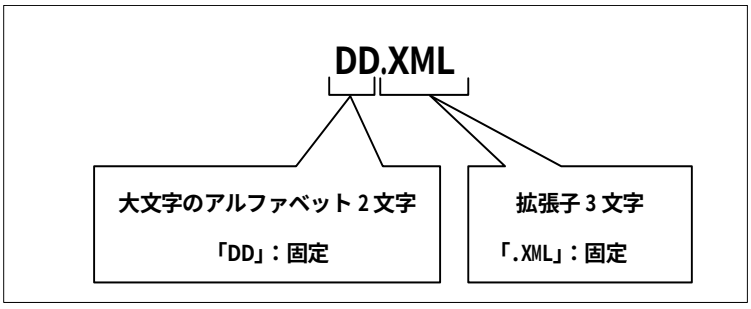


図 6-13　D 機器図管理ファイルの命名規則

・施工図／D 施工管理記録書管理ファイル

施工図／D 施工管理記録書フォルダの D 施工管理記録書管理ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

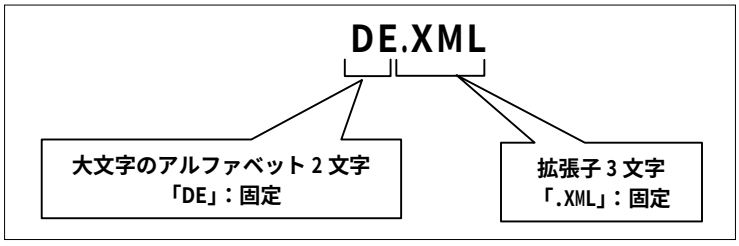


図 6-14　D 施工管理記録書管理ファイルの命名規則

・施工図／D 取扱説明書管理ファイル

施工図／D 取扱説明書フォルダの D 取扱説明書管理ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

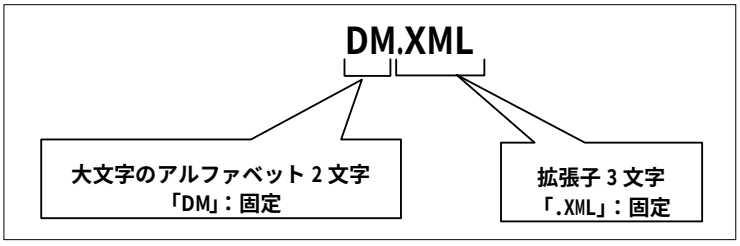


図 6-15　D 取扱説明書管理ファイルの命名規則

・その他資料管理ファイル

その他資料管理ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

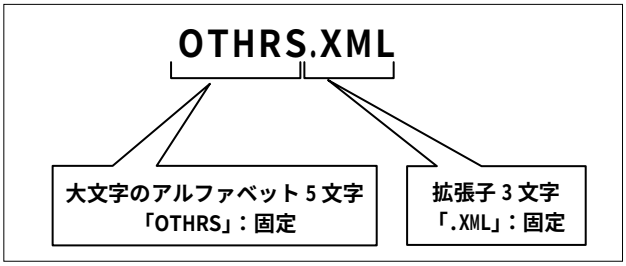


図 6-16　その他管理ファイルの命名規則

6-3 文書ファイル

・発注図面／特記仕様書ファイル

発注図面／特記仕様書フォルダに入れる特記仕様書ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

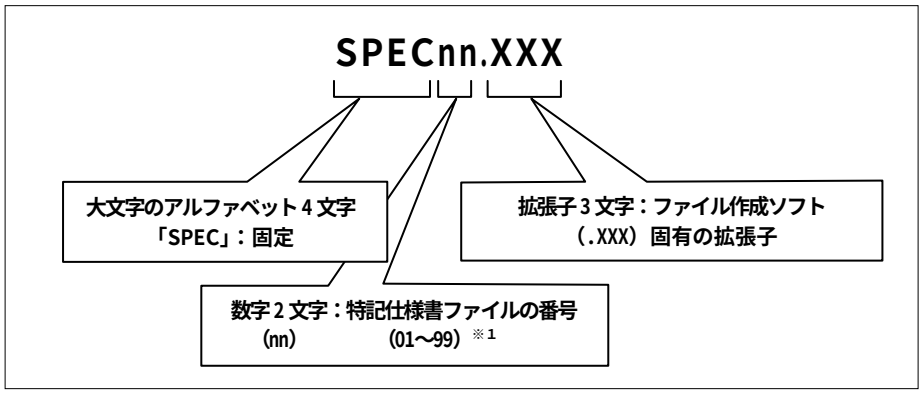


図 6-17 特記仕様書ファイルの命名規則

・打合せ簿／打合せ簿ファイル

打合せ簿／打合せ簿ファイルフォルダに入れる打合せ簿ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

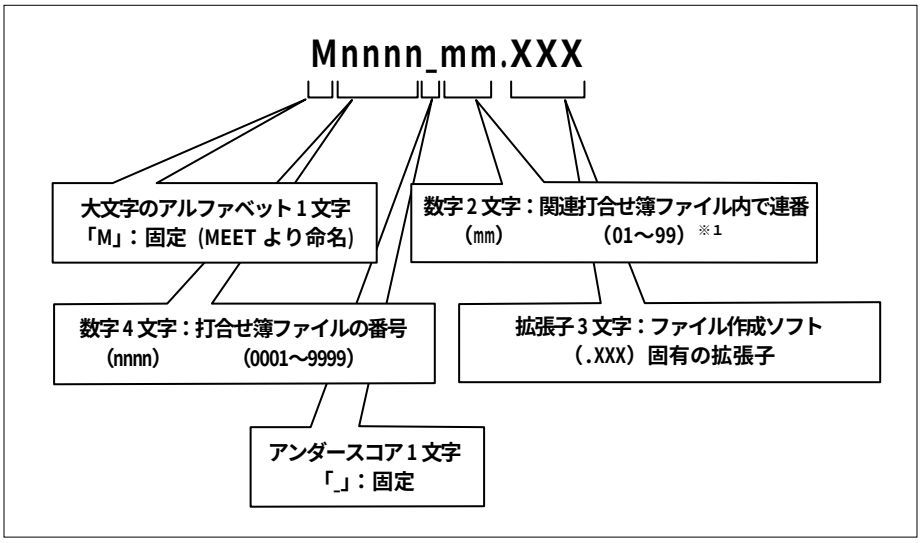


図 6-18　打合せ簿ファイルの命名規則

・施工計画書／施工計画書ファイル

施工計画書／施工計画書ファイルフォルダに入れる施工計画書ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

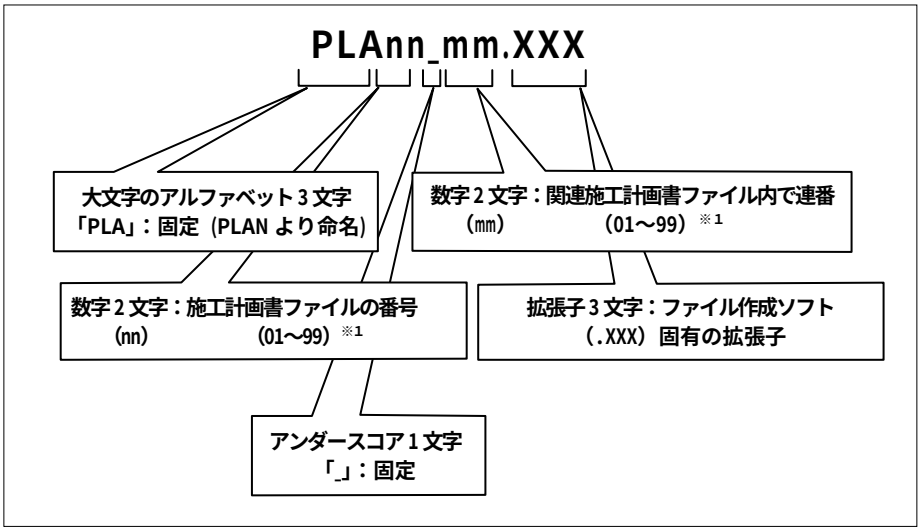


図 6-19　施工計画書ファイルの命名規則

・完成図書／B 実施仕様書ファイル

完成図書／B 実施仕様書フォルダに入れる B 実施仕様書ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

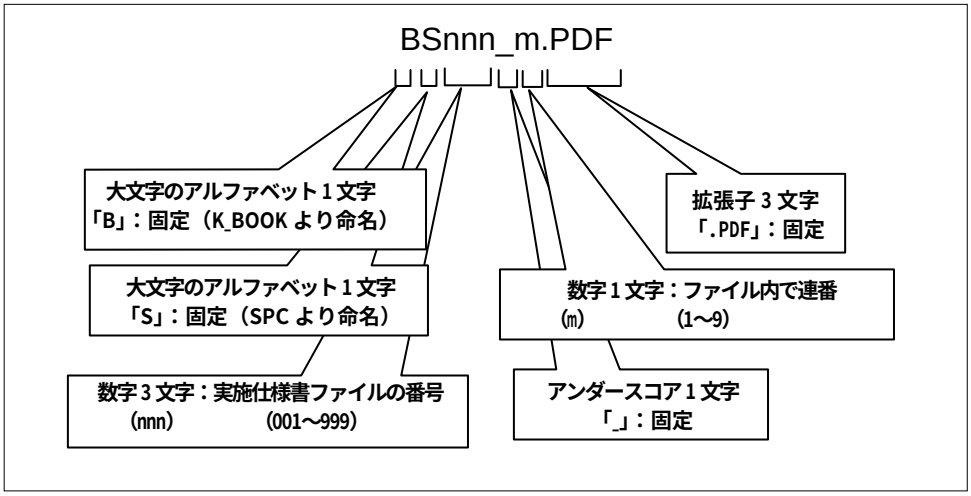


図 6-20　B 実施仕様書ファイルの命名規則

・完成図書／B 計算書・検討書・数量表ファイル

完成図書／B 計算書フォルダに入れる B 計算書・検討書・数量表ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

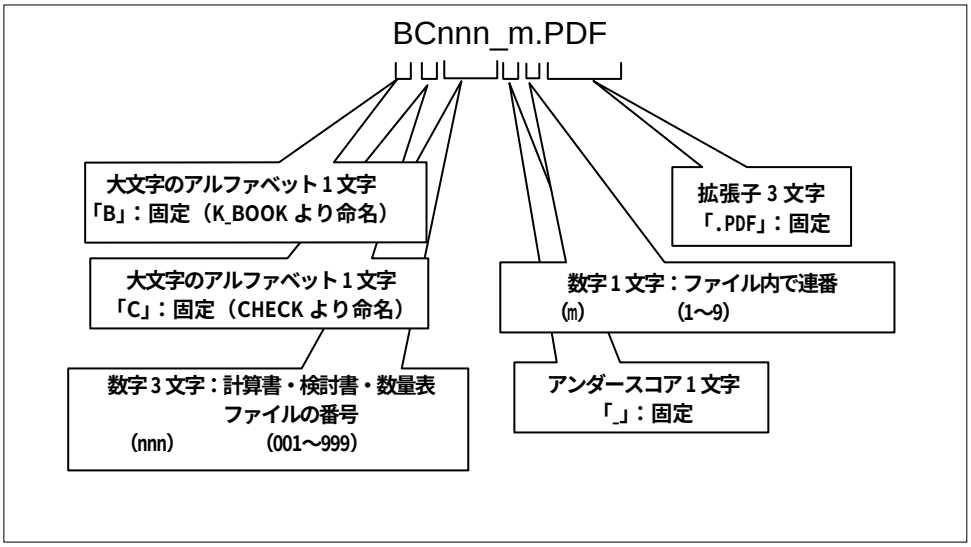


図 6-21　B 計算書・検討書・数量表ファイルの命名規則

・完成図書／B 施工図面ファイル

完成図書／B 施工図面フォルダに入れる B 施工図面ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

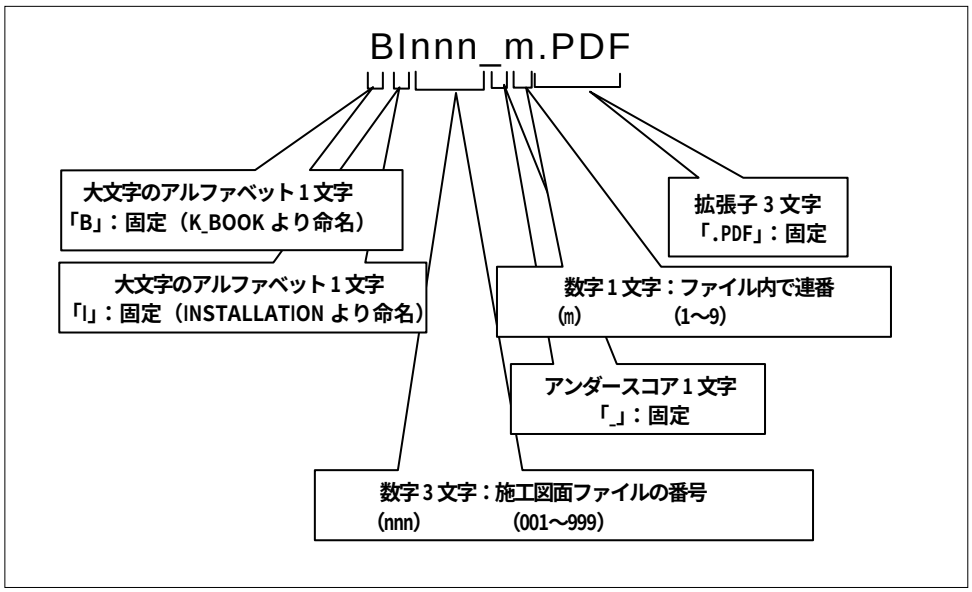


図 6-22　B 施工図面ファイルの命名規則

・完成図書／B 機器図ファイル

完成図書／B 機器図フォルダに入れる B 機器図ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

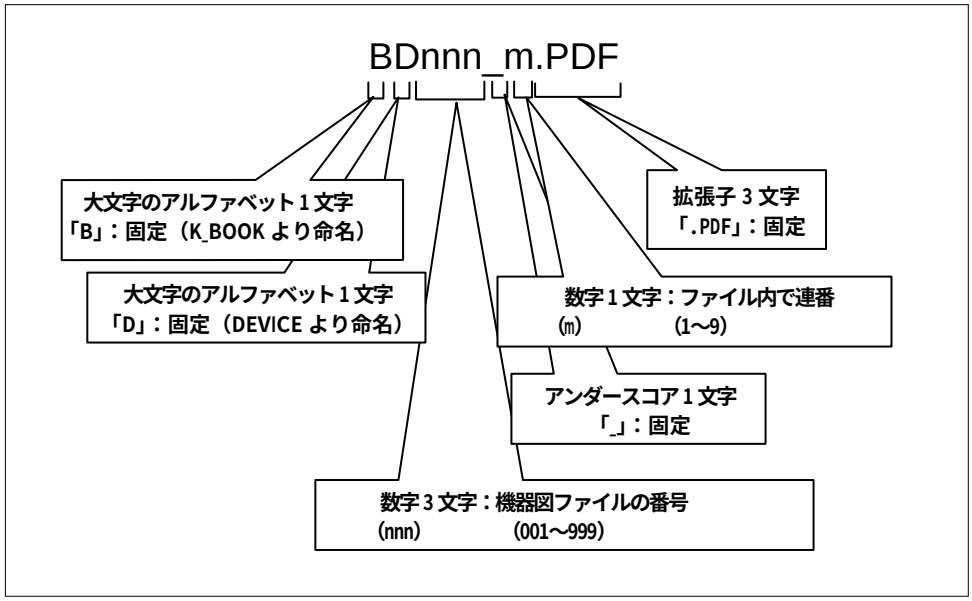


図 6-23　B 機器図ファイルの命名規則

・完成図書／B 施工管理記録書ファイル

完成図書／B 施工管理記録書フォルダに入れる B 施工管理記録書（工程管理・出来形・工場試験・現地試験）ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

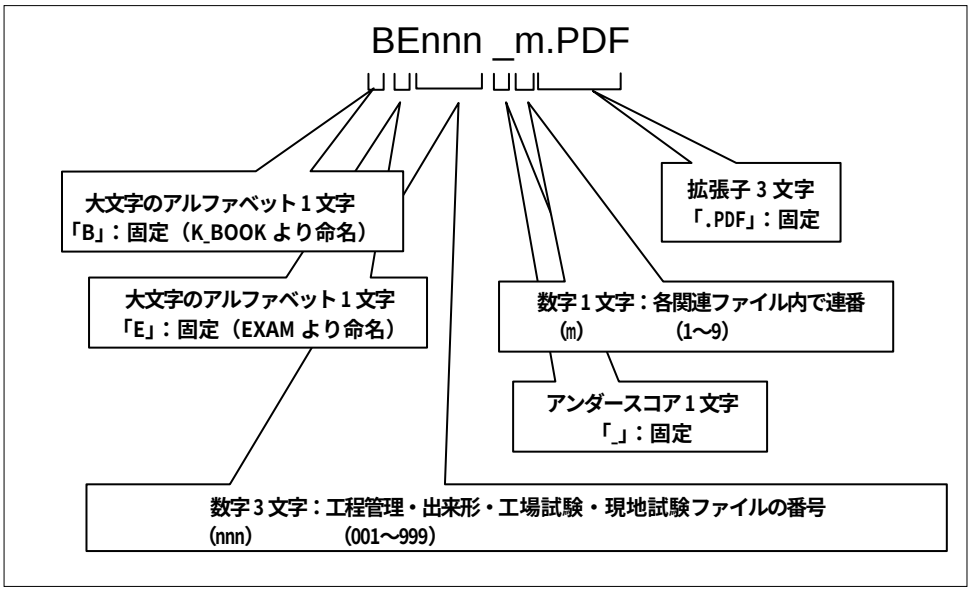


図 6-24　B 施工管理記録ファイルの命名規則

・完成図書／B 取扱説明書ファイル

完成図書／B 取扱説明書フォルダに入れる B 取扱説明書（全体設備取扱説明書、機器取扱説明書、サービス体制等）ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

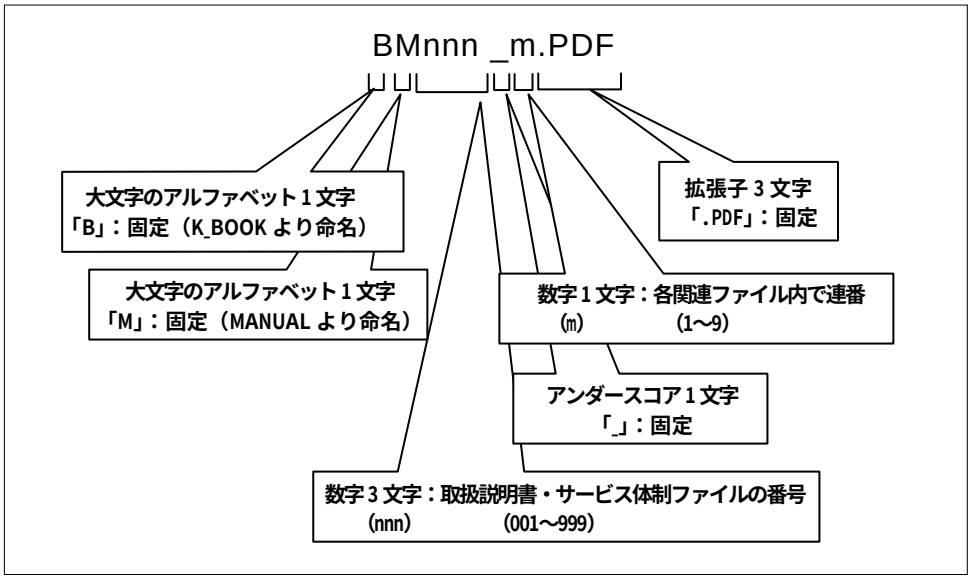


図 6-25　B 取扱説明書ファイルの命名規則

・施工図／D 施設台帳ファイル

施工図／D 台帳フォルダに入れる D 施設台帳ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

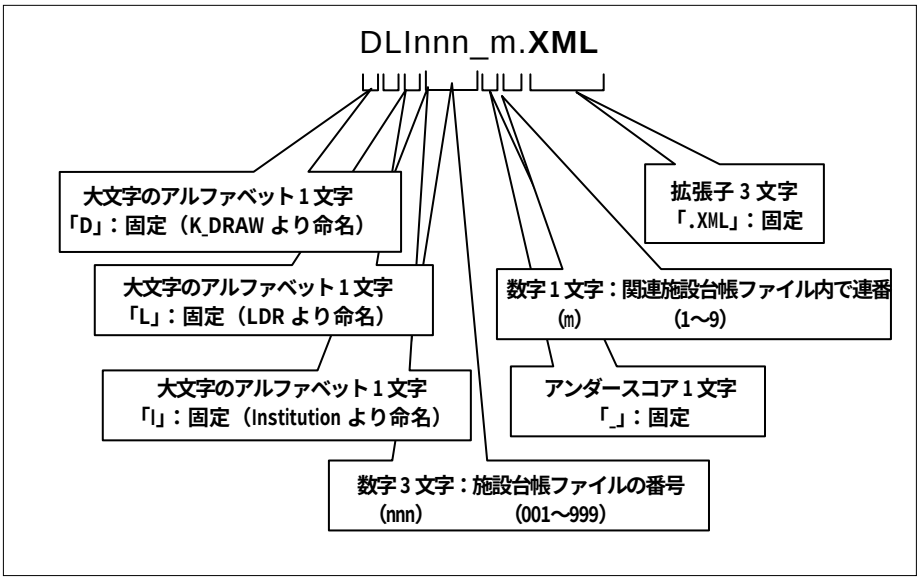


図 6-26　D 施設台帳ファイルの命名規則

・施工図／D 機器台帳ファイル

施工図／D 台帳フォルダに入れる D 機器台帳ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

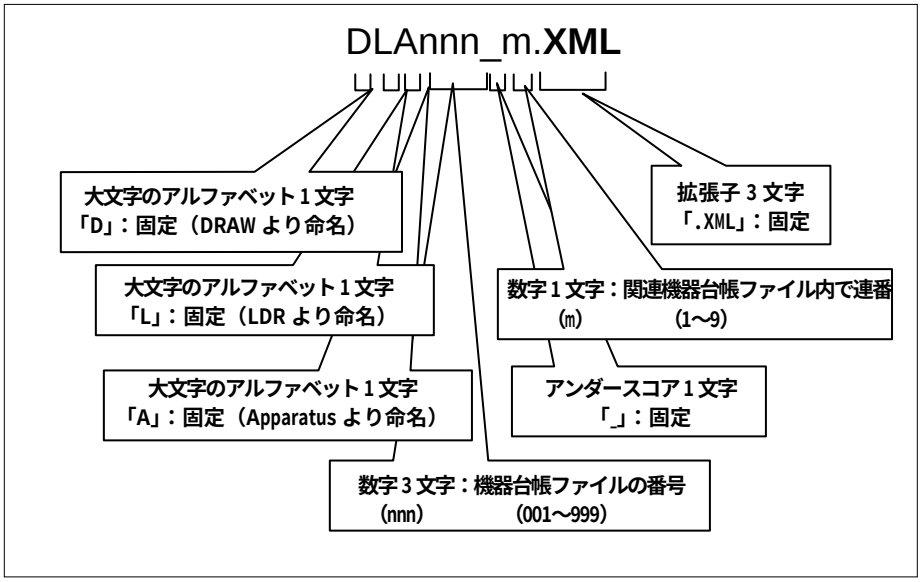


図 6-27　機器台帳ファイルの命名規則

・施工図／D 実施仕様書ファイル

施工図／D 実施仕様書フォルダに入れる D 実施仕様書ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

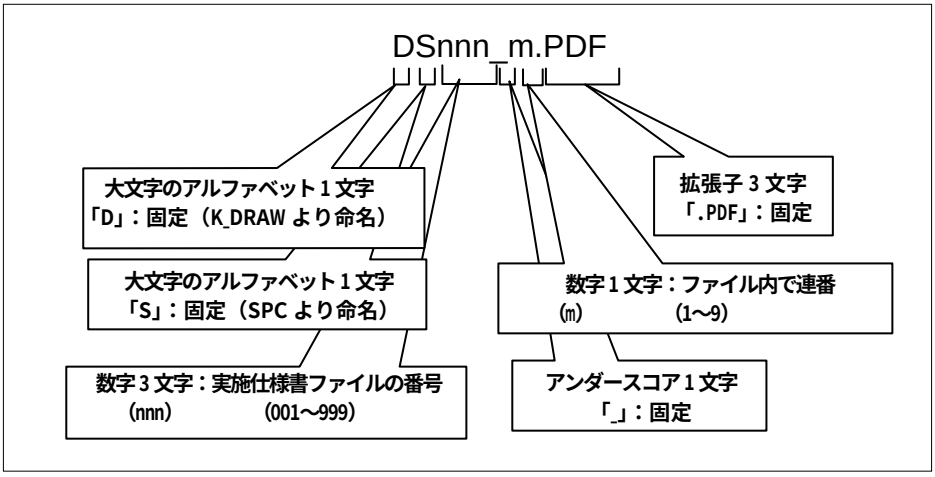


図 6-28　D 実施仕様書ファイルの命名規則

・施工図／D 計算書・検討書・数量表ファイル

施工図／D 計算書フォルダに入れる D 計算書・検討書・数量表ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

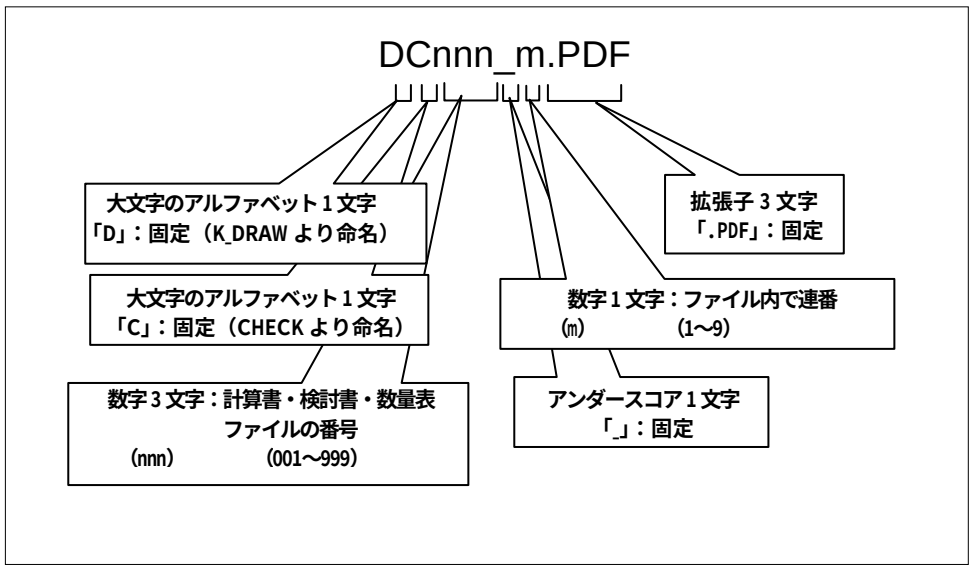


図 6-29　D 計算書・検討書・数量表ファイルの命名規則

・施工図／D 機器図ファイル

施工図／D 機器図フォルダに入れる D 機器図ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

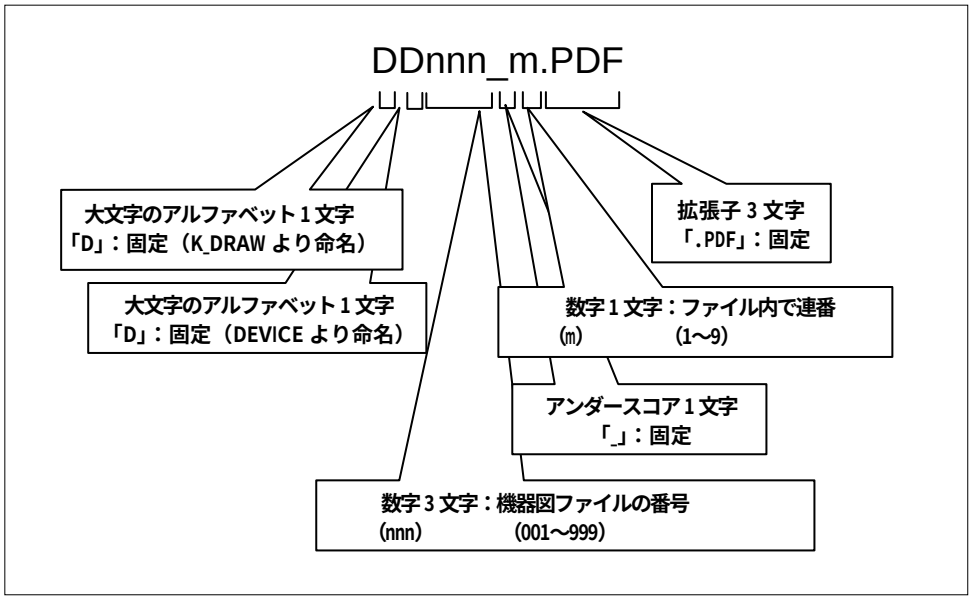


図 6-30　D 機器図ファイルの命名規則

・施工図／D 施工管理記録書ファイル

施工図／D 施工管理記録書フォルダに入れる D 施工管理記録書（出来形・工場試験・現地試験・工程管理）ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

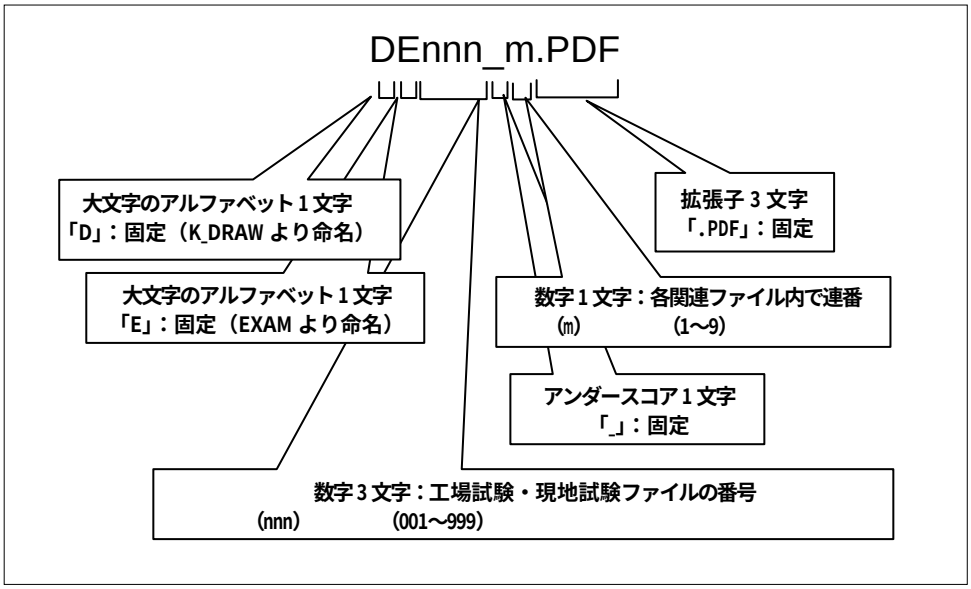


図 6-31　D 施工管理記録書ファイルの命名規則

・施工図／D 取扱説明書ファイル

施工図／D 取扱説明書フォルダに入れる D 取扱説明書（全体設備取扱説明書、機器取扱説明書、サービス体制等）ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

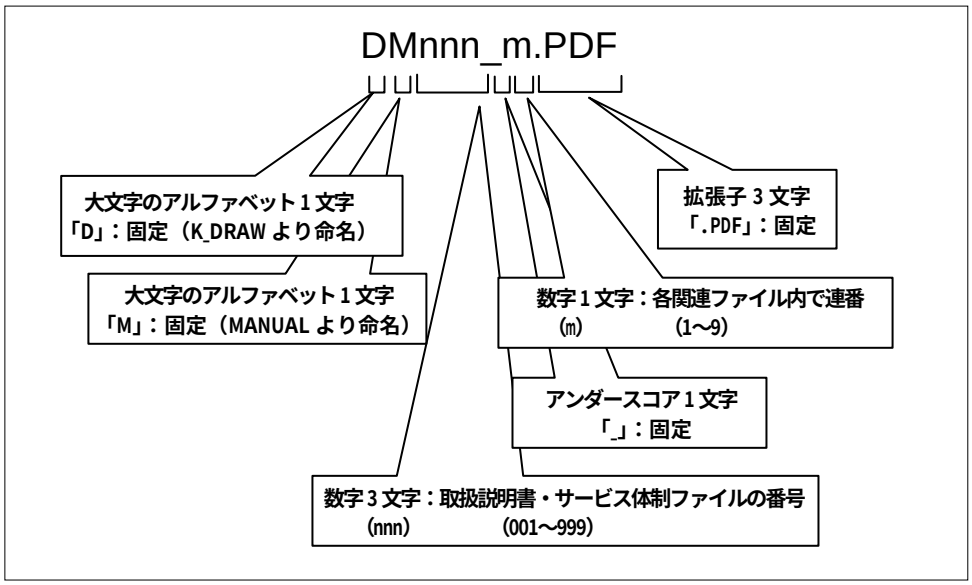


図 6-32　D 取扱説明書ファイルの命名規則

・その他／工事履行報告書ファイル
その他／その他ファイルフォルダに入れる工事履行報告書ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

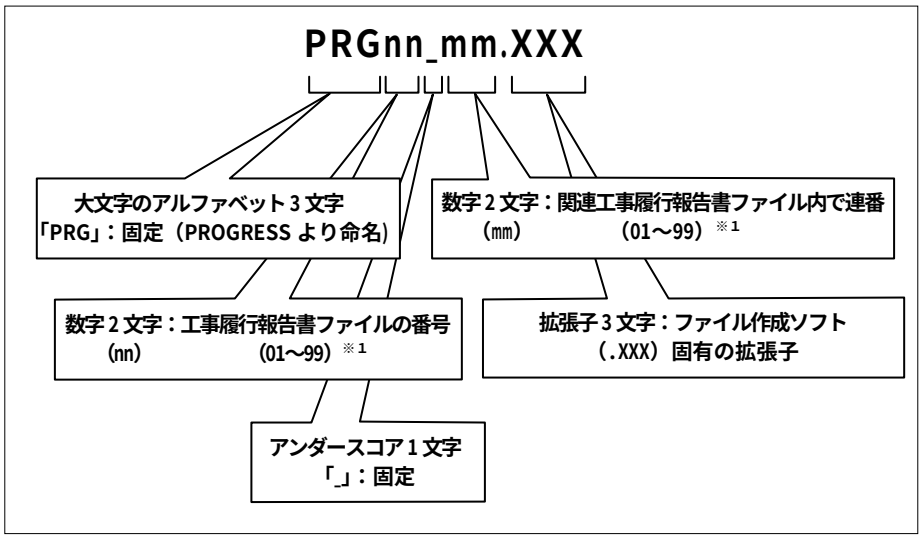


図 6-33　工事履行報告書ファイルの命名規則

・その他／段階確認書ファイル
その他／その他ファイルフォルダに入れる段階確認書ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

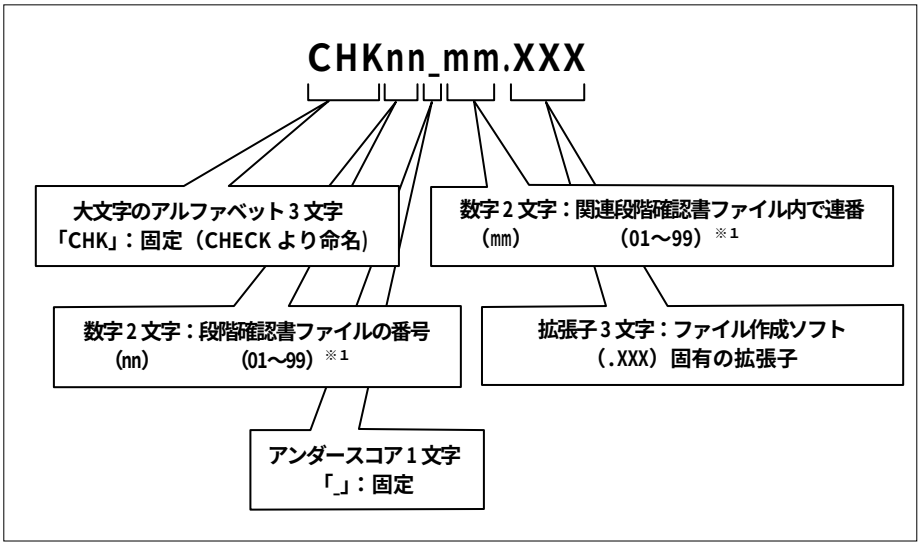


図 6-34　段階確認書ファイルの命名規則

・その他／その他ファイル
その他／その他ファイルフォルダに入れるその他のファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

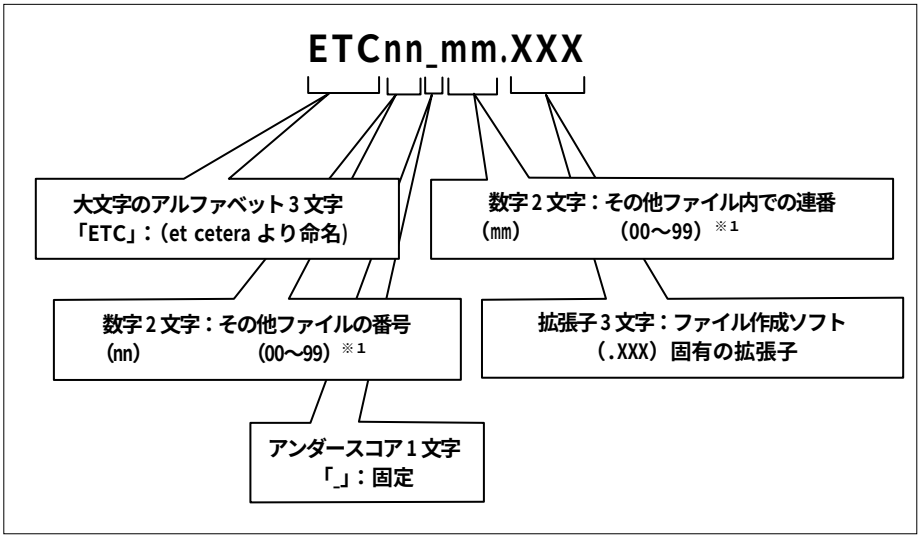


図 6-35 その他のファイルの命名規則

【解説】

(1)　共通規則

ファイル名の文字数は、半角(1 バイト文字)で 8 文字以内、拡張子 3 文字以内とする。ファイル名に使用する文字は、半角（1 バイト文字）で、大文字のアルファベット「A～Z」、数字「0～9」、アンダースコア「_」とする。

オリジナルファイルの通し番号は、工事の経緯がわかるように日付昇順に付番号することを基本とする。

(2)　オリジナルファイル

1 つの文書に対し、オリジナルファイルが複数存在する場合がある。この場合、ファイル名から内容が想定できるように、ファイル名の付け方を規定し、01 からの連番により、ファイルを区別することを基本とするが、欠番があっても構わない。

例）ワープロソフトファイル：M0001_01.XXX
ワープロソフトファイル：M0001_02.XXX
表計算ソフトファイル　：M0001_03.XXX

(3)　連番の扱い　（※1 について）

連番が 100 を超える場合は、以下のようにアルファベットを用いる。

例）100～109 の場合…A0～A9　　110～119 の場合…B0～B9

120～129 の場合…C0～C9

7 電子媒体

7-1 電子媒体

成果品の電子納品において、納品に使用する媒体は、以下の各項目に従うものとする。

- CD-R の使用を原則とする。
- CD-R は、ISO9660 フォーマット（レベル 1）を標準とする。
- 基本的には、１枚の CD-R に格納する。
- 複数枚の CD-R に格納する場合には、「7-3　成果品が複数に渡る場合の処置」に従う。
- 納品時には、正副各１部ずつを納品する。

【解説】

媒体は、発注者の指示（特記仕様書への記載等）により、CD-R を原則とする。しかし、成果品容量が膨大になる場合は、発注者、受注者の協議により格納する電子媒体（一度しか書き込みできない電子媒体）を別途決定することができる。

7-2 電子媒体の表記規則

- 電子媒体には、「工事番号」、「工事名称」、「作成年月」、「発注者名」、「請負者名」、「何枚目／総枚数」、「ウイルスチェックに関する情報」、「フォーマット形式」を明記する。
- 電子媒体を収納するケースの背表紙には、「工事名称」、「作成年月」を横書きで明記する。

【解説】

- CD-R には、必要項目を表面に直接印刷、ラベル印刷したものを貼付、または油性マジックで表記し、表面に損傷を与えないように注意する。

図 7-1　CD-R への表記例

- ウイルス対策の詳細は「8-1ウイルス対策」に示す。
- プラスチックケースのラベルの背表紙には、以下の例のように記載する。工事名が長く書ききれない場合は頭から書けるところまで記入する。

例：平成○年度○○○○○○○○○○工事　平成○年○月

（長い場合）

平成○年度○○○○○○○○○○○○　平成○年○月

7-3 成果品が複数枚に渡る場合の処置

- 電子成果品は、原則 1 枚の電子媒体に格納する。
- データが容量的に 1 枚の電子媒体に納まらず複数枚になる場合は、同一の工事管理ファイル（INDEX_C.XML）を各電子媒体のルート直下に格納する。ただし、基礎情報の「メディア番号」には該当する番号を記入する。
- 各フォルダにおいても同様に、同一の管理ファイルを各電子媒体に格納する。

【解説】

- 成果品を複数枚の媒体に分けて格納する場合の例を下図に示す。

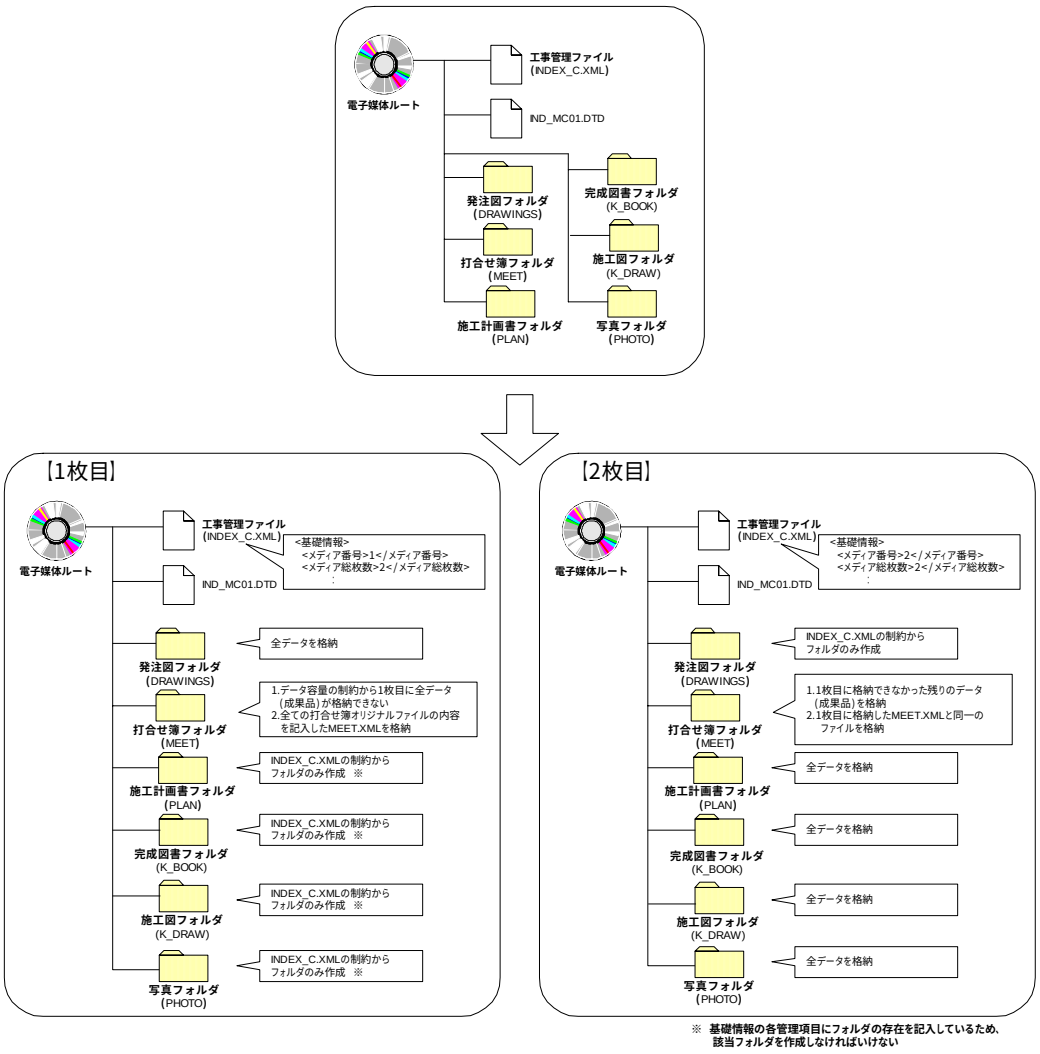


図 7-2 成果品の複数枚の電子媒体への格納例

- 工事管理ファイルの基礎情報の「メディア番号」は、ラベルに明記してある何枚目／総枚数と整合を取る。

8 その他留意事項

8-1 ウイルス対策

- 請負者は、納品すべき成果品が完成した時点で、ウイルスチェックを行う。
- ウイルス対策ソフトは特に指定はしないが、信頼性の高いものを利用する。
- 最新のウイルスも検出できるように、ウイルス対策ソフトは常に最新のデータに更新（アップデート）したものを利用する。
- 電子媒体の表面には、「使用したウイルス対策ソフト名」、「ウイルス（パターンファイル）定義年月日またはパターンファイル名」、「チェック年月日（西暦表示）」を明記する。

8-2 使用文字

- 本規定は、管理ファイル(XML 文書)を対象とする。
- 半角文字を JISＸ0201 で規定されている文字から片仮名用図形文字を除いたラテン文字用図形文字のみとする。
- 全角文字を JIS X0208 で規定されている文字から数字とラテン文字を除いた文字のみとする。

【解説】

(1) 文字の定義

本要領(案)で用いている文字に関わる用語を次のように定義する。

1) 全角文字

JIS X0208 で規定されている文字から数字とラテン文字を除いた文字を全角文字という。

2) 半角英数字

JIS X 0201 で規定されている文字から片仮名用図形文字を除いた文字を半角英数字という。

3) 半角英数大文字

「半角英数字」からラテン小文字(LATIN SMALL LETTER A～Z)を除いた文字を半角英数大文字という。

4) 半角数字

JIS X 0201 で規定されている文字のうちの数字（DIGIT ZERO～NINE）及び小数点（.）を半角数字という。

(2) 留意事項

長期的な見読性を確保するため、使用できる文字を必要最小限に規定している。使用文字の対象は管理ファイルとしているが、オリジナルファイルにおいても可能な限り準じることが望ましい。

もともと OS に備わっておらず、利用者が独自に作成した外字は、他の端末では表示できないので使用を認めない。地名や人名などの表現で特殊文字が必要な時(利用者が作成した外字や機種依存文字の使用が必要な場合等)は、ひらがなもしくは片仮名などの標準化された全角文字で表現する。

8-3 オリジナルファイルの電子化について

- 図表等は、基本的には文書ファイルにリンクまたは貼り付けて管理する。
- 貼り付けられた図表等は、管理ファイルで管理を行わず文書内容で図表等を判断できればよい。
- 貼り付けていない図表等は文書ファイルと分離した形で管理ファイルにおいて管理する。なお、管理ファイルでは、図表等の位置（ページ数、図表番号等）を管理しない。

【解説】

オリジナルファイルに貼り付けられた図表は、管理ファイルによる管理を行わないとともに図表等の位置も管理しない。

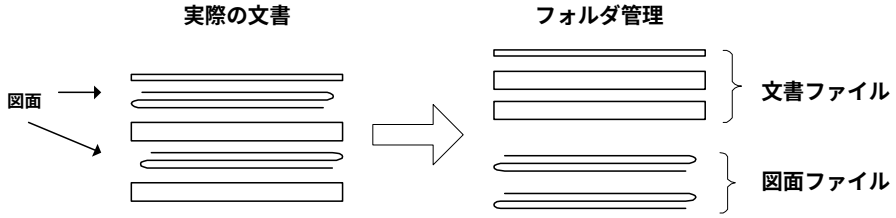


図 8-1　図表等の取り扱いイメージ

8-4 電子化が困難な資料の取り扱い

電子化が難しい書類の取り扱いは、発注者、受注者で協議し決定する。

【解説】

電子化が難しい書類としては、品質証明書、カタログ、見本など、電子化されていない資料がある。

付属資料１　施設台帳の個別管理項目

1 ダム用水門-非常用洪水吐き設備

カテゴリー	項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
施設関連情報	河川名	水系名称	水系名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
		河川名称	河川の名称を記入する。	同上	64	□	○
	基準水位		ＥＬ、ＡＰ、ＴＰ等を記入する。	半角英数字	64	□	○
	ダム水位	設計洪水位	設計洪水位(H.W.L)を記入する。	同上	20	□	○
		サーチャージ水位	サーチャージ水位(S.W.L)を記入する。	同上	20	□	○
		常時満水位	常時満水位(N.W.L)を記入する。	同上	20	□	○
		洪水期制限水位	洪水期制限水位(EL)を記入する。	同上	20	□	○
		最低水位	最低水位(L.W.L)を記入する。	同上	20	□	○
		堆砂位	堆砂位(EL)を記入する。	同上	20	□	○
	クレストゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	クレストゲート寸法		ゲートの寸法を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	クレストゲート門数		設置門数を記入する。	半角英数字	20	□	○
	修理用ゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	修理用ゲート寸法		ゲートの寸法を記入する。	同上	64	□	○
	修理用ゲート門数		設置門数を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	その他		施設の特徴を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△

2 ダム用水門-水位維持用放流設備

カテゴリー	項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
施設関連情報	河川名	水系名称	水系名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
		河川名称	河川の名称を記入する。	同上	64	□	○
	基準水位		ＥＬ、ＡＰ、ＴＰ等を記入する。	半角英数字	20	□	○
	ダム水位	設計洪水位	設計洪水位(H.W.L)を記入する。	同上	20	□	○
		サーチャージ水位	サーチャージ水位(S.W.L)を記入する。	同上	20	□	○
		常時満水位	常時満水位(N.W.L)を記入する。	同上	20	□	○
		洪水期制限水位	洪水期制限水位(EL)を記入する。	同上	20	□	○
		最低水位	最低水位(L.W.L)を記入する。	同上	20	□	○
	主ゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	主ゲート寸法		ゲートの寸法を記入する。	同上	64	□	○
	主ゲート門数		設置門数を記入する。	半角英数字	20	□	○
	副ゲートもしくは予備ゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	副ゲートもしくは予備ゲート寸法		ゲートの大きさを記入する。	同上	64	□	○
	副ゲートもしくは予備ゲート門数		設置門数を記入する。	半角英数字	20	□	○
	放流管形式		放流管形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	放流管の寸法		放流管の寸法を記入する。	同上	64	□	○
	放流管の条数		設置条数を記入する。	半角英数字	20	□	○
	その他		施設の特徴を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△

3 ダム用水門-常用洪水吐き設備

カテゴリー	項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
施設関連情報	河川名	水系名称	水系名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
		河川名称	河川の名称を記入する。	同上	64	□	○
	基準水位		ＥＬ、ＡＰ、ＴＰ等を記入する。	半角英数字	20	□	○
	ダム水位	設計洪水位	設計洪水位(H.W.L)を記入する。	同上	20	□	○
		サーチャージ水位	サーチャージ水位(S.W.L)を記入する。	同上	20	□	○
		常時満水位	常時満水位(N.W.L)を記入する。	同上	20	□	○
		洪水期制限水位	洪水期制限水位(EL)を記入する。	同上	20	□	○
		最低水位	最低水位(L.W.L)を記入する。	同上	20	□	○
	主ゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	主ゲート寸法		ゲートの寸法を記入する。	同上	64	□	○
	主ゲート門数		設置門数を記入する。	半角英数字	20	□	○
	予備ゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	予備ゲート寸法		ゲートの大きさを記入する。	同上	64	□	○
	予備ゲート門数		設置門数を記入する。	半角英数字	20	□	○
	放流管形式		放流管形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	放流管の寸法		放流管の寸法を記入する。	同上	64	□	○
	放流管の条数		設置条数を記入する。	半角英数字	20	□	○
	その他		施設の特徴を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△

4 ダム用水門-取水設備

カテゴリー	項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
施設関連情報	河川名	水系名称	水系名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
		河川名称	河川の名称を記入する。	同上	64	□	○
	基準水位		ＥＬ、ＡＰ、ＴＰ等を記入する。	半角英数字	20	□	○
	ダム水位	設計洪水位	設計洪水位(H.W.L)を記入する。	同上	20	□	○
		サーチャージ水位	サーチャージ水位(S.W.L)を記入する。	同上	20	□	○
		常時満水位	常時満水位(N.W.L)を記入する。	同上	20	□	○
		洪水期制限水位	洪水期制限水位(EL)を記入する。	同上	20	□	○
		最低水位	最低水位(L.W.L)を記入する。	同上	20	□	○
	取水形態		取水形態を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	取水ゲート形式		ゲート形式を記入する。	同上	64	□	○
	取水ゲート寸法		ゲートの寸法を記入する。	同上	64	□	○
	取水量		取水量を記入する。	半角英数字	20	□	○
	取水ゲート門数		設置門数を記入する。	同上	20	□	○
	修理用ゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	修理用ゲート寸法		ゲートの寸法を記入する。	同上	64	□	○
	修理用ゲート門数		設置門数を記入する。	半角英数字	20	□	○
	取水スクリーン形式		スクリーンの形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	取水スクリーン設置数		設置数を記入する。	半角英数字	20	□	○
	底部取水ゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	底部取水ゲート寸法		ゲートの寸法を記入する。	同上	64	□	○
	底部取水ゲート門数		設置門数を記入する。	半角英数字	20	□	○
	底部取水呑口スクリーン		スクリーンの形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	底部取水呑口スクリーン設置数		設置数を記入する。	半角英数字	20	□	○
	保安ゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	保安ゲート寸法		ゲートの寸法を記入する。	同上	64	□	○
	保安ゲート門数		設置門数を記入する。	半角英数字	20	□	○
	その他		施設の特徴を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△

5 ダム用水門-利水放流設備

カテゴリー	項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
施設関連情報	河川名	水系名称	水系名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
		河川名称	河川の名称を記入する。	同上	64	□	○
	基準水位		ＥＬ、ＡＰ、ＴＰ等を記入する。	半角英数字	20	□	○
	ダム水位	設計洪水位	設計洪水位(H.W.L)を記入する。	同上	20	□	○
		サーチャージ水位	サーチャージ水位(S.W.L)を記入する。	同上	20	□	○
		常時満水位	常時満水位(N.W.L)を記入する。	同上	20	□	○
		洪水期制限水位	洪水期制限水位(EL)を記入する。	同上	20	□	○
		最低水位	最低水位(L.W.L)を記入する。	同上	20	□	○
	大放流主ゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	大放流主ゲート寸法		ゲートの寸法を記入する。	同上	64	□	○
	大放流主ゲート門数		設置門数を記入する。	半角英数字	20	□	○
	大放流副ゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	大放流副ゲート寸法		ゲートの大きさを記入する。	同上	64	□	○
	大放流副ゲート門数		設置門数を記入する。	半角英数字	20	□	○
	小放流主ゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	小放流主ゲート寸法		ゲートの寸法を記入する。	同上	64	□	○
	小放流主ゲート門数		設置門数を記入する。	半角英数字	20	□	○
	小放流副ゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	小放流副ゲート寸法		ゲートの大きさを記入する。	同上	64	□	○
	小放流副ゲート門数		設置門数を記入する。	半角英数字	20	□	○
	放流管形式		放流管形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	放流管の寸法		放流管の寸法を記入する。	同上	64	□	○
	放流管の条数		設置条数を記入する。	半角英数字	20	□	○
	その他		施設の特徴を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△

【記入者】□：電子媒体作成者が記入する項目。
▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。
【必要度】◎：必須記入。
○：条件付き必須記入。（データが分かる場合は必ず記入する。）
△：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。

6 ダム用水門-排砂設備

カテゴリー	項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
施設関連情報	河川名	水系名称	水系名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
		河川名称	河川の名称を記入する。	同上	64	□	○
	基準水位		ＥＬ、ＡＰ、ＴＰ等を記入する。	半角英数字	20	□	○
	ダム水位	設計洪水位	設計洪水位(H.W.L)を記入する。	同上	20	□	○
		サーチャージ水位	サーチャージ水位(S.W.L)を記入する。	同上	20	□	○
		常時満水位	常時満水位(N.W.L)を記入する。	同上	20	□	○
		洪水期制限水位	洪水期制限水位(EL)を記入する。	同上	20	□	○
		最低水位	最低水位(L.W.L)を記入する。	同上	20	□	○
	止水ゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	止水ゲート寸法		ゲートの寸法を記入する。	同上	64	□	○
	止水ゲート門数		設置門数を記入する。	半角英数字	20	□	○
	調節ゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	調節ゲート寸法		ゲートの大きさを記入する。	同上	64	□	○
	調節ゲート門数		設置門数を記入する。	半角英数字	20	□	○
	副ゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	副ゲート寸法		ゲートの大きさを記入する。	同上	64	□	○
	副ゲート門数		設置門数を記入する。	半角英数字	20	□	○
	放流管形式		放流管形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	放流管の寸法		放流管の寸法を記入する。	同上	64	□	○
	放流管の条数		設置条数を記入する。	半角英数字	20	□	○
	その他		施設の特徴を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△

7 河川用水門-洪水吐き設備

カテゴリー	項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
施設関連情報	河川名	水系名称	水系名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
		河川名称	河川の名称を記入する。	同上	64	□	○
	基準水位		EL、AP、TP 等を記入する。	半角英数字	20	□	○
	計画高水量		計画高水量(m³/s)を記入する。	同上	20	□	○
	河川水位	計画洪水位	計画洪水位（HWL）を記入する。	同上	20	□	○
		堆砂位	堆砂位（EL）を記入する。	同上	20	□	○
	主ゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	主ゲート寸法		ゲートの寸法を記入する。	同上	64	□	○
	主ゲート門数		設置門数を記入する。	半角英数字	20	□	○
	修理用ゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	修理用ゲート寸法		ゲートの寸法を記入する。	同上	64	□	○
	修理用ゲート門数		設置門数を記入する。	半角英数字	20	□	○
	その他		施設の特徴を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△

8 河川用水門-流量調節設備

カテゴリー	項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
施設関連情報	河川名	水系名称	水系名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
		河川名称	河川の名称を記入する。	同上	64	□	○
	基準水位		EL、AP、TP 等を記入する。	半角英数字	20	□	○
	計画高水量		計画高水量(m³/s)を記入する。	同上	20	□	○
	河川水位	計画洪水位	計画洪水位（HWL）を記入する。	同上	20	□	○
		堆砂位	堆砂位（EL）を記入する。	同上	20	□	○
		調整流量	調整流量(m³/s)を記入する。	同上	20	□	○
	流量調節ゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	流量調節ゲート寸法		ゲートの寸法を記入する。	同上	64	□	○
	流量調節ゲート門数		設置門数を記入する。	半角英数字	20	□	○
	修理用ゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	修理用ゲート寸法		ゲートの寸法を記入する。	同上	64	□	○
	修理用ゲート門数		設置門数を記入する。	半角英数字	20	□	○
	その他		施設の特徴を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△

9 河川用水門-土砂吐き設備

カテゴリー	項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
施設関連情報	河川名	水系名称	水系名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
		河川名称	河川の名称を記入する。	同上	64	□	○
	基準水位		EL、AP、TP 等を記入する。	半角英数字	20	□	○
	計画高水量		計画高水量(m³/s)を記入する。	同上	20	□	○
	河川水位	計画洪水位	計画洪水位（HWL）を記入する。	同上	20	□	○
		堆砂位	堆砂位（EL）を記入する。	同上	20	□	○
	土砂吐ゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	土砂吐ゲート寸法		ゲートの寸法を記入する。	同上	64	□	○
	土砂吐ゲート門数		設置門数を記入する。	半角英数字	20	□	○
	修理用ゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	修理用ゲート寸法		ゲートの寸法を記入する。	同上	64	□	○
	修理用ゲート門数		設置門数を記入する。	半角英数字	20	□	○
	その他		施設の特徴を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△

10 河川用水門-舟通し閘門設備

カテゴリー	項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
施設関連情報	河川名	水系名称	水系名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
		河川名称	河川の名称を記入する。	同上	64	□	○
	基準水位		EL、AP、TP 等を記入する。	半角英数字	20	□	○
	計画高水量		計画高水量(m³/s)を記入する。	同上	20	□	○
	河川水位	計画洪水位	計画洪水位（HWL）を記入する。 （高潮区間においては計画高潮位）	同上	20	□	○
		堆砂位	堆砂位（EL）を記入する。	同上	20	□	○
	舟通しゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	舟通しゲート寸法		ゲートの寸法を記入する。	同上	64	□	○
	舟通しゲート門数		設置門数を記入する。	半角英数字	20	□	○
	修理用ゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	修理用ゲート寸法		ゲートの寸法を記入する。	同上	64	□	○
	修理用ゲート門数		設置門数を記入する。	半角英数字	20	□	○
	その他		施設の特徴を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△

11 河川用水門-魚道設備

カテゴリー	項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
施設関連情報	河川名	水系名称	水系名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
		河川名称	河川の名称を記入する。	同上	64	□	○
	基準水位		EL、AP、TP 等を記入する。	半角英数字	20	□	○
	計画高水量		計画高水量(m³/s)を記入する。	同上	20	□	○
	河川水位	計画洪水位	計画洪水位（HWL）を記入する。	同上	20	□	○
		堆砂位	堆砂位（EL）を記入する。	同上	20	□	○
	魚道流速		魚道流速(m/s)を記入する。	同上	20	□	○
	魚道ゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	魚道ゲート寸法		ゲートの寸法を記入する。	半角英数字	64	□	○
	魚道ゲート門数		設置門数を記入する。	同上	20	□	○
	その他		施設の特徴を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△

12 河川用水門-分流水門設備

カテゴリー	項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
施設関連情報	河川名	水系名称	水系名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
		本川名称	河川の名称を記入する。	同上	64	□	○
		支川名称	河川の名称を記入する。	同上	64	□	○
	基準水位		EL、AP、TP 等を記入する。	半角英数字	20	□	○
	堤防	本川堤防高	本川堤防高を記入する。	同上	20	□	○
		支川堤防高	支川堤防高を記入する。	同上	20	□	○
	計画高水量		計画高水量(m³/s)を記入する。	同上	20	□	○
	河川水位	本川 HWL-計画高潮位	本川 HWL（計画高潮位）を記入する。	同上	20	□	○
		支川 HWL	支川 HWL を記入する。	同上	20	□	○
		支川 LWL	支川 LWL を記入する。	同上	20	□	○
		堆砂位	堆砂位を記入する。	同上	20	□	○
	ゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	ゲート寸法		ゲートの寸法を記入する。	半角英数字	64	□	○
	ゲート門数		設置門数を記入する。	同上	20	□	○
	その他		施設の特徴を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△

13 河川用水門-逆流防止水門設備

カテゴリー	項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
施設関連情報	河川名	水系名称	水系名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
		本川名称	河川の名称を記入する。	同上	64	□	○
		支川名称	河川の名称を記入する。	同上	64	□	○
	基準水位		EL、AP、TP 等を記入する。	半角英数字	20	□	○
	堤防	本川堤防高	本川堤防高を記入する。	同上	20	□	○
		支川堤防高	支川堤防高を記入する。	同上	20	□	○
	計画高水量		計画高水量(m^3/s)を記入する。	同上	20	□	○
	河川水位	本川 HWL-計画高潮位	本川 HWL（計画高潮位）を記入する。	同上	20	□	○
		支川 HWL	支川 HWL を記入する。	同上	20	□	○
		支川 LWL	支川 LWL を記入する。	同上	20	□	○
		堆砂位	堆砂位を記入する。	同上	20	□	○
	ゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	ゲート寸法		ゲートの寸法を記入する。	半角英数字	64	□	○
	ゲート門数		設置門数を記入する。	同上	20	□	○
	その他		施設の特徴を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△

14 河川用水門-排水樋門設備

カテゴリー	項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
施設関連情報	河川名	水系名称	水系名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
		本川名称	河川の名称を記入する。	同上	64	□	○
		支川名称	河川の名称を記入する。	同上	64	□	○
	基準水位		EL、AP、TP 等を記入する。	半角英数字	20	□	○
	堤防	本川堤防高	本川堤防高を記入する。	同上	20	□	○
		支川堤防高	支川堤防高を記入する。	同上	20	□	○
	計画高水量		計画高水量(m^3/s)を記入する。	同上	20	□	○
	河川水位	本川 HWL-計画高潮位	本川 HWL（計画高潮位）を記入する。	同上	20	□	○
		支川 HWL	支川 HWL を記入する。	同上	20	□	○
		支川 LWL	支川 LWL を記入する。	同上	20	□	○
		堆砂位	堆砂位を記入する。	同上	20	□	○
	ゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	ゲート寸法		ゲートの寸法を記入する。	半角英数字	64	□	○
	ゲート門数		設置門数を記入する。	同上	20	□	○
	その他		施設の特徴を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△

15 河川用水門-逆流防止樋門設備

カテゴリー	項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
施設関連情報	河川名	水系名称	水系名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
		本川名称	河川の名称を記入する。	同上	64	□	○
		支川名称	河川の名称を記入する。	同上	64	□	○
	基準水位		EL、AP、TP 等を記入する。	半角英数字	20	□	○
	堤防	本川堤防高	本川堤防高を記入する。	同上	20	□	○
		支川堤防高	支川堤防高を記入する。	同上	20	□	○
	計画高水量		計画高水量(m^3/s)を記入する。	同上	20	□	○
	河川水位	本川 HWL-計画高潮位	本川 HWL（計画高潮位）を記入する。	同上	20	□	○
		支川 HWL	支川 HWL を記入する。	同上	20	□	○
		支川 LWL	支川 LWL を記入する。	同上	20	□	○
		堆砂位	堆砂位を記入する。	同上	20	□	○
	ゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	ゲート寸法		ゲートの寸法を記入する。	半角英数字	64	□	○
	ゲート門数		設置門数を記入する。	同上	20	□	○
	その他		施設の特徴を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△

16 河川用水門-用水樋門設備

カテゴリー	項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
施設関連情報	河川名	水系名称	水系名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
		本川名称	河川の名称を記入する。	同上	64	□	○
		支川名称	河川の名称を記入する。	同上	64	□	○
	基準水位		EL、AP、TP 等を記入する。	半角英数字	20	□	○
	堤防	本川堤防高	本川堤防高を記入する。	同上	20	□	○
		支川堤防高	支川堤防高を記入する。	同上	20	□	○
	計画高水量		計画高水量(m^3/s)を記入する。	同上	20	□	○
	河川水位	本川 HWL-計画高潮位	本川 HWL（計画高潮位）を記入する。	同上	20	□	○
		支川 HWL	支川 HWL を記入する。	同上	20	□	○
		支川 LWL	支川 LWL を記入する。	同上	20	□	○
		堆砂位	堆砂位を記入する。	同上	20	□	○
	ゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	ゲート寸法		ゲートの寸法を記入する。	半角英数字	64	□	○
	ゲート門数		設置門数を記入する。	同上	20	□	○
	その他		施設の特徴を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△

17 河川用水門-防潮水門設備

カテゴリー	項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
施設関連情報	河川名	水系名称	水系名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
		本川名称	河川の名称を記入する。	同上	64	□	○
		支川名称	河川の名称を記入する。	同上	64	□	○
	基準水位		EL、AP、TP 等を記入する。	半角英数字	20	□	○
	堤防	本川堤防高	本川堤防高を記入する。	同上	20	□	○
		支川堤防高	支川堤防高を記入する。	同上	20	□	○
	計画高水量		計画高水量(m^3/s)を記入する。	同上	20	□	○
	河川水位	本川 HWL-計画高潮位	本川 HWL（計画高潮位）を記入する。	同上	20	□	○
		支川 HWL	支川 HWL を記入する。	同上	20	□	○
		支川 LWL	支川 LWL を記入する。	同上	20	□	○
		堆砂位	堆砂位を記入する。	同上	20	□	○
	ゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	ゲート寸法		ゲートの寸法を記入する。	半角英数字	64	□	○
	ゲート門数		設置門数を記入する。	同上	20	□	○
	その他		施設の特徴を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△

18 河川用水門-津波防止水門設備

カテゴリー	項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
施設関連情報	河川名	水系名称	水系名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
		本川名称	河川の名称を記入する。	同上	64	□	○
		支川名称	河川の名称を記入する。	同上	64	□	○
	基準水位		EL、AP、TP 等を記入する。	半角英数字	20	□	○
	堤防	本川堤防高	本川堤防高を記入する。	同上	20	□	○
		支川堤防高	支川堤防高を記入する。	同上	20	□	○
	計画高水量		計画高水量(m^3/s)を記入する。	同上	20	□	○
	河川水位	本川 HWL-計画高潮位	本川 HWL（計画高潮位）を記入する。	同上	20	□	○
		支川 HWL	支川 HWL を記入する。	同上	20	□	○
		支川 LWL	支川 LWL を記入する。	同上	20	□	○
		堆砂位	堆砂位を記入する。	同上	20	□	○
	ゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	ゲート寸法		ゲートの寸法を記入する。	半角英数字	64	□	○
	ゲート門数		設置門数を記入する。	同上	20	□	○
	その他		施設の特徴を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△

19 河川用水門-遊水池（調整池）水門設備

カテゴリー	項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
施設関連情報	河川名	水系名称	水系名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
		本川名称	河川の名称を記入する。	同上	64	□	○
		遊水池（調整池）名称	遊水池（調整池）名称を記入する。	同上	64	□	○
	基準水位		EL、AP、TP 等を記入する。	半角英数字	20	□	○
	堤防	本川堤防高	本川堤防高を記入する。	同上	20	□	○
		遊水池（調整池） 堤防高	堤防高を記入する。	同上	20	□	○
	計画高水量		計画高水量(m^3/s)を記入する。	同上	20	□	○
	河川水位	本川 HWL	本川 HWL を記入する。	同上	20	□	○
		遊水池（調整池）HWL	遊水池（調整池）HWL を記入する。	同上	20	□	○
		堆砂位	堆砂位を記入する。	同上	20	□	○
	ゲート形式		ゲート形式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	ゲート寸法		ゲートの寸法を記入する。	半角英数字	64	□	○
	ゲート門数		設置門数を記入する。	同上	20	□	○
	その他		施設の特徴を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△

【記入者】□：電子媒体作成者が記入する項目。
▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。
【必要度】◎：必須記入。
○：条件付き必須記入。（データが分かる場合は必ず記入する。）
△：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。

20 揚排水ポンプ設備

カテゴリー	項目名			記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
施設関連情報	河川名	水系名称		水系名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
		外水側河川名称		河川の名称を記入する。	同上	64	□	○
		内水側河川名称		河川の名称を記入する。	同上	64	□	○
	基準水位			AP、TP 等を記入する。	同上	64	□	○
	許容湛水位			許容湛水位の数値を記入する。	同上	64	□	○
	既　設		総揚水量	今回を含む総揚水量を記入する。(㎥/s)	半角英数字	20	□	○
			総排水量	今回を含む総排水量を記入する。(㎥/s)	同上	20	□	○
	計　画		総揚水量	計画総揚水量を記入する。(㎥/s)	同上	20	□	○
			総排水量	計画総排水量を記入する。(㎥/s)	同上	20	□	○
	計画外水位			計画最高外水位(N.W.L)を記入する。	同上	20	□	○
	計画内水位			計画最高内水位(N.W.L)を記入する。	同上	20	□	○
	機場敷地高			機場敷地高を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	堤内地最低地盤高			堤内地最低地盤高を記入する。	同上	64	□	○
	吸水槽敷高			吸水槽敷高を記入する。	同上	64	□	○
	原動機据付高			原動機据付高を記入する。	同上	64	□	○
	水　質			河川水等を記入する。	同上	64	□	○
	その他			施設の特徴を記入する。	同上	127	□	△
運転関連情報	運転操作方法		遠　隔	「監視」「操作」「なし」を記入する。	同上	64	□	○
			中　央	「自動」「連動」「半連動」等を記入する。	同上	64	□	○
			機　側	「半連動」「単独」等を記入する。	同上	64	□	○
	遠隔監視操作		遠隔管理所名	遠隔管理する場所を記入する。	同上	64	□	○
			伝送路種別	光ファイバ、公衆回線等を記入する。	同上	64	□	○
	管理運転方式			管理運転方式を記入する。	同上	64	□	○
	操作水位	運転開始内水位		スクリーン前の運転開始内水位(H.W.L)を記入する。	半角英数字	20	□	○
		運転停止内水位		スクリーン前の運転停止内水位(L.W.L)を記入する。	同上	20	□	○
		運転可能最低内水位(非常停止水位)		スクリーン後の運転可能最低内水位(L.L.W.L)を記入する。	同上	20	□	○
	計画連続運転時間		揚水	計画連続運転時間を記入する。(hr)	同上	20	□	○
			排水	計画連続運転時間を記入する。(hr)	同上	20	□	○
	特　徴			設備の特徴を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△

21 トンネル換気設備

カテゴリー	項目名			記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
施設関連情報	路線名	路線名称		路線名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
		交通方式		交通方式（対面、1 方通行）を記入する。	同上	64	□	○
	トンネル	設計速度		設計速度(㎞/h)を記入する。	半角英数字	20	□	○
		設計交通量		設計交通量(台/日)を記入する。	同上	20	□	○
		大型車混入率		大型車混入率(%)を記入する。	同上	20	□	○
		標高		標高を記入する。	同上	20	□	○
		内空断面積		内空断面積(㎡)を記入する。	同上	20	□	○
		車道断面積		車道断面積(㎡)を記入する。	同上	20	□	○
		車線数		車線数を記入する。	同上	20	□	○
		勾配		トンネルの勾配(%)を記入する。	同上	20	□	○
		延長	上り方面	上りの道路の延長(m)を記入する。	同上	20	□	○
			下り方面	下りの道路の延長(m)を記入する。	同上	20	□	○
		車道代表寸法		車道代表寸法(m)を記入する。	同上	20	□	○
		歩道		歩道の幅(m)を記入する。	同上	20	□	○
	換気設備	換気方式		換気の方式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
		換気所種類		換気所の種類を記入する。	同上	64	□	○
		換気所数		換気所の数を記入する。	半角英数字	20	□	○
	その他			施設の特徴を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△
運転関連情報	運転操作方法		制御方式	制御の方式を記入する。	同上	64	□	○
			遠隔	「監視」「操作」「なし」を記入する。	同上	64	□	○
			中央	「自動」「連動」「半連動」等を記入する。	同上	64	□	○
			機側	「半連動」「単独」等を記入する。	同上	64	□	○
	遠隔監視操作		遠隔管理所名	遠隔管理する場所を記入する。	同上	64	□	○
			伝送路種別	光ファイバ、公衆回線等を記入する。	同上	64	□	○
	特徴			設備の特徴を記入する。	同上	127	□	△

22 トンネル非常用施設

カテゴリー	項目名			記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
施設関連情報	路線名	路線名称		路線名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
		交通方式		交通方式（対面、1 方通行）を記入する。	同上	64	□	○
	トンネル	設計速度		設計速度(㎞/h)を記入する。	半角英数字	20	□	○
		設計交通量		設計交通量(台/日)を記入する。	同上	20	□	○
		大型車混入率		大型車混入率(%)を記入する。	同上	20	□	○
		標高		標高を記入する。	同上	20	□	○
		内空断面積		内空断面積(㎡)を記入する。	同上	20	□	○
		車道断面積		車道断面積(㎡)を記入する。	同上	20	□	○
		車線数		車線数を記入する。	同上	20	□	○
		勾配		トンネルの勾配(%)を記入する。	同上	20	□	○
		延長	上り方面	上りの道路の延長(m)を記入する。	同上	20	□	○
			下り方面	下りの道路の延長(m)を記入する。	同上	20	□	○
		車道代表寸法		車道代表寸法(m)を記入する。	同上	20	□	○
		歩道		歩道の幅(m)を記入する。	同上	20	□	○
	消火設備	水噴霧設備		水噴霧設備の「有」「無」を記入する。	同上	64	□	○
		水槽設備		水槽の「有」「無」を記入する。	同上	64	□	○
		水源		水源の種類を記入する。	同上	20	□	○
	通報警報設備			通報警報設備の「有」「無」を記入する。	同上	64	□	○
	避難誘導設備			避難誘導設備の「有」「無」を記入する。	同上	64	□	○
	その他			施設の特徴を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△
運転関連情報	運転操作方法		制御方式	制御の方式を記入する。	同上	64	□	○
			遠隔	「監視」「操作」「なし」を記入する。	同上	64	□	○
			中央	「自動」「連動」「半連動」等を記入する。	同上	64	□	○
			機側	「半連動」「単独」等を記入する。	同上	64	□	○
	遠隔監視操作		遠隔管理所名	遠隔管理する場所を記入する。	同上	64	□	○
			伝送路種別	光ファイバ、公衆回線等を記入する。	同上	64	□	○
	特徴			設備の特徴を記入する。	同上	127	□	△

23 消融雪設備

カテゴリー	項目名			記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
施設関連情報	路線名称			路線名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	方式			消融雪の方式を記入する。	同上	64	□	○
	機器仕様			消融雪設備の機器仕様を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	○
	契約電力方式			通年受電か季節受電を記入する。	全角文字	64	□	○
	消雪箇所			車道、歩道等の消雪箇所を記入する	全角文字 半角英数字	64	□	○
	散水方法			一斉散水、交互散水等の散水方法を記入する	同上	64	□	○
	消融雪道路延長	面積		消融雪の対象面積(㎡)を記入する。	半角英数字	20	□	○
		測点	始点	道路消融雪設備の始点を記入する。	同上	20	□	○
			終点	道路消融雪設備の終点を記入する。	同上	20	□	○
		道路延長		道路消融雪設備の延長(㎞)を記入する。	同上	20	□	○
		延長	上り方面	上りの消融雪道路の延長(㎞)を記入する。	同上	20	□	○
			下り方面	下りの消融雪道路の延長(㎞)を記入する。	同上	20	□	○
		歩道延長		消融雪歩道の延長(㎞)を記入する。	同上	20	□	○
	散水管総延長			散水部の延べ延長(㎞)を記入する	同上	20	□	○
	本線車道部散水管延長			本線車道部散水部の延長(㎞)を記入する	同上	20	□	○
	ランプ部散水管延長			ランプ部散水部の延長(㎞)を記入する	同上	20	□	○
	導流島部散水管延長			導流島部散水部の延長(㎞)を記入する	同上	20	□	○
	歩道部散水管延長			歩道部散水部の延長(㎞)を記入する	同上	20	□	○
	駐車帯部散水管延長			駐車帯部散水部の延長(㎞)を記入する	同上	20	□	○
	送水管総延長			送水部の延べ延長(㎞)を記入する	同上	20	□	○
	利用水			河川水､地下水等の利用水の種類を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	井戸深さ			井戸の深さ(m)を記入する。	半角英数字	20	□	○
	取水河川名			取水する河川名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	補助熱源			太陽熱､地熱､風力等の補助熱源が有れば記入する。	同上	64	□	○
	その他			無散水ロードヒーティング､電熱式等併設の設備が有れば記入する。	同上	127	□	△
運転関連情報	運転操作方法		遠隔	「監視」「操作」「なし」を記入する。	同上	64	□	○
			中央	「自動」「連動」「半連動」等を記入する。	同上	64	□	○
			機側	「半連動」「単独」等を記入する。	同上	64	□	○
	遠隔監視操作		遠隔管理所名	遠隔管理する場所を記入する。	同上	64	□	○
			伝送路種別	光ファイバ、公衆回線等を記入する。	同上	64	□	○
	運用期間			運用期間を記入する。	同上	64	□	○
	特徴			設備の特徴を記入する。	同上	127	□	△

24 道路排水設備

カテゴリー	項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
施設関連情報	路線名称		路線名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	総排水量		総排水量(㎥/分)を記入する。 （予備機含まず）	半角英数字	20	□	○
	その他		施設の特徴を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△
運転関連情報	運転操作方法	遠隔	「監視」「操作」「なし」を記入する。	同上	64	□	○
		中央	「自動」「連動」「半連動」等を記入する。	同上	64	□	○
		機側	「半連動」「単独」等を記入する。	同上	64	□	○
	遠隔監視操作	遠隔管理所名	遠隔管理する場所を記入する。	同上	64	□	○
		伝送路種別	光ファイバ、公衆回線等を記入する。	同上	64	□	○
	基準水位		AP、TP 等を記入する。	同上	64	□	○
	操作水位	運転開始内水位	スクリーン後の運転開始内水位(H.W.L)を記入する。	半角英数字	20	□	○
		運転停止内水位	スクリーン後の運転停止内水位(L.W.L)を記入する。	同上	20	□	○
		運転可能最低水位	スクリーン後の運転可能最低水位(L.L.W.L)を記入する。	同上	20	□	○
		冠水警報水位	スクリーン後の冠水警報水位(H.H.W.L)を記入する。	同上	20	□	○
	特徴		設備の特徴を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△

25 共同溝付帯設備

カテゴリー	項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
施設関連情報	路線名称		路線名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	洞道	総延長	総延長(m)を記入する。	半角英数字	20	□	○
		断面積	断面積(m2)を記入する。	半角英数字	20	□	○
		種別	種別(電力、NTT、ガス、水道等)を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	排水設備	排水ピット数	排水ピット数を記入する。	半角英数字	20	□	○
	換気設備	換気方式	換気方式を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
	その他		施設の特徴を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△
運転関連情報	運転操作方法	遠隔	「監視」「操作」「なし」を記入する。	同上	64	□	○
		中央	「自動」「連動」「半連動」等を記入する。	同上	64	□	○
		機側	「半連動」「単独」等を記入する。	同上	64	□	○
	遠隔監視操作	遠隔管理所名	遠隔管理する場所を記入する。	同上	64	□	○
		伝送路種別	光ファイバ、公衆回線等を記入する。	同上	64	□	○
	特徴		自動通報の有無、冠水情報の有無を記入する。	同上	127	□	△

26 遠隔操作監視設備

カテゴリー	項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
施設関連情報	路線河川名	路線-水系名称	水系または路線名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	□	○
		外水側河川名称	河川の名称を記入する。	同上	64	□	○
		内水側河川名称	河川の名称を記入する。	同上	64	□	○
	運転操作方法	遠隔	「監視」「操作」「なし」を記入する。	同上	64	□	○
		中央	「自動」「連動」「半連動」等を記入する。	同上	64	□	○
		機側	「半連動」「単独」等を記入する。	同上	64	□	○
	遠隔監視操作	遠隔管理所名	遠隔管理する場所を記入する。	同上	64	□	○
		伝送路種別	光ファイバ、公衆回線等を記入する。	同上	64	□	○
	特徴		設備の特徴を記入する。	同上	127	□	△

【記入者】□：電子媒体作成者が記入する項目。
▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。
【必要度】◎：必須記入。
○：条件付き必須記入。（データが分かる場合は必ず記入する。）
△：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。

付属資料 2　機器台帳の個別管理項目

1 水門設備_扉体

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
扉　体 (01)	敷高又は設置標高		敷高又は設置標高を記入する。	m	半角英数字	20	□	○
	設計水位		設計水位を記入する。	m	同上	20	□	○
	操作水位	開	開時操作水位を記入する。	m	同上	20	□	○
		閉	閉時操作水位を記入する。	m	同上	20	□	○
	材質	スキンプレート	スキンプレートの材質を記入する。ゴム堰の袋体も該当する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
		主 桁	主桁の材質を記入する。	-	同上	64	□	○
		脚 柱	脚柱の材質を記入する。	-	同上	64	□	○
		主ローラ	主ローラの材質を記入する。	-	同上	64	□	○
		定着ゴム	ＳＲ堰の場合のみ、 定着ゴムの材質を記入する。	-	同上	64	□	○
		引留帯	ＳＲ堰の場合のみ、 引留帯の材質を記入する。	-	同上	64	□	○
	余裕厚	1	余裕厚を記入する。	mm	半角英数字	20	□	○
		2	余裕厚を記入する。	mm	同上	20	□	○
	塗装	仕様1	塗装仕様を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
		面積1	塗装面積を記入する。	m^2	半角英数字	20	□	○
		仕様2	塗装仕様を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
		面積2	塗装面積を記入する。	m^2	半角英数字	20	□	○
	水密方式		水密方式を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
	水密ゴム	上部	上部水密ゴム形状・材質・硬さを記入する。	-	同上	64	□	○
		下部	下部水密ゴム形状・材質・硬さ記入する。	-	同上	64	□	○
		側部	側水密ゴム形状・材質・硬さを記入する。	-	同上	64	□	○
	軸受形式		軸受形式を記入する。	-	同上	64	□	○
	固定方式		ゴム堰の場合のみ、 １列固定もしくは２列固定を記入する	-	同上	64	□	○
	倒伏方式		ゴム堰の場合のみ、 片倒れ式、両倒れ式、直伏式等を記入する。	-	同上	64	□	○
	給油装置		給油装置の形式を記入する。	-	同上	64	□	○
	ダストシール		ダストシールの形式を記入する。	-	同上	64	□	○
	その他		その他機器を記入する。	-	同上	64	□	○

2 水門設備_戸当り

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
戸当り（02）	敷高又は設置標高		敷高又は設置標高を記入する。	m	半角英数字	20	□	○
	設計水位		設計水位を記入する。	m	同上	20	□	○
	水密方式		水密方式を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
	材質	本体	本体の材質を記入する。	-	同上	64	□	○
		ローラ踏面	ローラ踏面の材質を記入する。	-	同上	64	□	○
		支圧面	支圧面の材質を記入する。	-	同上	64	□	○
		水密面	水密面の材質を記入する。	-	同上	64	□	○
		押え金具	ゴム堰及びＳＲ堰の場合のみ、押え金具の材質を記入する。	-	同上	64	□	○
		埋込金具	ゴム堰及びＳＲ堰の場合のみ、埋設金具の材質を記入する。	-	同上	64	□	○
		アンカーボルト	ゴム堰及びＳＲ堰の場合のみ、アンカーボルトの材質を記入する。	-	同上	64	□	○
	余裕厚	1	余裕厚を記入する。	mm	半角英数字	20	□	○
		2	余裕厚を記入する。	mm	同上	20	□	○
	塗装	仕様1	塗装仕様を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
		面積1	塗装面積を記入する。	m^2	半角英数字	20	□	○
		仕様2	塗装仕様を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
		面積2	塗装面積を記入する。	m^2	半角英数字	20	□	○
	水密ゴム	上部	上部水密ゴム形状・材質・硬さを記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
		下部	下部水密ゴム形状・材質・硬さ記入する。	-	同上	64	□	○
		側部	側水密ゴム形状・材質・硬さを記入する。	-	同上	64	□	○
	給油装置		給油装置の形式を記入する。	-	同上	64	□	○
	その他		その他機器を記入する。	-	同上	64	□	○

3 水門設備_固定部

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
固定部（03）	主構形状		主構形状を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
	アンカレージ形式		アンカレージ形式を記入する。	-	同上	64	□	○
	支承部中心標高		支承部中心標高を記入する。	m	半角英数字	20	□	○
	材質		主要材質を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装	仕様1	塗装仕様を記入する。	-	同上	64	□	○
		面積1	塗装面積を記入する。	m^2	半角英数字	20	□	○
		仕様2	塗装仕様を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
		面積2	塗装面積を記入する。	m^2	半角英数字	20	□	○
	その他		その他機器を記入する。	-	同上	64	□	○

4 水門設備_放流管

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
放流管（04）	補剛方式		補剛方式を記入する。	—	全角文字 半角英数字	64	□	○
	寸法	呑口	呑口の寸法を記入する。	m	同上	64	□	○
		吐口	吐口の寸法を記入する。	m	同上	64	□	○
		全長	全長を記入する。	m	半角英数字	20	□	○
	設置標高	呑口中心	呑口中心標高を記入する。	m	同上	20	□	○
		呑口上面	呑口上面標高を記入する。	m	同上	20	□	○
		呑口下面	呑口下面標高を記入する。	m	同上	20	□	○
		吐口中心	吐口中心標高を記入する。	m	同上	20	□	○
		吐口上面	吐口上面標高を記入する。	m	同上	20	□	○
		吐口下面	吐口下面標高を記入する。	m	同上	20	□	○
	設計内圧		設計内圧を記入する。	kN/cm^2	同上	20	□	○
	設計外圧		設計外圧を記入する。	kN/cm^2	同上	64	□	○
	材質	管胴	管胴材質を記入する。	—	同上	20	□	○
		補剛材	補剛材材質を記入する。	—	同上	20	□	○
	塗装	仕様1	塗装仕様を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
		面積1	塗装面積を記入する。	m^2	半角英数字	20	□	○

		仕様2	塗装仕様を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
		面積2	塗装面積を記入する。	m^2	半角英数字	20	□	○
	余裕厚		余裕厚を記入する。	mm	同上	20	□	○
	充水方式		充水方式を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	充水管	口径	口径を記入する。	m	半角英数字	20	□	○
		材質	主要材質を記入する。	―	同上	20	□	○
	充水主バルブ	形式	バルブ形式を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
		口径	口径を記入する。	m	半角英数字	20	□	○
		メーカ名	メーカ名を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
		型番	型番を記入する。	―	同上	64	□	○
		材質	主要材質を記入する。	―	半角英数字	64	□	○
	充水副バルブ	形式	バルブ形式を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
		口径	口径を記入する。	m	半角英数字	20	□	○
		メーカ名	メーカ名を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
		型番	型番を記入する。	―	同上	64	□	○
		材質	主要材質を記入する。	―	半角英数字	64	□	○
	充水検出方式		充水検出方式を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	伸縮継手	形式	伸縮継手形式を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
		口径	口径を記入する。	m	半角英数字	20	□	○
	その他		その他機器を記入する。		全角文字 半角英数字	64	□	○

【記入者】□：電子媒体作成者が記入する項目。
▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。
【必要度】◎：必須記入。
○：条件付き必須記入。（データが分かる場合は必ず記入する。）
△：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。

5 水門設備_給排気管

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
給排気管 (05)	寸法	断面	断面の寸法を記入する。	m	全角文字 半角英数字	64	□	○
		全長	全長を記入する。	m	半角英数字	20	□	○
	設置標高		給排気口設置標高を記入する。	m	同上	20	□	○
	設計風速		設計風速を記入する。	m/s	同上	20	□	○
	主要部材		主要材質を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装	仕様1	塗装仕様を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
		面積1	塗装面積を記入する。	m^2	半角英数字	20	□	○
		仕様2	塗装仕様を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
		面積2	塗装面積を記入する。	m^2	半角英数字	20	□	○
	給排気弁	形式	弁形式を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
		口径	口径を記入する。	m	半角英数字	20	□	○
		メーカ名	メーカ名を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
		型番	型番を記入する。	―	同上	64	□	○
		材質	主要材質を記入する。	―	半角英数字	64	□	○
	副バルブ	形式	バルブ形式を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
		口径	口径を記入する。	m	半角英数字	20	□	○
		メーカ名	メーカ名を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
		型番	型番を記入する。	―	同上	64	□	○
		材質	主要材質を記入する。	―	半角英数字	64	□	○
	その他		その他機器を記入する。		同上	64	□	○

6 水門設備_整流板－整流管－内張管

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
整流板･整流管・内張管（06）	補剛方式		補剛方式を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	寸法	呑口	呑口の寸法を記入する。	m	同上	64	□	○
		吐口	吐口の寸法を記入する。	m	同上	20	□	○
		全長	全長を記入する。	m	半角英数字	20	□	○
	設置標高	呑口中心	呑口中心標高を記入する。	m	同上	20	□	○
		呑口上面	呑口上面標高を記入する。	m	同上	20	□	○
		呑口下面	呑口下面標高を記入する。	m	同上	20	□	○
		吐口中心	吐口中心標高を記入する。	m	同上	20	□	○
		吐口上面	吐口上面標高を記入する。	m	同上	20	□	○
		吐口下面	吐口下面標高を記入する。	m	同上	20	□	○
	設計外圧		設計外圧を記入する。	kN/cm^2	同上	64	□	○
	材質	管胴	管胴材質を記入する。	―	同上	64	□	○
		補剛材	補剛材材質を記入する。	―	同上	64	□	○
	塗装	仕様1	塗装仕様を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
		面積1	塗装面積を記入する。	m^2	半角英数字	20	□	○
		仕様2	塗装仕様を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
		面積2	塗装面積を記入する。	m^2	半角英数字	20	□	○
	余裕厚		余裕厚を記入する。	mm	同上	20	□	○
	その他		その他機器を記入する。		全角文字 半角英数字	64	□	○

7 水門設備_開閉（昇降）装置ワイヤロープウインチ式

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
開閉(昇降)装置（07）	形式		形式を記入する。	－	全角文字 半角英数字	64	□	○
	開閉荷重	開時	開時開閉荷重を記入する。	kN	半角英数字	20	□	○
		閉時	閉時開閉荷重を記入する。	kN	同上	20	□	○
	開閉速度	開時	開時開閉速度を記入する。	m/min	同上	20	□	○
		閉時	閉時開閉速度を記入する。	m/min	同上	20	□	○
	揚程	通常	通常揚程を記入する。	m	同上	20	□	○
		保守	保守揚程を記入する。	m	同上	20	□	○
	操作方法		操作方法を記入する。	－	全角文字 半角英数字	64	□	○
	架台材質		開閉装置架台材質を記入する。	－	同上	64	□	○
	ドラム	径	ドラムの径を記入する。	mm	半角英数字	20	□	○
		材質	ドラムの材質を記入する。	－	全角文字 半角英数字	64	□	○
	シーブ	径	シーブの径を記入する。	mm	半角英数字	20	□	○
		材質	シーブの材質を記入する。	－	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装	仕様 1	塗装仕様 1 を記入する。	－	同上	64	□	○
		面積 1	塗装仕様 1 の塗装面積を記入する。	m^2	半角英数字	20	□	○
		仕様 2	塗装仕様 2 を記入する。	－	全角文字 半角英数字	64	□	○
		面積 2	塗装仕様 2 の塗装面積を記入する。	m^2	半角英数字	20	□	○
	電動機	形式	電動機形式を記入する。	－	全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	電動機メーカ名を記入する。	－	同上	64	□	○
		型番	電動機型番を記入する。	－	同上	64	□	○
		出力	電動機出力を記入する。	kw	半角英数字	20	□	○
	開度計	形式	開度計形式を記入する。	－	全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	開度計メーカ名を記入する。	－	同上	64	□	○
		型番	開度計型番を記入する。	－	同上	64	□	○
	制限開閉器	形式	制限開閉器形式を記入する。	－	同上	64	□	○
		メーカ名	制限開閉器メーカ名を記入する。	－	同上	64	□	○
		型番	制限開閉器型番を記入する。	－	同上	64	□	○
	制動装置 1	形式	制動装置 1 の形式を記入する。	－	同上	64	□	○
		メーカ名	制動装置 1 のメーカ名を記入する。	－	同上	64	□	○
		型番	制動装置 1 の型番を記入する。	－	同上	64	□	○

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
開閉(昇降)装置（07）	制動装置2	形式	制動装置2の形式を記入する。	－	同上	64	□	○
		メーカ名	制動装置2のメーカ名を記入する。	－	同上	64	□	○
		型番	制動装置2の型番を記入する。	－	同上	64	□	○
	減速機	形式	減速機形式を記入する。	－	同上	64	□	○
		メーカ名	減速機メーカ名を記入する。	－	同上	64	□	○
		型番	減速機型番を記入する。	－	同上	64	□	○
	開放歯車	仕様	歯数、モジュールを記入する。	－	同上	64	□	○
		材質	材質を記入する。	－	同上	64	□	○
	軸継手	形式	軸継手形式を記入する。	－	同上	64	□	○
		メーカ名	軸継手メーカ名を記入する。	－	同上	64	□	○
		型番	軸継手型番を記入する。	－	同上	64	□	○
	軸受		軸受形式を記入する。	－	同上	64	□	○
	ワイヤロープ	仕様	ワイヤロープ仕様を記入する。	－	同上	64	□	○
		メーカ名	ワイヤロープメーカ名を記入する。	－	同上	64	□	○
		径	ワイヤロープ径を記入する。	mm	半角英数字	20	□	○
		吊り本数	片側吊り本数を記入する。	本	同上	20	□	○
	ロープ端末装置	形式	ロープ端末装置形式を記入する。	－	全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	ロープ端末装置メーカ名を記入する。	－	同上	64	□	○
		型番	ロープ端末装置型番を記入する。	－	同上	64	□	○
	給油装置		給油装置形式を記入する。	－	同上	64	□	○
	切換装置	形式	切換装置形式を記入する。	－	同上	64	□	○
		メーカ名	切換装置メーカ名を記入する。	－	同上	64	□	○
		型番	切換装置型番を記入する。	－	同上	64	□	○
	急降下閉鎖装置	形式	急降下閉鎖装置形式を記入する。	－	同上	64	□	○
		メーカ名	急降下閉鎖装置メーカ名を記入する。	－	同上	64	□	○
		型番	急降下閉鎖装置型番を記入する。	－	同上	64	□	○
		速度	急降下閉鎖速度を記入する。	m/min	半角英数字	20	□	○
	倒伏装置		倒伏装置形式を記入する。	－	全角文字 半角英数字	64	□	○
	予備動力	形式	予備動力形式を記入する。	－	同上	64	□	○
		メーカ名	予備動力メーカ名を記入する。	－	同上	64	□	○
		型番	予備動力型番を記入する。	－	同上	64	□	○

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
開閉(昇降)装置（07）	リミットスイッチ（※1）	用途	リミットスイッチの用途を記入する。	－	全角文字 半角英数字	64	□	○
		数量	リミットスイッチの数量を記入する。	－	同上	20	□	○
	その他		その他機器を記入する。	－	同上	64	□	○

（※1）数分繰り返し記入する。
【記入者】□：電子媒体作成者が記入する項目。
▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。
【必要度】◎：必須記入。
○：条件付き必須記入。（データが分かる場合は必ず記入する。）
△：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。

8 水門設備_開閉（昇降）装置ラック式ースピンドル式

機器名	主要諸元 項目		記入内容	単位	データ 表現	文字数	記入者	必要度
開閉(昇降) 装置	吊本数		吊本数を記入する。	本	半角英数字	20	□	○
	開閉荷重	開時	開閉荷重を記入する。	kN	同上	20	□	○
		閉時	開閉荷重を記入する。	kN	同上	20	□	○
	開閉速度	開時	開閉速度を記入する。	m/min	同上	20	□	○
		閉時	開閉速度を記入する。	m/min	同上	20	□	○
		急降下時	開閉速度を記入する。	m/min	同上	20	□	○
	揚程	通常	通常揚程を記入する。	m	同上	20	□	○
		保守	保守揚程を記入する。	m	同上	20	□	○
	操作方式		機側/遠方等を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装	仕様	塗装仕様を記入する	-	同上	64	□	○
		面積	塗装面積を記入する	m^2	半角英数字	20	□	○
	電動機	形式	形式を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
		出力	出力を記入する。	kW	半角英数字	20	□	○
	開度計		開度計の形式を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
	制限開閉器		制限開閉器の形式を記入する。	-	同上	64	□	○
	制動装置		制動装置の形式を記入する	-	同上	64	□	○
	倒伏装置		倒伏装置の形式を記入する	-	同上	64	□	○
	予備動力		予備動力の形式を記入する	-	同上	64	□	○
	リミットスイッチ (※1)	用途	ﾘﾐｯﾄｽｲｯﾁの用途を記入する	-	同上	64	□	○
		数	用途ごとの数量を記入する	-	半角英数字	20	□	○
	ラック	形式	直線/屈曲等を記入する。	-	全角文字	64	□	○
		材質	ラックの材質を記入する。	-	同上	64	□	○
	スピンドル	形式	外ﾈｼﾞ/内ﾈｼﾞ等を記入する。	-	同上	64	□	○
		材質	ｽﾋﾟﾝﾄﾞﾙの材質を記入する。	-	同上	64	□	○

(※1) 数分繰り返し記入する。

9 水門設備_開閉（昇降）装置油圧式

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
開閉(昇降)装置（07）	シリンダ本数，取付方式		１門あたりのシリンダ本数，取付方式（揺動直結式など）を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
	巻取方法		シリンダ数（油圧モータ数），ドラム数を記入する。	-	同上	64	□	○
	ラック動作		ラックの動作（回転，昇降等）を記入する。	-	同上	64	□	○
	開閉荷重	開時	開時開閉荷重を記入する。	kN	半角英数字	20	□	○
		閉時	閉時開閉荷重を記入する。	kN	半角英数字	20	□	○
	開閉速度	開時	開時の開閉速度を記入する。	m/min	同上	20	□	○
		閉時	閉時の開閉速度を記入する。	m/min	同上	20	□	○
		急降下時	急降下速度を記入する。	m/min	同上	20	□	○
	揚程	通常	通常揚程を記入する。	m	同上	20	□	○
		保守	保守時揚程を記入する。	m	同上	20	□	○
	操作方式		操作方式を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
	ドラム	径	ドラム径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
		材質	ドラム材質を記入する	—	全角文字 半角英数字	64	□	○
	シーブ	径	シーブ径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
		材質	シーブ材質を記入する	—	全角文字 半角英数字	64	□	○
	架台材質		開閉装置架台の主要材質を記入する。	-	同上	64	□	○
	塗装	仕様 1	塗装仕様 1 を記入する。	-	同上	64	□	○
		面積 1	塗装仕様 1 の塗装面積を記入する。	m^2	半角英数字	20	□	○
		仕様 2	塗装仕様 2 を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
		面積 2	塗装仕様 2 の塗装面積を記入する。	m^2	半角英数字	20	□	○
	電動機	形式	電動機形式を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
		数量	１ユニット内の数量を記入する。	-	半角英数字	20	□	○
		出力	電動機出力を記入する。	kW	同上	20	□	○
		メーカ名	メーカ名を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
		型番	メーカ型番を記入する。	-	同上	64	□	○
	開度計	形式	開度計形式を記入する。	-	同上	64	□	○
		メーカ名	メーカ名を記入する・	-	同上	64	□	○
		型番	メーカ型番を記入する。	-	同上	64	□	○

	制限開閉器	形式	制限開閉器形式を記入する。	-	同上	64	□	○
		メーカ名	メーカ名を記入する。	-	同上	64	□	○
		型番	メーカ型番を記入する。	-	同上	64	□	○
	制動装置1	形式	制動装置１の形式を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	メーカ名を記入する。	-	同上	64	□	○
		型番	メーカ型番を記入する。	-	同上	64	□	○
	制動装置2	形式	制動装置２の形式を記入する。	-	同上	64	□	○
		メーカ名	メーカ名を記入する。	-	同上	64	□	○
		型番	メーカ型番を記入する。	-	同上	64	□	○
	減速機	形式	減速機形式を記入する。	-	同上	64	□	○
		メーカ名	メーカ名を記入する。	-	同上	64	□	○
		型番	メーカ型番を記入する。	-	同上	64	□	○
	開放歯車	仕様	形式，歯数，モジュールを記入する。	-	同上	64	□	○
		材質	材質を記入する。	-	同上	64	□	○
	軸継手	形式	軸継手形式を記入する。	-	同上	64	□	○
		メーカ名	メーカ名を記入する。	-	同上	64	□	○
		型番	メーカ型番を記入する。	-	同上	64	□	○
	軸受		軸受形式を記入する。	-	同上	64	□	○
	ロープ	仕様	ワイヤロープ仕様を記入する	-	同上	64	□	○
		径	ワイヤロープ径を記入する。	mm	半角英数字	20	□	○
		吊り本数	片側吊り本数を記入する。	本	同上	20	□	○
		メーカ名	メーカ名を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
	ロープ端末	形式	ロープ端末装置の形式を記入する。	-	同上	64	□	○
		メーカ名	メーカ名を記入する。	-	同上	64	□	○
		型番	メーカ型番を記入する。	-	同上	64	□	○
	給油装置		軸受の給油形式を記入する。	-	同上	64	□	○
	倒伏装置		倒伏装置の形式を記入する。	-	同上	64	□	○
	ラック	仕様	ラックの形式，P.C.D を記入する。	-	同上	64	□	○
		材質	材質を記入する。	-	同上	64	□	○
	ラック歯車	仕様	ﾗｯｸ歯車の形式，P.C.D を記入する。	-	同上	64	□	○
		材質	材質を記入する。	-	同上	64	□	○

	油圧シリンダ	形式	形式を記入する。	-	同上	64	□	○
		寸法	チューブ内径，ロッド径を記入する。	mm	半角英数字	20	□	○
		ストローク	ストロークを記入する。	mm	同上	20	□	○
		使用圧力	最高使用圧力を記入する。	MPa	同上	20	□	○
		材質	主要材質を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
		パッキン	シリンダパッキン材質を記入する。	-	同上	64	□	○
		メーカ名	メーカ名を記入する。	-	同上	64	□	○
		型番	メーカ型番を記入する。	-	同上	64	□	○
	油圧モータ	形式	油圧ﾓｰﾀ形式を記入する。	-	同上	64	□	○
		使用圧力	最高使用圧力を記入する。	MPa	半角英数字	20	□	○
		トルク定数	トルク定数を記入する。	KNm/MPa	同上	20	□	○
		メーカ名	メーカ名を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
		型番	メーカ型番を記入する。	-	同上	64	□	○
	油圧ユニット	形式	構造形式を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
		定格圧力	定格圧力を記入する。	MPa	半角英数字	20	□	○
		ポンプ	油圧ポンプ形式を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
		定格 吐出量	油圧ポンプの定格吐出量を記入する	L/min	半角英数字	20	□	○
		タンク 容量	タンク容量を記入する。	L	同上	20	□	○
		メーカ名	メーカ名を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
		型番	メーカ型番を記入する。	-	同上	64	□	○
	作動油		作動油の仕様を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
	油圧配管		主要配管仕様(口径，sch，材質)を記入する。	-	同上	64	□	○
	フレキシブルチューブ		口径，耐圧，長さを記入	-	同上	64	□	○
	予備動力	形式	構造形式を記入する。	-	同上	64	□	○
		メーカ名	メーカ名を記入する。	-	同上	64	□	○
		型番	メーカ型番を記入する。	-	同上	64	□	○
		出力	予備動力出力を記入する。	kw	同上	64	□	○
	ﾘﾐｯﾄｽｲｯﾁ(※1)	用途	ﾘﾐｯﾄｽｲｯﾁの用途を記入する。	-	同上	64	□	○
		数量	ﾘﾐｯﾄｽｲｯﾁの数を記入する。	-	半角英数字	20	□	○
	その他		その他機器を記入する。		全角文字 半角英数字	64	□	○

(※1) 数分繰り返し記入する。

10 水門設備_開閉（昇降）装置ＳＲ合成起伏ゲート用

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
開閉(昇降)装置（07）	駆動方式		駆動方式を記入する。	－	全角文字 半角英数字	64	□	○
	開閉荷重		開閉荷重を記入する。	kN	半角英数字	20	□	○
	開閉時間	開時間	開時開閉時間を記入する。	min	同上	20	□	○
		閉時間	閉時開閉時間を記入する。	min	同上	20	□	○
	操作方法		操作方法を記入する。	－	全角文字 半角英数字	64	□	○
	電動機	形式	電動機形式を記入する。	－	同上	64	□	○
		メーカ名	電動機メーカ名を記する。	－	同上	64	□	○
		型番	電動機型番を記入する。	－	同上	64	□	○
		出力	電動機出力を記入する。	kw	半角英数字	20	□	○
	エンジン	形式	エンジン形式を記入する。	－	全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	エンジンメーカ名を記入する。	－	同上	64	□	○
		型番	エンジン型番を記入する。	－	同上	64	□	○
		出力	エンジン出力を記入する。	kw	半角英数字	20	□	○
	開度計	形式	開度計形式を記入する。	－	全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	開度計メーカ名を記入する。	－	同上	64	□	○
		型番	開度計型番を記入する。	－	同上	64	□	○
	制限開閉器	形式	制限開閉器形式を記入する。	－	同上	64	□	○
		メーカ名	制限開閉器メーカ名を記入する。	－	同上	64	□	○
		型番	制限開閉器型番を記入する。	－	同上	64	□	○
	倒伏装置		倒伏装置形式を記入する。	－	同上	64	□	○
	フレキシブルチューブ		口径,耐圧,長さを記入する。	Mpa mm	同上	64	□	○
	空気制御盤	仕様	空気制御盤仕様を記入する。	－	同上	64	□	○
		外形寸法	空気制御盤外形寸法を記入する。	m	同上	64	□	○
	空気乾燥機	形式	空気乾燥機形式を記入する。	－	同上	64	□	○
		メーカ名	空気乾燥機メーカ名を記入する。	－	同上	64	□	○
		型番	空気乾燥機型番を記入する。	－	同上	64	□	○
	リミットスイッチ(※1)	用途	リミットスイッチの用途を記入する。	－	全角文字 半角英数字	64	□	○
		数量	リミットスイッチの数量を記入する。	－	半角英数字	20	□	○
	その他		その他機器を記入する。	－	全角文字 半角英数字	64	□	○

（※1）数分繰り返し記入する。

11 水門設備_開閉装置ゴム引布製起伏堰用

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
開閉装置(07)	駆動方式		駆動方式を記入する（空気膨張式、水膨張式等）	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
	開閉時間	開時	開時の開閉時間を記入する	min	半角英数字	20	□	○
		閉時	閉時の開閉時間を記入する	min	同上	20	□	○
	操作方式		操作方式を記入する	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
	起立機器	形式	形式を記入する（ブロワ、ポンプ等）	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
		定格圧力	定格圧力を記入する	MPa	半角英数字	20	□	○
		定格吐出量	定格吐出量を記入する	m3/min	同上	20	□	○
		メーカ名	起立機器のメーカ名を記入する	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ型番	起立機器のメーカの型番を記入する	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
	電動機	形式	電動機形式を記入する	-	同上	64	□	○
		出力	電動機出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	倒伏装置		倒伏装置の形式を記入する	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
	給排管		主要配管仕様(口径，sch，材質)を記入する	-	同上	64	□	○
	フレキシブルチューブ		口径，耐圧，長さを記入	-	同上	64	□	○
	その他		その他機器を記入する		同上	64	□	○

12 水門設備_制御設備

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
制御設備 (08)	機側操作盤	形　式	機側操作盤の形式を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	機側操作盤のメーカ名を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		盤外形寸法	盤外形寸法、材質を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		負荷設備	電動機容量×台数、始動方法等を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		制御回路	制御回路種類、二重化の有無、非常回路の有無等を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	自動運転装置	形　式	自動運転装置の形式を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	自動運転装置のメーカ名を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		型　番	自動運転装置の型番を記入する		半角英数字	20	□	○
		自動運転アルゴリズム	制御方法(水位一定、放流量一定)を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		制御回路	制御回路種類(PLC,PC)記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	水位計センサ・水位計盤	形　式	センサ及び盤の形式を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	センサ及び盤のメーカ名を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		型　番	センサ及び盤の型番を記入する		半角英数字	20	□	○
		計測範囲	計測範囲(X.XXm～X.XXm)を記入	m	同上	20	□	○
		計測精度	±X.XX%FS を記入する	%FS	同上	20	□	○
		盤外形寸法	盤外形寸法、材質を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		制御機器	制御機器(PLC,PC,専用制御器)を記入する		同上	64	□	○
	流量計センサ・流量計盤	形　式	センサ及び盤の形式を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	センサ及び盤のメーカ名を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		型　番	センサ及び盤の型番を記入する		半角英数字	20	□	○
		計測範囲	計測範囲(0～XXm3/s)を記入する	m3/s	同上	20	□	○
		計測精度	±X.XX%FS を記入する	%FS	同上	20	□	○
		盤外形寸法	盤外形寸法、材質を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		制御機器	制御機器(PLC,PC,専用制御器)を記入する		同上	64	□	○
	流向計･流向計盤	形　式	センサ及び盤の形式を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	センサ及び盤のメーカ名を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		型　番	センサ及び盤の型番を記入する		半角英数字	20	□	○
		計測範囲	-X.XXm/s～+X.XXm/s を記入する	m/s	同上	20	□	○

		計測精度	測定不可能範囲(X.XXm/s 以上)等を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		盤外形寸法	盤外形寸法、材質を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		制御回路	制御機器(PLC,PC,専用制御器)を記入する		同上	64	□	○
	開度計	形　式	開度計の形式を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	開度計のメーカ名を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		型　番	開度計の型番を記入する		半角英数字	20	□	○
		表示範囲	0～X.XXm/s を記入する	m/s	同上	20	□	○
		表示精度	±X.XX%FS を記入する	%FS	同上	20	□	○
	スピーカ	形　式	スピーカの形式を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	スピーカのメーカ名を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		型　番	スピーカの型番を記入する		半角英数字	20	□	○
		仕様	容量(XXW)、方向(単/2/4 方向)を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	サイレン	形　式	サイレンの形式を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	サイレンのメーカ名を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		型　番	サイレンの型番を記入する		半角英数字	20	□	○
		仕様	容量(XXW)、方向(単/2/4 方向)を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	回転表示灯	形　式	回転表示灯の形式を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	回転表示灯のメーカ名を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		型　番	回転表示灯の型番を記入する		半角英数字	20	□	○
		仕様	容量(XXW) を記入する		同上	64	□	○
	文字表示装置	形　式	文字表示装置の形式を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	文字表示装置のメーカ名を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		型　番	文字表示装置の型番を記入する		半角英数字	20	□	○
		盤外形寸法	盤外形寸法、材質を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	警報装置盤	形　式	警報装置盤の形式を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	警報装置盤のメーカ名を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		型　番	警報装置盤の型番を記入する		半角英数字	20	□	○
		盤外形寸法	盤外形寸法、材質を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		制御機器	制御機器(PLC,PC,専用制御器)を記入する		同上	64	□	○

	ディスプレー装置	形　式	ディスプレー装置の形式を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	ディスプレー装置のメーカ名を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		型　番	ディスプレー装置の型番を記入する		半角英数字	20	□	○
		仕様	TFT,CRT,プロジェクタ等を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	押釦盤(箱)	形　式	押釦盤(箱)の形式を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	押釦盤(箱)のメーカ名を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		型　番	押釦盤(箱)の型番を記入する		半角英数字	20	□	○
	圧力伝送器	形　式	圧力伝送器の形式を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	圧力伝送器のメーカ名を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		型　番	圧力伝送器の型番を記入する		半角英数字	20	□	○
	凍結防止装置盤	形　式	凍結防止装置の形式を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	凍結防止装置のメーカ名を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		型　番	凍結防止装置の型番を記入する		半角英数字	20	□	○
		盤外形寸法	盤外形寸法、寸法を記入する		全角 半角英数字	64	□	○
		負荷設備	電動機容量×台数、始動方法等を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	運転支援システム	形　式	運転支援システムの形式を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	運転支援システムのメーカ名を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		システム構成	運転支援システムの構成範囲(操作、学習、運転監視、故障診断等)を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		システム機器構成	運転支援システムを構成する機器を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		ソフト	使用したOS(Windows、Linax等)を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	運転支援入出力装置	形　式	運転支援入出力装置の形式を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	運転支援入出力装置のメーカ名を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		型　番	運転支援入出力装置の型番を記入する		半角英数字	20	□	○
	CCTV カメラ	形　式	CCTV カメラの形式を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	CCTV カメラのメーカ名を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		型　番	CCTV カメラの型番を記入する		半角英数字	20	□	○
		被写体最小照度	XX.Xlux	lux	同上	20	□	○
		付属品	電動雲台、ズームレンズ、カメラケース(デフロスタ、ワイパ)		全角文字	64	□	○

	CCTV 制御装置(盤)	形　式	CCTV 制御装置(盤)の形式を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	CCTV 制御装置(盤)のメーカ名を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		型　番	CCTV 制御装置(盤)の型番を記入する		半角英数字	20	□	○
		盤外形寸法	盤外形寸法、材質を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	無線系伝送装置	形　式	無線系伝送装置の形式を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	無線系伝送装置のメーカ名を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		型　番	無線系伝送装置の型番を記入する		半角英数字	20	□	○
		盤外形寸法	盤外形寸法、材質を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		仕様	単一無線、無線 LAN 等を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	無線アンテナ	形　式	無線アンテナの形式を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	無線アンテナのメーカ名を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		型　番	無線アンテナの型番を記入する		半角英数字	20	□	○
	有線系伝送装置	形　式	有線系伝送装置の形式を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	有線系伝送装置のメーカ名を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		型　番	有線系伝送装置の型番を記入する		半角英数字	20	□	○
		盤外形寸法	盤外形寸法、材質を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		仕様	光ファイバ、NTT 回線(専用,一般)、メタル等を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	その他		その他の機器を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○

13 水門設備_電源設備

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
電源設備（09）	特高圧受電設備	変圧器容量	変圧器容量を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	高圧受電設備	変圧器容量	変圧器容量を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	低圧受電設備	受電容量	受電容量（低圧）を記入する		同上	64	□	○
	自家発電設備	容量	発電容量を記入する	kVA	半角英数字	20	□	○
		発電機定格	発電機定格を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		発電機励磁方式	発電機励磁方式を記入する		同上	64	□	○
		発電機電圧	発電機電圧を記入する	V	半角英数字	20	□	○
		発電機周波数	発電機周波数を記入する	Hz	同上	20	□	○
		発電機絶縁種別	発電機絶縁種別を記入する		同上	20	□	○
		発電機メーカ	発電機メーカ名を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		原動機形式	原動機の形式を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		原動機出力	発電機駆動機出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
		原動機回転速度	原動機回転速度を記入する	Min-1	同上	20	□	○
		原動機燃料	原動機燃料を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		原動機過給器の有無	原動機過給器の有無を記入する		同上	20	□	○
		冷却方式	駆動機の冷却方式（ラジエータ、水冷等）を記入する		同上	64	□	○
		始動方式	駆動機の始動方式（空気始動、セルモータ等）を記入する		同上	64	□	○
		原動機メーカ	原動機メーカ名を記入する		同上	64	□	○
	直流電源設備	蓄電池容量	蓄電池容量を記入する	Ah	半角英数字	20	□	○
		蓄電池種別	蓄電池の種別（アルカリ、鉛蓄電池等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
		出力電圧	蓄電池出力電圧を記入する	V	半角英数字	20	□	○
	無停電電源装置	蓄電池容量	蓄電池容量を記入する	Ah	半角英数字	20	□	○
		出力容量	無停電電源装置の出力容量を記入する	kVA	同上	20	□	○

14 付属施設_付属設備

機器名	主要諸元項目	記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
荷役設備（50）	形式	形式を記入する	—	全角文字 半角英数字	64	□	○
	設置場所	設置場所を記入する	—	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装仕様	塗装仕様を記入する	—	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装面積	塗装面積を記入する	m2	半角英数字	20	□	○
凍結防止装置（51）	形式	形式を記入する	—	全角文字 半角英数字	64	□	○
	設置場所	設置場所を記入する	—	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装仕様	塗装仕様を記入する	—	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装面積	塗装面積を記入する	m2	半角英数字	20	□	○
休止装置（52）	形式	形式を記入する	—	全角文字 半角英数字	64	□	○
	対象設備	対象となる設備（ゲート名）を記入する	—	全角文字 半角英数字	64	□	○
	主要部材質	主要部材の材質を記入する	—	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装仕様	塗装仕様を記入する	—	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装面積	塗装面積を記入する	m2	半角英数字	20	□	○
排砂および排泥装置（53）	方式	方式を記入する	—	全角文字 半角英数字	64	□	○
	対象設備	対象となる設備（ゲート名）を記入する	—	全角文字 半角英数字	64	□	○
	主要部材質	主要部材の材質を記入する	—	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装仕様	塗装仕様を記入する	—	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装面積	塗装面積を記入する	m2	半角英数字	20	□	○

【記入者】□：電子媒体作成者が記入する項目。
▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。
【必要度】◎：必須記入。
○：条件付き必須記入。（データが分かる場合は必ず記入する。）
△：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。

15 付属施設_流木止設備

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
共通事項 (00)	設計水位		設計水位を記入する	EL	半角英数字	20	□	○
	流　　速		設計流速を記入する	m/s	同上	20	□	○
	風　　速		設計風速を記入する	m2/s	同上	20	□	○
	波　　高		設計波高を記入する	m	同上	20	□	○
網　場（60）	形　　式		網場形式を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	主ロープ長		主ロープ長を記入する	m	半角英数字	20	□	○
	主ロープ径		主ロープ径を記入する	mm	同上	20	□	○
	主ロープ材質		主ロープ材質を記入する	―	全角文字 半角英数字	32	□	○
	フロート仕様		フロートの形状、間隔、材質、を記入する	―	同上	64	□	○
	ネット仕様		ネットの仕様（目開、材質、ロープ径）を記入する	―	同上	64	□	○
	ネット高さ		ネットの高さを記入する	―	同上	64	□	○
	バランスウェイト		バランスウェイトの仕様を記入する	―	同上	64	□	○
	アンカ-仕様		アンカ-反力を記入する	kN	半角英数字	20	□	○
通船ゲート （61）	形　式		形式を記入する	―	全角文字 半角英数字	32	□	○
	有効寸法		有効寸法を記入する	m	半角英数字	20	□	○
	開閉方式		開閉方式を記入する	―	全角文字 半角英数字	32	□	○
	開閉速度		開閉速度を記入する	m/min	半角英数字	20	□	○
	開閉荷重		最大開閉荷重を記入する	kN	同上	20	□	○
	電動機	形　式	電動機の形式を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	電動機のメーカ名を記入する	―	同上	64	□	○
		型　番	電動機の型番を記入する	―	同上	64	□	○
		出力	電動機の出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	動力源		動力源の形式､仕様を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	操作制御装置		操作制御装置方式を記入する	―	同上	64	□	○
	主要部材質		主要部材の材質を記入する	―	同上	64	□	○
	塗装仕様		塗装仕様を記入する。	―	同上	64	□	○
	塗装面積		塗装面積を記入する。	m^2	半角英数字	20	□	○

16 付属施設_係船設備

機器名	主要諸元項目			記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
台車（70）	積載荷重			積載荷重を記入する。	kN	半角英数字	20	□	○
	寸法			台車寸法を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	台車主要部材質			台車の主要部材質を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装仕様			塗装仕様を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装面積			塗装面積を記入する。	m^2	半角英数字	20	□	○
開閉(昇降)装置（07）	駆動方式			駆動形式を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	速　度			昇降速度を記入する。	m/min	半角英数字	20	□	○
	開閉荷重			最大開閉荷重を記入する	N	同上	20	□	○
	巻胴式	電動機	形式	電動機の形式を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
			メーカ名	電動機のメーカ名を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
			メーカ型番	電動機のメーカ型番を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
			出力	電動機の出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
			極数	電動機の極数を記入する	極	半角英数字	20	□	○
		ワイヤロープ	仕様	ワイヤロープ仕様を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
			メーカ名	ワイヤロープのメーカ名を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
			径	ワイヤロープ径を記入する。	mm	半角英数字	20	□	○
		ドラム	径	ドラム径を記入する	mm	同上	20	□	○
			材質	ドラム材質を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
		シーブ	径	シーブ径を記入する	mm	同上	20	□	○
			材質	シーブ材質を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○

開閉(昇降)装置（07）	巻胴式	減速機	仕様	減速機の仕様を記入する	—	全角文字 半角英数字	64	□	○
			メーカ名	減速機メーカ名を記入する	—	全角文字 半角英数字	64	□	○
			メーカ型番	減速機メーカ型番を記入する	—	全角文字 半角英数字	64	□	○
	油圧式	シリンダ寸法		油圧シリンダ寸法を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
		油圧ユニット	形式	構造形式を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
			定格圧力	定格圧力を記入する。	MPa	半角英数字	20	□	○
			ポンプ	油圧ポンプ形式を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
			定格吐出量	油圧ポンプの定格吐出量を記入する	L/min	半角英数字	20	□	○
			タンク容量	タンク容量を記入する。	L	同上	20	□	○
			メーカ名	メーカ名を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
			型番	メーカ型番を記入する。	-	同上	64	□	○
			電動機 形式	電動機形式を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
			電動機 数量	１ユニット内の数量を記入する。	-	半角英数字	20	□	○
			電動機 出力	電動機出力を記入する。	kW	同上	20	□	○
			電動機 メーカ名	メーカ名を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
			電動機 型番	メーカ型番を記入する。	-	同上	64	□	○
		作動油		作動油の仕様を記入する。	-	同上	64	□	○
走行レール（72）	軌長			軌長を記入する。	m	半角英数字	20	□	○
	軌間			レール中心間隔を記入する。	m	半角英数字	20	□	○
	傾斜角			傾斜角度を記入する。	°，〃	半角英数字	20	□	○
	材質			レールの材質を記入する。	—	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装仕様			塗装仕様を記入する。	—	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装面積			塗装面積を記入する。	m^2	半角英数字	20	□	○
操作装置（08）	制御方式			制御方式を記入する。	—	全角文字 半角英数字	64	□	○
	操作方式			操作方式を記入する。	—	同上	64	□	○
電源装置（09）	給電方式			給電方式を記入する。	—	同上	64	□	○
	動力電圧			動力電圧を記入する。	V	半角英数字	20	□	○
	制御電圧			制御電圧を記入する。	V	半角英数字	20	□	○
	周波数			周波数を記入する。	Hz	半角英数字	20	□	○

付属設備 （99）	浮桟橋	形式	形式を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
		搭載荷重	搭載荷重を記入する。	kN	半角英数字	20	□	○
	格納用クレーン	形式	形式を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
		定格荷重	定格荷重を記入する。	kN	半角英数字	20	□	○
		巻上高さ	巻上高さを記入する。	m	半角英数字	20	□	○

17 付属施設_インクライン

機器名	主要諸元項目			記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
キャビン（71）	積載定員			積載定員を記入する。	名	半角英数字	20	□	○
	最大積載荷重			最大積載荷重を記入する。	KN	半角英数字	20	□	○
	寸法			キャビンの寸法を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	主要部材質			主要部材の材質を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装仕様			塗装仕様を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装面積			塗装面積を記入する。	m^2	半角英数字	20	□	○
開閉(昇降)装置（07）	駆動方式			駆動形式を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	速　度			昇降速度を記入する。	m/min	半角英数字	20	□	○
	開閉荷重			最大開閉荷重を記入する	N	同上	20	□	○
	巻胴式	電動機	形式	電動機の形式を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
			メーカ名	電動機のメーカ名を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
			メーカ型番	電動機のメーカ型番を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
			出力	電動機の出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
			極数	電動機の極数を記入する	極	半角英数字	20	□	○
		ワイヤロープ	仕様	ワイヤロープ仕様を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
			メーカ名	ワイヤロープのメーカ名を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
			径	ワイヤロープ径を記入する。	mm	半角英数字	20	□	○
		ドラム	径	ドラム径を記入する	mm	同上	20	□	○
			材質	ドラム材質を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
		シーブ	径	シーブ径を記入する	mm	同上	20	□	○
			材質	シーブ材質を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○

開閉(昇降)装置（07）	巻胴式	減速機	形式	減速機形式を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
			メーカ名	減速機メーカ名を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
			型番	減速機型番を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	油圧式	シリンダ寸法		油圧シリンダ寸法を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
		油圧ユニット	形式	構造形式を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
			定格圧力	定格圧力を記入する。	MPa	半角英数字	20	□	○
			ポンプ	油圧ポンプ形式を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
			定格吐出量	油圧ポンプの定格吐出量を記入する	L/min	半角英数字	20	□	○
			タンク容量	タンク容量を記入する。	L	同上	20	□	○
			メーカ名	メーカ名を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
			型番	メーカ型番を記入する。	-	同上	64	□	○
			電動機 形式	電動機形式を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
			電動機 数量	１ユニット内の数量を記入する。	-	半角英数字	20	□	○
			電動機 出力	電動機出力を記入する。	kW	同上	20	□	○
			電動機 メーカ名	メーカ名を記入する。	-	全角文字 半角英数字	64	□	○
			電動機 型番	メーカ型番を記入する。	-	同上	64	□	○
		作動油		作動油の仕様を記入する。	-	同上	64	□	○
走行レール（72）	軌長			軌長を記入する。	m	半角英数字	20	□	○
	軌間			レール中心間隔を記入する。	m	半角英数字	20	□	○
	傾斜角			傾斜角度を記入する。	°’”	半角英数字	20	□	○
	材質			レールの材質を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装仕様			塗装仕様を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装面積			塗装面積を記入する。	m^2	半角英数字	20	□	○
操作装置（08）	制御方式			制御方式を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	運転方式			運転方式を記入する。	―	同上	64	□	○
電源装置（09）	給電方式			給電方式を記入する。	―	同上	64	□	○
	動力電圧			動力電圧を記入する。	V	半角英数字	20	□	○
	制御電圧			制御電圧を記入する。	V	半角英数字	20	□	○
	周波数			周波数を記入する。	Hz	半角英数字	20	□	○

18 付属施設_モノレール

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
キャビン（71）	積載定員		積載定員を記入する。	名	半角英数字	20	□	○
	最大積載荷重		最大積載荷重を記入する。	KN	半角英数字	20	□	○
	寸法		キャビンの寸法を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	キャビン主要部材質		キャビンの主要部材質を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装仕様		塗装仕様を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装面積		塗装面積を記入する。	m^2	半角英数字	20	□	○
走行装置（73）	走行方式		走行方式を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	電動機	形式	電動機の形式を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	電動機のメーカ名を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
		型番	電動機の型番を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
		出力	電動機の出力を記入する。	kW	半角英数字	20	○	○
		極数	電動機の極数を記入する。	p	半角英数字	20	○	○
		台数	電動機の台数を記入する。	台	半角英数字	20	○	○
	走行速度	直線部	走行速度を記入する。	m/min	半角英数字	20	○	○
		曲り部	走行速度を記入する。	m/min	半角英数字	20	○	○
走行レール（72）	軌長		軌長を記入する。	m	半角英数字	20	□	○
	軌間		レール中心間隔を記入する。	m	半角英数字	20	□	○
	傾斜角		傾斜角度を記入する。	°’”	半角英数字	20	□	○
	材質		レールの材質を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装仕様		塗装仕様を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装面積		塗装面積を記入する。	m^2	半角英数字	20	□	○
操作装置（08）	制御方式		制御方式を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	運転方式		運転方式を記入する。	―	同上	64	□	○
電源装置（09）	給電方式		給電方式を記入する。	―	同上	64	□	○
	動力電圧		動力電圧を記入する。	V	半角英数字	20	□	○
	制御電圧		制御電圧を記入する。	V	半角英数字	20	□	○
	周波数		周波数を記入する。	Hz	半角英数字	20	□	○

19 付属施設_エレベータ

機器名	主要諸元項目			記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
全　般(00)	用　　途			用途を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	積載量（定員）			積載量（定員）を記入する。	N（人）	同上	32	□	○
	停止箇所数			停止箇所数を記入する。	―	半角英数字	20	□	○
	最大昇降行程			最大昇降行程を記入する。	m	同上	20	□	○
か　ご(71)	戸開閉方式			戸の開閉方式を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	かご内寸法	幅		かご内の幅寸法を記入する	mm	半角英数字	32	□	○
		奥行		かごの奥行寸法を記入する	mm				
		高さ		かごの高さ寸法を記入する	mm				
	主要部材質			主要部材の材質を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	かご室意匠			かごの塗装仕様を記入する。	―	同上	64	□	○
開閉(昇降)装置（07）	駆動方式			駆動形式を記入する	――	全角文字 半角英数字	64	□	○
	速　度			昇降速度を記入する。	m/min	半角英数字	20	□	○
	開閉荷重			最大開閉荷重を記入する	N	同上	20	□	○
	巻胴式	電動機	形式	電動機の形式を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
			メーカ名	電動機のメーカ名を記入する	―	同上	64	□	○
			型番	電動機の型番を記入する	―	同上	64	□	○
			出力	電動機の出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
		かご用主索	仕様	ワイヤロープの仕様を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
			メーカ名	ワイヤロープのメーカ名を記入する	―	同上	64	□	○
			径	ワイヤロープの径を記入する。	mm	半角英数字	20	□	○
		調速機ロープ	仕様	ワイヤロープの仕様を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
			メーカ名	ワイヤロープのメーカ名を記入する	―	同上	64	□	○
			径	ワイヤロープの径を記入する。	mm	半角英数字	20	□	○

		ドラム	径	ドラム径を記入する	㎜	同上	**20**	□	○
			材質	ドラム材質を記入する	―	全角文字 半角英数字	**64**	□	○
		シーブ	径	シーブ径を記入する	㎜	同上	**20**	□	○
			材質	シーブ材質を記入する	―	全角文字 半角英数字	**64**	□	○
		そらせ車	径	そらせ車径を記入する	㎜	同上	**20**	□	○
			材質	そらせ車材質を記入する	―	全角文字 半角英数字	**64**	□	○
		減速機	形式	減速機形式を記入する	―	全角文字 半角英数字	**64**	□	○
			メーカ名	減速機のメーカ名を記入する	―	同上	**64**	□	○
			型番	減速機の型番を記入する	―	同上	**64**	□	○
	油圧式	定格圧力		定格圧力を記入する	MPa	半角英数字	**20**	□	○
		油圧シリンダ	メーカ名	油圧シリンダメーカ名を記入する	―	全角文字 半角英数字	**64**	□	○
			寸法	油圧シリンダ寸法を記入する	㎜	同上	**20**	□	○
		油圧ユニット	メーカ名	油圧ユニットメーカ名を記入する	―	全角文字 半角英数字	**64**	□	○
			外形寸法	ユニット外形寸法を記入する	―	半角英数字	**20**	□	○
			容量	作動油タンク容量を記入する	―	同上	**20**	□	○
			作動油	作動油の仕様を記入する	―	全角文字 半角英数字	**64**	□	○
			電動機仕様	電動機出力を記入する	kW	半角英数字	**20**	□	○
乗場設備	出入口の寸法			出入口の幅、高さを記入する。	㎜	同上	**32**	□	○
	出入口の材質			出入口部の主要材質を記入する。	―	全角文字 半角英数字	**64**	□	○

操作装置 (08)	制御方式	制御方式を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	運転方式	運転方式を記入する。	―	同上	64	□	○
電源装置 (09)	給電方式	給電方式を記入する。	―	同上	64	□	○
	動力電圧	動力電圧を記入する。	V	半角英数字	20	□	○
	制御電圧	制御電圧を記入する。	V	同上	20	□	○
	周波数	周波数を記入する。	Hz	同上	20	□	○
安全装置 (※1)	安全装置	安全装置を記入する。	―	全角文字 半角英数字	127	□	○

(※1) 数分繰り返し記入する。

20 付属施設_ガントリークレーン

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
クレーン本体（74）	能力		クレーン吊上げ能力を記入する。	kN	半角英数字	20	□	○
	寸法		クレーンの軌間（レール中心間）、ホイール中心間、本体高さを記入する。	mm	半角英数字	20	□	○
	主要材質		主要部材の材質を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装仕様		塗装仕様を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装面積		塗装面積を記入する。	m^2	半角英数字	20	□	○
開閉(昇降)装置（07）	形式		開閉装置形式を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	開閉速度	開時	開時の速度を記入する。	m/min	半角英数字	20	□	○
		閉時	閉時の速度を記入する。	m/min	半角英数字	20	□	○
	開閉荷重		最大開閉荷重を記入する	N	同上	20	□	○
	電動機	形式	電動機の形式を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	電動機のメーカ名を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ型番	電動機のメーカ型番を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
		出力	電動機の出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
		極数	電動機の極数を記入する	極	半角英数字	20	□	○
	ワイヤロープ	仕様	ワイヤロープ仕様を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	ワイヤロープのメーカ名を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
		径	ワイヤロープ径を記入する。	mm	半角英数字	20	□	○
	ドラム	径	ドラム径を記入する	mm	同上	20	□	○
		材質	ドラム材質を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	シーブ	径	シーブ径を記入する	mm	同上	20	□	○
		材質	シーブ材質を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○

開閉(昇降)装置（07）	減速機	仕様	減速機仕様を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	減速機メーカ名を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
		型番	減速機型番を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
走行装置（73）	走行方式		走行方式を記入する	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	電動機	形式	電動機の形式を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ名	電動機のメーカ名を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
		メーカ型番	電動機のメーカ型番を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
		出力	電動機の出力を記入する。	kW	半角英数字	20	○	○
		極数	電動機の極数を記入する。	極	半角英数字	20	○	○
		台数	電動機の台数を記入する。	台	半角英数字	20	○	○
	走行速度		走行速度を記入する。	m/min	半角英数字	20	○	○
走行レール（72）	走行距離		走行延長距離を記入する。	m	半角英数字	20	□	○
	軌間		レール中心間隔を記入する。	m	半角英数字	20	□	○
	走行勾配		走行勾配を記入する。	%	半角英数字	20	□	○
	材質		レールの材質を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装仕様		塗装仕様を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装面積		塗装面積を記入する。	m^2	半角英数字	20	□	○
操作装置（08）	制御方式		制御方式を記入する。	―	全角文字 半角英数字	64	□	○
	操作方式		操作方式を記入する。	―	同上	64	□	○
電源装置（09）	給電方式		給電方式を記入する。	―	同上	64	□	○
	動力電圧		動力電圧を記入する。	V	半角英数字	20	□	○
	制御電圧		制御電圧を記入する。	V	半角英数字	20	□	○
	周波数		周波数を記入する。	Hz	半角英数字	20	□	○

21 付属施設_その他施設

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
手摺・階段・防護柵等（80）	施設の有無		項目（手摺等）を記入する	－	全角文字 半角英数字	64	□	○
	主要部材質		主要部材の材質を記入する	－	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装仕様		塗装仕様を記入する	－	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装面積		塗装面積を記入する	㎡	半角英数字	20	□	○
スクリーン（81）	形式		スクリーンの形式を記入する	－	全角文字 半角英数字	64	□	○
	バー有効間隔		バーの有効間隔を記入する	㎜	半角英数字	20	□	○
	設計水位差		設計水位差を記入する	m	半角英数字	20	□	○
	主要部材質		主要部材の材質を記入する	－	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装仕様		塗装仕様を記入する	－	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装面積		塗装面積を記入する	㎡	半角英数字	20	□	○
取水塔（82）	形式		独立塔形，堤体設置形等を記入する	－	全角文字 半角英数字	64	□	○
	取水塔の高さ		取水塔の高さを記入する	m	半角英数字	20	□	○
	主要部材質		主要部材の材質を記入する	－	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装仕様		塗装仕様を記入する	－	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装面積		塗装面積を記入する	㎡	半角英数字	20	□	○
操作橋・管理橋（83）	形式		形式を記入する	－	全角文字 半角英数字	64	□	○
	橋長		橋長を記入する	m	半角英数字	20	□	○
	有効幅員		有効幅員を記入する	m	半角英数字	20	□	○
	支承形式		支承部の形式を記入する	－	全角文字 半角英数字	64	□	○
	主要部材質		主要部材の材質を記入する	－	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装仕様		塗装仕様を記入する	－	全角文字 半角英数字	64	□	○
	塗装面積		塗装面積を記入する	㎡	半角英数字	20	□	○
開閉操作室（84）	建屋構造		形式を記入する	－	全角文字 半角英数字	64	□	○
	仕上	屋根	材質・仕様を記入する	－	全角文字 半角英数字	64	□	○
		外壁	材質・仕様を記入する	－	全角文字 半角英数字	64	□	○
	照明		照明の仕様を記入する	－	全角文字 半角英数字	64	□	○

22 共通施設_遠隔監視操作制御設備(DK00 or GK00)

機器名	主要諸元項目	記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
遠隔監視操作制御設備（10）	ソフト１	使用したＯＳ（ Windows2000 、 UNIX 等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	ソフト２	使用したブラウザ（IE6 SP1、 Netscape7.1 等）を記入する		同上	64	□	○

【記入者】□：電子媒体作成者が記入する項目。
▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。
【必要度】◎：必須記入。
○：条件付き必須記入。（データが分かる場合は必ず記入する。）
△：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。

23 共通施設_電源設備(DE00 or GE00)

機器名	主要諸元項目	記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
特高受変電設備(10)	変圧器容量	変圧器容量を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
高圧受電設備(20)	変圧器容量	変圧器容量を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
低圧受電設備(30)	受電容量	受電容量（低圧）を記入する		同上	64	□	○
自家発電設備(40)	容量	発電容量を記入する	kVA	半角英数字	20	□	○
	発電機定格	発電機定格を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	発電機励磁方式	発電機励磁方式を記入する		同上	64	□	○
	発電機電圧	発電機電圧を記入する	V	半角英数字	20	□	○
	発電機周波数	発電機周波数を記入する	Hz	同上	20	□	○
	発電機絶縁種別	発電機絶縁種別を記入する		同上	20	□	○
	発電機メーカ	発電機メーカ名を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	原動機形式	原動機の形式を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	原動機出力	発電機駆動機出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
	原動機回転速度	原動機回転速度を記入する	Min-1	同上	20	□	○
	原動機燃料	原動機燃料を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	原動機過給器の有無	原動機過給器の有無を記入する		同上	20	□	○
	冷却方式	駆動機の冷却方式（ラジエータ、水冷等）を記入する		同上	64	□	○
	始動方式	駆動機の始動方式（空気始動、セルモータ等）を記入する		同上	64	□	○
	原動機メーカ	原動機メーカ名を記入する		同上	64	□	○
直流電源設備(50)	蓄電池容量	蓄電池容量を記入する	Ah	半角英数字	20	□	○
	蓄電池種別	蓄電池の種別（アルカリ、鉛蓄電池等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	出力電圧	蓄電池出力電圧を記入する	V	半角英数字	20	□	○
無停電電源装置(60)	蓄電池容量	蓄電池容量を記入する	Ah	半角英数字	20	□	○
	出力容量	無停電電源装置の出力容量を記入する	kVA	同上	20	□	○

24 共通施設_除塵設備(DJ00 or GJ00)

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
スクリーン(10)	スクリーン角度		スクリーンの取付角度	°	半角英数字	20	□	○
	スクリーン目幅		スクリーンの有効目幅を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	材料 *1)	主要部名	「スクリーン」、「フレーム」の項目を記入する。		全角文字 半角英数字	64	□	△
		材料記号	「SUS304」「SUS304」のように記入する		同上	64	□	△
除塵機(20)	レーキ幅		除塵機レーキ幅を記入する	m	半角英数字	20	□	○
	レーキピッチ		除塵機レーキの取付ピッチを記入する	m	同上	20	□	○
	レーキ数		除塵機レーキの数を記入する		同上	20	□	○
	掻揚速度		除塵機の掻揚速度を記入する	m/min	同上	20	□	○
	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
	材料 (※1)	主要部名	「スクリーン」、「レーキ」、「フレーム」の項目を記入する。		全角文字 半角英数字	64	□	△
		材料記号	材料を JIS 記号で記入する。「SUS304」「SUS304」「SUS304」のように記入する		同上	64	□	△
		部品名	「スプロケットホイル」、「伝動軸」、「ガイドレール」「ローラ」の項目を記入する。		同上	64	□	△
		材料記号	材料を JIS 記号で記入する。「FCD450」「SUS403」「SUS304」「SUS304」のように記入する		同上	64	□	△
水平コンベア(30)	ベルト幅		コンベアのベルト幅を記入する。	m	半角英数字	20	□	○
	機長		コンベアの機長を記入する	m	半角英数字	20	□	○
	搬送速度		コンベアのしさ搬送速度を記入する	m/min	同上	20	□	○
	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
傾斜コンベア(40)	ベルト幅		コンベアのベルト幅を記入する。	m	半角英数字	20	□	○
	機長		コンベアの機長を記入する	m	半角英数字	20	□	○
	搬送速度		コンベアのしさ搬送速度を記入する	m/min	同上	20	□	○
	傾斜角度		コンベアの傾斜角度ををを記入する	°	半角英数字	20	□	○
	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
ホッパ(50)	貯留容量		ホッパの貯留容量を記入する	M3	半角英数字	20	□	○
	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
コンテナ(60)	貯留容量		コンテナの貯留容量を記入する	M3	半角英数字	20	□	○
	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○

25 揚排水ポンプ設備_監視操作制御設備（PK）

機器名	主要諸元 項目		記入内容	単位	データ 表現	文字数	記入者	必要度
遠隔監視操作制御設備（10）	ソフト１		使用したＯＳ（Windows2000、UNIX 等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	ソフト２		使用したブラウザ（IE6 SP1、Netscape7.1 等）を記入する		同上	64	□	○
	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (画像処理サーバ、ディスプレイ等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (ラックマウント型、17 型 TFT 等)		同上	64	□	○
中央監視操作盤（20）	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (ミニグラフィック、プリンタ等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (操作卓埋め込み型、モノクロレーザー等)		同上	64	□	○
機側操作盤（30）	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (タッチパネル等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (盤埋め込み型等)		同上	64	□	○
補助継電器盤（ＰＬＣ盤）（40）	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (○○変換器等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (○○用等)		同上	64	□	○
電動機盤、系統機器盤（50）	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (VVVF 等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (○○用等)		同上	64	□	○
運転支援装置（60）	ソフト１		使用したＯＳ（Windows2000、UNIX 等）を記入する		同上	64	□	○
	ソフト２		使用したブラウザ（IE6 SP1、Netscape7.1 等）を記入する		同上	64	□	○
	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (Web サーバ、ディスプレイ等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (ラックマウント型、17 型 TFT 等)		同上	64	□	○
CCTV 設備（70）	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (大型ディスプレイ等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (30 型プラズマ等)		同上	64	□	○

(※1) 数分繰り返し記入する。

(※1)

26 揚排水ポンプ設備_主ポンプ設備 (PP)

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
主ポンプ(10)	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	全揚程		全揚程を記入する	m	同上	20	□	○
	吐出し量		定格吐出し量を記入する	m^3/s	同上	20	□	○
	回転速度		定格回転速度、または変速範囲を記入する	min^{-1}	同上	20	□	○
	原動機出力		原動機の出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	軸封方式		軸封方式（無抽水シール、グランドパッキン等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	水中軸受		水中軸受（セラミックス、ゴム軸受等）の種類を記入する		同上	64	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K 等）を記入する		同上	64	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称(「ケーシング」、「羽根車 」「主軸」「中間軸」「保護管」「スリーブ」「減速機等取付台」「揚水管」) を記入する		同上	64	□	△
		材料記号	材料を JIS 記号で記入する「FC250」「SCS13」、「SUS403」のように記入する		同上	64	□	△
主配管(20)	口径 1		最小呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	口径 2		最大呼び口径を記入する 角形の場合は長径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K 等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称（「配管」「吸込管」「吐出管」等）を記入する		同上	64	□	△
		材料記号	材料を JIS 記号で記入する「FCD450」のように記入する		同上	64	□	△
可とう管(30)	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K 等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称（「口金」「本体」）を記入する		同上	64	□	△
		材料記号	材料を JIS 記号で記入する「SS400」「NR+CR」のように記入する		同上	64	□	△
吸込弁(40)	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K 等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称（「弁胴」、「弁体」、「弁軸」、「弁座」）を記入する		同上	64	□	△
		材料記号	材料を JIS 記号で記入する「FC250」「SUS403」「NBR」のように記入する		同上	64	□	△

吐出弁(50)	口径		呼び口径を記入する	㎜	半角英数字	20	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K 等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称（「弁胴」、「弁体」、「弁軸」、「弁座」）を記入する		同上	64	□	△
		材料記号	材料を JIS 記号で記入する 「FC250」「SUS403」「NBR」のように記入する		同上	64	□	△
逆流 防止弁(60)	口径 1		呼び口径を記入する 角形の場合は短径を記入する	㎜	半角英数字	20	□	○
	口径 2		角形の場合のみ長径を記入する	㎜	半角英数字	20	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K 等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称（「弁胴」、「弁体」、「弁軸」）を記入する。		同上	64	□	△
		材料記号	材料を JIS 記号で記入する 「FC250」「SS400」「SUS403」のように記入する		同上	64	□	△
逆止弁(70)	口径		呼び口径を記入する	㎜	半角英数字	20	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K 等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称（「弁胴」、「弁体」、「弁軸」、「弁座」）を記入する		同上	64	□	△
		材料記号	材料を JIS 記号で記入する 「FC250」「SUS403」「NBR」のように記入する		同上	64	□	△

(※1) 数分繰り返し記入する。

【記入者】□：電子媒体作成者が記入する項目。
▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。

【必要度】◎：必須記入。
○：条件付き必須記入。（データが分かる場合は必ず記入する。）
△：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。

27 揚排水ポンプ設備_主ポンプ駆動設備主原動機 (PD)

機器名	主要諸元項目	記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
ディーゼル機関 (10)	定格出力	定格出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
	回転速度	定格回転速度、または変速範囲を記入する	min^{-1}	同上	20	□	○
	原動機燃料	原動機燃料種別を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	始動方式	始動方式（空気始動、セルモータ始動等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	冷却方式	冷却方式（管内クーラ、ラジエータ、空冷等）を記入する		同上	64	□	○
ガスタービン (20)	定格出力	定格出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
	回転速度	定格回転速度、または変速範囲を記入する	min^{-1}	同上	20	□	○
	原動機燃料	原動機燃料種別を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	始動方式	始動方式（空気始動、セルモータ始動等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	冷却方式	冷却方式（空冷等）を記入する		同上	64	□	○
電動機 (30)	定格出力	定格出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
	回転速度	定格回転速度、または変速範囲を記入する	min^{-1}	同上	20	□	○
	極数	極数を記入する		同上	20	□	○
	周波数	電源の周波数を記入する	Hz	同上	20	□	○
	電圧	電動機電圧を記入する	V	同上	20	□	○
	始動方式	電動機始動方式を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	冷却方式	冷却方式（空冷、水冷等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○

28 揚排水ポンプ設備_主ポンプ駆動設備動力伝達装置 (PG)

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
歯車減速機(10)	動力伝達容量		動力伝達容量を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
	入力軸回転速度		入力軸の回転速度を記入する	min^{-1}	同上	20	□	○
	出力軸回転速度		出力軸の回転速度を記入する	min^{-1}	同上	20	□	○
	冷却方式		冷却方式（水冷、空冷等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称(「ケーシング」、「歯車」、「主軸」）を記入する。		同上	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する 「FC250」「SNC」「S45C」のように記入する		同上	64	□	△
流体継手(20)	動力伝達容量		動力伝達容量を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
	入力軸回転速度		入力軸の回転速度を記入する	min^{-1}	同上	20	□	○
	出力軸回転速度		出力軸の回転速度を記入する	min^{-1}	同上	20	□	○
	冷却方式		冷却方式（水冷、空冷等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称(「ケーシング」、「インペラ」、「ランナ」、「主軸」）を記入する。		同上	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する 「SS400」「SC450」「S45C」のように記入する		同上	64	□	△
流体継手付歯車減速機(30)	動力伝達容量		動力伝達容量を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
	入力軸回転速度		入力軸の回転速度を記入する	min^{-1}	同上	20	□	○
	出力軸回転速度		出力軸の回転速度を記入する	min^{-1}	同上	20	□	○
	冷却方式		冷却方式（水冷、空冷等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称(「ケーシング」、「歯車」、「主軸」「インペラ」、「ランナ」）を記入する。		同上	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する 「FC250」「SNC」「S45C」のように記入する		同上	64	□	△

(※1) 数分繰り返し記入する。

【記入者】□：電子媒体作成者が記入する項目。
▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。

【必要度】◎：必須記入。
○：条件付き必須記入。（データが分かる場合は必ず記入する。）
△：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。

29 揚排水ポンプ設備_燃料系統設備 (PF)

機器名	主要諸元 項目	記入内容	単位	データ 表現	文字数	記入者	必要度
燃料貯油槽 (10)	容量	有効容量を記入する	L	半角英数字	20	□	○
燃料小出し槽 (20)	容量	有効容量を記入する	L	同上	20	□	○
燃料移送ポンプ (30)	口径	呼び口径を記入する	mm	同上	20	□	○
	電動機出力	電動機の定格出力を記入する	kW	同上	20	□	○
ウイングポンプ (40)	口径	呼び口径を記入する	mm	同上	20	□	○

30 揚排水ポンプ設備_冷却水－潤滑水系統設備 (PC)

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
冷却水ポンプ (10)	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	吐出し量		定格吐出し量を記入する	m^3/min	同上	20	□	○
	全揚程		全揚程を記入する	m	同上	20	□	○
	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称(「本体」、「羽根車」、「主軸」) を記入する。		同上	64	□	△
		材料記号	材料を JIS 記号で記入する 「FC250」「FC250」「SUS403」のように記入する		同上	64	□	△
潤滑水ポンプ (20)	口径		呼び口径を記入する	mm	同上	20	□	○
	吐出し量		定格吐出し量を記入する	m^3/min	同上	20	□	○
	全揚程		全揚程を記入する	m	同上	20	□	○
	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称(「本体」、「羽根車」、「主軸」) を記入する。		同上	64	□	△
		材料記号	材料を JIS 記号で記入する 「FC250」「SUS403」のように記入する		同上	64	□	△
軸封水ポンプ (30)	口径		呼び口径を記入する	mm	同上	20	□	○
	吐出し量		定格吐出し量を記入する	m^3/min	同上	20	□	○
	全揚程		全揚程を記入する	m	同上	20	□	○
	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称(「本体」、「羽根車」、「主軸」) を記入する。		同上	64	□	△
		材料記号	材料を JIS 記号で記入する 「FC250」「SUS403」のように記入する		同上	64	□	△
膨張タンク(40)	容量		有効容量を記入する	m^3	同上	20	□	○
清水槽(41)	容量		有効容量を記入する	m^3	同上	20	□	○
冷水槽(42)	容量		有効容量を記入する	m^3	同上	20	□	○
温水槽(43)	容量		有効容量を記入する	m^3	同上	20	□	○
管内クーラ(50)	口径		呼び口径を記入する	mm	同上	20	□	○
	フランジ規格		フランジ規格（JISG5527、JIS10K 等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称(「本体」、「伝熱管」) を記入する。		同上	64	□	△
		材料記号	材料を JIS 記号で記入する 「FC250」「SUS304」のように記入する		同上	64	□	△
クーリングタワー (60)	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○

ラジエータ (61)	電動機出力	電動機の定格出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
ストレーナ(70)	接続口径	呼び口径を記入する	mm	同上	20	□	○
	電動機出力	電動機の定格出力を記入する	kW	同上	20	□	○

(※1) 数分繰り返し記入する。

31 揚排水ポンプ設備_取水系統設備 (PT)

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
取水ポンプ(10)	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	吐出し量		定格吐出し量を記入する	m^3/min	同上	20	□	○
	全揚程		全揚程を記入する	m	同上	20	□	○
	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称(「本体」、「羽根車」、「主軸」) を記入する。		同上	64	□	△
		材料記号	材料を JIS 記号で記入する 「FC250」「SUS403」のように記入する		同上	64	□	△
井戸ポンプ(20)	口径		呼び口径を記入する	mm	同上	20	□	○
	吐出し量		定格吐出し量を記入する	m^3/min	同上	20	□	○
	全揚程		全揚程を記入する	m	同上	20	□	○
	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称(「本体」、「羽根車」、「主軸」) を記入する。		同上	64	□	△
		材料記号	材料を JIS 記号で記入する 「FC250」「SUS403」のように記入する		同上	64	□	△

*1) 数分繰り返し記入する。
【記入者】□：電子媒体作成者が記入する項目。
▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。
【必要度】◎：必須記入。
○：条件付き必須記入。(データが分かる場合は必ず記入する。)
△：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。

32 揚排水ポンプ設備_始動系統設備 (PA)

機器名	主要諸元項目	記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
空気圧縮機(10)	電動機出力	電動機の定格出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
	空気圧縮機形式	空気圧縮機の形式を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
始動空気槽(20)	容量	有効容量を記入する	L	同上	20	□	○

33 揚排水ポンプ設備_満水系統設備 (PV)

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
真空ポンプ(10)	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称(「本体」、「羽根車」、「主軸」) を記入する。		同上	64	□	△
		材料記号	材料を JIS 記号で記入する 「FC250」「SUS403」のように記入する		同上	64	□	△
補水槽(20)	容量		有効容量を記入する	L	同上	20	□	○
気水分離器(30)	入口径		入口側の呼び口径を記入する	mm	同上	20	□	○
	出口径		出口側の呼び口径を記入する	mm	同上	20	□	○

(※1) 数分繰り返し記入する。
【記入者】□：電子媒体作成者が記入する項目。
▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。
【必要度】◎：必須記入。
○：条件付き必須記入。(データが分かる場合は必ず記入する。)
△：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。

34 揚排水ポンプ設備_潤滑油系統設備 (PL)

機器名	主要諸元項目	記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
潤滑油ポンプ(10)	口径	呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	電動機出力	電動機の定格出力を記入する	kW	同上	20	□	○
ウイングポンプ(20)	口径	呼び口径を記入する	mm	同上	20	□	○
潤滑油槽(30)	容量	有効容量を記入する	L	同上	20	□	○

35 揚排水ポンプ設備_給排水衛生設備 (PS)

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
屋内排水ポンプ(10)	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	吐出し量		定格吐出し量を記入する	m^3/min	同上	20	□	○
	全揚程		全揚程を記入する	m	同上	20	□	○
	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	材料(※1)	主要部名	主要部名称(「本体」、「羽根車」、「主軸」) を記入する。		同上	64	□	△
		材料記号	材料を JIS 記号で記入する「FC250」「SUS403」のように記入する		同上	64	□	△
給水ポンプ(20)	口径		呼び口径を記入する	mm	同上	20	□	○
	吐出し量		定格吐出し量を記入する	m^3/min	同上	20	□	○
	全揚程		全揚程を記入する	m	同上	20	□	○
	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	材料(※1)	主要部名	主要部名称(「本体」、「羽根車」、「主軸」) を記入する。		同上	64	□	△
		材料記号	材料を JIS 記号で記入する「FC250」「SUS403」のように記入する		同上	64	□	△
受水槽(30)	容量		有効容量を記入する	m^3	同上	20	□	○
高架水槽(40)	容量		有効容量を記入する	m^3	同上	20	□	○
浄化槽(50)	容量		有効容量を記入する	m^3	同上	20	□	○

(※1) 数分繰り返し記入する。

【記入者】□：電子媒体作成者が記入する項目。
▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。

【必要度】◎：必須記入。
○：条件付き必須記入。(データが分かる場合は必ず記入する。)
△：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。

36 揚排水ポンプ設備_電源設備 (PE)

機器名	主要諸元項目	記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
特高受変電設備 (10)	変圧器容量	変圧器容量を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
高圧受電設備 (20)	変圧器容量	変圧器容量を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
低圧受電設備 (30)	受電容量	受電容量（低圧）を記入する		同上	64	□	○
自家発電設備 (40)	容量	容量を記入する	kVA	半角英数字	20	□	○
	発電機定格	発電機定格を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	発電機励磁方式	発電機励磁方式を記入する		同上	64	□	○
	発電機電圧	発電機電圧を記入する	V	半角英数字	20	□	○
	発電機周波数	発電機周波数を記入する	Hz	同上	20	□	○
	発電機絶縁種別	発電機絶縁種別を記入する		同上	20	□	○
	発電機メーカ	発電機メーカ名を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	原動機形式	原動機の形式を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	原動機出力	発電機駆動機出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
	原動機回転速度	原動機回転速度を記入する	min^{-1}	同上	20	□	○
	原動機燃料	原動機燃料を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	原動機過給器の有無	原動機過給器の有無を記入する		同上	20	□	○
	冷却方式	駆動機の冷却方式（ラジエータ、水冷等）を記入する		同上	64	□	○
	始動方式	駆動機の始動方式（空気始動、セルモータ等）を記入する		同上	64	□	○
	原動機メーカ	原動機メーカ名を記入する		同上	64	□	○
直流電源設備 (50)	蓄電池容量	蓄電池容量を記入する	Ah	半角英数字	20	□	○
	蓄電池種別	蓄電池の種別（アルカリ、鉛蓄電池等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	出力電圧	蓄電池出力電圧を記入する	V	半角英数字	20	□	○
無停電電源装置 (60)	蓄電池容量	蓄電池容量を記入する	Ah	半角英数字	20	□	○
	出力容量	無停電電源装置の出力容量を記入する	kVA	同上	20	□	○

37 揚排水ポンプ設備_除塵設備 (PJ)

機器名	主要諸元 項目		記入内容	単位	データ 表現	文字数	記入者	必要度
スクリーン(10)	スクリーン角度		スクリーンの取付角度	°	半角英数字	20	□	○
	水路幅		水路の幅を記入する	m	同上	20	□	○
	水路深さ		水路の深さを記入する	m	同上	20	□	○
	スクリーン目幅		スクリーンの有効目幅を記入する	mm	同上	20	□	○
	材料 *1)	主要部名	主要部名称（「スクリーン」、「フレーム」）を記入する。		全角文字 半角英数字	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する 「SUS304」のように記入する		同上	64	□	△
除塵機(20)	レーキ幅		除塵機レーキ幅を記入する	m	半角英数字	20	□	○
	レーキピッチ		除塵機レーキの取付ピッチを記入する	m	同上	20	□	○
	レーキ数		除塵機レーキの数を記入する		同上	20	□	○
	掻揚速度		除塵機の掻揚速度を記入する	m/min	同上	20	□	○
	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称（「スクリーン」、「レーキ」、「フレーム」「スプロケットホイル」、「伝動軸」、「ガイドレール」「ローラ」）を記入する。		全角文字 半角英数字	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する 「SUS304」「FCD450」のように記入する		同上	64	□	△
ネット式除塵機(25)	スクリーン角度		スクリーンの取付角度	°	半角英数字	20	□	○
	水路幅		水路の幅を記入する	m	同上	20	□	○
	水路深さ		水路の深さを記入する	m	同上	20	□	○
	ネット目開き		ネットスクリーンの目開きを記入する	mm	同上	20	□	○
	ネット幅		除塵機ネット幅を記入する	m	同上	20	□	○
	掻揚速度		除塵機の掻揚速度を記入する	m/min	同上	20	□	○
	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称（「スクリーン」、「ネット」、「フレーム」「スプロケットホイル」、「伝動軸」、「ガイドレール」「ローラ」）を記入する。		全角文字 半角英数字	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する 「SUS304」「FCD450」のように記入する		同上	64	□	△
水平コンベア(30)	ベルト幅		コンベアのベルト幅を記入する。	m	半角英数字	20	□	○
	機長		コンベアの機長を記入する	m	半角英数字	20	□	○
	搬送速度		コンベアの搬送速度を記入する	m/min	同上	20	□	○
	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○

傾斜コンベア (40)	ベルト幅	コンベアのベルト幅を記入する	m	半角英数字	20	□	○
	機長	コンベアの機長を記入する	m	半角英数字	20	□	○
	搬送速度	コンベアの搬送速度を記入する	m/min	同上	20	□	○
	傾斜角度	コンベアの傾斜角度ををを記入する	°	半角英数字	20	□	○
	電動機出力	電動機の定格出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
ホッパ(50)	貯留容量	ホッパの貯留容量を記入する	m^3	半角英数字	20	□	○
	電動機出力	電動機の定格出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
コンテナ(60)	貯留容量	コンテナの貯留容量を記入する	m^3	半角英数字	20	□	○
	電動機出力	電動機の定格出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○

(※1) 数分繰り返し記入する。

38 揚排水ポンプ設備_付属設備 (PH)

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
角落し設備(10)	水路幅		水路の幅を記入する	m	半角英数字	20	□	○
	水路深さ		水路の深さを記入する	m	同上	20	□	○
	扉体高		扉体高（1500㎜×4 段 等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	門数		扉体門数を記入する		半角英数字	20	□	△
	材料 (※1)	主 要 部 名	主要部名称（「扉体」、「戸当り」）を記入する。		同上	64	□	△
		材 料 記 号	材料を JIS 記号で記入する「SUS304」のように記入する		同上	64	□	△
ゲート設備(20)	扉体寸法		扉体幅×高さ（1500×3000 等）を記入する	㎜	全角文字 半角英数字	64	□	○
	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
	材料 (※1)	主 要 部 名	主要部名称（「扉体」、「戸当り」「主軸」）を記入する。		全角文字 半角英数字	64	□	△
		材 料 記 号	材料を JIS 記号で記入する「SUS304」「SUS403」のように記入する		同上	64	□	△
クレーン設備 (30)	定格荷重		定格荷重(20/5ton 等)を記入する		同上	64	□	○
	揚程		クレーン揚程を記入する。	m	半角英数字	20	□	○
換気ファン設備 (40)	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
照明設備（50）	数量		数量を記入する		半角英数字	20	□	○
消火設備（60）	薬剤量		薬剤量を記入する	kg	半角英数字	20	□	○
	消火器形式		消火器の形式（ABC 粉末消火器等）を記入する		全角文字 半角英数字	127	□	○
空調設備（70）	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○

(※1) 数分繰り返し記入する。

39 トンネル換気設備_監視操作制御設備（TK）

機器名	主要諸元 項目		記入内容	単位	データ 表現	文字数	記入者	必要度
遠隔監視操作制御設備（10）	ソフト 1		使用した OS（Windows2000、UNIX 等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	ソフト 2		使用したブラウザ（IE6 SP1、Netscape7.1 等）を記入する		同上	64	□	○
	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (画像処理サーバ、ディスプレイ等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (ラックマウント型、17 型 TFT 等)		同上	64	□	○
中央監視操作盤（20）	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (ミニグラフィック、プリンタ等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (操作卓埋め込み型、モノクロレーザー等)		同上	64	□	○
機側操作盤（30）	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (タッチパネル等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (盤埋め込み型等)		同上	64	□	○
補助継電器盤（PLC 盤）（40）	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (○○変換器等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (○○用等)		同上	64	□	○
電動機盤、系統機器盤（50）	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (VVVF 等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (○○用等)		同上	64	□	○
CCTV 設備（70）	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (大型ディスプレイ等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (30 型プラズマ等)		同上	64	□	○

(※1) 数分繰り返し記入する。

40 トンネル換気設備_送-排風機設備(TB)

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
送風機（10）	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	風量		吐出風量（常態換算）を記入する	m^3/min	同上	20	□	○
	全圧		全圧を記入する	kPa	同上	20	□	○
	回転速度		回転速度を記入する。	min^{-1}	同上	20	□	○
	寸法		外径×口径×円筒径×全長	mm	同上	20	□	○
	動力		駆動機の定格出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	材料(※1)	主要部名	主要部名称(「羽根車」、「ケーシング」、「主軸」を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で入力する「ALC」「SS400」「SUS403」のように記入する		同上	64	□	△
排風機（20）	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	風量		吐出風量（常態換算）を記入する	m^3/min	同上	20	□	○
	全圧		全圧を記入する	kPa	同上	20	□	○
	回転速度		回転速度を記入する。	min^{-1}	同上	20	□	○
	寸法		外径×口径×円筒径×全長	mm	同上	20	□	○
	動力		駆動機の定格出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	材料(※1)	主要部名	主要部名称(「羽根車」、「ケーシング」、「主軸」を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で入力する「ALC」「SS400」「SUS403」のように記入する		同上	64	□	△
電動機（30）	出力		定格出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
	極数		極数を記入する		同上	20	□	○
	周波数		電源の周波数を記入する	Hz	半角英数字	20	□	○
	電圧		電動機電圧を記入する。	V	半角英数字	20	□	○
	定格		電動機定格[連続]等を記入する。		全角文字 半角英数字	64	□	○
	絶縁		電動機絶縁種別「E種」「A種」等を記入する。		同上	64	□	○
	駆動方式		駆動方式を記入する。		同上	64	□	○
	冷却方式		冷却方式（空冷、水冷等）を記入する		同上	64	□	○
減速機および継手（40）	動力伝達容量		動力伝達容量を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
	規格		規格を記入する。		全角文字 半角英数字	127	□	○
風路（50）	寸法		「○○2,000mm」のように記入する		同上	64	□	○
	方式		風路方式（角形、丸形等）を記入する		同上	64	□	○

(※1) 数分繰り返し記入する。

41 トンネル換気設備_ジェットファン設備(TN)

機器名	主要諸元 項目		記入内容	単位	データ 表現	文字数	記入者	必要度
ジェットファン (10)	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	吹出平均風速		吹出平均風速を記入する	m/s	同上	20	□	○
	動力		駆動機の定格出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	材料 (※1)	主 要 部 名	主要部名称（「羽根車」、「ケーシング」、「主軸」を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	△
		材 料 記 号	材料を JIS 記号で入力する 「ALC」「SS400」「SUS403」のように記入する		同上	64	□	△

(※1) 数分繰り返し記入する。

【記入者】□：電子媒体作成者が記入する項目。
▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。
【必要度】◎：必須記入。
○：条件付き必須記入。（データが分かる場合は必ず記入する。）
△：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。

42 トンネル換気設備_電源設備(TE)

機器名	主要諸元 項目	記入内容	単位	データ 表現	文字数	記入者	必要度
高圧受電設備 (20)	変圧器容量	変圧器容量を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
低圧受電設備 (30)	受電容量	受電容量（低圧）を記入する		同上	64	□	○
自家発電設備 (40)	容量	容量を記入する	kVA	半角英数字	20	□	○
	発電機定格	発電機定格を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	発電機励磁方式	発電機励磁方式を記入する		同上	64	□	○
	発電機電圧	発電機電圧を記入する	V	半角英数字	20	□	○
	発電機周波数	発電機周波数を記入する	Hz	同上	20	□	○
	発電機絶縁種別	発電機絶縁種別を記入する		同上	20	□	○
	発電機メーカ	発電機メーカ名を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	原動機形式	原動機の形式を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	原動機出力	発電機駆動機出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
	原動機回転速度	原動機回転速度を記入する	min^{-1}	同上	20	□	○
	原動機燃料	原動機燃料を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	原動機過給器の有無	原動機過給器の有無を記入する		同上	20	□	○
	冷却方式	駆動機の冷却方式（ラジエータ、水冷等）を記入する		同上	64	□	○
	始動方式	駆動機の始動方式（空気始動、セルモータ等）を記入する		同上	64	□	○
	原動機メーカ	原動機メーカ名を記入する		同上	64	□	○
直流電源設備 (50)	蓄電池容量	蓄電池容量を記入する	Ah	半角英数字	20	□	○
	蓄電池種別	蓄電池の種別（アルカリ、鉛蓄電池等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	出力電圧	蓄電池出力電圧を記入する	V	半角英数字	20	□	○
無停電電源装置 (60)	蓄電池容量	蓄電池容量を記入する	Ah	半角英数字	20	□	○
	出力容量	無停電電源装置の出力容量を記入する	kVA	同上	20	□	○

43 トンネル換気設備_電気集じん設備(TW)

機器名	主要諸元 項目	記入内容	単位	データ 表現	文字数	記入者	必要度
電気集塵機(10)	処理風量	処理風量を記入する	m^3/s	半角英数字	20	□	○
集塵ファン(20)	口径	呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	電動機出力	定格出力を記入する	kW	同上	20	□	○
洗浄設備(30)	処理水槽容量	有効容量を記入する	m^3	同上	20	□	○
空気設備(40)	コンプレッサ形式	コンプレッサの制御方式（圧力開閉器方式等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	電動機出力	定格出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
補機(50)	汚水貯留槽容量	有効容量を記入する	m^3	同上	20	□	○

44 トンネル非常用施設_監視操作制御設備（EK）

機器名	主要諸元 項目		記入内容	単位	データ 表現	文字数	記入者	必要度
遠隔監視操作制御設備（10）	ソフト 1		使用した OS（Windows2000、UNIX 等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	ソフト 2		使用したブラウザ（IE6 SP1、Netscape7.1 等）を記入する		同上	64	□	○
	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (画像処理サーバ、ディスプレイ等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (ラックマウント型､17 型 TFT 等)		同上	64	□	○
機側操作盤（30）	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (タッチパネル等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (盤埋め込み型等)		同上	64	□	○
補助継電器盤（ＰＬＣ盤）（40）	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (○○変換器等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (○○用等)		同上	64	□	○
電動機盤、系統機器盤（50）	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (VVVF 等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (○○用等)		同上	64	□	○
CCTV 設備（70）	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (大型ディスプレイ等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (30 型プラズマ等)		同上	64	□	○

(※1) 数分繰り返し記入する。

45 トンネル非常用施設_消火設備(EM)

機器名	主要諸元 項目	記入内容	単位	データ 表現	文字数	記入者	必要度
消火器(10)	薬剤量	薬剤量を記入する	kg	半角英数字	20	□	○
	消火器形式	消火器の形式（ABC 粉末消火器等）を記入する		全角文字 半角英数字	127	□	○
	消火器台数	消火器の台数を記入する。		半角英数字	20	□	○
消火栓(20)	消火栓形式	消火栓の形式（消火栓 A 型等）を記入する		同上	64	□	○
	消火栓口径	呼び口径を記入する	mm	同上	20	□	○
	放水量	標準放水量を記入する。	L/min	同上	20	□	○
	消火栓個数	消火栓個数を記入する。		半角英数字	20	□	○
給水栓(30)	口径	呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	給水栓形式	給水栓の形式（不等式単口等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	給水栓個数	給水栓個数を記入する。		半角英数字	20	□	○
送水口(40)	口径	呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	送水口形式	送水口の形式（双口形等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
ダクト冷却装置(50)	電動機出力	電動機の定格出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○

46 トンネル非常用施設_ポンプ設備(EP)

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
消火ポンプ(10)	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	全揚程		全揚程を記入する	m	同上	20	□	○
	吐出し量		定格吐出し量を記入する	m^3/min	同上	20	□	○
	回転速度		ポンプの回転速度を記入する	min^{-1}	同上	20	□	○
	電動機出力		原動機の出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K 等）を記入する		同上	64	□	○
	材料 *1)	主要部名	主要部名称（「本体」、「羽根車」、「主軸」）を記入する。		同上	64	□	△
		材料記号	材料を JIS 記号で記入する「FC250」「SUS403」のように記入する		同上	64	□	△
加圧ポンプ(11)	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	全揚程		全揚程を記入する	m	同上	20	□	○
	吐出し量		定格吐出し量を記入する	m^3/min	同上	20	□	○
	回転速度		ポンプの回転速度を記入する	min^{-1}	同上	20	□	○
	電動機出力		原動機の出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K 等）を記入する		同上	64	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称（「本体」、「羽根車」、「主軸」）を記入する。		同上	64	□	△
		材料記号	材料を JIS 記号で記入する「FC250」「SUS403」のように記入する		同上	64	□	△
呼水ポンプ(12)	口径		呼び口径を記入する	mm	同上	20	□	○
	吐出し量		定格吐出し量を記入する	m^3/min	同上	20	□	○
	全揚程		全揚程を記入する	m	同上	20	□	○
	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称（「本体」、「羽根車」、「主軸」）を記入する。		同上	64	□	△
		材料記号	材料を JIS 記号で記入する「FC250」「SUS403」のように記入する		同上	64	□	△
配管(20)	口径 1		最小呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	口径 2		最大呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K 等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○

	材料(※1)	主要部名	主要部名称（「消火栓用配管」等）を記入する		同上	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する「FCD450」のように記入する		同上	64	□	△
可とう管(30)	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	材料(※1)	主要部名	主要部名称（「口金」「本体」）を記入する。		同上	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する「SS400」「NR+CR」のように記入する		同上	64	□	△
吸込弁(40)	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	材料(※1)	主要部名	主要部名称（「弁胴」、「弁体」、「弁軸」、「弁座」）を記入する		同上	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する「FC250」「SUS403」「NBR」のように記入する		同上	64	□	△
吐出弁(50)	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	材料(※1)	主要部名	主要部名称（「弁胴」、「弁体」、「弁軸」、「弁座」）を記入する		同上	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する「FC250」「SUS403」「NBR」のように記入する		同上	64	□	△
逆止弁(70)	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	材料(※1)	主要部名	主要部名称（「弁胴」、「弁体」、「弁軸」、「弁座」）を記入する		同上	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する「FC250」「SUS403」「NBR」のように記入する		同上	64	□	△

(※1) 数分繰り返し記入する。

【記入者】□：電子媒体作成者が記入する項目。
▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。

【必要度】◎：必須記入。
○：条件付き必須記入。（データが分かる場合は必ず記入する。）
△：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。

47 トンネル非常用施設_電源設備(EE)

機器名	主要諸元項目	記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
高圧受電設備(20)	変圧器容量	変圧器容量を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
低圧受電設備(30)	受電容量	受電容量（低圧）を記入する		同上	64	□	○
自家発電設備(40)	容量	発電容量を記入する	kVA	半角英数字	20	□	○
	発電機定格	発電機定格を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	発電機励磁方式	発電機励磁方式を記入する		同上	64	□	○
	発電機電圧	発電機電圧を記入する	V	半角英数字	20	□	○
	発電機周波数	発電機周波数を記入する	Hz	同上	20	□	○
	発電機絶縁種別	発電機絶縁種別を記入する		同上	20	□	○
	発電機メーカ	発電機メーカ名を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	原動機形式	原動機の形式を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	原動機出力	発電機駆動機出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
	原動機回転速度	原動機回転速度を記入する	min^{-1}	同上	20	□	○
	原動機燃料	原動機燃料を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	原動機過給器の有無	原動機過給器の有無を記入する		同上	20	□	○
	冷却方式	駆動機の冷却方式（ラジエータ、水冷等）を記入する		同上	64	□	○
	始動方式	駆動機の始動方式(空気始動、セルモータ等）を記入する		同上	64	□	○
	原動機メーカ	原動機メーカ名を記入する		同上	64	□	○
直流電源設備(50)	蓄電池容量	蓄電池容量を記入する	Ah	半角英数字	20	□	○
	蓄電池種別	蓄電池の種別（アルカリ、鉛蓄電池等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	出力電圧	蓄電池出力電圧を記入する	V	半角英数字	20	□	○
無停電電源装置(60)	蓄電池容量	蓄電池容量を記入する	Ah	半角英数字	20	□	○
	出力容量	無停電電源装置の出力容量を記入する	kVA	同上	20	□	○

48 トンネル非常用施設_ 付属設備(EH)

機器名	主要諸元 項目	記入内容	単位	データ 表現	文字数	記入者	必要度
排煙設備 (45)	排煙設備台数	台数を記入する。		同上	20	□	○
非常用照明 (51)	設備形式	非常用照明の形式を記入する。		全角文字 半角英数字	64	□	○
	設備規格	非常用照明の規格を記入する。		同上	64	□	○
	設備台数	非常用照明の台数を記入する。		半角英数字	20	□	○

49 消融雪設備_監視操作制御設備（SK）

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
遠隔監視操作制御設備（10）	ソフト 1		使用した OS（Windows2000、UNIX 等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	ソフト 2		使用したブラウザ（IE6 SP1、Netscape7.1 等）を記入する		同上	64	□	○
	構成機器(※1)	機器名	機器の名称を記入する(画像処理サーバ、ディスプレイ等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する(ラックマウント型、17 型 TFT 等)		同上	64	□	○
中央監視操作盤（20）	構成機器(※1)	機器名	機器の名称を記入する(ミニグラフィック、プリンタ等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する(操作卓埋め込み型、モノクロレーザー等)		同上	64	□	○
機側操作盤（30）	構成機器(※1)	機器名	機器の名称を記入する(タッチパネル等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する(盤埋め込み型等)		同上	64	□	○
補助継電器盤（ＰＬＣ盤）（40）	構成機器(※1)	機器名	機器の名称を記入する(○○変換器等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する(○○用等)		同上	64	□	○
電動機盤、系統機器盤（50）	構成機器(※1)	機器名	機器の名称を記入する(VVVF 等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する(○○用等)		同上	64	□	○
運転支援装置（60）	ソフト 1		使用した OS（Windows2000、UNIX 等）を記入する		同上	64	□	○
	ソフト 2		使用したブラウザ（IE6 SP1、Netscape7.1 等）を記入する		同上	64	□	○
	構成機器(※1)	機器名	機器の名称を記入する(Web サーバ、ディスプレイ等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する(ラックマウント型、17 型 TFT 等)		同上	64	□	○
CCTV 設備（70）	構成機器(※1)	機器名	機器の名称を記入する(大型ディスプレイ等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する(30 型プラズマ等)		同上	64	□	○

(※1) 数分繰り返し記入する。

50 消融雪設備_ポンプ設備（SP）

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
ポンプ(10)	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	全揚程		全揚程を記入する	m	同上	20	□	○
	吐出し量		定格吐出し量を記入する	m^3/min	同上	20	□	○
	回転速度		ポンプの回転速度を記入する	min^{-1}	同上	20	□	○
	電動機出力		原動機の出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K 等）を記入する		同上	64	□	○
	材料(※1)	主要部名	主要部名称（「本体」、「羽根車」、「主軸」）を記入する。		同上	64	□	△
		材料記号	「FC250」「FC250」「SUS403」のように記入する		同上	64	□	△
配管(20)	口径 1		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	口径 2		最大呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K 等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	材料(※1)	主要部名	主要部名称（「配管」「吸込管」「吐出管」等）を記入する。		同上	64	□	△
		材料記号	材料を JIS 記号で記入する「SGP」のように記入する		同上	64	□	△
可とう管(30)	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K 等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	材料(※1)	主要部名	主要部名称（「口金」「本体」）を記入する。		同上	64	□	△
		材料記号	材料を JIS 記号で記入する「SS400」「NR+CR」のように記入する		同上	64	□	△
吸込弁(40)	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K 等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	材料(※1)	主要部名	主要部名称（「弁胴」、「弁体」、「弁軸」、「弁座」）を記入する		同上	64	□	△
		材料記号	材料を JIS 記号で記入する「FC250」「SUS403」「NBR」のように記入する		同上	64	□	△
吐出弁(50)	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K 等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○

	材料(※1)	主要部名	主要部名称（「弁胴」、「弁体」、「弁軸」、「弁座」）を記入する		同上	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する「FC250」「SUS403」「NBR」のように記入する		同上	64	□	△
逆止弁(70)	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	材料(※1)	主要部名	主要部名称（「弁胴」、「弁体」、「弁軸」、「弁座」）を記入する		同上	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する「FC250」「SUS403」「NBR」のように記入する		同上	64	□	△
ストレーナ(80)	接続口径		呼び口径を記入する	mm	同上	20	□	○
	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	同上	20	□	○

(※1) 数分繰り返し記入する。

51 消融雪設備_冷却水-潤滑水系統設備(SC)

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
潤滑水ポンプ (20)	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	吐出し量		定格吐出し量を記入する	m^3/min	同上	20	□	○
	全揚程		全揚程を記入する	m	同上	20	□	○
	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称(「本体」、「羽根車」、「主軸」)を記入する。		全角文字 半角英数字	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する 「FC250」「SUS403」のように記入する		同上	64	□	△
軸封水ポンプ (30)	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	吐出し量		定格吐出し量を記入する	m^3/min	同上	20	□	○
	全揚程		全揚程を記入する	m	同上	20	□	○
	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称(「本体」、「羽根車」、「主軸」)を記入する。		全角文字 半角英数字	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する 「FC250」「SUS403」のように記入する		同上	64	□	△

(※1) 数分繰り返し記入する。

【記入者】□：電子媒体作成者が記入する項目。
▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。
【必要度】◎：必須記入。
○：条件付き必須記入。(データが分かる場合は必ず記入する。)
△　：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。

52 消融雪設備_電源設備（SE）

機器名	主要諸元 項目	記入内容	単位	データ 表現	文字数	記入者	必要度
高圧受電設備 (20)	変圧器容量	変圧器容量を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
低圧受電設備 (30)	受電容量	受電容量（低圧）を記入する		同上	64	□	○
自家発電設備 (40)	容量	発電容量を記入する	kVA	半角英数字	20	□	○
	発電機定格	発電機定格を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	発電機励磁方式	発電機励磁方式を記入する		同上	64	□	○
	発電機電圧	発電機電圧を記入する	V	半角英数字	20	□	○
	発電機周波数	発電機周波数を記入する	Hz	同上	20	□	○
	発電機絶縁種別	発電機絶縁種別を記入する		同上	20	□	○
	発電機メーカ	発電機メーカ名を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	原動機形式	原動機の形式を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	原動機出力	発電機駆動機出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
	原動機回転速度	原動機回転速度を記入する	min^{-1}	同上	20	□	○
	原動機燃料	原動機燃料を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	原動機過給器の有無	原動機過給器の有無を記入する		同上	20	□	○
	冷却方式	駆動機の冷却方式（ラジエータ、水冷等）を記入する		同上	64	□	○
	始動方式	駆動機の始動方式（空気始動、セルモータ等）を記入する		同上	64	□	○
	原動機メーカ	原動機メーカ名を記入する		同上	64	□	○
直流電源設備 (50)	蓄電池容量	蓄電池容量を記入する	Ah	半角英数字	20	□	○
	蓄電池種別	蓄電池の種別（アルカリ、鉛蓄電池等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	出力電圧	蓄電池出力電圧を記入する	V	半角英数字	20	□	○
無停電電源装置 (60)	蓄電池容量	蓄電池容量を記入する	Ah	半角英数字	20	□	○
	出力容量	無停電電源装置の出力容量を記入する	kVA	同上	20	□	○

53 消融雪設備_除塵設備(SJ)

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
スクリーン(10)	スクリーン角度		スクリーン取付角度を記入する	°	半角英数字	20	□	○
	水路幅		水路の幅を記入する	m	同上	20	□	○
	水路深さ		水路の深さを記入する	m	同上	20	□	○
	スクリーン目幅		スクリーンの有効目幅を記入する	mm	同上	20	□	○
	材料(※1)	主要部名	「スクリーン」、「フレーム」の項目を記入する。		全角文字 半角英数字	64	□	△
		材料記号	「SUS304」「SUS304」のように記入する		同上	64	□	△
除塵機(20)	レーキ幅		除塵機レーキ幅を記入する	m	半角英数字	20	□	○
	レーキピッチ		除塵機レーキの取付ピッチを記入する	m	同上	20	□	○
	レーキ数		除塵機レーキの数を記入する		同上	20	□	○
	掻揚速度		除塵機の掻揚速度を記入する	m/min	同上	20	□	○
	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	材料(※1)	主要部名	主要部名称（「スクリーン」、「レーキ」、「フレーム」「スプロケットホイル」、「伝動軸」、「ガイドレール」「ローラ」）を記入する。		全角文字 半角英数字	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する 「SUS304」「FCD450」のように記入する		同上	64	□	△
ネット式除塵機(25)	スクリーン角度		スクリーンの取付角度	°	半角英数字	20	□	○
	水路幅		水路の幅を記入する	m	同上	20	□	○
	水路深さ		水路の深さを記入する	m	同上	20	□	○
	ネット目開き		ネットスクリーンの目開きを記入する	mm	同上	20	□	○
	ネット幅		除塵機ネット幅を記入する	m	同上	20	□	○
	掻揚速度		除塵機の掻揚速度を記入する	m/min	同上	20	□	○
	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	材料(※1)	主要部名	主要部名称（「スクリーン」、「ネット」、「フレーム」「スプロケットホイル」、「伝動軸」、「ガイドレール」「ローラ」）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する 「SUS304」「FCD450」のように記入する		同上	64	□	△

(※1) 数分繰り返し記入する。

54 消融雪設備_付属設備(SH)

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
角落し設備(10)	水路幅		水路の幅を記入する	m	半角英数字	20	□	○
	水路深さ		水路の深さを記入する	m	同上	20	□	○
	扉体高		扉体高（300mm×4段 等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称(「扉体」、「戸当り」)を記入する。		同上	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する 「SUS304」のように記入する		同上	64	□	△
クレーン設備(30)	定格荷重		定格荷重(5ton 等)を記入する		同上	64	□	○
換気ファン設備(40)	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
照明設備(50)	数量		数量を記入する		半角英数字	20	□	○
消火設備（60）	薬剤量		薬剤量を記入する	kg	半角英数字	20	□	○
	消火器形式		消火器の形式（ABC粉末消火器等）を記入する		全角文字 半角英数字	127	□	○
空調設備（70）	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○

(※1) 数分繰り返し記入する。

【記入者】□：電子媒体作成者が記入する項目。
▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。

【必要度】◎：必須記入。
○：条件付き必須記入。（データが分かる場合は必ず記入する。）
△：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。

55 道路排水設備_監視操作制御設備（BK）

機器名	主要諸元 項目		記入内容	単位	データ 表現	文字数	記入者	必要度
遠隔監視操作制御設備（10）	ソフト１		使用したＯＳ（Windows2000、UNIX 等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	ソフト２		使用したブラウザ（IE6 SP1、Netscape7.1 等）を記入する		同上	64	□	○
	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (画像処理サーバ、ディスプレイ等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (ラックマウント型、17 型 TFT 等)		同上	64	□	○
機側操作盤（30）	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (タッチパネル等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (盤埋め込み型等)		同上	64	□	○
補助継電器盤（ＰＬＣ盤）（40）	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (○○変換器等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (○○用等)		同上	64	□	○
電動機盤、系統機器盤（50）	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (VVVF 等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (○○用等)		同上	64	□	○
CCTV 設備（70）	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (大型ディスプレイ等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (30 型プラズマ等)		同上	64	□	○

(※1) 数分繰り返し記入する。

56 道路排水設備_主ポンプ設備（BP）

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
主ポンプ(10)	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	全揚程		全揚程を記入する	m	同上	20	□	○
	吐出し量		定格吐出し量を記入する	m^3/min	同上	20	□	○
	回転速度		ポンプの回転速度を記入する	min^{-1}	同上	20	□	○
	電動機出力		原動機の出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	軸封方式		軸封方式（メカニカルシール等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K 等）を記入する		同上	64	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称（「本体」、「羽根車」、「主軸」）を記入する。		同上	64	□	△
		材料記号	材料を JIS 記号で記入する「FC250」「SUS403」のように記入する		同上	64	□	△
主配管(20)	口径 1		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	口径 2		最大呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K 等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称（「配管」「吸込管」「吐出管」等）を記入する。		同上	64	□	△
		材料記号	材料を JIS 記号で記入する「FCD450」のように記入する		同上	64	□	△
可とう管(30)	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K 等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称（「口金」「本体」）を記入する。		同上	64	□	△
		材料記号	材料を JIS 記号で記入する「SS400」「NR+CR」のように記入する		同上	64	□	△
吸込弁(40)	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K 等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称（「弁胴」、「弁体」、「弁軸」、「弁座」）を記入する		同上	64	□	△
		材料記号	材料を JIS 記号で記入する「FC250」「SUS403」「NBR」のように記入する		同上	64	□	△

吐出弁(50)	口径		呼び口径を記入する	㎜	半角英数字	20	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K 等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称（「弁胴」、「弁体」、「弁軸」、「弁座」）を記入する		同上	64	□	△
		材料記号	材料を JIS 記号で記入する「FC250」「SUS403」「NBR」のように記入する		同上	64	□	△
逆流防止弁(60)	口径		呼び口径を記入する	㎜	半角英数字	20	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K 等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称（「弁胴」、「弁体」、「弁軸」）を記入する		同上	64	□	△
		材料記号	材料を JIS 記号で記入する「FC250」「SS400」「SUS403」のように記入する		同上	64	□	△
逆止弁(70)	口径		呼び口径を記入する	㎜	半角英数字	20	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K 等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称（「弁胴」、「弁体」、「弁軸」、「弁座」）を記入する		同上	64	□	△
		材料記号	材料を JIS 記号で記入する「FC250」「SUS403」「NBR」のように記入する		同上	64	□	△

(※1) 数分繰り返し記入する。

【記入者】□：電子媒体作成者が記入する項目。
▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。

【必要度】◎：必須記入。
○：条件付き必須記入。（データが分かる場合は必ず記入する。）
△：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。

57 道路排水設備_給排水衛生設備(ＢＳ)

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
屋内排水ポンプ(10)	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	吐出し量		定格吐出し量を記入する	m^3/min	同上	20	□	○
	全揚程		全揚程を記入する	m	同上	20	□	○
	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	材料(※1)	主要部名	主要部名称(「本体」、「羽根車」、「主軸」）を記入する。		同上	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する「FC250」「SUS403」のように記入する		同上	64	□	△
給水ポンプ(20)	口径		呼び口径を記入する	mm	同上	20	□	○
	吐出し量		定格吐出し量を記入する	m^3/min	同上	20	□	○
	全揚程		全揚程を記入する	m	同上	20	□	○
	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	材料(※1)	主要部名	主要部名称(「本体」、「羽根車」、「主軸」）を記入する。		同上	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する「FC250」「SUS403」のように記入する		同上	64	□	△
受水槽(30)	容量		有効容量を記入する	m^3	同上	20	□	○
高架水槽(40)	容量		有効容量を記入する	m^3	同上	20	□	○
浄化槽(50)	容量		有効容量を記入する	m^3	同上	20	□	○

(※1) 数分繰り返し記入する。

【記入者】□：電子媒体作成者が記入する項目。
▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。

【必要度】◎：必須記入。
○：条件付き必須記入。（データが分かる場合は必ず記入する。）
△：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。

58 道路排水設備_電源設備(BE)

機器名	主要諸元項目	記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
高圧受電設備(20)	変圧器容量	変圧器容量を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
低圧受電設備(30)	受電容量	受電容量（低圧）を記入する		同上	64	□	○
自家発電設備(40)	容量	容量を記入する	kVA	半角英数字	20	□	○
	発電機定格	発電機定格を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	発電機励磁方式	発電機励磁方式を記入する		同上	64	□	○
	発電機電圧	発電機電圧を記入する	V	半角英数字	20	□	○
	発電機周波数	発電機周波数を記入する	Hz	同上	20	□	○
	発電機絶縁種別	発電機絶縁種別を記入する		同上	20	□	○
	発電機メーカ	発電機メーカ名を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	原動機形式	原動機の形式を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	原動機出力	発電機駆動機出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
	原動機回転速度	原動機回転速度を記入する	min^{-1}	同上	20	□	○
	原動機燃料	原動機燃料を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	原動機過給器の有無	原動機過給器の有無を記入する		同上	20	□	○
	冷却方式	駆動機の冷却方式（ラジエータ、水冷等）を記入する		同上	64	□	○
	始動方式	駆動機の始動方式（空気始動、セルモータ等）を記入する		同上	64	□	○
	原動機メーカ	原動機メーカ名を記入する		同上	64	□	○
直流電源設備(50)	蓄電池容量	蓄電池容量を記入する	Ah	半角英数字	20	□	○
	蓄電池種別	蓄電池の種別（アルカリ、鉛蓄電池等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	出力電圧	蓄電池出力電圧を記入する	V	半角英数字	20	□	○
無停電電源装置(60)	蓄電池容量	蓄電池容量を記入する	Ah	半角英数字	20	□	○
	出力容量	無停電電源装置の出力容量を記入する	kVA	同上	20	□	○

59 道路排水設備_除塵設備(BJ)

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
スクリーン(10)	スクリーン角度		スクリーンの取付角度を記入する	°	半角英数字	20	□	○
	水路幅		水路の幅を記入する	m	同上	20	□	○
	水路深さ		水路の深さを記入する	m	同上	20	□	○
	スクリーン目幅		スクリーンの有効目幅を記入する	mm	同上	20	□	○
	材料(※1)	主要部名	主要部名称(「スクリーン」、「フレーム」)を記入する。		全角文字 半角英数字	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する 「SUS304」のように記入する		同上	64	□	△
除塵機(20)	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
	材料(※1)	主要部名	主要部名称(「スクリーン」、「レーキ」、「フレーム」「スプロケットホイル」、「伝動軸」、「ガイドレール」「ローラ」)を記入する。		全角文字 半角英数字	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する 「SUS304」「FCD450」のように記入する		同上	64	□	△
ネット式除塵機(25)	スクリーン角度		スクリーンの取付角度	°	半角英数字	20	□	○
	水路幅		水路の幅を記入する	m	同上	20	□	○
	水路深さ		水路の深さを記入する	m	同上	20	□	○
	ネット目開き		ネットスクリーンの目開きを記入する	mm	同上	20	□	○
	ネット幅		除塵機ネット幅を記入する	m	同上	20	□	○
	掻揚速度		除塵機の掻揚速度を記入する	m/min	同上	20	□	○
	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	材料(※1)	主要部名	主要部名称(「スクリーン」、「ネット」、「フレーム」「スプロケットホイル」、「伝動軸」、「ガイドレール」「ローラ」)を記入する。		全角文字 半角英数字	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する。 「SUS304」「FCD450」のように記入する		同上	64	□	△

(※1) 数分繰り返し記入する。

【記入者】□：電子媒体作成者が記入する項目。
▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。

【必要度】◎：必須記入。
○：条件付き必須記入。(データが分かる場合は必ず記入する。)
△：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。

60 道路排水設備_付属設備(BH)

機器名	主要諸元 項目		記入内容	単位	データ 表現	文字数	記入者	必要度
角落し設備(10)	扉体高		扉体高（300㎜×4段 等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	門数		扉体の門数を記入する		半角英数字	20	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称(「扉体」、「戸当リ」)を記入する。		全角文字 半角英数字	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する 「SUS304」のように記入する		同上	64	□	△
クレーン設備 (30)	定格荷重		定格荷重(5ton 等)を記入する		同上	64	□	○
	揚程		クレーンの揚程を記入する		半角英数字	20	□	○
換気ファン設備 (40)	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
照明設備 (50)	数量		数量を記入する		半角英数字	20	□	○
消火設備 (60)	薬剤量		薬剤量を記入する	kg	半角英数字	20	□	○
	消火器形式		消火器の形式（ABC粉末消火器等）を記入する		全角文字 半角英数字	127	□	○
空調設備（70）	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
安全防災設備 (80)	数量		数量を記入する		半角英数字	20	□	○

(※1) 数分繰り返し記入する。

61 共同溝付帯設備_監視操作制御設備（KK）

機器名	主要諸元 項目		記入内容	単位	データ 表現	文字数	記入者	必要度
遠隔監視操作制御設備（10）	ソフト１		使用したＯＳ（Windows2000、UNIX 等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	ソフト２		使用したブラウザ（IE6 SP1、Netscape7.1 等）を記入する		同上	64	□	○
	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (画像処理サーバ、ディスプレイ等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (ラックマウント型、17 型 TFT 等)		同上	64	□	○
中央監視操作盤（20）	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (ミニグラフィック、プリンタ等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (操作卓埋め込み型、モノクロレーザー等)		同上	64	□	○
機側操作盤（30）	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (タッチパネル等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (盤埋め込み型等)		同上	64	□	○
補助継電器盤（ＰＬＣ盤）（40）	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (○○変換器等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (○○用等)		同上	64	□	○
電動機盤、系統機器盤（50）	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (VVVF 等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (○○用等)		同上	64	□	○
CCTV 設備（70）	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (大型ディスプレイ等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (30 型プラズマ等)		同上	64	□	○

(※1) 数分繰り返し記入する。

62 共同溝付帯設備_ポンプ設備（KP）

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
ポンプ(10)	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	全揚程		全揚程を記入する	m	同上	20	□	○
	吐出し量		定格吐出し量を記入する	m^3/min	同上	20	□	○
	回転速度		ポンプの回転速度を記入する	min^{-1}	同上	20	□	○
	電動機出力		原動機の出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K等）を記入する		同上	64	□	○
	材料(※1)	主要部名	主要部名称（「本体」、「羽根車」、「主軸」）を記入する。		同上	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する「FC250」「SUS403」のように記入する		同上	64	□	△
配管(20)	口径1		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	口径2		最大呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	材料(※1)	主要部名	主要部名称（「配管」「吸込管」「吐出管」等）を記入する。		同上	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する「SGP」のように記入する		同上	64	□	△
可とう管(30)	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	材料(※1)	主要部名	主要部名称（「口金」「本体」）を記入する。		同上	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する「SS400」「NR+CR」のように記入する		同上	64	□	△
吸込弁(40)	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	材料(※1)	主要部名	主要部名称（「弁胴」、「弁体」、「弁軸」、「弁座」）を記入する		同上	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する「FC250」「SUS403」「NBR」のように記入する		同上	64	□	△
吐出弁(50)	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○

	材料(※1)	主要部名	主要部名称（「弁胴」、「弁体」、「弁軸」、「弁座」）を記入する		同上	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する「FC250」「SUS403」「NBR」のように記入する		同上	64	□	△
逆止弁(70)	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	フランジ形式		フランジ規格（JISG5527、JIS10K等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	材料(※1)	主要部名	主要部名称（「弁胴」、「弁体」、「弁軸」、「弁座」）を記入する		同上	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する「FC250」「SUS403」「NBR」のように記入する		同上	64	□	△

(※1) 数分繰り返し記入する。

【記入者】□：電子媒体作成者が記入する項目。
▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。

【必要度】◎：必須記入。
○：条件付き必須記入。（データが分かる場合は必ず記入する。）
△：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。

63 共同溝付帯設備_排風機設備(KB)

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
排風機(20)	口径		呼び口径を記入する	mm	半角英数字	20	□	○
	風量		吐出風量（常態換算）を記入する	m^3/min	同上	20	□	○
	全圧		全圧を記入する	kPa	同上	20	□	○
	動力		駆動機の定格出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	材料 (※1)	主要部名	主要部名称（「羽根車」、「ケーシング」、「主軸」）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	△
		材料記号	材料を JIS 記号で記入する 「ALC」「SS400」「SUS403」のように記入する		同上	64	□	△
電動機(30)	出力		定格出力を記入する	kW	半角英数字	20	□	○
	極数		極数を記入する		同上	20	□	○
	周波数		電源の周波数を記入する	Hz	半角英数字	20	□	○
	電圧		電動機電圧を記入する	V	半角英数字	20	□	○
	冷却方式		冷却方式（空冷、水冷等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
風路(40)	方式		風路方式（角形、丸形等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○

(※1) 数分繰り返し記入する。
【記入者】□：電子媒体作成者が記入する項目。
▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。
【必要度】◎：必須記入。
○：条件付き必須記入。（データが分かる場合は必ず記入する。）
△：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。

64 共同溝付帯設備_電源設備(KE)

機器名	主要諸元項目	記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
高圧受電設備(20)	変圧器容量	変圧器容量を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
低圧受電設備(30)	受電容量	受電容量（低圧）を記入する		同上	64	□	○
自家発電設備(40)	容量	発電機容量を記入する	kVA	半角英数字	20	□	○
	発電機定格	発電機定格を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	発電機励磁方式	発電機励磁方式を記入する		同上	64	□	○
	発電機電圧	発電機電圧を記入する	V	半角英数字	20	□	○
	発電機周波数	発電機周波数を記入する	Hz	同上	20	□	○
	発電機絶縁種別	発電機絶縁種別を記入する		同上	20	□	○
	発電機メーカ	発電機メーカ名を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	原動機形式	原動機の形式を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	原動機出力	発電機駆動機出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	原動機回転速度	原動機回転速度を記入する	min^{-1}	同上	20	□	○
	原動機燃料	原動機燃料を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	原動機過給器の有無	原動機過給器の有無を記入する		同上	20	□	○
	冷却方式	駆動機の冷却方式（ラジエータ、水冷等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	始動方式	駆動機の始動方式（空気始動、セルモータ等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	原動機メーカ	原動機メーカ名を記入する		同上	64	□	○
直流電源設備(50)	蓄電池容量	蓄電池容量を記入する	Ah	半角英数字	20	□	○
	蓄電池種別	蓄電池の種別（アルカリ、鉛蓄電池等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	出力電圧	蓄電池出力電圧を記入する	V	半角英数字	20	□	○
無停電電源装置(60)	蓄電池容量	蓄電池容量を記入する	Ah	半角英数字	20	□	○
	出力容量	無停電電源装置の出力容量を記入する	kVA	同上	20	□	○

65 共同溝付帯設備_除塵設備(KJ)

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
スクリーン(10)	スクリーン角度		スクリーン取付角度を記入する	°	半角英数字	20	□	○
	水路幅		水路の幅を記入する	m	同上	20	□	○
	水路深さ		水路の深さを記入する	m	同上	20	□	○
	スクリーン目幅		スクリーンの有効目幅を記入する	mm	同上	20	□	○
	材料(※1)	主要部名	主要部名称(「スクリーン」、「フレーム」)を記入する。		全角文字 半角英数字	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する 「SUS304」のように記入する		同上	64	□	△
除塵機(20)	レーキ幅		除塵機レーキ幅を記入する	m	半角英数字	20	□	○
	レーキピッチ		除塵機レーキの取付ピッチを記入する	m	同上	20	□	○
	レーキ数		除塵機レーキの数を記入する		同上	20	□	○
	掻揚速度		除塵機の掻揚速度を記入する	m/min	同上	20	□	○
	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	材料(※1)	主要部名	主要部名称(「スクリーン」、「レーキ」、「フレーム」「スプロケットホイル」、「伝動軸」、「ガイドレール」「ローラ」)を記入する。		全角文字 半角英数字	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する 「SUS304」「FCD450」のように記入する		同上	64	□	△
ネット式除塵機(25)	スクリーン角度		スクリーンの取付角度	°	半角英数字	20	□	○
	水路幅		水路の幅を記入する	m	同上	20	□	○
	水路深さ		水路の深さを記入する	m	同上	20	□	○
	ネット目開き		ネットスクリーンの目開きを記入する	mm	同上	20	□	○
	ネット幅		除塵機ネット幅を記入する	m	同上	20	□	○
	掻揚速度		除塵機の掻揚速度を記入する	m/min	同上	20	□	○
	電動機出力		電動機の定格出力を記入する	kW	同上	20	□	○
	材料(※1)	主要部名	主要部名称(「スクリーン」、「ネット」、「フレーム」「スプロケットホイル」、「伝動軸」、「ガイドレール」「ローラ」)を記入する。		全角文字 半角英数字	64	□	△
		材料記号	材料をJIS記号で記入する。 「SUS304」「FCD450」のように記入する		同上	64	□	△

(※1) 数分繰り返し記入する。

66 共同溝付帯設備_付属設備(KH)

機器名	主要諸元 項目	記入内容	単位	データ 表現	文字数	記入者	必要度
クレーン設備 (30)	定格荷重	定格荷重(5ton 等)を記入する		同上	64	□	○
	揚程	クレーンの揚程を記入する		半角英数字	20	□	○
照明設備 (50)	数量	数量を記入する		半角英数字	20	□	○
消火設備 (60)	薬剤量	薬剤量を記入する	kg	半角英数字	20	□	○
	消火器形式	消火器の形式（ABC 粉末消火器等）を記入する		全角文字 半角英数字	127	□	○
安全防災設備 (80)	数量	数量を記入する		半角英数字	20	□	○

【記入者】□：電子媒体作成者が記入する項目。
▲：電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。
【必要度】◎：必須記入。
○：条件付き必須記入。（データが分かる場合は必ず記入する。）
△：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。

67 遠隔操作監視設備_監視操作制御設備（RK）

機器名	主要諸元項目		記入内容	単位	データ表現	文字数	記入者	必要度
遠隔監視操作制御設備（10）	ソフト１		使用したＯＳ（Windows2000、UNIX 等）を記入する		全角文字 半角英数字	64	□	○
	ソフト２		使用したブラウザ（IE6 SP1、Netscape7.1 等）を記入する		同上	64	□	○
	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (画像処理サーバ、ディスプレイ等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (ラックマウント型､17 型 TFT 等)		同上	64	□	○
中央監視操作盤（20）	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (ミニグラフィック､プリンタ等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (操作卓埋め込み型、モノクロレーザー等)		同上	64	□	○
機側操作盤（30）	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (タッチパネル等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (盤埋め込み型等)		同上	64	□	○
補助継電器盤（ＰＬＣ盤）（40）	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (○○変換器等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (○○用等)		同上	64	□	○
電動機盤、系統機器盤（50）	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (VVVF 等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (○○用等)		同上	64	□	○
運転支援装置（60）	ソフト１		使用したＯＳ（Windows2000、UNIX 等）を記入する		同上	64	□	○
	ソフト２		使用したブラウザ（IE6 SP1、Netscape7.1 等）を記入する		同上	64	□	○
	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (Web サーバ、ディスプレイ等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (ラックマウント型､17 型 TFT 等)		同上	64	□	○
CCTV 設備（70）	構成機器 (※1)	機器名	機器の名称を記入する (大型ディスプレイ等)		同上	64	□	○
		特記事項	特記事項を記入する (30 型プラズマ等)		同上	64	□	○

(※1) 数分繰り返し記入する。

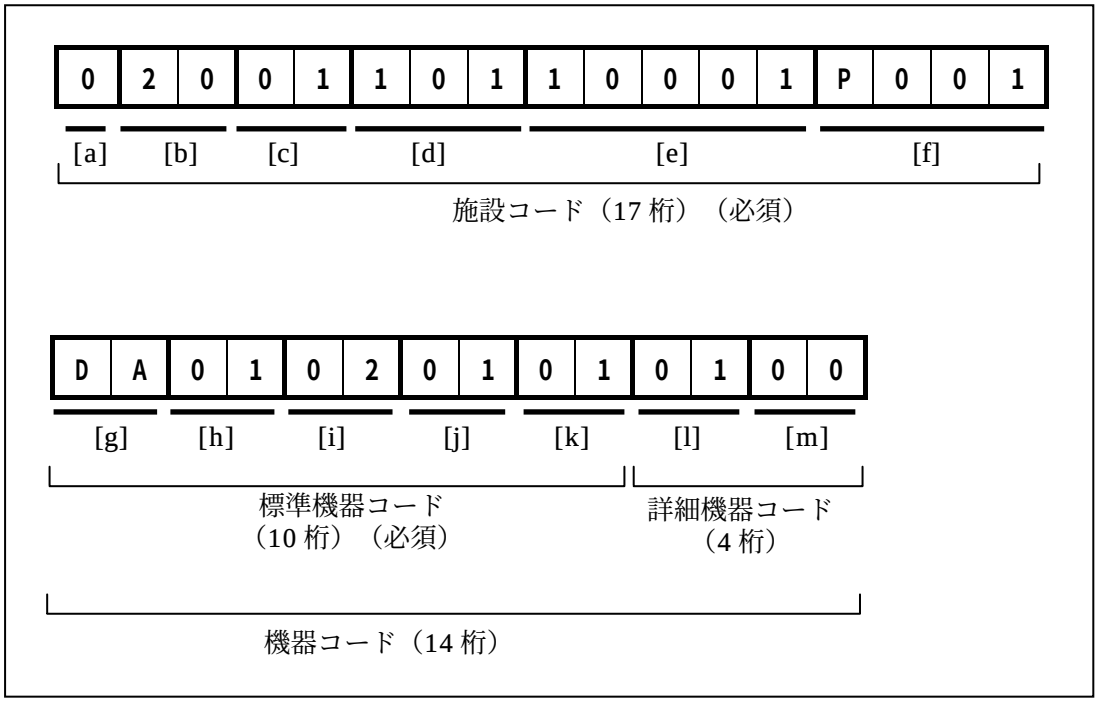
付属資料 3　　施設機器コード

1 施設機器コードの使用目的

施設機器コードは水門設備・排水機場等の構成機器を特定するために使用するものである。施設台帳、機器台帳、点検整備故障情報管理などに登録する機器にはこの施設機器コードを合わせて登録し検索、参照におけるキーとして使用するものとする。

2 施設機器コードの定義

施設機器コードは 31 桁の数字・アルファベットの組合せで構成する。前半の 17 桁は施設を特定する施設コード、後半の 14 桁は機器を特定する機器コードとする。さらに、機器コードは前半 10 桁を標準機器コード、後半 4 桁を詳細機器コードに分け、標準機器コードまでを標準登録とし、詳細機器コードは重点管理を必要とする施設において登録するものとする。



施設機器コード

3 施設コードの取り方

各桁（[a]～ [m]）が表す意味は以下に示す通りである。

項	種　別	形　式	意　味	備考
[a]	発注者の大分類	1 桁半角数字	国、県、他の区分 （CORINS の大分類に対応）	施設コード （必須）
[b]	発注者の中分類	2 桁半角数字	省、公団、他の区分 （CORINS の中分類に対応）	
[c]	発注者の小分類	2 桁半角数字	地方整備局、他の区分 （CORINS の小分類に対応）	
[d]	発注者の細分類	3 桁半角数字	事務所、出張所の区分 （CORINS の細分類に対応）	
[e]	施設大分類	5 桁半角数字	河川系(10000)、道路系(20000)の区分 （TECRIS の業務対象水系・路線等名に対応）	
[f]	施設小分類	1 桁半角英字 ＋3 桁半角数字	水門・排水機場等施設の区分	

(1) 発注者の大分類[a]

発注者の大分類は国、県、他をする区別する数字であり、CORINS の大分類より決定する。

(2) 発注者の中分類[b]

発注者の中分類は省、公団、県を区別する数字であり、CORINS の中分類より決定する。

(3) 発注者の小分類[c]

発注者の小分類は地方整備局他の区分をする数字であり、CORINS の小分類より決定する。

(4) 発注者の細分類[d]

発注者の細分類は事務所、出張所などの管理所を区分する数字であり、CORINS の細分類より決定する。

(5) 施設大分類[e]

施設大分類は河川系、道路系などの施設の種類を区分する記号であり、TECRIS の業務対象水系・路線等名より決定する。ここで、施設の種類は以下を基本とする。

施設の種類	記号
河川系	1＋追番（0001～9999）
道路系	2＋追番（0001～9999）
その他	9＋追番（0001～9999）

(6) 施設小分類[f]

施設小分類は排水機場、樋門等の施設を区別する記号と数字の組合せであり、各事務所単位で決定する。ここで、施設は以下を基本とする。

施設の種類	記号
ダム用水門施設	D＋追番（001～999）
河川用水門施設	G＋追番（001～999）
揚排水ポンプ施設	P＋追番（001～999）
トンネル換気施設	T＋追番（001～999）
トンネル非常用施設	E＋追番（001～999）
消融雪施設	S＋追番（001～999）
道路排水ポンプ施設	B＋追番（001～999）
共同溝付帯施設	K＋追番（001～999）
遠隔施設	R＋追番（001～999）
その他	X＋追番（001～999）

4 機器コードの取り方

4-1 水門設備工事

項	種　別	形　式	意　味	備考
[g]	設備大分類	2 桁半角英字	非常用洪水吐き設備、分流水門設備、監視操作制御設備等の設備区分	標準機器コード（必須）
[h]	設備小分類(水門分類等)	2 桁半角数字	主ゲート、制水ゲート等の水門の区分	
[i]	設備区分番号	2 桁半角数字	水門等が複数ある場合の区分する数字	
[j]	機器名(部位)	2 桁半角数字	扉体、戸当り等の機器名（部位）の区分	
[k]	機器区分番号	2 桁半角数字	同一機器等が複数ある場合の区分する数字	
[l]	詳細	2 桁半角英数字	詳細機器の区分	詳細機器コード
[m]	詳細区分番号	2 桁半角数字	同一機器が複数ある場合の詳細機器を区分する数字	

（1）設備大分類[g]

設備分類はダムおよび河川管理施設に設置されている非常用洪水吐き設備、取水設備など設備を分類する英数字であり、機器コード表より決定する。

（2）設備小分類（水門分類）[h]

水門分類は主ゲート、制水ゲートなど設備を構成する水門種別を分類する英数字であり、機器コード表より決定する。

（3）設備区分番号[i]

設備区分番号は設備小分類（水門分類）[h]で分類した設備が複数ある場合に、これを区分する数字である。（単数の場合は 00 とする。）

注：設備区分番号は同一設備が複数ある場合どの設備かを特定するために使用する。

例　　01 号主ゲート　　02 号主ゲート

(4) 機器名(部位) [j]

機器名(部位)は扉体、戸当りなど設備を構成する部位を分類する英数字であり、機器コード表より決定する。

(5) 機器区分番号[k]

機器区分番号は機器名(部位) [j]で分類した部位が複数ある場合に、これを区分する数字であり、必要に応じて追番を取るものとする。(例多段式ゲートの扉体・開閉装置等)

(6) 詳細[l]

詳細は部位を構成する主要機器を区分する数字であり、機器コード表より決定する。

(7) 詳細区分番号[m]

詳細区分番号は、詳細[l]で分類した機器が複数台である場合にこれらを区分する数字であり、必要に応じて追番を取るものとする。

（8）特殊なコードの取り方

複数の設備や機器に関連する文書に付ける機器コードは、該当部分までを明示し、それ以降を 0（ゼロ）で埋めることとする。

例 1：常用洪水吐き設備全体を表す機器コードは　　「DC0000000000」
例 2：ダム水門施設全体を表す機器コードは　　「D00000000000」

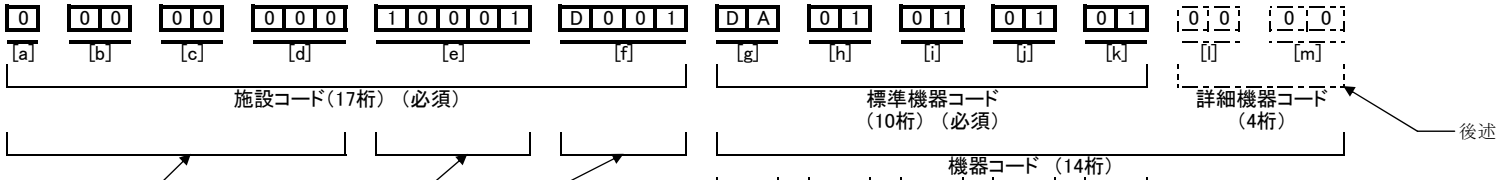
（9）機器コードマップ

施設コード並びに標準機器コードの関係を次ページに示す。

（10）機器コード表

次々ページ以降に、機器コード表を示す。

機器コードマップ



項	種別	形式	意味
[a]	発注者の大分類	1桁半角数字	国，県，他の区分 （CORINSの大区分に対応）
[b]	発注者の中分類	2桁半角数字	省，公団，他の区分 （CORINSの中区分に対応）
[c]	発注者の小分類	2桁半角数字	地方整備局，他の区分 （CORINSの小区分に対応）
[d]	発注者の細分類	3桁半角数字	事務所，出張所の区分 （CORINSの細区分に対応）
[e]	施設大分類	5桁半角数字	河川系(10000)、道路系(20000)の区分（TECRISの業務対象水系・路線名に対応） ＊1
[f]	施設小分類	1桁半角英字 ＋3桁半角数字	施設の区分＊2
[g]	設備大分類	2桁半角英数字	非常用洪水吐設備、分流水門設備等の設備区分
[h]	設備小分類 （水門扉分類）	2桁半角数字	主ゲート、制水ゲート等の水門扉の区分
[i]	設備区分番号	2桁半角数字	水門扉等が複数ある場合に区分する数字
[j]	機器名（部位）	2桁半角英数字	扉体、戸当り等の部位の区分
[k]	機器区分番号	2桁半角数字	同一機器等が複数ある場合に区分する数字

＊1:施設の大区分(河川名・道路名)

施設の種類	記号
河川系	1＋追番（0001～9999）
道路系	2＋追番（0001～9999）
その他	9＋追番（0001～9999）

＊2:施設の種類(排水機場名・ダム名・堰名等)

施設の種類	記号
揚排水ポンプ施設	P＋追番（001～999）
ダム用水門扉施設	D＋追番（001～999）
河川用水門扉施設	G＋追番（001～999）
浄化施設	C＋追番（001～999）
トンネル換気施設	T＋追番（001～999）
道路排水施設	R＋追番（001～999）
その他施設	Z＋追番（001～999）

[g]

施設・設備名			記号
ダム用機械（水門他）施設		非常用洪水吐き設備（クレスト）	DA
		水位維持用放流設備（オリフィス）	DB
		常用洪水吐き設備（コンジット）	BC
		取水設備	DD
		利水放流設備	DF
		排砂設備	DG
		付属施設	DH
	共通施設	監視操作制御設備	DK
		電源設備	DE
		除塵設備	DJ
河川用機械（水門他）施設	堰	洪水吐き設備	GA
		流量調節設備	GB
		土砂吐き設備	GC
		舟通し閘門設備	GD
		魚道設備	GF
		付属施設	GG
	水門等	分流水門設備	GH
		逆流防止水門設備	GL
		排水樋門設備	GM
		逆流防止樋門設備	GN
		用水樋門設備	GP
		防潮水門設備	GQ
		津波防止水門設備	GR
		遊水池（調整池）水門設備	GS
		付属施設	GT
	共通施設	監視操作制御設備	GK
		電源設備	GE
		除塵設備	GJ
その他			GY

共通施設の機器名(部位)については、水門扉以外の施設との共通性を配慮し、別途定めるものとする。詳細は共通施設機器コード表を参照のこと。

[h]

ゲート・設備名		記号
水門設備	主ゲート	01
	副ゲート・予備ゲート	02
	取水ゲート	03
	低部取水ゲート	04
	保安ゲート	05
	放流管	06
	修理用ゲート	07
	試験湛水ゲート	08
	閉塞ゲート	09
	放流主ゲート（バルブ）	10
	放流副ゲート（バルブ）	11
	制水ゲート	25
	流量調節ゲート	26
	土砂吐ゲート	27
	取水口ゲート・放水口ゲート	28
	舟通し閘門	29
	魚道	30
	水門（分流水門・逆流防止水門）	31
	樋門	32
	排水門	33
	防潮水門・陸閘	34
	津波防止水門	35
	その他ゲート（バルブ）	49
付属施設	付属設備	50
	流木止設備	51
	係船設備	52
	インクライン	53
	モノレール	54
	エレベータ	55
	ガントリークレーン	56
	その他施設	98
共通施設		00
その他		99

[i] 設備区分番号

[k] 機器名(部位)番号

[h]との関係を記載した。

[j]

機器名（部位）	記号
扉体	01
戸当り	02
固定部	03
放流管	04
給排気管	05
整流板・整流管・内張管	06
開閉（昇降）装置	07
制御設備	08
電源設備	09
荷役設備	50
凍結防止装置	51
休止装置	52
排砂および排泥装置	53
網場	60
通船ゲート	61
開閉（昇降）装置	07
台車	70
走行レール	72
走行装置	73
開閉（昇降）装置	07
キャビン	71
走行レール	72
走行装置	73
開閉（昇降）装置	07
キャビン	71
走行レール	72
クレーン本体	74
開閉（昇降）装置	07
走行レール	72
走行装置	73
手摺・階段・防護柵	80
スクリーン	81
取水塔	82
操作橋・管理橋	83
開閉操作室	84

[j]

機器名（部位）	記号
扉体	01
戸当り	02
固定部	03
放流管	04
給排気管	05
整流板・整流管・内張管	06
開閉（昇降）装置	07
制御設備	08
電源設備	09
荷役設備	50
凍結防止装置	51
休止装置	52
排砂および排泥装置	53
網場	60
通船ゲート	61
台車	70
キャビン	71
走行レール	72
走行装置	73
クレーン本体	74
手摺・階段・防護柵	80
スクリーン	81
取水塔	82
操作橋・管理橋	83
開閉操作室	84
その他	99

設備大分類[g]

施設・設備名			記号	備考
ダム用機械（水門他）施設	非常用洪水吐き設備（クレスト）		DA	
	水位維持用放流設備（オリフィス）		DB	
	常用洪水吐き設備（コンジット）		DC	
	取水設備		DD	
	利水放流設備		DF	
	排砂設備		DG	
	付属施設		DH	
	共通施設	遠隔監視操作制御設備	DK	
		電源設備	DE	
		除塵設備	DJ	
河川用機械（水門他）施設	堰	洪水吐き設備	GA	
		流量調節設備	GB	
		土砂吐き設備	GC	
		舟通し閘門設備	GD	
		魚道設備	GF	
		付属施設	GG	
	水門等	分流水門設備	GH	
		逆流防止水門設備	GL	
		排水樋門設備	GM	
		逆流防止樋門設備	GN	
		用水樋門設備	GP	
		防潮水門設備	GQ	
		津波防止水門設備	GR	
		遊水池（調整池）水門設備	GS	
		付属施設	GT	
	共通施設	遠隔監視操作制御設備	GK	
		電源設備	GE	
		除塵設備	GJ	
その他			GY	

設備小分類（水門分類）[h]

水門扉分類		記　号
水門設備	主ゲート	01
	副ゲート・予備ゲート	02
	取水ゲート	03
	低部取水ゲート	04
	保安ゲート	05
	放流管	06
	修理用ゲート	07
	試験湛水ゲート	08
	閉塞ゲート	09
	放流主ゲート（バルブ）	10
	放流副ゲート（バルブ）	11
	制水ゲート	25
	流量調節ゲート	26
	土砂吐きゲート	27
	取水口ゲート・放水口ゲート	28
	舟通し閘門	29
	魚道	30
	水門（分流水門・逆流防止水門）	31
	樋門	32
	排水門	33
	防潮水門・陸閘	34
	津波防止水門	35
	その他ゲート（バルブ）	49
付属施設	付属設備	50
	流木止設備	51
	係船設備	52
	インクライン	53
	モノレール	54
	エレベータ	55
	ガントリークレーン	56
	その他施設	98
共通施設		00
その他		99

機器名(部位) [j]

機　器　名　(部　位)	記　号
扉体	01
戸当り	02
固定部	03
放流管	04
給排気管	05
整流板・整流管・内張管	06
開閉（昇降）装置	07
制御設備	08
電源設備	09
荷役設備（チェーンブロック等）	50
凍結防止装置	51
休止装置	52
排砂および排泥装置	53
網場	60
通船ゲート	61
台車（係船設備）	70
キャビン（インクライン･モノレール･エレベータ）	71
走行レール・ガイドレール	72
走行装置	73
クレーン本体	74
手摺・階段・防護柵	80
スクリーン	81
取水塔	82
操作橋・管理橋	83
開閉操作室	84
その他	99

なお、共通施設（遠隔監視操作制御設備、電源設備、除塵設備）の機器名（部位）記号は水門設備以外の施設との共通性を配慮し、後述のとおり定めるものとする。

詳細[l]

扉体

機器名（部位）[j]		番号. [k]	詳細[l]		番号.[m]
扉体	01		本体	01	
			塗装	02	
			水密ゴム	03	
			軸受	04	
			給油装置	05	
			ダストシール	06	
			定着ゴム（SR 堰）	07	
			引留帯（SR 堰）	08	
			その他	99	

戸当り

機器名（部位）[j]		番号.[k]	詳細[l]		番号.[m]
戸当り	02		本体	01	
			塗装	02	
			水密ゴム	03	
			給油装置	04	
			押え金具（ゴム・SR 堰）	05	
			埋込金具（ゴム・SR 堰）	06	
			アンカボルト（ゴム・SR 堰）	07	
			その他	99	

固定部

機器名（部位）[j]		番号.[k]	詳細[l]		番号.[m]
固定部	03		本体	01	
			塗装	02	
			その他	99	

放流管

機器名（部位）[j]		番号.[k]	詳細[l]		番号.[m]
放流管	04		本体	01	
			塗装	02	
			充水管	03	
			充水主バルブ	04	
			充水副バルブ	05	
			充水検出方式	06	
			伸縮継手	07	
			その他	99	

給排気管

機器名（部位）[j]		番号.[k]	詳細[l]		番号.[m]
給排気管	05		本体	01	
			塗装	02	
			給排気弁（空気弁）	03	
			副バルブ	04	
			その他	99	

整流板・整流管・内張管

機器名（部位）[j]		番号.[k]	詳細[l]		番号.[m]
整流板・整流管	06		本体	01	
			塗装	02	
			その他	99	

開閉（昇降）装置　(ワイヤロープウインチ式の場合)

機器名（部位）[j]		番号.[k]	詳細[l]		番号.[m]
開閉（昇降）装置	07		本体	01	
			塗装	02	
			電動機	03	
			開度計	05	
			制限開閉器	06	
			制動装置	07	
			減速機	08	
			開放歯車	09	
			軸継手	10	
			軸受	11	
			ワイヤロープ	12	
			ロープ端末装置	13	
			給油装置	14	
			切換装置	15	
			急降下閉鎖装置	16	
			倒伏装置	17	
			予備動力	70	
			リミットスイッチ	80	
			その他	99	

開閉（昇降）装置　（ラック式・スピンドル式の場合）

機器名（部位）[j]		番号.[k]	詳細[l]		番号.[m]
開閉（昇降）装置	07		本体	01	
			塗装	02	
			電動機	03	
			開度計	05	
			制限開閉器	06	
			制動装置	07	
			倒伏装置	17	
			ラック	18	
			スピンドル	20	
			予備動力	70	
			リミットスイッチ	80	
			その他	99	

開閉（昇降）装置 (油圧シリンダ式、油圧シリンダワイヤロープ式、
油圧モータワイヤロープ式、油圧モータラック式の場合)

部位[j]		番号.[k]	詳細[l]		番号.[m]
開閉（昇降）装置	07		本体	01	
			塗装	02	
			電動機	03	
			開度計	05	
			制限開閉器	06	
			制動装置	07	
			減速機	08	
			開放歯車	09	
			軸継手	10	
			軸受	11	
			ワイヤロープ	12	
			ロープ端末装置	13	
			給油装置	14	
			倒伏装置	17	
			ラック	18	
			ラック歯車	19	
			油圧シリンダ	30	
			油圧モータ	31	
			油圧ユニット	32	
			作動油	33	
			油圧ポンプ	34	
			油圧配管	35	
			フレキシブルチューブ	36	
			予備動力	70	
			リミットスイッチ	80	
			その他	99	

開閉（昇降）装置 (SR 合成起伏ゲート用の場合)

部位[j]		番号[k]	詳細[l]		番号[m]
開閉（昇降）装置	07		電動機	03	
			エンジン	04	
			開度計	05	
			制限開閉器	06	
			倒伏装置	17	
			フレキシブルチューブ	36	
			空気制御盤	51	
			空気乾燥機	52	
			空気タンク	53	
			コンプレッサー	54	
			結露排出弁	55	
			給排管	56	
			空気袋	57	
			リミットスイッチ	80	
			その他	99	

開閉装置　(ゴム引布製起伏堰用の場合)

部位[j]		番号.[k]	詳細[l]		番号.[m]
開閉装置	07		電動機	03	
			エンジン	04	
			倒伏装置	17	
			フレキシブルチューブ	36	
			給排管	56	
			ブロワ・ポンプ	58	
			その他	99	

制御設備

機器名（部位）[j]		番号.[k]	詳細[l]		番号.[m]
制御設備	08		機側操作盤	01	
			自動運転装置	02	
			水位計センサ・水位計盤	03	
			流量計センサ・流量計盤	04	
			流向計・流向計盤	05	
			開度計	06	
			スピーカ	07	
			サイレン	08	
			回転表示灯	09	
			文字表示装置	10	
			警報装置盤	11	
			ディスプレー装置	12	
			押釦盤（箱）	13	
			圧力伝送器	14	
			凍結防止装置盤	15	
			運転支援システム	31	
			運転支援入出力装置	32	
			CCTV カメラ	41	
			CCTV 制御装置（盤）	42	
			無線系伝送装置	51	
			無線アンテナ	52	
			有線系伝送装置	53	
			その他	99	

電源設備

機器名（部位）[j]		番号.[k]	詳細[l]		番号.[m]
電源設備	09		高圧受電設備	01	
			低圧受電設備	02	
			自家発電設備	03	
			直流電源設備	04	
			無停電電源装置	05	
			太陽光発電装置	06	
			引込柱	07	
			その他	99	

荷役設備（チェーンブロック等）

機器名（部位）[j]		番号.[k]	詳細[l]		番号.[m]
荷役設備	50		本体	01	
			塗装	02	
			ワイヤロープ	03	
			その他	99	

凍結防止装置

機器名（部位）[j]		番号.[k]	詳細[l]		番号.[m]
凍結防止装置	51		本体	01	
			塗装	02	
			その他	99	

休止装置

機器名（部位）[j]		番号.[k]	詳細[l]		番号.[m]
休止装置	52		本体	01	
			塗装	02	
			その他	99	

排砂および排泥装置

機器名（部位）[j]		番号.[k]	詳細[l]		番号.[m]
排砂および排泥装置	53		本体	01	
			塗装	02	
			その他	99	

網場

機器名（部位）[j]		番号.[k]	詳細[l]		番号.[m]
網場	60		本体	01	
			塗装	02	
			その他	99	

通船ゲート

機器名（部位）[j]		番号.[k]	詳細[l]		番号.[m]
通船ゲート	61		本体	01	
			塗装	02	
			その他	99	

台車（係船設備）

機器名（部位）[j]		番号.[k]	詳細[l]		番号.[m]
台車（係船設備）	70		本体	01	
			塗装	02	
			その他	99	

キャビン（インクライン･モノレール･エレベータ）

機器名（部位）[j]		番号.[k]	詳細[l]		番号.[m]
キャビン（インクライン･モノレール･エレベータ）	71		本体	01	
			塗装	02	
			その他	99	

走行レール・ガイドレール

機器名（部位）[j]		番号.[k]	詳細[l]		番号.[m]
走行レール（係船設備・ガントリークレーン）	72		本体	01	
			塗装	02	
			その他	99	

走行装置

機器名（部位）[j]		番号.[k]	詳細[l]		番号.[m]
走行装置	73		本体	01	
			塗装	02	
			電動機	03	
			エンジン	04	
			減速機	08	
			駆動歯車	09	
			軸継手	10	
			軸受	11	
			切換装置	15	
			オイルシール	21	
			緩衝ゴム	22	
			チェーン	23	
			その他	99	

クレーン本体

機器名（部位）[j]		番号.[k]	詳細[l]		番号.[m]
クレーン本体	74		本体	01	
			塗装	02	
			ロック装置	03	
			その他	99	

手摺・階段・防護柵

機器名（部位）[j]		番号.[k]	詳細[l]		番号.[m]
手摺・階段・防護柵	80		本体	01	
			塗装	02	
			その他	99	

スクリーン

機器名（部位）[j]		番号.[k]	詳細[l]		番号.[m]
スクリーン	81		本体	01	
			塗装	02	
			その他	04	

取水塔

機器名（部位）[j]		番号.[k]	詳細[l]		番号.[m]
取水塔	82		本体	01	
			塗装	02	
			その他	99	

操作橋・管理橋

機器名（部位）[j]		番号.[k]	詳細[l]		番号.[m]
操作橋	83		本体	01	
			塗装	02	
			沓	03	
			照明	04	
			その他	99	

開閉操作室

機器名（部位）[j]		番号.[k]	詳細[l]		番号.[m]
開閉操作室	84		本体	01	
			塗装	02	
			照明	03	
			その他	99	

その他

機器名（部位）[j]		番号.[k]	詳細[l]		番号.[m]
その他	99		電話設備	01	
			換気設備	02	
			除湿設備	03	
			その他	99	

共通施設機器コード表

遠隔監視操作制御設備

設備大分類 ([g])		機器名（部位） ([j])		番号 ([k])	詳細 ([l])		番号 ([m])
遠隔監視操作制御設備	DK GK	遠隔監視操作制御設備	10		広域監視操作システム（卓）	01	
					伝送装置盤	02	
					入出力中継盤（装置）	03	
					遠隔監視操作端末	04	
					データ処理装置盤	05	
					入出力制御装置盤	06	
					通信装置	07	
					プリンタ（卓）	08	
					UPS 盤	09	
					その他	99	
		中央監視操作盤	20		監視操作盤・卓	01	
					データ処理装置盤	02	
					入出力中継盤（装置）	03	
					プリンタ（卓）	04	
					UPS 盤	05	
					その他	99	
		運転支援装置（ゲート運転支援システム）	60		運転支援システム（卓）	01	
					データ処理装置盤	02	
					入出力中継盤（装置）	03	
					プリンタ（卓）	04	
					UPS 盤	05	
					その他	99	
		CCTV 設備	70		CCTV カメラ	01	
					CCTV 制御装置	02	
					CCTV 伝送装置	03	
					CCTV 監視操作盤	04	
					大型ディスプレィ盤	05	
					AV コントローラ盤	06	
					その他	99	
		警報装置	85		スピーカ	01	
					サイレン	02	
					回転表示灯	03	
					文字表示装置	04	
					警報装置盤	05	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	

電源設備

設備大分類 ([g])		機器名（部位） ([j])		番号 ([k])	詳細 ([l])		番号 ([m])
電源設備	DE GE	特高受変電設備	10		配電盤	01	
					その他	99	
		高圧受電設備	20		配電盤	01	
					引込保安器具	02	
					その他	99	
		低圧受変電設備	30		配電盤（電源切換盤を含む）	01	
					その他	99	
		自家発電設備	40		発電機本体（一体型を含む）	01	
					原動機本体	02	
					発電機盤	03	
					直流電源盤	04	
					ラジエータ	05	
					消音器	06	
					仲縮継手	07	
					その他	99	
		直流電源設備	50		直流電源盤	01	
					その他	99	
		無停電電源装置	60		無停電電源盤	01	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	

除塵設備

設備大分類 ([g])		機器名（部位） ([j])		番号 ([k])	詳細 ([l])		番号 ([m])
除塵設備	DJ GJ	スクリーン	10		本体	01	
					その他	99	
		除塵機	20		本体	01	
					その他	99	
		ネット式除塵機	25		本体	01	
					その他	99	
		水平コンベア	30		本体	01	
					その他	99	
		傾斜コンベア	40		本体	01	
					その他	99	
		ホッパ	50		本体	01	
					その他	99	
		コンテナ	60		本体	01	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	

4-2 揚排水ポンプ設備工事等

各桁（[g] ～ [m]）が表す意味は以下に示す通りである。

項	種　別	形　式	意　味	備考
[g]	設備大分類	2 桁半角英字	監視操作制御設備、主ポンプ設備等の設備区分	標準機器コード（必須）
[h]	設備小分類	2 桁半角数字	設備の形式を区分	
[i]	設備区分番号	2 桁半角数字	設備の系統を区分	
[j]	機器名（部位）	2 桁半角数字	主ポンプ、主配管等の主要機器の区分	
[k]	機器区分番号	2 桁半角数字	同一機器等が複数ある場合の区分する数字	
[l]	詳細	2 桁半角英数字	詳細機器（主要機器に付属する機器等）の区分	詳細機器コード
[m]	詳細区分番号	2 桁半角数字	詳細機器を区分する数字	

（1）設備大分類[g]

設備大分類は監視操作制御設備、主ポンプ設備などの施設に設置されている設備を分類する記号であり、機器コード表より決定する。

（2）設備小分類[h]

設備小分類は主ポンプ設備、送-排風機設備の形式を区分する記号であり、下表より選択する。

なお、形式がない場合には 0 で埋める。

ポンプ設備	横軸軸流ポンプ	01
	横軸斜流ポンプ	02
	立軸軸流ポンプ	03
	立軸斜流ポンプ	04
	渦巻ポンプ	05
	水中ポンプ	06
	その他	99

送・排風機設備	横軸軸流	01
	立軸軸流	03
	遠心	07
	その他	99

(3) 設備区分番号[i]

設備区分番号は設備が複数ある場合の区分する数字であり、必要に応じて追番を取るものとする。

注：1 つの排水機場に吸水槽は 01 と 02 で別であるが、吐出水槽が共通であるという主ポンプが設置されている場合など、設備に複数の系統がある場合には、ここで追番を取り区別する。

(4) 機器名[j]

機器名は主ポンプ、主配管などの設備を構成する機器を分類する数字であり、機器コード表より決定する。

(5) 機器区分番号[k]

機器区分番号は機器名[j]で分類した機器が複数ある場合に、これを区分する数字であり、必要に応じて追番を取るものとする。

注：機器区分番号は必ずしも号機数字を意味するものではなく、同一形式の機器が複数ある場合の追番とする。

(6) 詳細[l]

詳細は機器に付属するセンサや付属品を区分する数字であり、機器コード表より決定する。

注：詳細項目において全般に渡り使用する共通機器は下表の通りとする。

詳　　細	
電動弁	81
電磁弁	82
手動弁	83
小配管	84
ヒータ	85

(7) 詳細区分番号[m]

詳細区分番号は、詳細で分類した機器が複数ある場合に、区分する数字であり、必要に応じて追番を取るものとする。

注：詳細区分番号は号機数字を意味するものではなく、詳細で区分した機器が複数台ある場合の追番とする。

(8) 特殊なコードの取り方

複数の設備や機器に関連する文書に付ける機器コードは、該当部分までを明示し、それ以降を 0（ゼロ）で埋めることとする。

例 1：監視操作制御設備全体を表す機器コードは　「PK0000000000」
例 2：施設全体を表す機器コードは　「P00000000000」

(9) 機器コード表

次ページに、機器コード表を示す。

揚排水ポンプ設備／機器コード表（1／6）

設備大分類 ([g])		機器名（部位） ([j])		番号 ([k])	詳細 ([l])		番号 ([m])
監視操作制御設備	PK	遠隔監視操作制御設備	10		広域監視操作システム（卓）	01	
					伝送装置盤	02	
					入出力中継盤（装置）	03	
					遠隔監視操作端末	04	
					データ処理装置盤	05	
					入出力制御装置盤	06	
					通信装置	07	
					プリンタ（卓）	08	
					UPS 盤	09	
					その他	99	
		中央監視操作盤	20		監視操作盤	01	
					データ処理装置盤	02	
					入出力中継盤（装置）	03	
					プリンタ（卓）	04	
					UPS 盤	05	
					その他	99	
		機側操作盤	30		主ポンプ機側操作盤	01	
					系統機器機側操作盤	02	
					その他	99	
		補助継電器盤（ＰＬＣ盤）	40		補助継電器盤	01	
					ＰＬＣ盤	02	
					ＰＬＣ盤補助継電器盤	03	
					その他	99	
		電動機盤、系統機器盤	50		コントロールセンタ	01	
					系統機器盤	02	
					電動機盤	03	
					その他	99	
		運転支援装置	60		運転支援システム(卓)	01	
					データ処理装置盤	02	
					入出力中継盤（装置）	03	
					プリンタ（卓）	04	
					UPS 盤	05	
					その他	99	
		CCTV 設備	70		カメラ	01	
					CCTV 制御装置	02	
					CCTV 伝送装置	03	
					CCTV 監視操作盤	04	
					大型ディスプレィ盤	05	
					AV コントローラ盤	06	
					その他	99	

揚排水ポンプ設備／機器コード表（2／6）

設備大分類 ([g])		機器名（部位） ([j])		番号 ([k])	詳細 ([l])		番号 ([m])
監視操作制御設備	PK	計装設備	80		計装盤	01	
					水位計盤	02	
					圧力伝送器	11	
					圧力スイッチ	12	
					圧力計（真空計）	13	
					水位計	21	
					レベルスイッチ	22	
					接点付フロート式水位計	23	
					フロート式水位計	24	
					温度発信器	31	
					温度スイッチ	32	
					温度計	33	
					ハイブリッド温度発信器	34	
					流量計	41	
					フロースイッチ	42	
					フローゲージ	43	
					流向計	44	
					振動計	51	
					速度伝送器	61	
					速度スイッチ	62	
					回転計	63	
					開度計	71	
					その他	99	
		警報装置	85		スピーカ	01	
					サイレン	02	
					回転表示灯	03	
					文字表示装置	04	
					警報装置盤	05	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	
主ポンプ設備	PP	主ポンプ	10		本体	01	
					軸継手	02	
					可動翼装置	03	
					満水検知機	04	
					グリースポンプ	05	
					その他	99	
		主配管	20		主配管本体	01	
					直管	02	
					曲管	03	
					ルーズ短管	04	
					その他	99	
		可とう管	30		可とう管	01	
					その他	99	
		吸込弁	40		本体	01	
					その他	99	
		吐出弁	50		本体	01	
					その他	99	
		逆流防止弁	60		本体	01	
					その他	99	
		逆止弁	70		本体	01	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	

揚排水ポンプ設備／機器コード表（3／6）

設備大分類 ([g])		機器名（部位） ([j])		番号 ([k])	詳細 ([l])		番号 ([m])
主ポンプ駆動設備 主原動機	PD	ディーゼル機関	10		本体	01	
					遠心クラッチ	02	
					冷却器	03	
					ラジエータ	04	
					消音器	05	
					伸縮継手	06	
					その他	99	
		ガスタービン	20		本体	01	
					ｶﾞｽﾀｰﾋﾞﾝｺﾝﾄﾛｰﾗ盤	02	
					直流電源盤	03	
					消音装置	04	
					その他	99	
		電動機	30		本体	01	
					液体抵抗器	02	
					始動制御器	03	
					金属抵抗器	04	
					循環ポンプ	05	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	
主ポンプ駆動設備 動力伝達装置	PG	歯車減速機	10		本体	01	
					軸継手	02	
					その他	99	
		流体継手	20		本体	01	
					軸継手	02	
					その他	99	
		流体継手付歯車減速機	30		本体	01	
					軸継手	02	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	
燃料系統設備	PF	燃料貯油槽	10		本体	01	
					その他	99	
		燃料小出し槽	20		本体	01	
					その他	99	
		燃料移送ポンプ	30		本体	01	
					その他	99	
		ウイングポンプ	40		本体	01	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	

揚排水ポンプ設備／機器コード表（4／6）

設備大分類 ([g])		機器名（部位） ([j])		番号 ([k])	詳細 ([l])		番号 ([m])
冷却水・潤滑水系統設備	PC	冷却水ポンプ	10		本体	01	
					その他	99	
		潤滑水ポンプ	20		本体	01	
					その他	99	
		軸封水ポンプ	30		本体	01	
					その他	99	
		膨張タンク	40		本体	01	
					その他	99	
		清水槽	41		本体	01	
					その他	99	
		冷水槽	42		本体	01	
					その他	99	
		温水槽	43		本体	01	
					その他	99	
		管内クーラ	50		本体	01	
					その他	99	
		クーリングタワー	60		本体	01	
					その他	99	
		ラジエータ	61		本体	01	
					その他	99	
		ストレーナ	70		本体	01	
					その他	99	
		その他	99		その他	01	
取水系統設備	PT	取水ポンプ	10		本体	99	
					その他	01	
		井戸ポンプ	20		本体	99	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	
始動系統設備	PA	空気圧縮機	10		本体	01	
					その他	99	
		始動空気槽	20		本体	01	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	
満水系統設備	PV	真空ポンプ	10		本体	01	
					その他	99	
		補水槽	20		本体	01	
					その他	99	
		気水分離器	30		本体	01	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	

揚排水ポンプ設備／機器コード表（5／6）

設備大分類 ([g])		機器名（部位） ([j])		番号 ([k])	詳細 ([l])		番号 ([m])
潤滑油系統設備	PL	潤滑油ポンプ	10		本体	01	
					その他	99	
		ウィングポンプ	20		本体	01	
					その他	99	
		潤滑油槽	30		本体	01	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	
給排水衛生設備	PS	屋内排水ポンプ	10		本体	01	
					その他	99	
		給水ポンプ	20		本体	01	
					その他	99	
		受水槽	30		本体	01	
					その他	99	
		高架水槽	40		本体	01	
					その他	99	
		浄化槽	50		本体	01	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	
電源設備	PE	特高受変電設備	10		配電盤	01	
					その他	99	
		高圧受電設備	20		配電盤	01	
					引込保安器具	02	
					その他	99	
		低圧受変電設備	30		配電盤（電源切換盤を含む）	01	
					その他	99	
		自家発電設備	40		発電機本体（一体型を含む）	01	
					原動機本体	02	
					発電機盤	03	
					直流電源盤	04	
					ラジエータ	05	
					消音器	06	
					仲縮継手	07	
					その他	99	
		直流電源設備	50		直流電源盤	01	
					その他	99	
		無停電電源装置	60		無停電電源盤	01	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	
除塵設備	PJ	スクリーン	10		本体	01	
					その他	99	
		除塵機	20		本体	01	
					その他	99	
		ネット式除塵機	25		本体	01	
					その他	99	
		水平コンベア	30		本体	01	
					その他	99	

		傾斜コンベア	40		本体	01	
					その他	99	
		ホッパ	50		本体	01	
					その他	99	
		コンテナ	60		本体	01	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	

揚排水ポンプ施設設備／機器コード表（6／6）

設備大分類 ([g])		機器名（部位） ([j])		番号 ([k])	詳細 ([l])		番号 ([m])
付属設備	PH	角落し設備	10		本体	01	
					その他	99	
		ゲート設備	20		ゲート本体	01	
					その他	99	
		クレーン設備	30		本体	01	
					その他	99	
		換気ファン設備	40		本体	01	
					その他	99	
		照明設備	50		本体	01	
					その他	99	
		消火設備	60		本体	01	
					火災検知器	02	
					その他	99	
		空調設備	70		本体	01	
					その他	99	
		安全防災設備	80		本体	01	
					侵入検知器	02	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	
その他	PZ	その他	99		その他	99	

トンネル換気設備／機器コード表（1／3）

設備大分類 ([g])		機器名（部位） ([j])		番号 ([k])	詳細 ([l])		番号 ([m])
監視操作制御設備	ＴＫ	遠隔監視操作制御設備	10		広域監視操作システム（卓）	01	
					伝送装置盤	02	
					入出力中継盤（装置）	03	
					遠隔監視操作端末	04	
					データ処理装置	05	
					入出力制御装置盤	06	
					通信装置	07	
					プリンタ（卓）	08	
					UPS 盤	09	
					その他	99	
		中央監視操作盤	20		監視操作盤	01	
					データ処理装置盤	02	
					UPS 盤	05	
					換気制御盤	06	
					換気連動盤	07	
					その他	99	
		機側操作盤	30		送風機機側操作盤	03	
					排風機機側操作盤	04	
					その他	99	
		補助継電器盤（ＰＬＣ盤）	40		補助継電器盤	01	
					ＰＬＣ盤	02	
					ＰＬＣ盤補助継電器盤	03	
					その他	99	
		電動機盤、系統機器盤	50		コントロールセンタ	01	
					電動機盤	03	
					その他	99	

		CCTV 設備	70		カメラ	01	
					CCTV 制御装置	02	
					CCTV 伝送装置	03	
					CCTV 監視操作盤	04	
					大型ディスプレィ盤	05	
					AV コントローラ盤	06	
					その他	99	
		計装設備	80		計装盤	01	
					ＶＩ計	03	
					ＣＯ計	04	
					ＡＶ計（WD 計）	05	
					ＴＣ計	06	
					圧力伝送器	11	
					圧力スイッチ	12	
					圧力計（真空計）	13	
					水位計	21	
					レベルスイッチ	22	
					接点付フロート式水位計	23	
					フロート式水位計	24	
					温度発信器	31	
					温度スイッチ	32	
					温度計	33	
					ハイブリッド温度発信器	34	
					流量計	41	
					フロースイッチ	42	
					フローゲージ	43	
					流向計	44	
					振動計	51	
					速度伝送器	61	
					速度スイッチ	62	

トンネル換気設備／機器コード表（2／3）

設備大分類 ([g])		機器名（部位） ([j])		番号 ([k])	詳細 ([l])		番号 ([m])
監視操作制御設備	TK	計装設備	80		回転計	63	
					開度計	71	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	
送・排風機設備	TB	送風機	10		本体	01	
					給油装置	02	
					空気源装置	03	
					その他	99	
		排風機	20		本体	01	
					給油装置	02	
					空気源装置	03	
					その他	99	
		電動機	30		本体	01	
					ヒータ	85	
					その他	99	
		減速機および継ぎ手	40		本体	01	
					その他	99	
		風路	50		換気ダクト	01	
					天井ダクト	02	
					ダンパー	03	
					按分ダンパー	04	
					コーナーベーン	05	
					伸縮管	06	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	
ジェットファン設備	TN	ジェットファン	10		本体	01	
					手元開閉器箱	02	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	

トンネル換気設備／機器コード表（3／3）

設備大分類 ([g])		機器名（部位） ([j])		番号 ([k])	詳細 ([l])		番号 ([m])
電源設備	ＴＥ	高圧受変電設備	20		配電盤	01	
					引込保安器具	02	
					その他	99	
		低圧受変電設備	30		配電盤（電源切換盤を含む）	01	
					その他	99	
		自家発電設備	40		発電機本体（一体型を含む）	01	
					原動機本体	02	
					発電機盤	03	
					直流電源盤	04	
					ラジエータ	05	
					消音器	06	
					仲縮継手	07	
					その他	66	
		直流電源設備	50		直流電源盤	01	
					その他	99	
		無停電電源設備	60		無停電電源盤	01	
					その他	99	
		集塵用電源設備	70		高圧発生盤	01	
					集塵機制御盤	02	
					補機盤	03	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	
電気集塵機設備	TW	電気集塵機	10		本体	01	
					その他	99	
		集塵ファン	20		本体	01	
					その他	99	
		洗浄設備	30		洗浄水槽	01	
					洗浄水ポンプ	02	
					水抜きコンプレッサ	03	
					レシーバタンク	04	
					その他	99	
		空気設備	40		操作空気電源ユニット	01	
					フィルター	02	
					その他	99	
		補機	50		汚水ポンプ	01	
					汚水貯留槽	02	
					その他	99	
		濾過設備	60		濾過器	01	
					濾過ポンプ	02	
					濾過助剤ポンプ	03	
					濾過助剤槽	04	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	
付属設備	TH	その他	99		その他	99	

トンネル非常用施設／機器コード表（1／3）

設備大分類 ([g])		機器名（部位） ([j])		番号 ([k])	詳細 ([l])		番号 ([m])
監視操作制御設備	EK	遠隔監視操作制御設備	10		広域監視操作システム(卓)	01	
					伝送装置盤	02	
					入出力中継盤（装置）	03	
					遠隔監視操作端末	04	
					データ処理装置盤	05	
					入出力制御装置盤	06	
					通信装置	07	
					プリンタ（卓）	08	
					UPS 盤	09	
					その他	99	
		機側操作盤	30		主ポンプ機側操作盤	01	
					系統機器機側操作盤	02	
					加圧送水（消火ポンプ）操作盤	05	
					その他	99	
		補助継電器盤（ＰＬＣ盤）	40		補助継電器盤	01	
					ＰＬＣ盤	02	
					ＰＬＣ盤補助継電器盤	03	
					その他	99	
		電動機盤、系統機器盤	50		コントロールセンタ	01	
					系統機器盤	02	
					電動機盤	03	
					その他	99	
		CCTV 設備	70		カメラ	01	
					CCTV 制御装置	02	
					CCTV 伝送装置	03	
					CCTV 監視操作盤	04	
					大型ディスプレィ盤	05	
					AV コントローラ盤	06	
					その他	99	
		計装設備	80		計装盤	01	
					圧力伝送器	11	
					圧力スイッチ	12	
					圧力計（真空計）	13	
					水位計	21	
					レベルスイッチ	22	
					接点付フロート式水位計	23	
					フロート式水位計	24	
					温度発信器	31	
					温度スイッチ	32	
					温度計	33	
					ハイブリッド温度発信器	34	
					流量計	41	
					フロースイッチ	42	
					フローゲージ	43	
					流向計	44	
					振動計	51	
					速度伝送器	61	
					速度スイッチ	62	
					回転計	63	
					開度計	71	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	

トンネル非常用施設／機器コード表（2／3）

設備大分類 ([g])		機器名（部位） ([j])		番号 ([k])	詳細 ([l])		番号 ([m])
消火設備	EM	消火器	10		本体	01	
					消火器箱	02	
					その他	99	
		消火栓	20		消火器箱	01	
					非常通報装置	02	
					ホースリール	03	
					消火栓弁	04	
					給水栓	05	
					その他	99	
		給水栓	30		本体	01	
					その他	99	
		送水口	40		本体	01	
					その他	99	
		ダクト冷却装置	50		自動弁	01	
					スプレーヘッド	02	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	
ポンプ設備	EP	消火ポンプ	10		本体	01	
					その他	99	
		加圧ポンプ	11		本体	01	
					その他	99	
		呼水ポンプ	12		本体	01	
					呼水槽	02	
					その他	99	
		配管	20		配管本体	01	
					直管	02	
					曲管	03	
					ルーズ短管	04	
					散水管	05	
					送水管	06	
					散水栓	07	
					その他	99	
		可とう管	30		可とう管	01	
					その他	99	
		吸込弁	40		本体	01	
					その他	99	
		吐出弁	50		本体	01	
					その他	99	
		逆止弁	70		本体	01	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	

トンネル非常用施設／機器コード表（3／3）

設備大分類 ([g])		機器名（部位） ([j])		番号 ([k])	詳細 ([l])		番号 ([m])
電源設備	EE	高圧受変電設備	20		配電盤	01	
					その他	99	
		低圧受変電設備	30		配電盤（電源切換盤を含む）	01	
					その他	99	
		自家発電設備	40		発電機本体（一体型を含む）	01	
					原動機本体	02	
					発電機盤	03	
					直流電源盤	04	
					その他	99	
		直流電源設備	50		直流電源盤	01	
					その他	99	
		無停電電源装置	60		無停電電源盤	01	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	
付属設備	EH	排煙設備	45		本体	01	
					その他	99	
		照明設備	50		本体	01	
					その他	99	
		非常用照明設備	51		本体	01	
					その他	99	
		空調設備	70		本体	01	
					その他	99	
		安全防災設備	80		本体	01	
					侵入検知器	02	
					非常用電話	03	
					押ボタン式通報装置	04	
					火災報知器	05	
					警報表示板	06	
					点滅灯	07	
					音信号発生	08	
					誘導表示板	09	
					排煙設備	10	
					非常駐車帯	11	
					避難経路施設	12	
					監視装置	13	
					無線通信補助設備	14	
					ラジオ再放送設備	15	
					拡声放送設備	16	
					水噴霧設備	17	
					水槽	18	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	

消融雪設備／機器コード表（１／３）

設備大分類 ([g])		機器名（部位） ([j])		番号 ([k])	詳細 ([l])		番号 ([m])
監視操作制御設備	SK	遠隔監視操作制御設備	10		広域監視操作システム（卓）	01	
					伝送装置盤	02	
					入出力中継盤（装置）	03	
					遠隔監視操作端末	04	
					データ処理装置盤	05	
					入出力制御装置盤	06	
					通信装置	07	
					プリンタ（卓）	08	
					UPS 盤	09	
					その他	99	
		中央監視操作盤	20		監視操作盤	01	
					データ処理装置盤	02	
					その他	99	
		機側操作盤	30		ポンプ機側操作盤	01	
					系統機器機側操作盤	02	
					その他	99	
		補助継電器盤（ＰＬＣ盤）	40		補助継電器盤	01	
					PLC 盤	02	
					その他	99	
		電動機盤、系統機器盤	50		コントロールセンタ	01	
					系統機器盤	02	
					電動機盤	03	
					その他	99	
		運転支援装置	60		運転支援システム(卓)	01	
					データ処理装置盤	02	
					入出力中継盤（装置）	03	
					プリンタ（卓）	04	
					UPS 盤	05	
					その他	99	
		CCTV 設備	70		カメラ	01	
					CCTV 制御装置	02	
					CCTV 伝送装置	03	
					CCTV 監視操作盤	04	
					大型ディスプレィ盤	05	
					AV コントローラ盤	06	
					その他	99	
		計装設備	80		計装盤	01	
					降雪検知器	07	
					積雪計	08	
					圧力伝送器	11	
					圧力スイッチ	12	
					圧力計（真空計）	13	
					水位計	21	
					レベルスイッチ	22	
					接点付フロート式水位計	23	
					フロート式水位計	24	
					温度発信器	31	
					温度スイッチ	32	
					温度計	33	

					ハイブリッド温度発信器	34	
					流量計	41	
					フロースイッチ	42	
					フローゲージ	43	
					流向計	44	
					振動計	51	

消融雪設備／機器コード表（2／3）

設備大分類 ([g])		機器名（部位） ([j])		番号 ([k])	詳細 ([l])		番号 ([m])
監視操作制御設備	SK	計装設備	80		速度伝送器	61	
					速度スイッチ	62	
					回転計	63	
					開度計	71	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	
ポンプ設備	SP	ポンプ	10		本体	01	
					軸継手	02	
					満水検知器	04	
					グリースポンプ	05	
					その他	99	
		配管	20		配管本体	01	
					直管	02	
					曲管	03	
					ルーズ短管	04	
					散水管	05	
					送水管	06	
					散水栓	07	
					その他	99	
		可とう管	30		可とう管	01	
					その他	99	
		吸込弁	40		本体	01	
					その他	99	
		吐出弁	50		本体	01	
					その他	99	
		逆止弁	70		本体	01	
					その他	99	
		ストレーナ	80		本体	01	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	
冷却水・潤滑水系統設備	SC	潤滑水ポンプ	20		本体	01	
					その他	99	
		軸封水ポンプ	30		本体	01	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	

消融雪設備／機器コード表（3／3）

設備大分類 ([g])		機器名（部位） ([j])		番号 ([k])	詳細 ([l])		番号 ([m])
電源設備	SE	高圧受変電設備	20		配電盤	01	
					引込保安器具	02	
					その他	99	
		低圧受変電設備	30		配電盤（電源切換盤を含む）	01	
					その他	99	
		自家発電設備	40		発電機本体（一体型を含む	01	
					原動機本体	02	
					発電機盤	03	
					直流電源盤	04	
					その他	99	
		直流電源設備	50		直流電源盤	01	
					その他	99	
		無停電電源設備	60		無停電電源盤	01	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	
除塵設備	SJ	スクリーン	10		本体	01	
					その他	99	
		除塵機	20		本体	01	
					その他	99	
		ネット式除塵機	25		本体	01	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	
付属設備	SH	角落し設備	10		本体	01	
					その他	99	
		クレーン設備	20		本体	01	
					その他	99	
		換気ファン設備	40		本体	01	
					その他	99	
		照明設備	50		本体	01	
					その他	99	
		消火設備	60		本体	01	
					火災検知器	02	
					その他	99	
		空調設備	70		本体	01	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	

道路排水ポンプ設備／機器コード表（1／3）

設備大分類 ([g])		機器名（部位） ([j])		番号 ([k])	詳細 ([l])		番号 ([m])
監視操作制御設備	BK	遠隔監視操作制御設備	10		広域監視操作システム（卓）	01	
					伝送装置盤	02	
					入出力中継盤（装置）	03	
					遠隔監視操作端末	04	
					データ処理装置盤	05	
					入出力制御装置盤盤	06	
					通信装置	07	
					プリンタ（卓）	08	
					UPS 盤	09	
					その他	99	
		機側操作盤	30		主ポンプ機側操作盤	01	
					その他	99	
		補助継電器盤（ＰＬＣ盤）	40		補助継電器盤	01	
					ＰＬＣ盤	02	
					ＰＬＣ盤補助継電器盤	03	
					その他	99	
		電動機盤、系統機器盤	50		コントロールセンタ	01	
					電動機盤	03	
					その他	99	
		CCTV 設備	70		カメラ	01	
					CCTV 制御装置	02	
					CCTV 伝送装置	03	
					CCTV 監視操作盤	04	
					大型ディスプレィ盤	05	
					AV コントローラ盤	06	
					その他	99	
		計装設備	80		計装盤	01	
					圧力伝送器	11	
					圧力スイッチ	12	
					圧力計（真空計）	13	
					水位計	21	
					レベルスイッチ	22	
					接点付フロート式水位計	23	
					フロート式水位計	24	
					温度発信器	31	
					温度スイッチ	32	
					温度計	33	
					ハイブリッド温度発信器	34	
					流量計	41	
					フロースイッチ	42	
					フローゲージ	43	
					流向計	44	
					振動計	51	
					速度伝送器	61	
					速度スイッチ	62	
					回転計	63	
					開度計	71	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	

道路排水ポンプ設備／機器コード表（2／3）

設備大分類 ([g])		機器名（部位） ([j])		番号 ([k])	詳細 ([l])		番号 ([m])
主ポンプ設備	BP	主ポンプ	10		本体	01	
					その他	99	
		主配管	20		主配管本体	01	
					直管	02	
					曲管	03	
					ルーズ短管	04	
					その他	99	
		可とう管	30		可とう管	01	
					その他	99	
		吸込弁	40		本体	01	
					その他	99	
		吐出弁	50		本体	01	
					その他	99	
		逆流防止弁	60		本体	01	
					その他	99	
		逆止弁	70		本体	01	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	
給排水衛生設備	BS	屋内排水ポンプ	10		本体	01	
					その他	99	
		給水ポンプ	20		本体	01	
					その他	99	
		受水槽	30		本体	01	
					その他	99	
		高架水槽	40		本体	01	
					その他	99	
		浄化槽	50		本体	01	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	

道路排水ポンプ設備／機器コード表（3／3）

設備大分類 ([g])		機器名（部位） ([j])		番号 ([k])	詳細 ([l])		番号 ([m])
電源設備	BE	高圧受変電設備	20		配電盤	01	
					引込保安器具	02	
					その他	99	
		低圧受変電設備	30		配電盤（電源切換盤を含む）	01	
					その他	99	
		自家発電設備	40		発電機本体（一体型を含む）	01	
					原動機本体	02	
					発電機盤	03	
					直流電源盤	04	
					ラジエータ	05	
					消音器	06	
					仲縮継手	07	
					その他	66	
		直流電源設備	50		直流電源盤	01	
					その他	99	
		無停電電源設備	60		無停電電源盤	01	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	
除塵設備	BJ	スクリーン	10		本体	01	
					その他	99	
		除塵機	20		本体	01	
					その他	99	
		ネット式除塵機	25		本体	01	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	
付属設備	BH	角落し設備	10		本体	01	
					その他	99	
		クレーン設備	30		本体	01	
					その他	99	
		換気ファン設備	40		本体	01	
					その他	99	
		照明設備	50		本体	01	
					その他	99	
		消火設備	60		本体	01	
					火災検知器	02	
					その他	99	
		空調設備	70		本体	01	
					その他	99	
		安全防災設備	80		本体	01	
					侵入検知器	02	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	

共同溝付帯設備／機器コード表（1／3）

設備大分類 ([g])		機器名（部位） ([j])		番号 ([k])	詳細 ([l])		番号 ([m])
監視操作制御設備	KK	遠隔監視操作制御設備	10		広域監視操作システム（卓）	01	
					伝送装置盤	02	
					入出力中継盤（装置）	03	
					遠隔監視操作端末	04	
					データ処理装置	05	
					入出力制御装置盤	06	
					通信装置	07	
					プリンタ（卓）	08	
					UPS 盤	09	
					その他	99	
		中央監視操作盤	20		監視操作盤	01	
					データ処理装置盤	02	
					入出力中継盤（装置）	03	
					プリンタ（卓）	04	
					UPS 盤	05	
					その他	99	
		機側操作盤	30		ポンプ機側操作盤	01	
					排風機機側操作盤	04	
					その他	99	
		補助継電器盤（ＰＬＣ盤）	40		補助継電器盤	01	
					ＰＬＣ盤	02	
					ＰＬＣ盤補助継電器盤	03	
					その他	99	
		電動機盤、系統機器盤	50		コントロールセンタ	01	
					電動機盤	03	
					その他	99	
		CCTV 設備	70		カメラ	01	
					CCTV 制御装置	02	
					CCTV 伝送装置	03	
					CCTV 監視操作盤	04	
					大型ディスプレィ盤	05	
					AV コントローラ盤	06	
					その他	99	
		計装設備	80		計装盤	01	
					圧力伝送器	11	
					圧力スイッチ	12	
					圧力計（真空計）	13	
					水位計	21	
					レベルスイッチ	22	
					接点付フロート式水位計	23	
					フロート式水位計	24	
					温度発信器	31	
					温度スイッチ	32	
					温度計	33	
					ハイブリッド温度発信器	34	
					流量計	41	
					フロースイッチ	42	
					フローゲージ	43	

					流向計	44	
					振動計	51	
					速度伝送器	61	
					速度スイッチ	62	
					回転計	63	
					開度計	71	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	

共同溝付帯設備／機器コード表（2／3）

設備大分類 ([g])		機器名（部位） ([j])		番号 ([k])	詳細 ([l])		番号 ([m])
ポンプ設備	KP	~~主~~ポンプ	10		本体	01	
					電動弁	81	
					電磁弁	82	
					手動弁	83	
					小配管	84	
					ヒータ	85	
					その他	99	
		配管	20		配管本体	01	
					直管	02	
					曲管	03	
					ルーズ短管	04	
					その他	99	
		可とう管	30		可とう管	01	
					その他	99	
		吸込弁	40		本体	01	
					その他	99	
		吐出弁	50		本体	01	
					その他	99	
		逆止弁	70		本体	01	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	
送・排風機設備	KB	排風機	20		本体	01	
					その他	99	
		電動機	30		本体	01	
					その他	99	
		風路	40		換気ダクト	01	
					天井ダクト	02	
					ダンパー	03	
					按分ダンパー	04	
					コーナーベーン	05	
					伸縮管	06	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	

共同溝付帯設備／機器コード表（3／3）

設備大分類 ([g])		機器名（部位） ([j])		番号 ([k])	詳細 ([l])		番号 ([m])
電源設備	KE	高圧受変電設備	20		配電盤	01	
					その他	99	
		低圧受変電設備	30		配電盤	01	
					その他	99	
		自家発電設備	40		発電機本体（一体型を含む）	01	
					原動機本体	02	
					発電機盤	03	
					直流電源盤	04	
					ラジエータ	05	
					消音器	06	
					仲縮継手	07	
					その他	66	
		直流電源設備	50		直流電源盤	01	
					その他	99	
		無停電電源設備	60		無停電電源盤	01	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	
除塵設備	KJ	スクリーン	10		本体	01	
					その他	99	
		除塵機	20		本体	01	
					その他	99	
		ネット式除塵機	25		本体	01	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	
付属設備	KH	クレーン設備	30		本体	01	
					その他	99	
		照明設備	50		本体	01	
					その他	99	
		消火設備	60		本体	01	
					火災検知器	02	
					その他	99	
		安全防災設備	80		本体	01	
					侵入検知器	02	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	

遠隔設備／機器コード表

設備大分類 ([g])		機器名（部位） ([j])		番号 ([k])	詳細 ([l])		番号 ([m])
監視操作制御設備	RK	遠隔監視操作制御設備	10		広域監視操作システム（卓）	01	
					伝送装置盤	02	
					入出力中継盤（装置）	03	
					遠隔監視操作端末	04	
					データ処理装置盤	05	
					入出力制御装置盤	06	
					通信装置	07	
					プリンタ（卓）	08	
					UPS 盤	09	
					その他	99	
		運転支援装置	60		運転支援システム卓	01	
					データ処理装置盤	02	
					入出力中継盤（装置）	03	
					プリンタ（卓）	04	
					UPS 盤	05	
					その他	99	
		CCTV 設備	70		カメラ	01	
					CCTV 制御装置	02	
					CCTV 伝送装置	03	
					CCTV 監視操作盤	04	
					大型ディスプレィ盤	05	
					AV コントローラ盤	06	
					その他	99	
		計装設備	80		計装盤	01	
					圧力伝送器	11	
					圧力スイッチ	12	
					圧力計（真空計）	13	
					水位計	21	
					レベルスイッチ	22	
					接点付フロート式水位計	23	
					フロート式水位計	24	
					温度発信器	31	
					温度スイッチ	32	
					温度計	33	
					ハイブリッド温度発信器	34	
					流量計	41	
					フロースイッチ	42	
					フローゲージ	43	
					流向計	44	
					振動計	51	
					速度伝送器	61	
					速度スイッチ	62	
					回転計	63	
					開度計	71	
					その他	99	
		その他	99		その他	99	

付属資料 4　管理ファイルの DTD

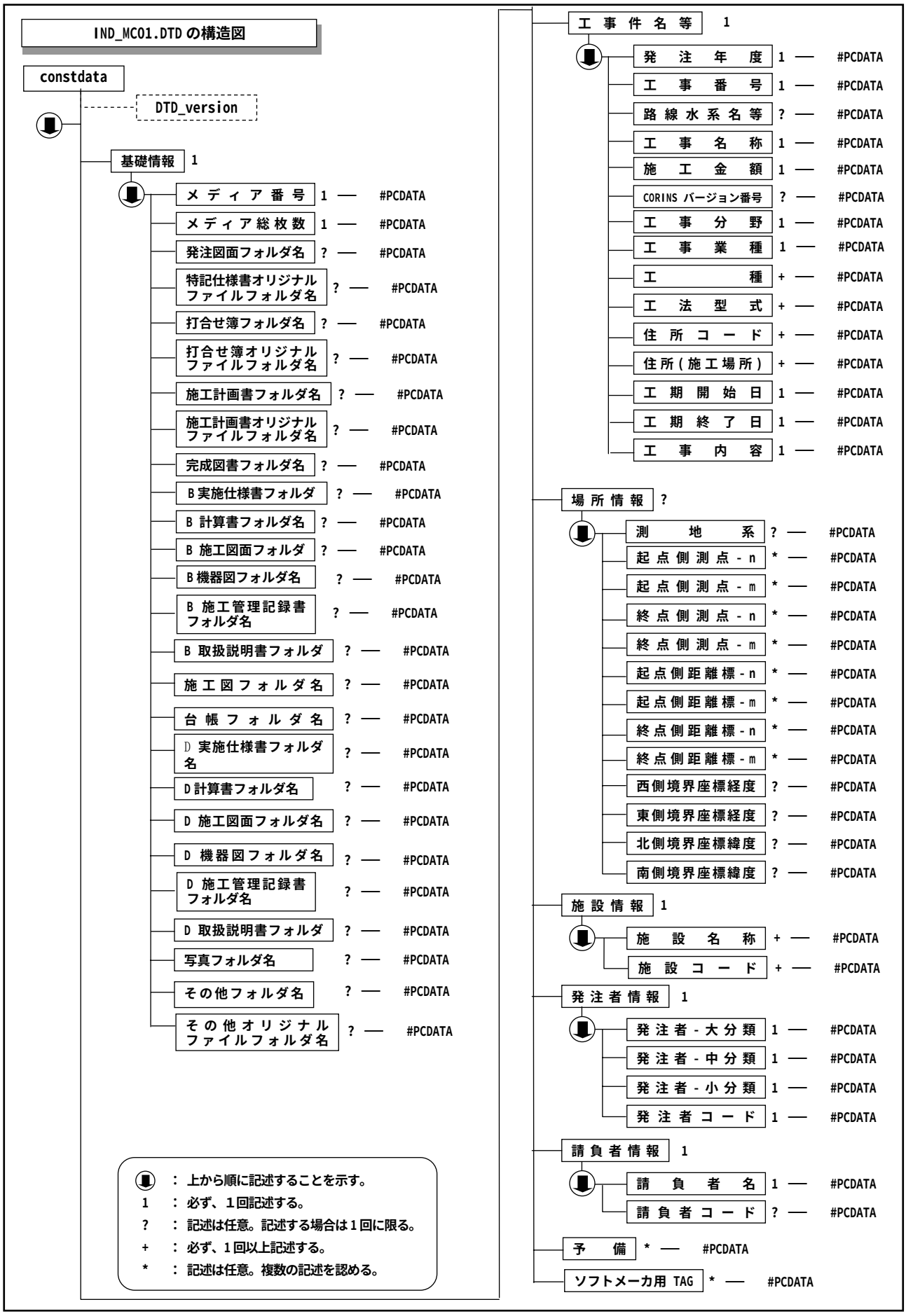
1　工事管理ファイルの DTD

成果品の電子媒体に格納する工事管理ファイル（INDEX_C.XML）の DTD（IND_MC01.DTD）を以下に示す。

```
<!--IND_MC01.DTD / 2004/03-->

<!ELEMENT constdata (基礎情報,工事件名等,場所情報?,施設情報,発注者情報,請負者情報,予備*,ソフトメーカ用 TAG*)>
<!ATTLIST constdata DTD_version CDATA #FIXED "01">

<!--*****************************************************************************-->
<!--                                  基礎情報                                   -->
<!--*****************************************************************************-->

<!ELEMENT 基礎情報 (メディア番号,メディア総枚数,発注図面フォルダ名?,特記仕様書オリジナルファイルフォルダ名?,打合せ簿フォルダ名?,打合せ簿オリジナルファイルフォルダ名?,施工計画書フォルダ名?,施工計画書オリジナルファイルフォルダ名?,完成図書フォルダ名?,B 実施仕様書フォルダ名?,B 計算書フォルダ名?,B 施工図面フォルダ名?,B 機器図フォルダ名?,B 施工管理記録書フォルダ名?,B 取扱説明書フォルダ名?,施工図フォルダ名?,台帳フォルダ名?,D 実施仕様書フォルダ名?,D 計算書フォルダ名?,D 施工図面フォルダ名?,D 機器図フォルダ名?,D 施工管理記録書フォルダ名?,D 取扱説明書フォルダ名?,写真フォルダ名?,その他フォルダ名?,その他オリジナルファイルフォルダ名?)>

<!ELEMENT メディア番号 (#PCDATA)>
<!ELEMENT メディア総枚数 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 発注図面フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 特記仕様書オリジナルファイルフォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 打合せ簿フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 打合せ簿オリジナルファイルフォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 施工計画書フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 施工計画書オリジナルファイルフォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 完成図書フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT B 実施仕様書フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT B 計算書フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT B 施工図面フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT B 機器図フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT B 施工管理記録書フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT B 取扱説明書フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 施工図フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 台帳フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT D 実施仕様書フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT D 計算書フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT D 施工図面フォルダ名 (#PCDATA)>
```

```
<!ELEMENT D 機器図フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT D 施工管理記録書フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT D 取扱説明書フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 写真フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT その他フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT その他オリジナルファイルフォルダ名 (#PCDATA)>

<!--*************************************************************************-->
<!--                              工事件名等                                 -->
<!--*************************************************************************-->

<!ELEMENT 工事件名等 (発注年度,工事番号,路線水系名等?,工事名称,施工金額,CORINS バージョン番
号?,工事分野,工事業種,工種+,工法型式+,住所コード+,住所+,工期開始日,工期終了日,工事内容)>

<!ELEMENT 発注年度 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工事番号 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 路線水系名等 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工事名称 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 施工金額 (#PCDATA)>
<!ELEMENT CORINS バージョン番号 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工事分野 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工事業種 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工種 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工法型式 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 住所コード (#PCDATA)>
<!ELEMENT 住所 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工期開始日 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工期終了日 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工事内容 (#PCDATA)>

<!--*************************************************************************-->
<!--                              場所情報                                   -->
<!--*************************************************************************-->

<!ELEMENT 場所情報 (測地系?,起点側測点-n*,起点側測点-m*,終点側測点-n*,終点側測点-m*,起点側
距離標-n*,起点側距離標-m*,終点側距離標-n*,終点側距離標-m*,西側境界座標経度?,東側境界座標経
度?,北側境界座標緯度?,南側境界座標緯度?)>

<!ELEMENT 測地系 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 起点側測点-n (#PCDATA)>
<!ELEMENT 起点側測点-m (#PCDATA)>
<!ELEMENT 終点側測点-n (#PCDATA)>
<!ELEMENT 終点側測点-m (#PCDATA)>
<!ELEMENT 起点側距離標-n (#PCDATA)>
<!ELEMENT 起点側距離標-m (#PCDATA)>
<!ELEMENT 終点側距離標-n (#PCDATA)>
<!ELEMENT 終点側距離標-m (#PCDATA)>
<!ELEMENT 西側境界座標経度 (#PCDATA)>
```

```
<!ELEMENT 東側境界座標経度 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 北側境界座標緯度 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 南側境界座標緯度 (#PCDATA)>

<!--*************************************************************************-->
<!--                              施設情報                                   -->
<!--*************************************************************************-->

<!ELEMENT 施設情報 (施設名称+,施設コード+)>

<!ELEMENT 施設名称 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 施設コード (#PCDATA)>

<!--*************************************************************************-->
<!--                              発注者情報                                 -->
<!--*************************************************************************-->

<!ELEMENT 発注者情報 (発注者-大分類,発注者-中分類,発注者-小分類,発注者コード)>

<!ELEMENT 発注者-大分類 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 発注者-中分類 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 発注者-小分類 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 発注者コード (#PCDATA)>

<!--*************************************************************************-->
<!--                              請負者情報                                 -->
<!--*************************************************************************-->

<!ELEMENT 請負者情報 (請負者名,請負者コード?)>

<!ELEMENT 請負者名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 請負者コード (#PCDATA)>


<!--*************************************************************************-->
<!--                              予備                                       -->
<!--*************************************************************************-->

<!ELEMENT 予備 (#PCDATA)>

<!ELEMENT ソフトメーカ用 TAG (#PCDATA)>
```


IND_MC01.DTD の構造図
constdata
DTD_version
基礎情報 1
メディア番号 1 — #PCDATA
メディア総枚数 1 — #PCDATA
発注図面フォルダ名 ? — #PCDATA
特記仕様書オリジナルファイルフォルダ名 ? — #PCDATA
打合せ簿フォルダ名 ? — #PCDATA
打合せ簿オリジナルファイルフォルダ名 ? — #PCDATA
施工計画書フォルダ名 ? — #PCDATA
施工計画書オリジナルファイルフォルダ名 ? — #PCDATA
完成図書フォルダ名 ? — #PCDATA
B実施仕様書フォルダ ? — #PCDATA
B 計算書フォルダ名 ? — #PCDATA
B 施工図面フォルダ ? — #PCDATA
B機器図フォルダ名 ? — #PCDATA
B 施工管理記録書フォルダ名 ? — #PCDATA
B 取扱説明書フォルダ ? — #PCDATA
施工図フォルダ名 ? — #PCDATA
台帳フォルダ名 ? — #PCDATA
D 実施仕様書フォルダ名 ? — #PCDATA
D計算書フォルダ名 ? — #PCDATA
D 施工図面フォルダ名 ? — #PCDATA
D 機器図フォルダ名 ? — #PCDATA
D 施工管理記録書フォルダ名 ? — #PCDATA
D 取扱説明書フォルダ ? — #PCDATA
写真フォルダ名 ? — #PCDATA
その他フォルダ名 ? — #PCDATA
その他オリジナルファイルフォルダ名 ? — #PCDATA
: 上から順に記述することを示す。
1 : 必ず、1回記述する。
? : 記述は任意。記述する場合は1回に限る。
+ : 必ず、1回以上記述する。
* : 記述は任意。複数の記述を認める。
工事件名等 1
発注年度 1 — #PCDATA
工事番号 1 — #PCDATA
路線水系名等 ? — #PCDATA
工事名称 1 — #PCDATA
施工金額 1 — #PCDATA
CORINS バージョン番号 ? — #PCDATA
工事分野 1 — #PCDATA
工事業種 1 — #PCDATA
工種 + — #PCDATA
工法型式 + — #PCDATA
住所コード + — #PCDATA
住所(施工場所) + — #PCDATA
工期開始日 1 — #PCDATA
工期終了日 1 — #PCDATA
工事内容 1 — #PCDATA
場所情報 ?
測地系 ? — #PCDATA
起点側測点-n * — #PCDATA
起点側測点-m * — #PCDATA
終点側測点-n * — #PCDATA
終点側測点-m * — #PCDATA
起点側距離標-n * — #PCDATA
起点側距離標-m * — #PCDATA
終点側距離標-n * — #PCDATA
終点側距離標-m * — #PCDATA
西側境界座標経度 ? — #PCDATA
東側境界座標経度 ? — #PCDATA
北側境界座標緯度 ? — #PCDATA
南側境界座標緯度 ? — #PCDATA
施設情報 1
施設名称 + — #PCDATA
施設コード + — #PCDATA
発注者情報 1
発注者-大分類 1 — #PCDATA
発注者-中分類 1 — #PCDATA
発注者-小分類 1 — #PCDATA
発注者コード 1 — #PCDATA
請負者情報 1
請負者名 1 — #PCDATA
請負者コード ? — #PCDATA
予備 * — #PCDATA
ソフトメーカ用 TAG * — #PCDATA

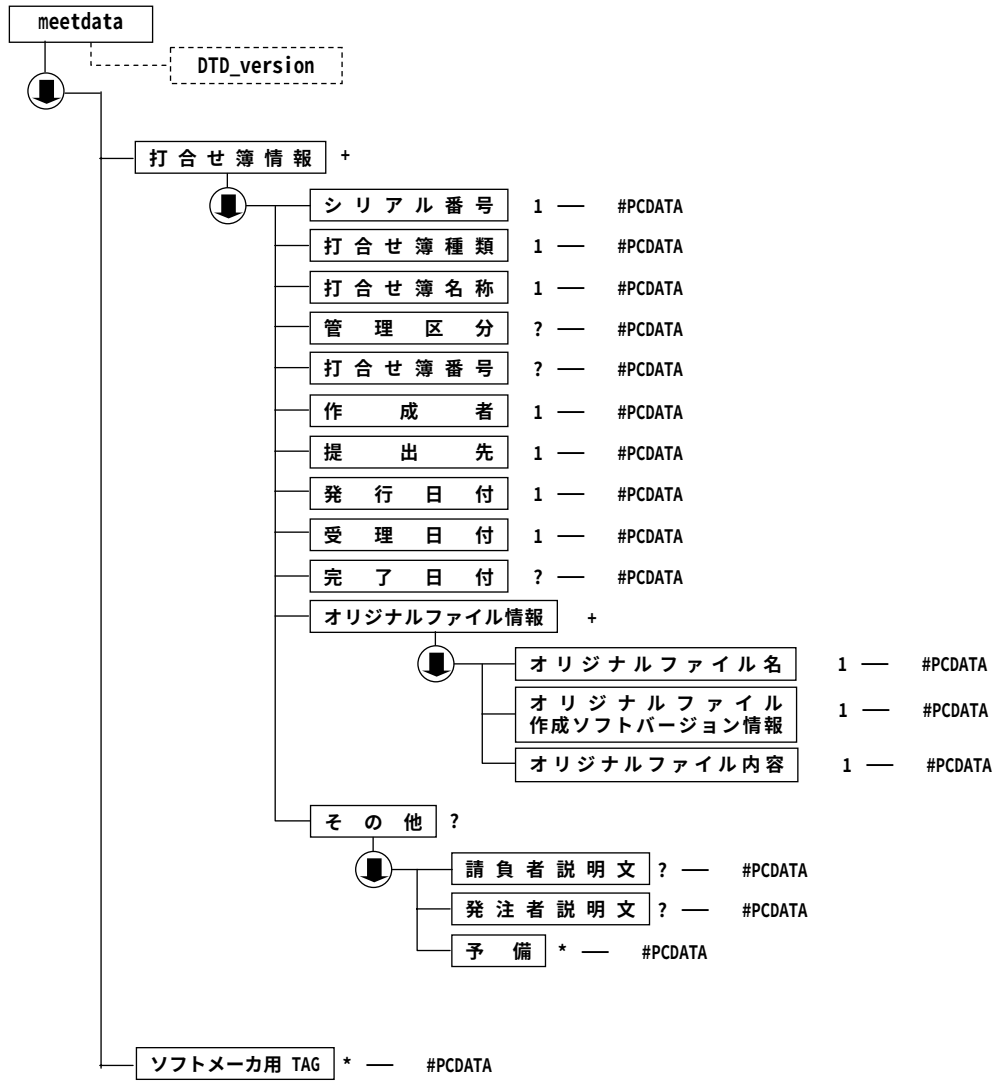
2　打合せ簿管理ファイルの DTD

成果品の電子媒体に添付する打合せ簿管理ファイル（MEET.XML）の DTD（MEET01.DTD）を以下に示す。

```
<!--MEET01.DTD / 2004/03-->

<!ELEMENT meetdata (打合せ簿情報+,ソフトメーカ用 TAG*)>
<!ATTLIST meetdata DTD_version CDATA #FIXED "01">


<!--*****************************************************************************-->
<!--                                打合せ簿情報                                 -->
<!--*****************************************************************************-->

<!ELEMENT 打合せ簿情報 (シリアル番号,打合せ簿種類,打合せ簿名称,管理区分?,打合せ簿番号?,作成者,提出先,発行日付,受理日付,完了日付?,オリジナルファイル情報+,その他?)>

<!ELEMENT シリアル番号 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 打合せ簿種類 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 打合せ簿名称 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 管理区分 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 打合せ簿番号 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 作成者 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 提出先 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 発行日付 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 受理日付 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 完了日付 (#PCDATA)>

<!--*****************************************************************************-->
<!--                              オリジナルファイル情報                         -->
<!--*****************************************************************************-->

<!ELEMENT オリジナルファイル情報 (オリジナルファイル名,オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報,オリジナルファイル内容) >
<!ELEMENT オリジナルファイル名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報 (#PCDATA)>
<!ELEMENT オリジナルファイル内容 (#PCDATA)>
```

```
<!--*************************************************************************-->
<!--                              その他                                     -->
<!--*************************************************************************-->

<!ELEMENT その他 (請負者説明文?,発注者説明文?,予備*)>

<!ELEMENT 請負者説明文 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 発注者説明文 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 予備 (#PCDATA)>

<!ELEMENT ソフトメーカ用 TAG (#PCDATA)>
```

MEET01.DTD の構造図



- ⇩ ： 上から順に記述することを示す。
- 1 ： 必ず、1回記述する。
- ? ： 記述は任意。記述する場合は1回に限る。
- + ： 必ず、1回以上記述する。
- * ： 記述は任意。複数の記述を認める。

3　施工計画書管理ファイルの DTD

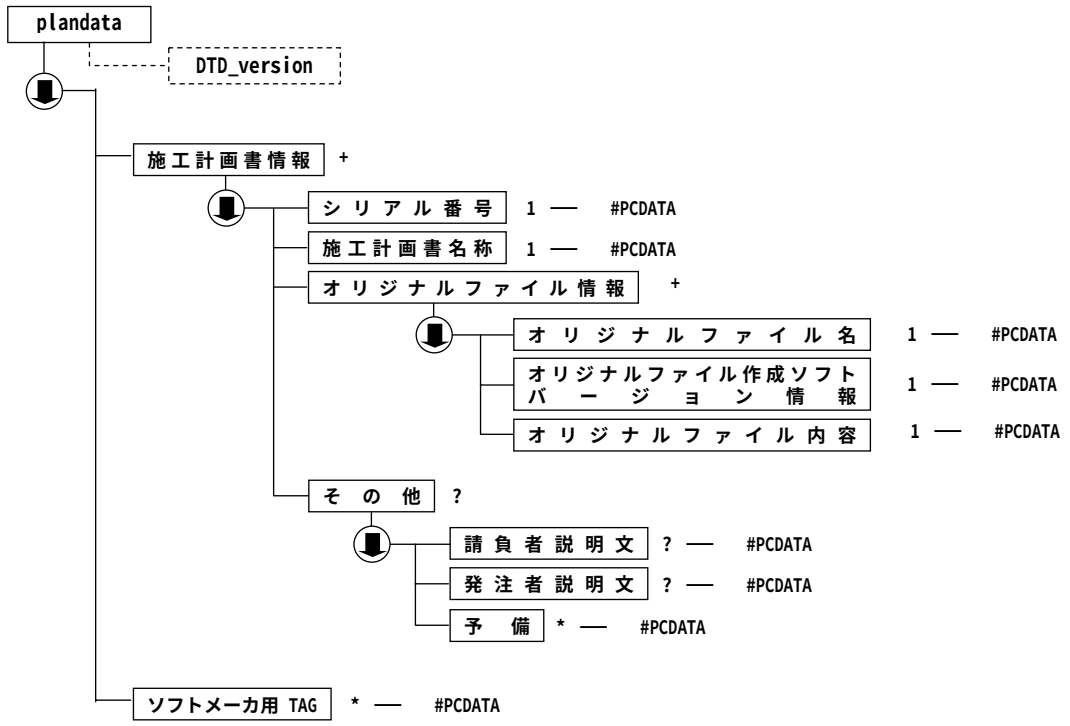
成果品の電子媒体に添付する施工計画書管理ファイル（PLAN.XML）の DTD（PLAN01.DTD）を以下に示す。

```
<!--PLAN01.DTD / 2004/03-->

<!ELEMENT plandata (施工計画書情報+,ソフトメーカ用 TAG*)>
<!ATTLIST plandata DTD_version CDATA #FIXED "01">


<!--*****************************************************************************-->
<!--                                施工計画書情報                                -->
<!--*****************************************************************************-->

<!ELEMENT 施工計画書情報 (シリアル番号,施工計画書名称,オリジナルファイル情報+,その他?)>

<!ELEMENT シリアル番号 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 施工計画書名称 (#PCDATA)>

<!--*****************************************************************************-->
<!--                              オリジナルファイル情報                          -->
<!--*****************************************************************************-->

<!ELEMENT オリジナルファイル情報 (オリジナルファイル名,オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報,オリジナルファイル内容)>

<!ELEMENT オリジナルファイル名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報 (#PCDATA)>
<!ELEMENT オリジナルファイル内容 (#PCDATA)>

<!--*****************************************************************************-->
<!--                                   その他                                    -->
<!--*****************************************************************************-->

<!ELEMENT その他 (請負者説明文?,発注者説明文?,予備*)>

<!ELEMENT 請負者説明文 (#PCDATA)>
```

<!ELEMENT 発注者説明文 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 予備 (#PCDATA)>

<!ELEMENT ソフトメーカ用 TAG (#PCDATA)>

PLAN01.DTD の構造図



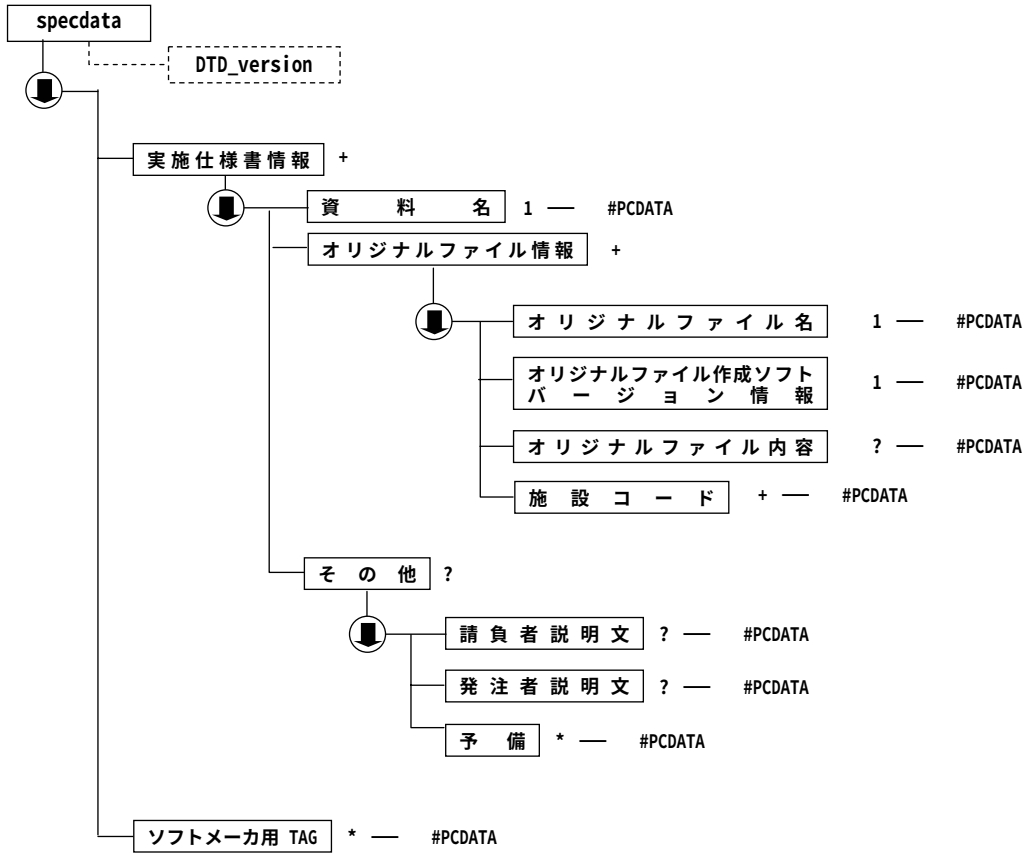
- ⬇ ： 上から順に記述することを示す。
- 1 ： 必ず、1回記述する。
- ? ： 記述は任意。記述する場合は1回に限る。
- + ： 必ず、1回以上記述する。
- * ： 記述は任意。複数の記述を認める。

4　B 実施仕様書管理ファイルの DTD

成果品の電子媒体（完成図書フォルダ）に添付する実施仕様書管理ファイル（BS.XML）の DTD（SPC01.DTD）を以下に示す。

```
<!--SPC01.DTD / 2004/03-->

<!ELEMENT specdata (実施仕様書情報+,ソフトメーカ用 TAG*)>
<!ATTLIST specdata DTD_version CDATA #FIXED "01">


<!--*****************************************************************************-->
<!--                                実施仕様書情報                                -->
<!--*****************************************************************************-->

<!ELEMENT 実施仕様書情報 (資料名,オリジナルファイル情報+,その他?)>

<!ELEMENT 資料名 (#PCDATA)>

<!--*****************************************************************************-->
<!--                                オリジナルファイル情報                        -->
<!--*****************************************************************************-->

<!ELEMENT オリジナルファイル情報 (オリジナルファイル名,オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報,オリジナルファイル内容?,施設コード+)>

<!ELEMENT オリジナルファイル名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報 (#PCDATA)>
<!ELEMENT オリジナルファイル内容 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 施設コード (#PCDATA)>

<!--*****************************************************************************-->
<!--                                その他                                        -->
<!--*****************************************************************************-->

<!ELEMENT その他 (請負者説明文?,発注者説明文?,予備*)>

<!ELEMENT 請負者説明文 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 発注者説明文 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 予備 (#PCDATA)>

<!ELEMENT ソフトメーカ用 TAG (#PCDATA)>
```

SPC01.DTD の構造図



⬇	： 上から順に記述することを示す。
1	： 必ず、1回記述する。
?	： 記述は任意。記述する場合は1回に限る。
+	： 必ず、1回以上記述する。
*	： 記述は任意。複数の記述を認める。

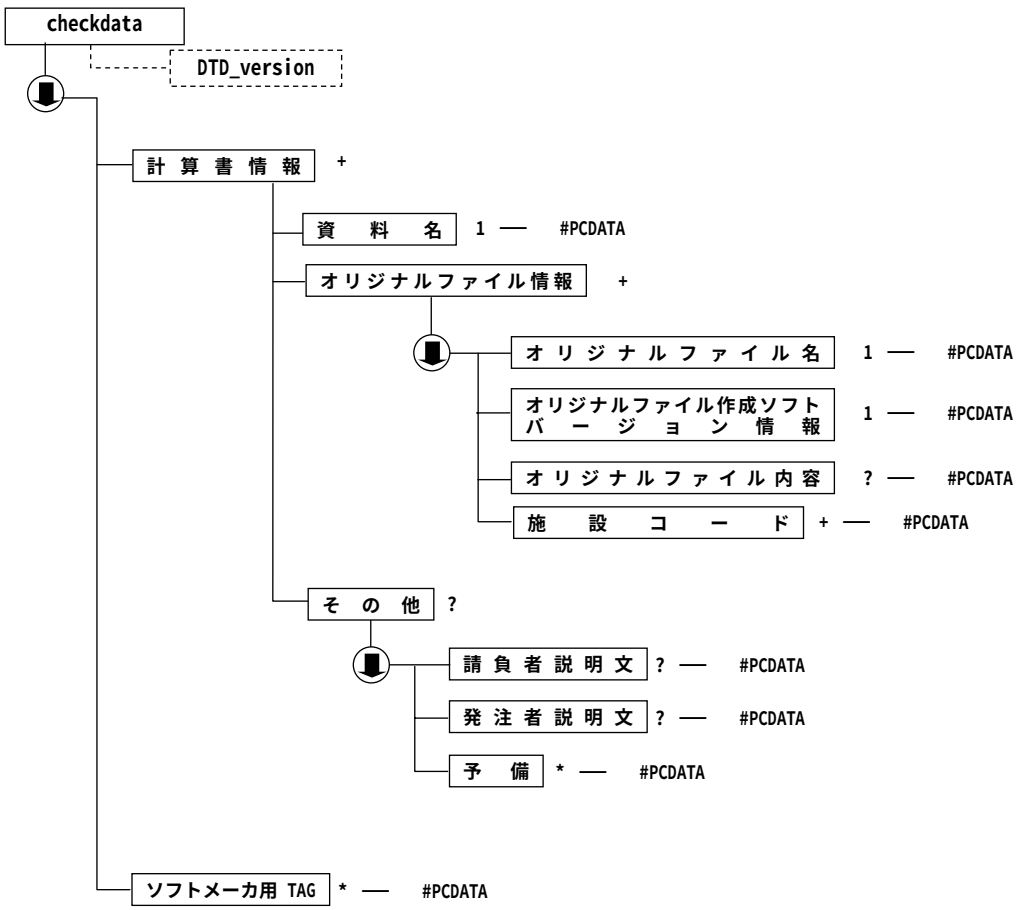
5　B 計算書管理ファイルの DTD

成果品の電子媒体（完成図書フォルダ）に添付する計算書管理ファイル（BC.XML）の DTD（CHECK01.DTD）を以下に示す。

```
<!--CHECK01.DTD / 2004/03-->
<!ELEMENT checkdata (計算書情報+,ソフトメーカ用 TAG*)>
<!ATTLIST checkdata DTD_version CDATA #FIXED "01">


<!--**************************************************************************-->
<!--                          計算書情報                                      -->
<!--**************************************************************************-->

<!ELEMENT 計算書情報 (資料名,オリジナルファイル情報+,その他?)>

<!ELEMENT 資料名 (#PCDATA)>

<!--**************************************************************************-->
<!--                          オリジナルファイル情報                          -->
<!--**************************************************************************-->

<!ELEMENT オリジナルファイル情報 (オリジナルファイル名,オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報,オリジナルファイル内容?,施設コード+)>
<!ELEMENT オリジナルファイル名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報 (#PCDATA)>
<!ELEMENT オリジナルファイル内容 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 施設コード (#PCDATA)>

<!--**************************************************************************-->
<!--                          その他                                          -->
<!--**************************************************************************-->
```

```
<!ELEMENT その他 (請負者説明文?,発注者説明文?,予備*)>

<!ELEMENT 請負者説明文 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 発注者説明文 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 予備 (#PCDATA)>

<!ELEMENT ソフトメーカ用 TAG (#PCDATA)>
```

CHECK01.DTD の構造図



⇩	： 上から順に記述することを示す。
1	： 必ず、1回記述する。
?	： 記述は任意。記述する場合は1回に限る。
+	： 必ず、1回以上記述する。
*	： 記述は任意。複数の記述を認める。

6　B 施工図面管理ファイルの DTD

成果品の電子媒体（完成図書フォルダ）に添付する施工図面管理ファイル（BI.XML）の DTD（INST01.DTD）を以下に示す。

```
<!--INST01.DTD / 2004/03-->

<!ELEMENT instdata (施工図面情報+,ソフトメーカ用 TAG*)>
<!ATTLIST instdata DTD_version CDATA #FIXED "01">


<!--*****************************************************************************-->
<!--                                施工図面情報                                 -->
<!--*****************************************************************************-->

<!ELEMENT 施工図面情報 (資料名,オリジナルファイル情報+,その他?)>

<!ELEMENT 資料名 (#PCDATA)>

<!--*****************************************************************************-->
<!--                              オリジナルファイル情報                         -->
<!--*****************************************************************************-->

<!ELEMENT オリジナルファイル情報 (オリジナルファイル名,オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報,オリジナルファイル内容?,施設コード+)>
<!ELEMENT オリジナルファイル名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報 (#PCDATA)>
<!ELEMENT オリジナルファイル内容 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 施設コード (#PCDATA)>

<!--*****************************************************************************-->
<!--                                  その他                                     -->
<!--*****************************************************************************-->
```

<!ELEMENT その他 (請負者説明文?,発注者説明文?,予備*)>

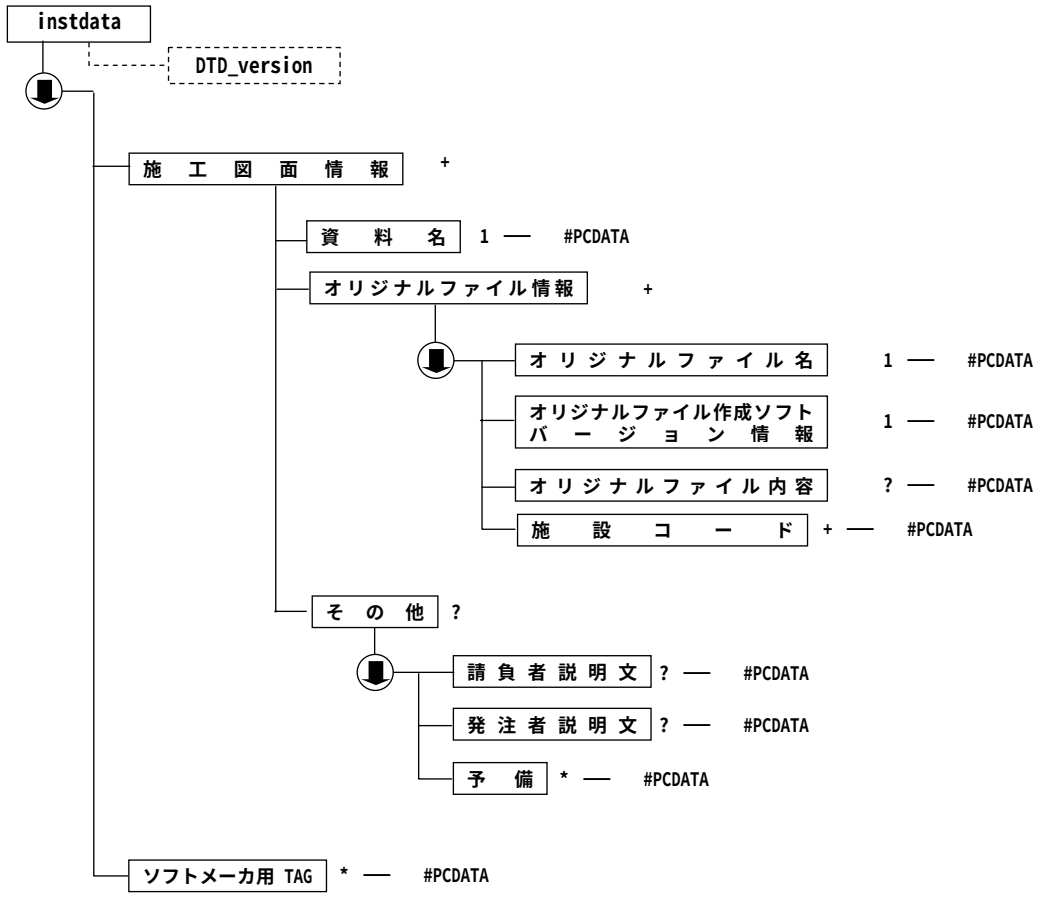
<!ELEMENT 請負者説明文 (#PCDATA)>

<!ELEMENT 発注者説明文 (#PCDATA)>

<!ELEMENT 予備 (#PCDATA)>

<!ELEMENT ソフトメーカ用 TAG (#PCDATA)>

INST01.DTD の構造図



⇩	： 上から順に記述することを示す。
1	： 必ず、1回記述する。
?	： 記述は任意。記述する場合は1回に限る。
+	： 必ず、1回以上記述する。
*	： 記述は任意。複数の記述を認める。

7　B 機器図管理ファイルの DTD

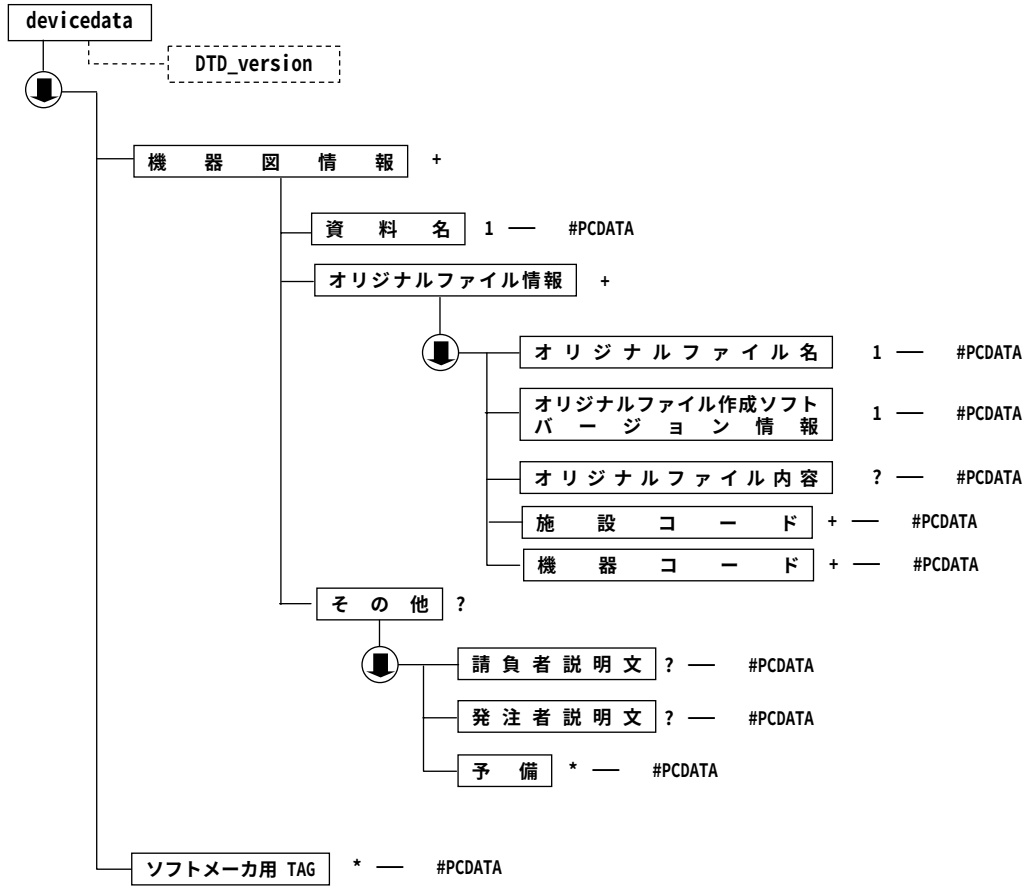
成果品の電子媒体（完成図書フォルダ）に添付する機器図管理ファイル（BD.XML）の DTD（DEVICE01.DTD）を以下に示す。

```
<!--DEVICE01.DTD / 2004/03-->

<!ELEMENT devicedata (機器図情報+,ソフトメーカ用 TAG*)>
<!ATTLIST devicedata DTD_version CDATA #FIXED "01">


<!--*****************************************************************************-->
<!--                                機器図情報                                   -->
<!--*****************************************************************************-->

<!ELEMENT 機器図情報 (資料名,オリジナルファイル情報+,その他?)>

<!ELEMENT 資料名 (#PCDATA)>

<!--*****************************************************************************-->
<!--                              オリジナルファイル情報                         -->
<!--*****************************************************************************-->

<!ELEMENT オリジナルファイル情報 (オリジナルファイル名,オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報,オリジナルファイル内容?,施設コード+,機器コード+)>
<!ELEMENT オリジナルファイル名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報 (#PCDATA)>
<!ELEMENT オリジナルファイル内容 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 施設コード (#PCDATA)>
<!ELEMENT 機器コード (#PCDATA)>

<!--*****************************************************************************-->
<!--                                  その他                                     -->
<!--*****************************************************************************-->

<!ELEMENT その他 (請負者説明文?,発注者説明文?,予備*)>

<!ELEMENT 請負者説明文 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 発注者説明文 (#PCDATA)>
```

<!ELEMENT 予備 (#PCDATA)>

<!ELEMENT ソフトメーカ用 TAG (#PCDATA)>

DEVICE01.DTD の構造図



⬇	： 上から順に記述することを示す。
1	： 必ず、1回記述する。
?	： 記述は任意。記述する場合は1回に限る。
+	： 必ず、1回以上記述する。
*	： 記述は任意。複数の記述を認める。

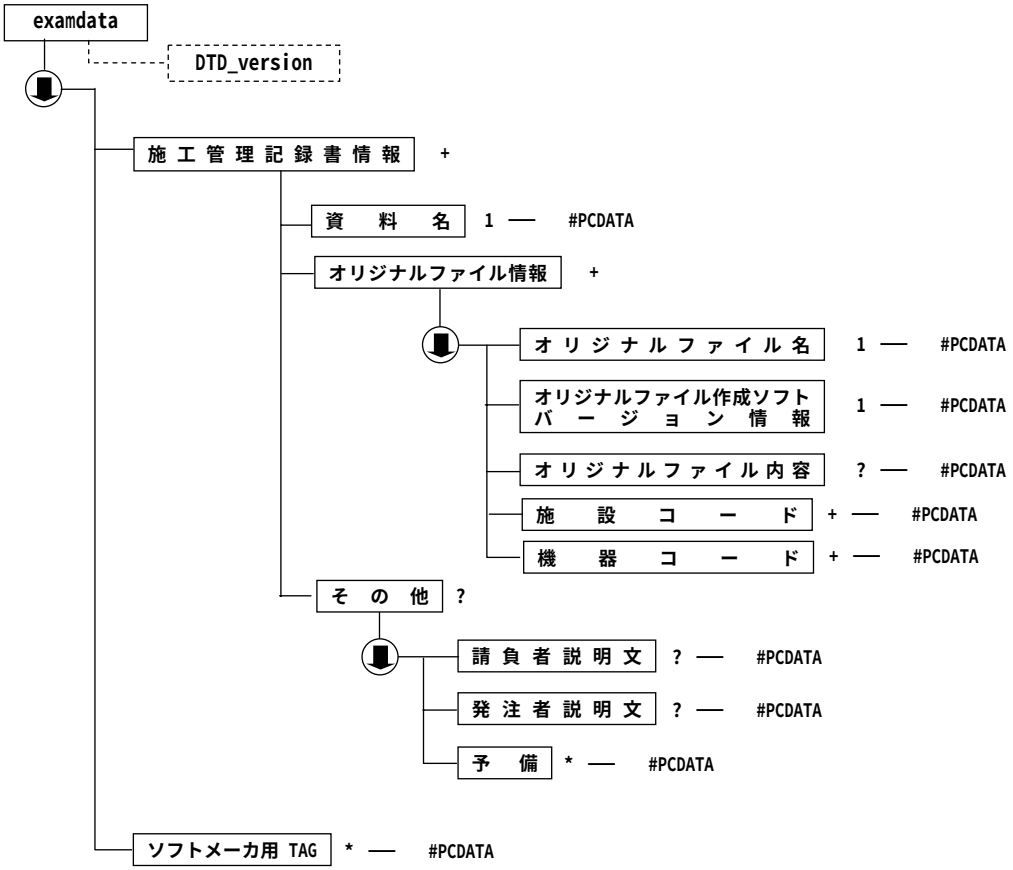
8　B 施工管理記録書管理ファイルの DTD

成果品の電子媒体（完成図書フォルダ）に添付する施工管理記録書管理ファイル（BE.XML）の DTD（EXAM01.DTD）を以下に示す。

```
<!--EXAM01.DTD / 2004/03-->

<!ELEMENT examdata (施工管理記録書情報+,ソフトメーカ用 TAG*)>
<!ATTLIST examdata DTD_version CDATA #FIXED "01">


<!--*****************************************************************************-->
<!--                          施工管理記録書情報                                 -->
<!--*****************************************************************************-->

<!ELEMENT 施工管理記録書情報 (資料名,オリジナルファイル情報+,その他?)>

<!ELEMENT 資料名 (#PCDATA)>

<!--*****************************************************************************-->
<!--                              オリジナルファイル情報                         -->
<!--*****************************************************************************-->

<!ELEMENT オリジナルファイル情報 (オリジナルファイル名,オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報,オリジナルファイル内容?,施設コード+,機器コード+)>

<!ELEMENT オリジナルファイル名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報 (#PCDATA)>
<!ELEMENT オリジナルファイル内容 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 施設コード (#PCDATA)>
<!ELEMENT 機器コード (#PCDATA)>


<!--*****************************************************************************-->
<!--                              その他                                         -->
<!--*****************************************************************************-->

<!ELEMENT その他 (請負者説明文?,発注者説明文?,予備*)>
```

```
<!ELEMENT 請負者説明文 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 発注者説明文 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 予備 (#PCDATA)>

<!ELEMENT ソフトメーカ用 TAG (#PCDATA)>
```

EXAM01.DTD の構造図



▼	： 上から順に記述することを示す。
1	： 必ず、1回記述する。
?	： 記述は任意。記述する場合は1回に限る。
+	： 必ず、1回以上記述する。
*	： 記述は任意。複数の記述を認める。

9　B 取扱説明書管理ファイルの DTD

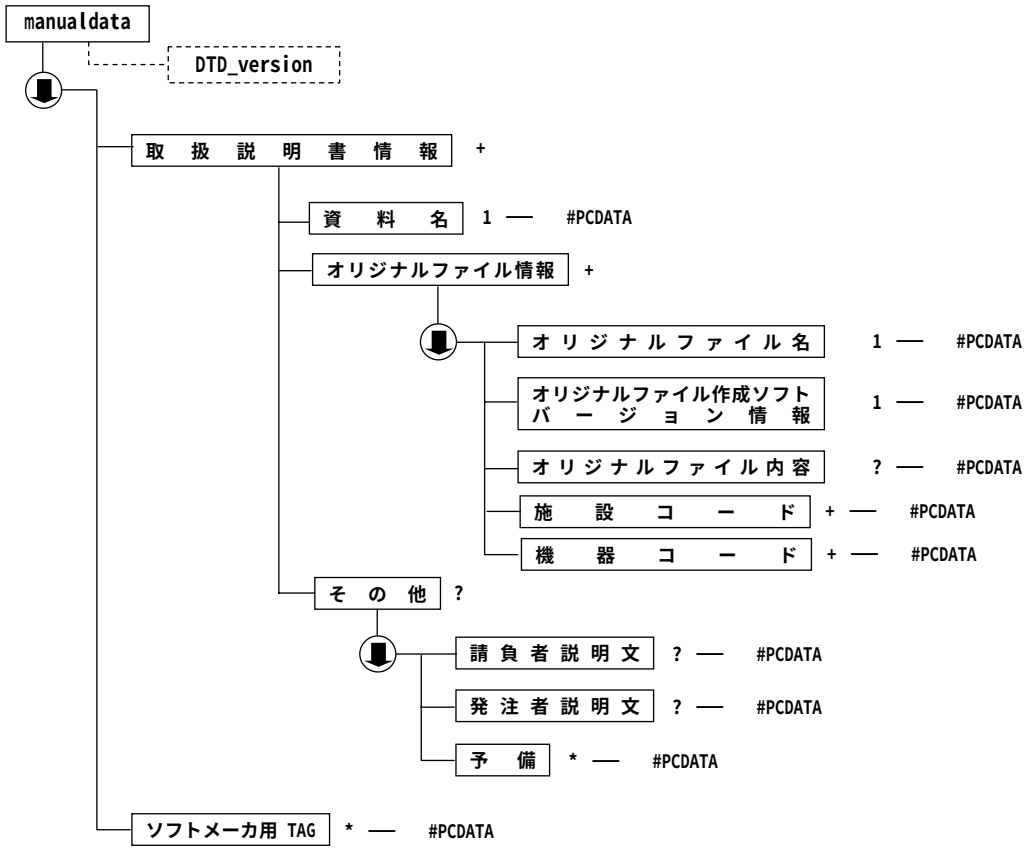
成果品の電子媒体（完成図書フォルダ）に添付する取扱説明書管理ファイル（BM.XML）の DTD（MANUAL01.DTD）を以下に示す。

```
<!--MANUAL01.DTD / 2004/03-->

<!ELEMENT manualdata (取扱説明書情報+,ソフトメーカ用 TAG*)>
<!ATTLIST manualdata DTD_version CDATA #FIXED "01">


<!--*****************************************************************************-->
<!--                                取扱説明書情報                                -->
<!--*****************************************************************************-->

<!ELEMENT 取扱説明書情報 (資料名,オリジナルファイル情報+,その他?)>

<!ELEMENT 資料名 (#PCDATA)>

<!--*****************************************************************************-->
<!--                              オリジナルファイル情報                          -->
<!--*****************************************************************************-->

<!ELEMENT オリジナルファイル情報 (オリジナルファイル名,オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報,オリジナルファイル内容?,施設コード+,機器コード+)>

<!ELEMENT オリジナルファイル名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報 (#PCDATA)>
<!ELEMENT オリジナルファイル内容 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 施設コード (#PCDATA)>
<!ELEMENT 機器コード (#PCDATA)>

<!--*****************************************************************************-->
<!--                                   その他                                     -->
<!--*****************************************************************************-->

<!ELEMENT その他 (請負者説明文?,発注者説明文?,予備*)>

<!ELEMENT 請負者説明文 (#PCDATA)>
```

<!ELEMENT 発注者説明文 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 予備 (#PCDATA)>

<!ELEMENT ソフトメーカ用 TAG (#PCDATA)>

MANUAL01.DTD の構造図



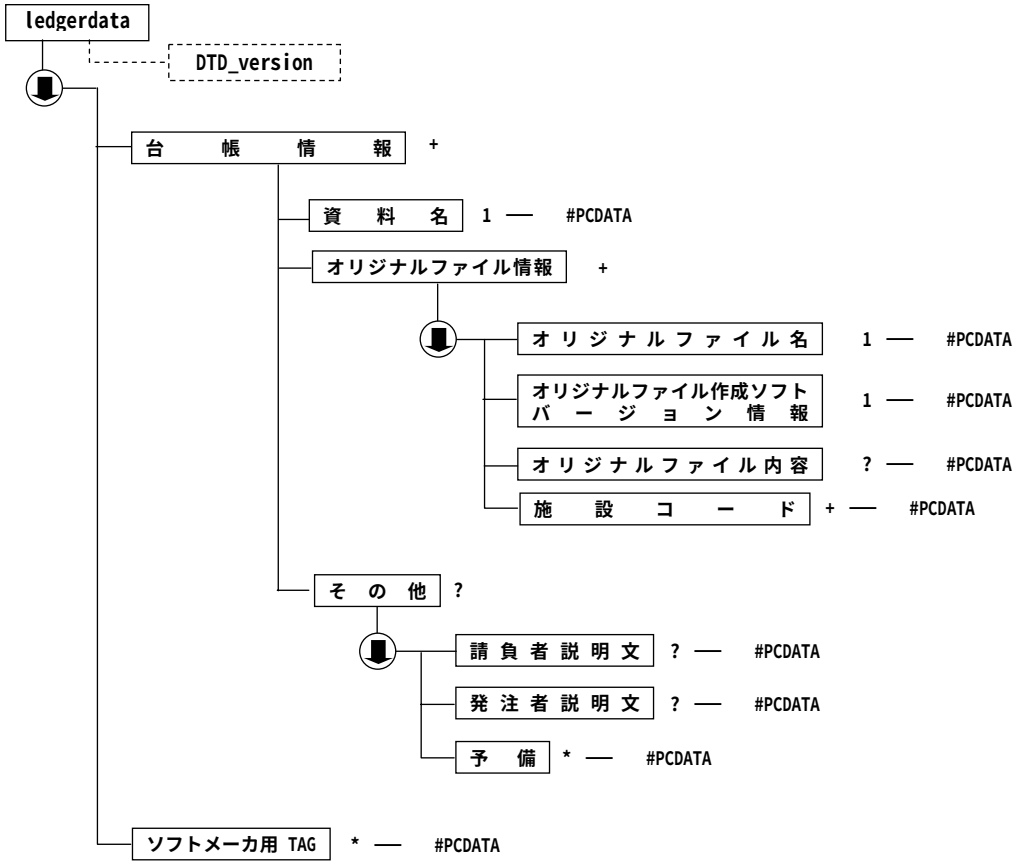
⇩	： 上から順に記述することを示す。
1	： 必ず、1回記述する。
?	： 記述は任意。記述する場合は1回に限る。
+	： 必ず、1回以上記述する。
*	： 記述は任意。複数の記述を認める。

10 台帳管理ファイルの DTD

成果品の電子媒体（施工図フォルダ）に添付する台帳管理ファイル（DL.XML）の DTD（LDR01.DTD）を以下に示す。

```
<!--LDR01.DTD / 2004/03-->

<!ELEMENT ledgerdata (台帳情報+,ソフトメーカ用 TAG*)>
<!ATTLIST ledgerdata DTD_version CDATA #FIXED "01">

<!--*****************************************************************************-->
<!--                                台帳情報                                     -->
<!--*****************************************************************************-->

<!ELEMENT 台帳情報 (資料名,オリジナルファイル情報+,その他?)>
<!ELEMENT 資料名 (#PCDATA)>

<!--*****************************************************************************-->
<!--                          オリジナルファイル情報                             -->
<!--*****************************************************************************-->

<!ELEMENT オリジナルファイル情報 (オリジナルファイル名,オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報,オリジナルファイル内容?,施設コード+)>
<!ELEMENT オリジナルファイル名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報 (#PCDATA)>
<!ELEMENT オリジナルファイル内容 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 施設コード (#PCDATA)>

<!--*****************************************************************************-->
<!--                                その他                                       -->
<!--*****************************************************************************-->

<!ELEMENT その他 (請負者説明文?,発注者説明文?,予備*)>

<!ELEMENT 請負者説明文 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 発注者説明文 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 予備 (#PCDATA)>

<!ELEMENT ソフトメーカ用 TAG (#PCDATA)>
```

LDR01.DTD の構造図



- ：上から順に記述することを示す。
- 1 ：必ず、1回記述する。
- ? ：記述は任意。記述する場合は1回に限る。
- + ：必ず、1回以上記述する。
- * ：記述は任意。複数の記述を認める。

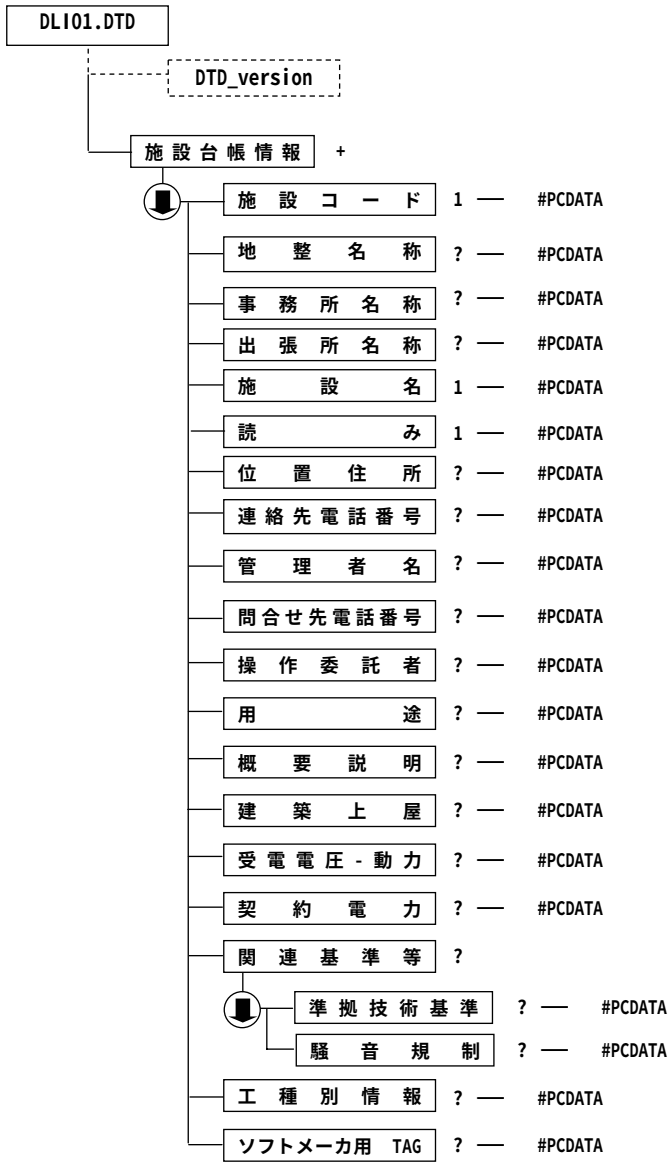
11 施設台帳管理ファイルの DTD

成果品の電子媒体（台帳サブフォルダ）に添付する施設台帳ファイル（DLInnn_m.XML）の共通 DTD（DLI01.DTD）を以下に示す。なお、工種別関連情報の DTD は、別途規定する DTD を利用する。

```
<!--DLI01.DTD / 2004/06-->

<!--*****************************************************************************-->
<!--              共通DTD    施設台帳情報                                        -->
<!--*****************************************************************************-->

<!ELEMENT 施設台帳情報 (施設コード,地整名称?,事務所名称?,出張所名称?,施設名,読み,位置住所?,
連絡先電話番号?,管理者名?,問合せ先電話番号?,操作委託者?,用途?,概要説明?,建築上屋?,受電電
圧-動力?,契約電力?,関連基準等?,工種別情報?,ソフトメーカ用TAG*)>
<!ATTLIST 施設台帳情報 DTD_version CDATA #FIXED "01">


  <!ELEMENT 施設コード (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 地整名称 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 事務所名称 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 出張所名称 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 施設名 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 読み (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 位置住所 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 連絡先電話番号 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 管理者名 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 問合せ先電話番号 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 操作委託者 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 用途 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 概要説明 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 建築上屋 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 受電電圧-動力 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 契約電力 (#PCDATA)>


  <!--*****************************************************************************-->
  <!--                                  関連基準等                                 -->
  <!--*****************************************************************************-->

  <!ELEMENT 関連基準等 (準拠技術基準?,騒音規制?)>
```

```
<!ELEMENT 準拠技術基準 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 騒音規制 (#PCDATA)>

<!--*************************************************************************-->
<!--                                工種別情報                               -->
<!--*************************************************************************-->

<!ELEMENT 工種別情報 (#PCDATA)>


<!ELEMENT ソフトメーカ用 TAG (#PCDATA)>
```

共通 DTD（DLI01.DTD）の構造図



⇩	： 上から順に記述することを示す。
1	： 必ず、1回記述する。
?	： 記述は任意。記述する場合は1回に限る。
+	： 必ず、1回以上記述する。
*	： 記述は任意。複数の記述を認める。

12 機器台帳管理ファイルの DTD

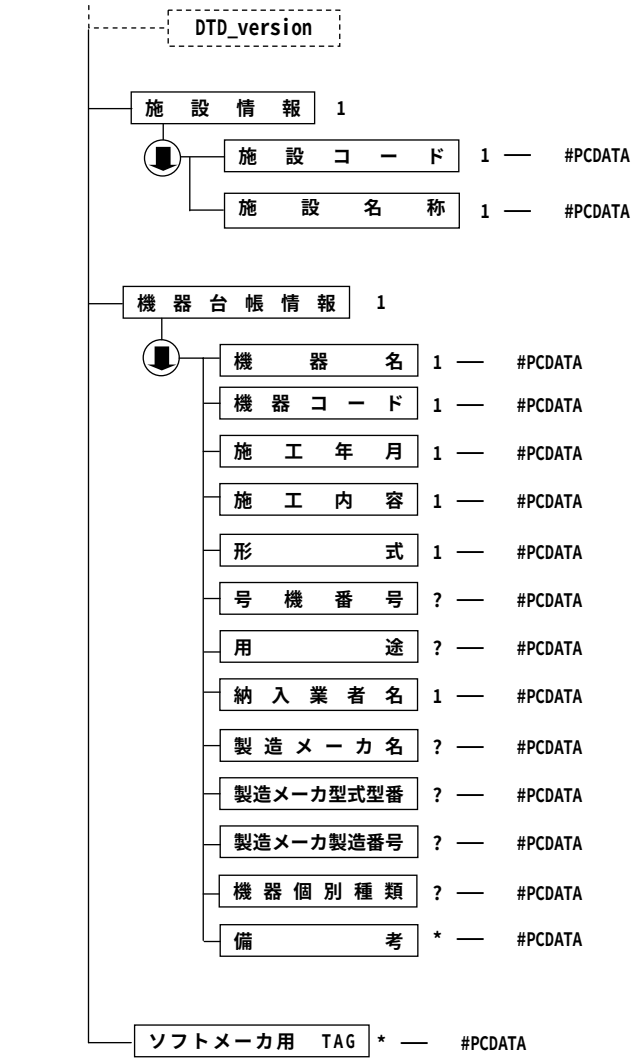
成果品の電子媒体（台帳サブフォルダ）に添付する機器台帳ファイル（DLAnnn_m.XML）の共通 DTD（DLA01.DTD）を以下に示す。なお、機器個別情報の DTD は、別途規定する DTD を利用する。

```
<!--DLA01.DTD / 2004/06-->

<!ELEMENT 機器台帳 (施設情報,機器台帳情報,ソフトメーカ用TAG*)>
<!ATTLIST 機器台帳 DTD_version CDATA #FIXED "01">


<!--*****************************************************************************-->
<!--                                施設情報                                     -->
<!--*****************************************************************************-->

<!ELEMENT 施設情報 (施設コード,施設名称)>

<!ELEMENT 施設コード (#PCDATA)>
<!ELEMENT 施設名称 (#PCDATA)>



<!--*****************************************************************************-->
<!--                機器台帳情報                                                 -->
<!--*****************************************************************************-->

<!ELEMENT 機器台帳情報 (機器名,機器コード,施工年月,施工内容,形式,号機番号?,用途?,納入業者
名,製造メーカ名?,製造メーカ型式型番?,製造メーカ製造番号?,機器個別種類?,備考*)>

<!ELEMENT 機器名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 機器コード (#PCDATA)>
<!ELEMENT 施工年月 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 施工内容 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 形式 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 号機番号 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 用途 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 納入業者名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 製造メーカ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 製造メーカ型式型番 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 製造メーカ製造番号 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 機器個別種類 (#PCDATA)>
```

<!ELEMENT 備考 (#PCDATA)>

<!ELEMENT ソフトメーカ用TAG (#PCDATA)>

共通 DTD（DLA01.DTD）の構造図



- ⬇ ： 上から順に記述することを示す。
- 1 ： 必ず、1回記述する。
- ? ： 記述は任意。記述する場合は1回に限る。
- + ： 必ず、1回以上記述する。
- * ： 記述は任意。複数の記述を認める。

13 D 実施仕様書管理ファイルの DTD

成果品の電子媒体（施工図フォルダ）に添付する実施仕様書管理ファイル（DS.XML）の DTD（SPC01.DTD）は、「4.B 実施仕様書管理ファイルの DTD」と同様。

14 D 計算書管理ファイルの DTD

成果品の電子媒体（施工図フォルダ）に添付する計算書管理ファイル（DC.XML）の DTD（CHECK01.DTD）は、「5.B 計算書管理ファイルの DTD」と同様。

15 D 機器図管理ファイルの DTD

成果品の電子媒体（施工図フォルダ）に添付する機器図管理ファイル（DD.XML）の DTD（DEVICE01.DTD）は、「7.B 機器図管理ファイルの DTD」と同様。

16 D 施工管理記録書管理ファイルの DTD

成果品の電子媒体（施工図フォルダ）に添付する施工管理記録書管理ファイル（DE.XML）の DTD（EXAM01.DTD）は、「8.B 施工管理記録書管理ファイルの DTD」と同様。

17 D 取扱説明書管理ファイルの DTD

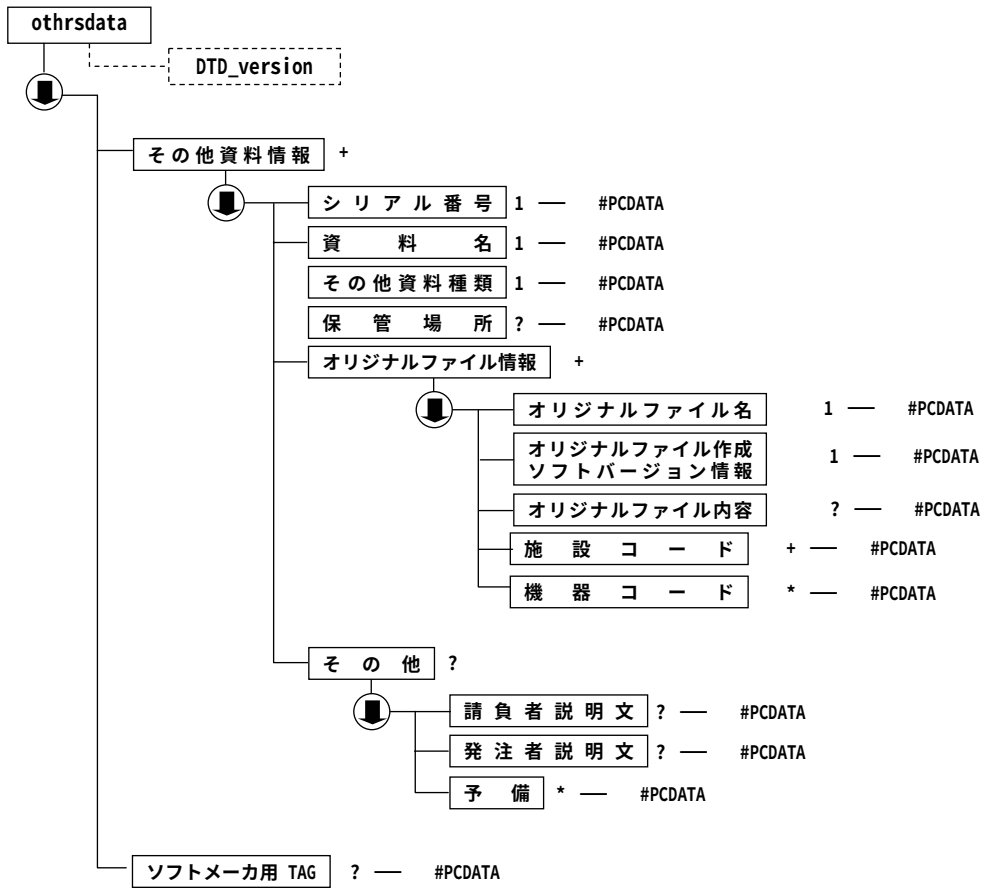
成果品の電子媒体（施工図フォルダ）に添付する取扱説明書管理ファイル（DM.XML）の DTD（MANUAL01.DTD）は、「9.B 取扱説明書管理ファイルの DTD」と同様。

18 その他資料管理ファイルの DTD

成果品の電子媒体に添付するその他資料管理ファイル（OTHRS.XML）の DTD（OTHRS01.DTD）を以下に示す。

```
<!--OTHRS01.DTD / 2004/03-->
<!ELEMENT othrsdata (その他資料情報+, ソフトメーカ用 TAG*)>
<!ATTLIST othrsdata DTD_version CDATA #FIXED "01">

<!--*****************************************************************************-->
<!--                    その他資料情報                                           -->
<!--*****************************************************************************-->
<!ELEMENT その他資料情報 (シリアル番号, 資料名, その他資料種類, 保管場所?, オリジナルファイル情報+, その他?)>
<!ELEMENT シリアル番号 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 資料名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT その他資料種類 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 保管場所 (#PCDATA)>

<!--*****************************************************************************-->
<!--        オリジナルファイル情報                                               -->
<!--*****************************************************************************-->
<!ELEMENT オリジナルファイル情報 (オリジナルファイル名, オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報, オリジナルファイル内容?, 施設コード+, 機器コード*)>
<!ELEMENT オリジナルファイル名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報 (#PCDATA)>
<!ELEMENT オリジナルファイル内容 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 施設コード (#PCDATA)>
<!ELEMENT 機器コード (#PCDATA)>

<!--*****************************************************************************-->
<!--            その他                                                           -->
<!--*****************************************************************************-->
<!ELEMENT その他 (請負者説明文?, 発注者説明文?, 予備*)>
<!ELEMENT 請負者説明文 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 発注者説明文 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 予備 (#PCDATA)>

<!ELEMENT ソフトメーカ用 TAG (#PCDATA)>
```

OTHRS01.DTD の構造図



(順)	： 上から順に記述することを示す。
1	： 必ず、1回記述する。
?	： 記述は任意。記述する場合は1回に限る。
+	： 必ず、1回以上記述する。
*	： 記述は任意。複数の記述を認める。

付属資料 5 管理ファイルの XML 記入例

1 工事管理ファイルの XML 記入例

成果品の電子媒体に格納する工事管理ファイル（INDEX_C.XML）の出力例を以下に示す。

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE constdata SYSTEM "IND_MC01.DTD">
<constdata DTD_version="01">
        <基礎情報>
                <メディア番号>2</メディア番号>
                <メディア総枚数>3</メディア総枚数>
                <発注図面フォルダ名>DRAWINGS</発注図面フォルダ名>
                <特記仕様書オリジナルファイルフォルダ名>DRAWINGS/SPEC</特記仕様書オリジナルファイルフォルダ名>
                <打合せ簿フォルダ名>MEET</打合せ簿フォルダ名>
                <打合せ簿オリジナルファイルフォルダ名>MEET/ORG</打合せ簿オリジナルファイルフォルダ名>
                <施工計画書フォルダ名>PLAN</施工計画書フォルダ名>
                <施工計画書オリジナルファイルフォルダ名>PLAN/ORG</施工計画書オリジナルファイルフォルダ名>
                <完成図書フォルダ名>K_BOOK</完成図書フォルダ名>
                <B 実施仕様書フォルダ名>K_BOOK/B_SPC</B 実施仕様書フォルダ名>
                <B 計算書フォルダ名>K_BOOK/B_CHECK</B 計算書フォルダ名>
                <B 施工図面フォルダ名>K_BOOK/B_INST</B 施工図面フォルダ名>
                <B 機器図フォルダ名>K_BOOK/B_EVICE</B 機器図フォルダ名>
                <B 施工管理記録書フォルダ名>K_BOOK/B_EXAM</B 施工管理記録書フォルダ名>
                <B 取扱説明書フォルダ名>K_BOOK/B_MANUAL</B 取扱説明書フォルダ名>
                <施工図フォルダ名>K_DRAW</施工図フォルダ名>
                <台帳フォルダ名>K_DRAW/LDR</台帳フォルダ名>
                <D 実施仕様書フォルダ名>K_DRAW/D_SPC</D 実施仕様書フォルダ名>
                <D 計算書フォルダ名>K_DRAW/D_CHECK</D 計算書フォルダ名>
                <D 施工図面フォルダ名>K_DRAW/D_INST</D 施工図面フォルダ名>
                <D 機器図フォルダ名>K_DRAW/D_DEVICE</D 機器図フォルダ名>
                <D 施工管理記録書フォルダ名>K_DRAW/D_EXAM</D 施工管理記録書フォルダ名>
                <D 取扱説明書フォルダ名>K_DRAW/D_MANUAL</D 取扱説明書フォルダ名>
                <写真フォルダ名>PHOTO</写真フォルダ名>
                <その他フォルダ名>OTHRS</その他フォルダ名>
                <その他オリジナルファイルフォルダ名>OTHRS/ORG</その他オリジナルファイルフォルダ名>
        </基礎情報>

        <工事件名等>
                <発注年度>2003</発注年度>
                <工事番号>200311110123</工事番号>
                <路線水系名等>一級河川江戸川</路線水系名等>
                <工事名称>○○排水機場ポンプ設備工事</工事名称>
                <施工金額>360000000</施工金額>
                <CORINS バージョン番号>5.0</CORINS バージョン番号>
                <工事分野>機械</工事分野>
                <工事業種>機械器具設置工事</工事業種>
```

```
            <工種>機械器具設置工事</工種>
            <工法型式>ポンプ設備工</工法型式>
            <住所コード>08220</住所コード>
            <住所>茨城県つくば市○○3 丁目○○番地</住所>
            <工期開始日>2003-11-06</工期開始日>
            <工期終了日>2004-02-26</工期終了日>
            <工事内容>ポンプおよび付属設備一式</工事内容>
        </工事件名等>

        <場所情報>
            <測地系>01</測地系>
            <起点側測点-n>0015</起点側測点-n>
            <起点側測点-m>008</起点側測点-m>
            <終点側測点-n>0018</終点側測点-n>
            <終点側測点-m>005</終点側測点-m>
            <起点側距離標-n>031</起点側距離標-n>
            <起点側距離標-m>045</起点側距離標-m>
            <終点側距離標-n>036</終点側距離標-n>
            <終点側距離標-m>067</終点側距離標-m>
            <西側境界座標経度>1383730</西側境界座標経度>
            <東側境界座標経度>1383730</東側境界座標経度>
            <北側境界座標緯度>0353500</北側境界座標緯度>
            <南側境界座標緯度>0352000</南側境界座標緯度>
        </場所情報>

        <施設情報>
            <施設名称>○○排水機場</施設名称>
            <施設コード>0210311310001P001</施設コード>
        </施設情報>

        <発注者情報>
            <発注者-大分類>国土交通省</発注者-大分類>
            <発注者-中分類>○○地方整備局</発注者-中分類>
            <発注者-小分類>○○工事事務所</発注者-小分類>
            <発注者コード>10102124</発注者コード>
        </発注者情報>

        <請負者情報>
            <請負者名>○○建設△△組共同企業体</請負者名>
            <請負者コード>10012345000</請負者コード>
        </請負者情報>

        <予備/>
        <ソフトメーカ用 TAG/>

</constdata>
```

2 打合せ簿管理ファイルの XML 記入例

成果品の電子媒体に格納する工事管理ファイル（MEET.XML）の出力例を以下に示す。

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE meetdata SYSTEM "MEET01.DTD">

<meetdata DTD_version="01">
  <打合せ簿情報>
    <シリアル番号>2</シリアル番号>
    <打合せ簿種類>通知</打合せ簿種類>
    <打合せ簿名称>○○○に関する協議</打合せ簿名称>
    <管理区分>品質管理</管理区分>
    <打合せ簿番号>A-1-012</打合せ簿番号>
    <作成者>請負者:現場代理人</作成者>
    <提出先>発注者</提出先>
    <発行日付>2003-11-06</発行日付>
    <受理日付>2003-11-06</受理日付>
    <完了日付>2003-11-06</完了日付>

    <オリジナルファイル情報>
      <オリジナルファイル名>M0001_01.DOC</オリジナルファイル名>
      <オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報>○○ソフト_2002</オリジナルファイル作成
ソフトバージョン情報>
      <オリジナルファイル内容>本文</オリジナルファイル内容>
    </オリジナルファイル情報>

    <その他>
      <請負者説明文/>
      <発注者説明文/>
      <予備/>
    </その他>

  </打合せ簿情報>

  <ソフトメーカ用 TAG/>
</meetdata>
```

3 施工計画管理ファイルの XML 記入例

成果品の電子媒体に格納する工事管理ファイル（PLAN.XML）の出力例を以下に示す。

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE plandata SYSTEM "PLAN01.DTD">

<plandata DTD_version="01">
  <施工計画書情報>
    <シリアル番号>2</シリアル番号>
    <施工計画書名称>○○○施工計画書</施工計画書名称>
    <オリジナルファイル情報>
      <オリジナルファイル名>PLA01_01.DOC</オリジナルファイル名>
      <オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報>○○ソフト_2002</オリジナルファイル作成
ソフトバージョン情報>
      <オリジナルファイル内容>平面図 1</オリジナルファイル内容>
    </オリジナルファイル情報>

    <その他>
      <請負者説明文/>
      <発注者説明文/>
      <予備/>
    </その他>

  </施工計画書情報>

  <ソフトメーカ用 TAG/>
</plandata>
```

4 実施仕様書管理ファイルの XML 記入例

成果品の電子媒体に格納する完成図書管理ファイル（BS.XML）の出力例を以下に示す。

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE specdata SYSTEM "SPC01.DTD">

<specdata DTD_version="01">
  <実施仕様書情報>
    <資料名>○○○実施仕様書</資料名>
    <オリジナルファイル情報>
      <オリジナルファイル名>BS001_1.PDF</オリジナルファイル名>
      <オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報>PDF 作成ソフト_5.0</オリジナルファイル
作成ソフトバージョン情報>
      <オリジナルファイル内容>実施仕様書</オリジナルファイル内容>
      <施設コード>0210311310001P001</施設コード>
    </オリジナルファイル情報>

    <その他>
      <請負者説明文/>
      <発注者説明文/>
      <予備/>
    </その他>

  </実施仕様書情報>

  <ソフトメーカ用 TAG/>
</specdata>
```

5 計算書管理ファイルの XML 記入例

成果品の電子媒体に格納する計算書管理ファイル（BC.XML）の出力例を以下に示す。

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE checkdata SYSTEM "CHECK01.DTD">

<checkdata DTD_version="01">
        <計算書情報>
                <資料名>○○計算書</資料名>
                <オリジナルファイル情報>
                        <オリジナルファイル名>BC001_1.PDF</オリジナルファイル名>
                        <オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報>○○ソフト_2002</オリ
ジナルファイル作成ソフトバージョン情報>
                        <オリジナルファイル内容>○○計算書</オリジナルファイル内容>
                        <施設コード>0210311310001P001</施設コード>
                </オリジナルファイル情報>

                <その他>
                        <請負者説明文/>
                        <発注者説明文/>
                        <予備/>
                </その他>

        </計算書情報>

        <ソフトメーカ用 TAG/>
</checkdata>
```

6 施工図面管理ファイルの XML 記入例

成果品の電子媒体に格納する施工図面管理ファイル（BI.XML）の出力例を以下に示す。

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE instdata SYSTEM "INST01.DTD">

<instdata DTD_version="01">
  <施工図面情報>
    <資料名>○○装置図</資料名>
    <オリジナルファイル情報>
      <オリジナルファイル名>BI001_1.PDF</オリジナルファイル名>
      <オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報>PDF 作成ソフト</オリジナルファイル作成ソ
フトバージョン情報>
      <オリジナルファイル内容>○○○装置図(1/2)</オリジナルファイル内容>
      <施設コード>0210311310001P001</施設コード>
     </オリジナルファイル情報>

    <その他>
      <請負者説明文></請負者説明文>
      <発注者説明文></発注者説明文>
      <予備></予備>
    </その他>

  </施工図面情報>

  <ソフトメーカ用 TAG/>
</instdata>
```

7 機器図管理ファイルの XML 記入例

成果品の電子媒体に格納する機器図管理ファイル（BD.XML）の出力例を以下に示す。

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE devicedata SYSTEM "DEVICE01.DTD">

<devicedata DTD_version="01">
  <機器図情報>
    <資料名>○○試験成績書</資料名>
    <オリジナルファイル情報>
      <オリジナルファイル名>BD001_1.PDF</オリジナルファイル名>
      <オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報> PDF 作成ソフト_5.0</オリジナルファイル作
成ソフトバージョン情報>
      <オリジナルファイル内容>○○○機器図(1/2)</オリジナルファイル内容>
      <施設コード>0210311310001P001</施設コード>
      <機器コード>PP010010000100</機器コード>
    </オリジナルファイル情報>

    <その他>
      <請負者説明文></請負者説明文>
      <発注者説明文></発注者説明文>
      <予備></予備>
    </その他>

  </機器図情報>

  <ソフトメーカ用 TAG/>
</devicedata>
```

8 施工管理記録書管理ファイルの XML 記入例

成果品の電子媒体に格納する施工管理記録書管理ファイル（BE.XML）の出力例を以下に示す。

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE examdata SYSTEM "EXAM01.DTD">

<examdata DTD_version="01">
  <施工管理記録書情報>
    <資料名>○○試験成績書</資料名>
    <オリジナルファイル情報>
      <オリジナルファイル名>BE001_1.PDF</オリジナルファイル名>
      <オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報>PDF 作成ソフト_5.0</オリジナルファイル作
成ソフトバージョン情報>
      <オリジナルファイル内容>○○試験成績書(1/2)</オリジナルファイル内容>
       <施設コード>0210311310001P001</施設コード>
      <機器コード>PP010010000100</機器コード>
    </オリジナルファイル情報>

    <その他>
      <請負者説明文></請負者説明文>
      <発注者説明文></発注者説明文>
      <予備></予備>
    </その他>

  </施工管理記録書情報>

  <ソフトメーカ用 TAG/>
</examdata>
```

9 取扱説明書管理ファイルの XML 記入例

成果品の電子媒体に格納する取扱説明書管理ファイル（BM.XML）の出力例を以下に示す。

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE manualdata SYSTEM "MANUAL01.DTD">

<manualdata DTD_version="01">
  <取扱説明書情報>
    <資料名>○○○取扱説明書</資料名>
    <オリジナルファイル情報>
      <オリジナルファイル名>BM001_1.PDF</オリジナルファイル名>
      <オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報>PDF 作成ソフト_5.0</オリジナルファイル作
成ソフトバージョン情報>
      <オリジナルファイル内容>○○取扱説明書(1/2)</オリジナルファイル内容>
      <施設コード>0210311310001P001</施設コード>
      <機器コード>PP010010000100</機器コード>
    </オリジナルファイル情報>

    <その他>
      <請負者説明文></請負者説明文>
      <発注者説明文></発注者説明文>
      <予備></予備>
    </その他>

  </取扱説明書情報>

  <ソフトメーカ用 TAG/>
</manualdata>
```

10 台帳管理ファイルの XML 記入例

成果品の電子媒体に格納する台帳管理ファイル（DL.XML）の出力例を以下に示す。

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE ledgerdata SYSTEM "LDR01.DTD">

<ledgerdata DTD_version="01">
  <台帳情報>
    <資料名>○○排水機場台帳</資料名>
    <オリジナルファイル情報>
      <オリジナルファイル名>DLI001_1.XML</オリジナルファイル名>
      <オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報>XML1.0</オリジナルファイル作成ソフトバー
ジョン情報>
      <オリジナルファイル内容>○○排水機場台帳</オリジナルファイル内容>
      <施設コード>0210311310001P001</施設コード>
    </オリジナルファイル情報>

    <その他>
      <請負者説明文></請負者説明文>
      <発注者説明文></発注者説明文>
      <予備></予備>
    </その他>

  </台帳情報>

  <ソフトメーカ用 TAG/>
</ledgerdata>
```

11 施設台帳管理ファイルの XML 記入例

成果品の電子媒体に格納する施設台帳管理ファイル（DLInnn_m.XML）の入力例と出力例を以下に示す。※揚排水ポンプ設備の場合（工種別情報は、**20**）

(1) 入力例

カテゴリー	項 目 名		入力したデータ	記入者
施設台帳情報	施設コード		0210311310001P001	□
	地整名称		○○地方整備局	□
	事務所名称		○○川河川事務所	□
	出張所名称		○○出張所	□
	施設名		○○排水機場	□
	読み		○○ハイスイキジョウ	□
	位置住所		○○県△△市□□1-1-1	□
	連絡先電話番号		0xx-xxx-xxxx	□
	管理者名		○○川河川事務所機械課	□
	問合せ先電話番号		0xx-xxx-xxxx	□
	操作委託者		直轄	□
	用途		排水	□
	概要説明		○○川流域の内水排除	□
	建築上屋		RC 構造、3 階建	□
	受電電圧-動力			□
	契約電力			□
	関連基準等	準拠技術基準	揚排水ポンプ設備技術	□
		騒音規制	規制対象外	□
	工種別情報		**20**	□
	ソフトメーカ用 TAG			▲
工事種別関連情報				

揚排水ポンプ設備

工種別関連情報	施設関連情報	河川名	水系名称	○○川水系	□
			外水側河川名称	○○川	□
			内水側河川名称	△△△川	□
		基準水位		TP	□
		許容湛水位			□
		既設	総揚水量		□
			総排水量	総排水量　10m3/S　（5m3/S×2 台）	□
		計画	総揚水量		□
			総排水量	総排水量　15m3/S　（5m3/S×3 台）	□
		計画外水位		TP　○○m	□
		計画内水位		TP　△△m	□
		機場敷地高			□
		堤内地最低地盤高			□
		吸水槽敷高			□
		原動機据付高			□
		水質			□
		その他			□
	運転関連情報	運転操作方法	遠隔	監視	□
			中央	自動、連動、半連動	□
			機側	半連動、単独	□
		遠隔監視操作	遠隔管理所名	○○出張所	□
			伝送路種別	光ファイバー	□
		管理運転方式			□
		操作水位	運転開始内水位	TP　○○m	□
			運転停止内水位	TP　△△m	□
			運転可能最低内水位_非常停止水位	TP　○○m	□
		計画連続運転時間	揚水		□
			排水	○○時間	□
		特徴			□

(2)出力例

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE 揚排水ポンプ設備 SYSTEM "I020_01.DTD">
<揚排水ポンプ設備 DTD_version="01">
        <施設台帳情報 DTD_version="01">

<施設コード>0210311310001P001</施設コード>
<地整名称>○○地方整備局</地整名称>
<事務所名称>○○川河川事務所</事務所名称>
<出張所名称>○○出張所</出張所名称>
<施設名>○○排水機場</施設名>
<読み>○○ハイスイキジョウ</読み>
<位置住所>○○県△△市□□1-1-1</位置住所>
<連絡先電話番号>0xx-xxx-xxxx</連絡先電話番号>
<管理者名>○○川河川事務所機械課</管理者名>
<問合せ先電話番号>0xx-xxx-xxxx</問合せ先電話番号>
<操作委託者>直轄</操作委託者>
<用途>排水</用途>
<概要説明>○○川流域の内水排除</概要説明>
<建築上屋>ＲＣ構造、3 階建</建築上屋>
<受電電圧-動力/>
<契約電力/>

<関連基準等>
<準拠技術基準>揚排水ポンプ設備技術</準拠技術基準>
<騒音規制>規制対象外</騒音規制>
</関連基準等>

<工種別情報>20</工種別情報>
<ソフトメーカ用 TAG/>
</施設台帳情報>

<工種別関連情報>
<施設関連情報>
<河川名>
<水系名称>○○川水系</水系名称>
<外水側河川名称>○○川</外水側河川名称>
<内水側河川名称>△△△川</内水側河川名称>
</河川名>
<基準水位>TP</基準水位>
<許容湛水位/>
<既設>
<総揚水量/>
<総排水量>10m3/S（5m3/S×2 台）</総排水量>
</既設>
<計画>
<総揚水量/>
<総排水量>15m3/S（5m3/S×3 台）</総排水量>
</計画>
<計画外水位>TP○○m</計画外水位>
<計画内水位>TP△△m</計画内水位>
<機場敷地高/>
```

<堤内地最低地盤高/>
<吸水槽敷高/>
<原動機据付高/>
<水質/>
<その他/>
</施設関連情報>

<運転関連情報>
<運転操作方法>
<遠隔>監視</遠隔>
<中央>自動、連動、半連動</中央>
<機側>半連動、単独</機側>
</運転操作方法>
<遠隔監視操作>
<遠隔管理所名>○○出張所</遠隔管理所名>
<伝送路種別>光ファイバー</伝送路種別>
</遠隔監視操作>
<管理運転方式/>
<操作水位>
<運転開始内水位>TP○○m</運転開始内水位>
<運転停止内水位>TP△△m</運転停止内水位>
<運転可能最低内水位_非常停止水位>TP○○m</運転可能最低内水位_非常停止水位>
</操作水位>
<計画連続運転時間>
<揚水/>
<排水>○○時間</排水>
</計画連続運転時間>
<特徴/>
</運転関連情報>
</工種別関連情報>

</揚排水ポンプ設備>

12 機器台帳管理ファイルの XML 記入例

成果品の電子媒体に格納する機器台帳ファイル（DLAnnn_m.XML）の入力例と出力例を以下に示す。**※揚排水ポンプ設備_主ポンプ設備の場合（機器個別種類は、26）**

(1)入力例

カテゴリー	項 目 名	入力したデータ	記入者
情 施 報 設	施設コード	0210311310001P001	□
	施設名称	○○○排水機場	□

カテゴリー	項 目 名	入力したデータ	記入者
機 器 台 帳 情 報	機器名	○○○排水機場	□
	機器コード	PP010010000100	□
	施工年月	2003-11-06	□
	施工内容	設置	□
	形式	立軸斜流二床式	□
	号機番号	1	□
	用途	内水排除	□
	納入業者名	○○製作所	□
	製造メーカ名	○○製作所	□
	製造メーカ型式型番	MKV135	□
	製造メーカ製造番号	MKV135	□
	機器個別種類	26	□
	備考		□
	ソフトメーカ用 TAG		▲
機器個別情報			

揚排水ポンプ設備_主ポンプ設備　（主ポンプ）

機器個別情報	口径		1200	□
	全揚程		5.0	□
	吐出し量		3	□
	回転速度		250	□
	原動機出力		200	□
	軸封方式		無抽水シール	□
	水中軸受		セラミックス	□
	フランジ形式		JISG5527	□
	材料	主要部名		
		材料記号		

(2) 出力例

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE 揚排水ポンプ設備_主ポンプ設備 SYSTEM "A026_01.DTD" >
<揚排水ポンプ設備_主ポンプ設備 DTD_version="01">
        <機器台帳 DTD_version="01">

<施設情報>
<施設コード>0210311310001P001</施設コード>
<施設名称>○○○排水機場</施設名称>
</施設情報>

<機器台帳情報>
<機器名>○○○排水機場</機器名>
<機器コード>PP010010000100</機器コード>
<施工年月>2003-11-06</施工年月>
<施工内容>設置</施工内容>
<形式>立軸斜流二床式</形式>
<号機番号>1</号機番号>
<用途>内水排除</用途>
<納入業者名>○○製作所</納入業者名>
<製造メーカ名>○○製作所</製造メーカ名>
<製造メーカ型式型番> MKV135</製造メーカ型式型番>
<製造メーカ製造番号> MKV135</製造メーカ製造番号>
<機器個別種類>26</機器個別種類>
<備考/>
</機器台帳情報>
<ソフトメーカ用 TAG/>
</機器台帳>

<機器個別情報>
<主ポンプ>
<口径>1200</口径>
<全揚程>5.0</全揚程>
<吐出し量>3</吐出し量>
<回転速度>250</回転速度>
<原動機出力>200</原動機出力>
<軸封方式>無抽水シール</軸封方式>
<水中軸受>セラミックス</水中軸受>
<フランジ形式>JISG5527</フランジ形式>
<材料>
<主要部名/>
<材料記号/>
</材料>
</主ポンプ>
<主配管>
<口径 1/>
<口径 2/>
<フランジ形式/>
<材料>
<主要部名/>
<材料記号/>
</材料>
```

</主配管>
<可とう管>
<口径/>
<フランジ形式/>
<材料>
<主要部名/>
<材料記号/>
</材料>
</可とう管>
<吸込弁>
<口径/>
<フランジ形式/>
<材料>
<主要部名/>
<材料記号/>
</材料>
</吸込弁>
<吸出弁>
<口径/>
<フランジ形式/>
<材料>
<主要部名/>
<材料記号/>
</材料>
</吸出弁>
<逆流防止弁>
<口径 1/>
<口径 2/>
<フランジ形式/>
<材料>
<主要部名/>
<材料記号/>
</材料>
</逆流防止弁>
<逆止弁>
<口径/>
<フランジ形式/>
<材料>
<主要部名/>
<材料記号/>
</材料>
</逆止弁>
</機器個別情報>

</揚排水ポンプ設備_主ポンプ設備>

13　その他資料管理ファイルの XML 記入例

成果品の電子媒体に格納するその他資料管理ファイル（OTHRS.XML）の出力例を以下に示す。

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE othrsdata SYSTEM "OTHRS01.DTD">

<othrsdata DTD_version="01">
        <その他資料情報>
                <シリアル番号>2</シリアル番号>
                <資料名>段階確認書</資料名>
                <その他資料種類>段階確認書</その他資料種類>
                <保管場所>○○○バインダ(その 1)</保管場所>
                <オリジナルファイル情報>
                        <オリジナルファイル名>CHK01_01.DOC</オリジナルファイル名>
                        <オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報>○○ソフト_2002</オリ
ジナルファイル作成ソフトバージョン情報>
                        <オリジナルファイル内容>本文</オリジナルファイル内容>
                        <施設コード>0210311310001P001</施設コード>
                        <機器コード>PP010010000100</機器コード>
                </オリジナルファイル情報>

                <その他>
                        <請負者説明文/>
                        <発注者説明文/>
                        <予備/>
                </その他>

        </その他資料情報>

        <ソフトメーカ用 TAG/>
</othrsdata>
```

付属資料 6　図面・書類等の格納例

1. 水門設備工事　図面、書類　提出リストと格納フォルダ（例）

フォルダ名

B_SPC:完成図書/実施仕様書、D_SPC:施工図/実施仕様書、B_CHECK:完成図書/計算書、D_CHECK:施工図/計算書、B_INST:完成図書/施工図面、D_DRAWF:施工図/施工図面、B_DEVICE:完成図書/機器図、D_DEVICE:施工図/機器図、B_MANUAL:完成図書/取扱説明書、D_MANUAL:施工図/取扱説明書、B_EXAM:完成図書/施工管理記録書、D_EXAM:施工図/施工管理記録書

CAD：CADデータ（原則として SXF（P21）形式）、　PDF：PDFデータ、　×：提出不要

項目	機器名	図　面　名　称	完成図書フォルダ	施工図フォルダ	
			PDF	CAD	PDF
実施仕様書		実施仕様書	B_SPC	—	D_SPC
設計計算書		設計計算書	B_CHECK	—	D_CHECK
数量表		重量総括表	B_CHECK	—	D_CHECK
		塗装面積総括表	B_CHECK	—	D_CHECK
		仕上り重量表	B_CHECK	—	D_CHECK
		購入品一覧表	B_CHECK	—	D_CHECK
設計図面	全体	全体配置図	B_INST	D_DRAWF	—
		一般図	B_INST	D_DRAWF	—
		箱抜き及び挿し筋配置図	B_INST	D_DRAWF	—
		水密詳細図	B_INST	D_DRAWF	—
	戸当り	戸当り組立図	B_INST	D_DRAWF	
		戸当り製作図	B_INST	D_DRAWF	
		戸当り伸縮継手	B_INST	D_DRAWF	
		アンカ金物製作図	B_INST	D_DRAWF	
	扉体	扉体組立図	B_INST	D_DRAWF	
		扉体製作図	B_INST	D_DRAWF	
		水密ゴム製作図	B_INST	D_DRAWF	
		水密ゴム押え板製作図	B_INST	D_DRAWF	
		主ローラ製作図	B_INST	D_DRAWF	

項目	機器名	図　面　名　称	完成図書フォルダ	施工図フォルダ	
			PDF	CAD	PDF
設計図面	扉体	サイドローラ製作図	B_INST	D_DRAWF	
		シーブ･軸製作図	B_INST	D_DRAWF	
		給油配管図	B_DEVICE	D_DRAWF	
	開閉(昇降)装置	開閉装置組立図	B_INST	D_DRAWF	
		開閉装置駆動部組立図	B_INST	D_DRAWF	
		開閉装置従動部組立図	B_INST	D_DRAWF	
		荷重分布図	B_INST	D_DRAWF	
		アンカ金物配置および製作図	B_INST	D_DRAWF	
		機械台詳細図	B_INST	D_DRAWF	
		ドラム詳細図	B_INST	D_DRAWF	
		歯車詳細図	B_INST	D_DRAWF	
		軸詳細図	B_INST	D_DRAWF	
		軸受詳細図	B_INST	D_DRAWF	
		ドラム軸受詳細図	B_INST	D_DRAWF	
		シーブ詳細図	B_INST	D_DRAWF	
		シーブブラケット及び軸詳細図	B_INST	D_DRAWF	
		休止装置組立図	B_INST	D_DRAWF	
		休止装置詳細図	B_INST	D_DRAWF	
		ロープ端末装置	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		非常上限検出装置	B_DEVICE	D_DRAWF	
		開度指示装置組立図	B_DEVICE	D_DRAWF	
		開度指示装置詳細図	B_DEVICE	—	D_DEVICE

項目	機器名	図　面　名　称	完成図書フォルダ	施工図フォルダ	
			PDF	CAD	PDF
設計図面	開閉(昇降)装置	カップリング	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		ブレーキホイール	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		集中給油配置図	B_DEVICE	D_DRAWF	
	開閉(昇降)装置	ギヤカバー詳細図	B_INST	D_DRAWF	
		減速機組立図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		切替装置組立図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		ワイヤロープ及びソケット	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		シリンダ架台組立図	B_INST	D_DRAWF	
		油圧シリンダ組立図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		シリンダ詳細図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		開度計組立図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		開度計詳細図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		油圧シリンダ点検台	B_INST	D_DRAWF	
		油圧ユニット外形図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		油圧回路図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		油圧配管組立図	B_DEVICE	D_DRAWF	
		油圧配管詳細図	B_DEVICE	D_DRAWF	
	制御設備	盤外形図	B_DEVICE	D_DRAWF	
		盤内配置図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		操作フローチャート	B_DEVICE	D_DRAWF	
		単線結線図	B_DEVICE	D_DRAWF	
		展開接続図	B_DEVICE	—	D_DEVICE

項目	機器名	図　面　名　称	完成図書フォルダ	施工図フォルダ	
			PDF	CAD	PDF
設計図面	制御設備	配線系統図	B_DEVICE	D_DRAWF	—
		電路布設図	B_INST	D_DRAWF	—
		電気機器図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		配線ピット配置図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		配線ピット組立図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		配線ピット詳細図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
	付属設備	付属設備組立図	B_INST	D_DRAWF	
		付属設備詳細図	B_INST	D_DRAWF	
		付属設備機器図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
取扱説明書		操作説明書	B_MANUAL	—	D_MANUAL
		主要機器取扱説明書	B_MANUAL	—	D_MANUAL
		メーカ取扱説明書	B_MANUAL	—	D_MANUAL
		点検整備要領	B_MANUAL	—	D_MANUAL
		チェックシート	B_MANUAL	—	D_MANUAL
		油脂リスト	B_MANUAL	—	D_MANUAL
		工具･予備品一覧表	B_MANUAL	—	D_MANUAL
		サービス連絡体制	B_MANUAL	—	D_MANUAL

項目	機器名	図　面　名　称	完成図書フォルダ	施工図フォルダ	
			PDF	CAD	PDF
施工管理記録	工場	原寸検査	B_EXAM	―	D_EXAM
		材料検査	B_EXAM	―	D_EXAM
		溶接検査	B_EXAM	―	D_EXAM
		仮組立検査	B_EXAM	―	D_EXAM
		機器性能検査	B_EXAM	―	D_EXAM
		塗装検査	B_EXAM	―	D_EXAM
	現場	据付基準点検査	B_EXAM	―	D_EXAM
		工事材料検査	B_EXAM	―	D_EXAM
		据付寸法検査	B_EXAM	―	D_EXAM
		溶接検査	B_EXAM	―	D_EXAM
		据付機能検査	B_EXAM	―	D_EXAM

2. 揚排水ポンプ設備工事　図面、書類　提出リストと格納フォルダ（例）

フォルダ名

DRAWINGS/SPEC:発注図/特記仕様書オリジナルファイル、PLAN:施工計画書
B_SPC:完成図書/実施仕様書、D_SPC:施工図/実施仕様書、B_CHECK:完成図書/計算書、
D_CHECK:施工図/計算書、B_INST:完成図書/施工図面、D_DRAWF:施工図/施工図面、
B_DEVICE:完成図書/機器図、D_DEVICE:施工図/機器図、B_MANUAL:完成図書/取扱説明書、
D_MANUAL:施工図/取扱説明書、B_EXAM:完成図書/施工管理記録書、D_EXAM:施工図/施工管理記録書

CAD：CADデータ（原則として SXF（P21）形式）、　PDF：PDFデータ、　×：提出不要

項目	機器名	図　面　名　称	完成図書フォルダ	施工図フォルダ	
			PDF	CAD	PDF
契約仕様書			DRAWINGS/SPEC	—	—
全体		製作仕様書	B_SPC	—	D_SPC
		設計計算書	B_CHECK	—	D_CHECK
		一般平面図	B_INST	D_DRAWF	
		据付平面図	B_INST	D_DRAWF	
		据付断面図	B_INST	D_DRAWF	
		機器構成図	B_INST	D_DRAWF	
		全体フロー図	B_INST	D_DRAWF	
		検査試験要領書	B_CHECK	—	D_CHECK
		塗装要領書	B_CHECK	—	D_CHECK
		写真撮影要領書	×	×	×
		工程管理表	×	×	×
（機器単体）	主ポンプ ファン	組立断面図	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
		外形寸法図	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
		ケーシング製作図	×	×	×
		羽根車製作図	×	×	×
		主軸製作図	×	×	×
		軸受製作図	×	×	×
		その他部品製作図	×	×	×
		木型図	×	×	×

項目	機器名	図　面　名　称	完成図書フォルダ	施工図フォルダ	
			PDF	CAD	PDF
(機器単体)	主ポンプ ファン	購入部品構造図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		組立要領図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
	減速機	構造図	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
		外形寸法図	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
		センサー給油系統図	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
		歯車製作図	×	×	×
		軸製作図	×	×	×
		軸受製作図	×	×	×
		購入部品構造図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		組立要領図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
	原動機	外形寸法図	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
		機器構成図	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
		部品製作図	×	×	×
		潤滑油システムフローシート	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
		燃料システムフローシート	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
		タイムスケジュール	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
		始動停止シーケンスブロック図	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
		制御盤詳細図 (外形図)	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
		サイレンサー外形構造図	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
	弁 ダンパー	外形寸法図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		組立断面図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		駆動部詳細図	B_DEVICE	—	D_DEVICE

項目	機器名	図　面　名　称	完成図書 フォルダ	施工図 フォルダ	
			PDF	CAD	PDF
		弁胴弁体他製作図	×	×	×
	主配管･主ダクト	配管寸法図	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
		配管製作図	×	×	×
		伸縮管構造図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
	補助機器	外形寸法図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		組立断面図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
	電気品全体	システム構成図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		システム系統図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		電源系統図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		単線接続図	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
		操作制御フロー図	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
		計装フロー図	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
		管理項目表	B_DEVICE	—	D_DEVICE
	盤関係	製作仕様書	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		容量計算書	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		盤外形図	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
		盤内配置図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		規定値一覧表	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		外部端子図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		三線接続図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		展開接続図	B_DEVICE	—	D_DEVICE

項目	機器名	図　面　名　称	完成図書フォルダ	施工図フォルダ	
			PDF	CAD	PDF
	コンピュータ	機能設計図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		システム機器構成図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		詳細設計図	×	×	×
	運転管理装置	製作仕様書	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		ネットワーク構成図	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
		外形寸法図	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
		内部配置図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		外部端子図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
	計装機器	機器仕様書	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		外形寸法図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
(機器単体)	除塵装置	全体配図	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
		強度計算書	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		外形寸法図	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
	除塵機	スクリーン詳細図	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
		上部詳細図	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
		駆動部詳細図	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
		購入部品寸法図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		手摺梯子詳細図	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
		製缶加工組立図	×	×	×
	コンベア	外形寸法図	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
		購入部品寸法図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		製缶加工組立図	×	×	×

項目	機器名	図　面　名　称	完成図書フォルダ	施工図フォルダ	
			PDF	CAD	PDF
	ホッパ	外形寸法図	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
		給油装置図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		手摺架台詳細図	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
		製缶加工組立図	×	×	×
		購入部品寸法図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
	クレーン	強度計算書	B_DEVICE	—	D_DEVICE
		外形寸法図	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
		全体組立図	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
		クラブ組立図	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
		歩道手摺詳細図	B_DEVICE	D_DRAWF	D_DEVICE
		購入部品寸法図	B_DEVICE	—	D_DEVICE
(工事図)		輸送計画書	PLAN	—	—
		据付要領書	PLAN	—	—
		機器組立要領書	PLAN	—	—
		基礎図	B_INST	D_DRAWF	—
		基礎詳細図	B_INST	D_DRAWF	—
		ピット図	B_INST	D_DRAWF	—
		ピット金物詳細図	B_INST	D_DRAWF	—
		小配管系統図	B_INST	D_DRAWF	—
		小配管図	B_INST	D_DRAWF	—
		小配管詳細図	B_INST	D_DRAWF	—
		小配管サポート図	B_INST	D_DRAWF	—

項目	機器名	図　面　名　称	完成図書 フォルダ	施工図 フォルダ	
			PDF	CAD	PDF
		ダクト配置図	B_INST	D_DRAWF	—
		ダクト取付図	B_INST	D_DRAWF	—
		盤据付図	B_INST	D_DRAWF	—
		全体配線図	B_INST	D_DRAWF	—
		配線表	B_INST	D_DRAWF	—
		クレーン取付図	B_INST	D_DRAWF	—
		試運転要領書	B_CHECK	—	D_CHECK
(管理用図書)		機器試験表	B_EXAM	—	D_EXAM
		据付記録	B_EXAM	—	D_EXAM
		施工管理記録書	B_EXAM	—	D_EXAM
		試運転記録	B_EXAM	—	D_EXAM
		官公庁等届書	B_EXAM	—	D_EXAM
		運転操作概要書	B_MANUAL	—	D_MANUAL
		取扱説明書	B_MANUAL	—	D_MANUAL
		油脂リスト	B_MANUAL	—	D_MANUAL
		メーカリスト	B_MANUAL	—	D_MANUAL
		予備品リスト	B_MANUAL	—	D_MANUAL
		工具リスト	B_MANUAL	—	D_MANUAL
		緊急連絡先	B_MANUAL	—	D_MANUAL

付属資料 7　場所情報の記入方法

場所情報に関わる記入方法を以下に示す。

(1)　工事件名等

1)　住所コード

CORINS 登録工事の場合は、着工時にそれぞれのシステムに記入した該当データを各管理項目に記入する。CORINS の登録対象外の工事の場合は、下記 URL で公開されているコード表を参照し、該当するコードを記入する。

CORINS　施工場所コード
http://www.ct.jacic.or.jp/corins/index2.html

2)　「住所コード」と「住所」の XML 表記例

- 対象地区が 1 市区町村内の 1 箇所である場合

```
<住所コード>13103</住所コード>
<住所>東京都港区赤坂 7 丁目</住所>
```

- 対象地区が 1 市区町村内の 2 箇所である場合

```
<住所コード>13103</住所コード>
<住所>東京都港区赤坂 7 丁目</住所>
<住所>東京都港区新橋 1 丁目</住所>
```

該当地区の数を繰り返す。

- 対象地区が複数市区町村の場合（該当する住所が全て列記可能な場合）

```
<住所コード>13102</住所コード>
<住所コード>13103</住所コード>
<住所コード>13109</住所コード>
<住所>東京都中央区日本橋 3 丁目</住所>
<住所>東京都港区</住所>
<住所>東京都品川区東品川 4 丁目</住所>
    ：          ：          ：
```

該当市区町村数分繰り返す。

- 対象地区が複数市区町村の場合（設計図書等の住所で代表する場合）

```
<住所コード>13102</住所コード>
<住所コード>13103</住所コード>
<住所コード>13109</住所コード>
<住所>東京都中央区日本橋他地内</住所>
```

中央区の他、港区及び品川区に該当する場合

- 対象地区が 1 都道府県全域の場合

```
<住所コード>28000</住所コード>
<住所>兵庫県</住所>
```

- 対象地区が発注者の管内全域等の広域に渡る場合

```
<住所コード>31000</住所コード>
<住所コード>32000</住所コード>
<住所コード>33000</住所コード>
<住所コード>34000</住所コード>
<住所コード>35000</住所コード>
<住所>中国地方整備局管内</住所>
```

住所コードは、管内の該当地域の数を繰り返す（当該地域の範囲により、県コード・市区町村コードを選択できる）。

- 特定の地域に該当しない場合

```
<住所コード>99999</住所コード>
<住所>対象地域なし</住所>
```

(2) 場所情報

1) 「距離標」の XML 表記例

- 起点側からの距離標が 31K45、終点側の距離標が 36K67 の場合

```
<起点側距離標-n>031</起点側距離標-n>
<起点側距離標-m>045</起点側距離標-m>
<終点側距離標-n>036</終点側距離標-n>
<終点側距離標-m>067</終点側距離標-m>
```

2) 境界座標（緯度経度）

「境界座標」は世界測地系に準拠する。その範囲は対象範囲を囲む矩形の領域を示し、西側及び東側の経度と北側及び南側の緯度を各々度（3 桁）分（2 桁）秒（2 桁）で表される 7 桁の数値を記入する。特定の地域に該当しない工事については、「99999999」（対象地域なし）を各項目に記入する。「境界座標」は「対象領域の外側」を記入する。なお、対象領域が南緯及び西経の場合は頭文字に「－」(HYPHEN-MINES)を記入する。

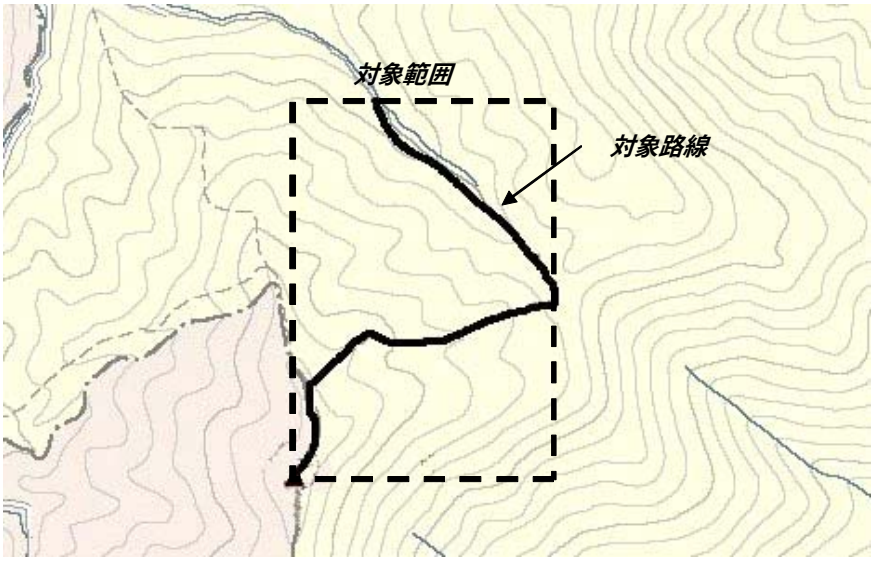
境界座標（緯度・経度）の値が明確である場合は、受発注者間で確認の上、その値を管理項目に記入する。境界座標（緯度・経度）の値が不明確である場合は、地形図等から読み取るなどして、その値を管理項目に記入する。その時の精度は、工事範囲にもよるが百 m 程度を目安とする（経緯度の 1 秒は地上距離で約 30m に相当する）。工事範囲が大きくなれば一般に精度も粗くなるが、可能な範囲の精度で取得することが望ましい。

なお、座標の調査方法については、次頁に示すような方法により調査できる。

【境界座標の調査方法（例）】

（A） 地形図閲覧サービス（国土地理院）による境界座標の調査方法

1. 工事対象範囲を地図等におとし、左下隅および右上隅を確認する。対象範囲が路線区間である場合は、対象路線の外側を工事対象範囲とする。



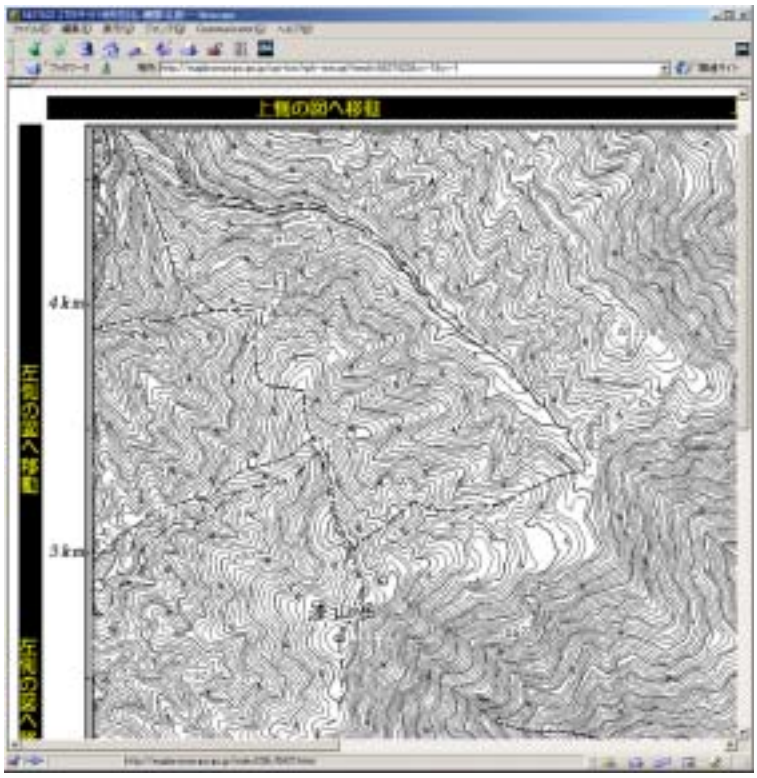
図付 3-1　工事対象範囲の取得方法

2. Web ブラウザにより下記 URL のホームページに接続すると、「地形図閲覧システム検索インデックス」が表示される。

`http://mapbrowse.gsi.go.jp/mapsearch.html`

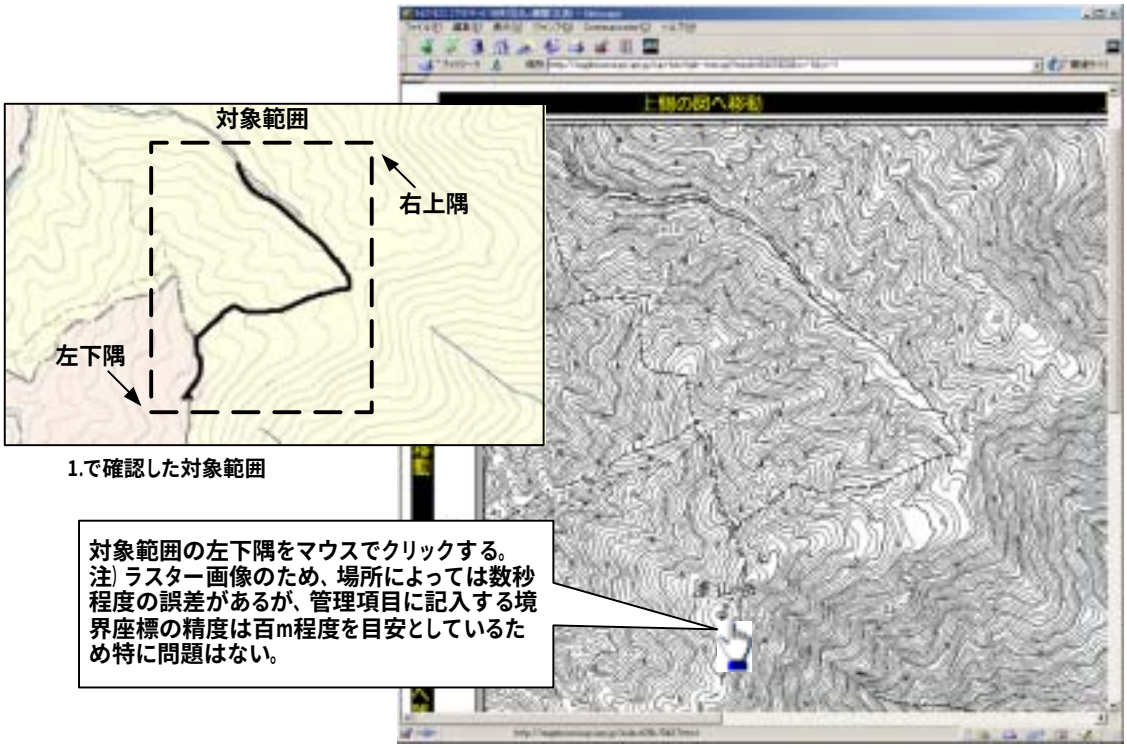
図付 3-2　地形図閲覧システム検索インデックス

3. 「地形図閲覧システム検索インデックス」から、該当する地域をマウスで選択する。
4. 次に表示される図郭選択画面で範囲を絞り込み、該当する地域をマウスで選択する。
5. 最後に 1/50,000 地形図名の分割選択画面が表示されるため、該当する地域名をマウスで選択する。
6. 該当地域の 1/25,000 地形図の画像が表示される。表示範囲が対象範囲と異なる場合は、ウィンドウのスクロールバーで表示範囲を移動する。スクロールバーの移動可能範囲よりも外側に対象範囲が位置する場合は、画面の中の移動ボタンをクリックして表示図面を変更する。または、操作 2～4 に戻って範囲を選択し直す。



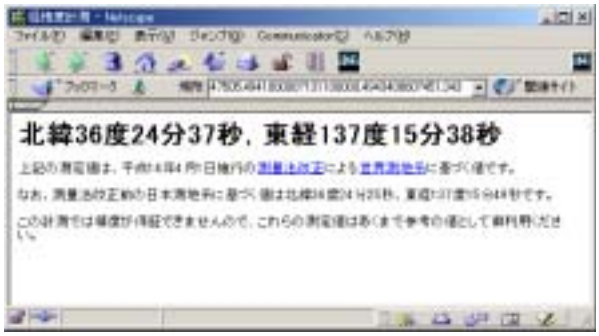
図付 3-3　地形図表示画面

7. 表示された地形図上で、1 で確認した対象範囲の<u>左下隅</u>をマウスでクリックする。



図付 3-4　対象範囲の左下の指示

8. クリックした地点の緯度経度が表示される。表示された北緯を「南側境界座標緯度」、東経を「西側境界座標経度」に記入する。

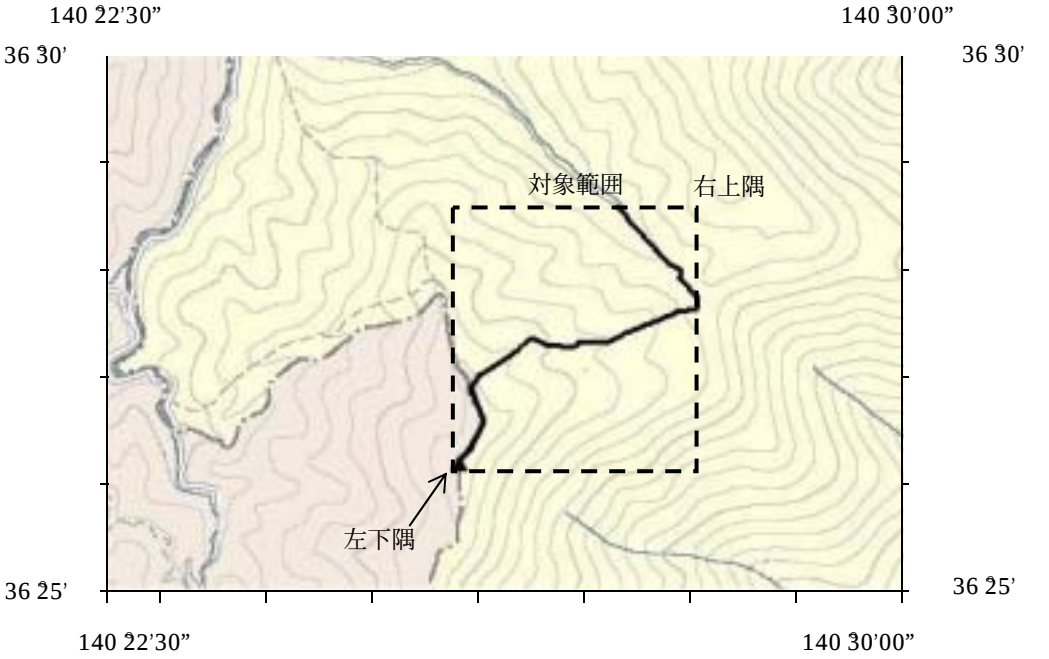


図付 3-5　緯度経度の表示

9. 7、8 と同様の手順で対象範囲の右上隅をマウスでクリックし、表示された北緯を「北側境界座標緯度」、東経を「東側境界座標経度」に記入する。

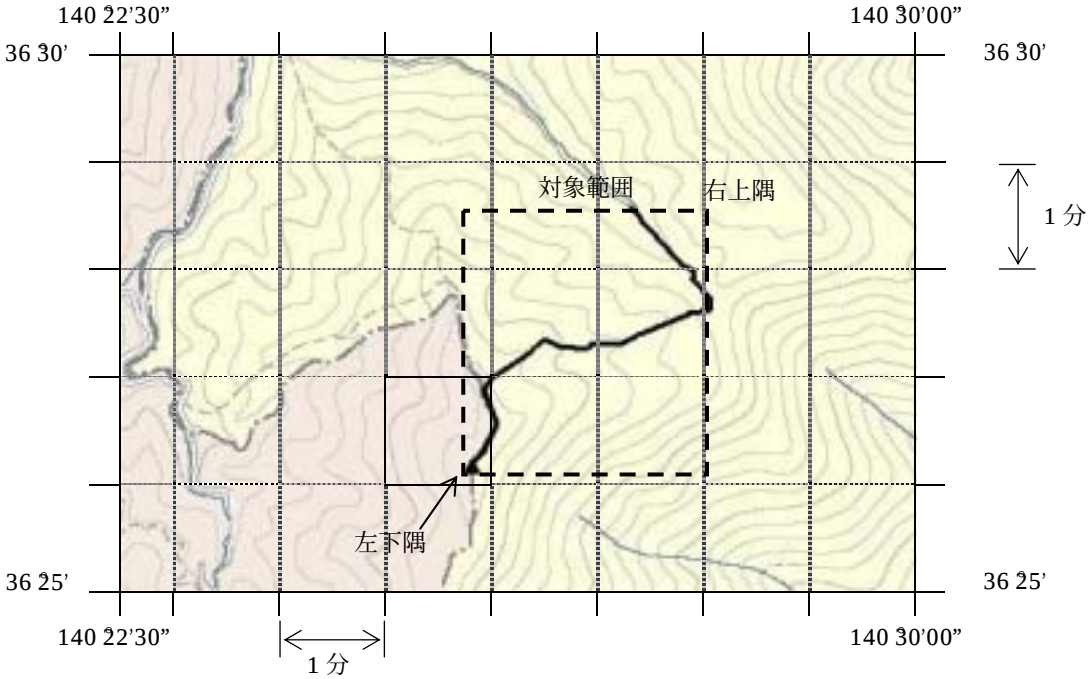
（B） 地形図による境界座標の調査方法

1. 工事対象範囲を地形図（1/25,000、1/50,000、1/200,000）におとし、**左下隅**および**右上隅**を確認する。対象範囲が路線区間である場合は、対象路線の外側を工事対象範囲とする。



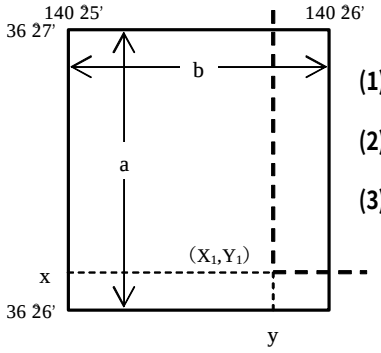
図付 3-6　工事対象範囲の取得方法

2. 地形図が 1/25,000 の場合には、図郭線上に 1 分ごとの目盛りがきざまれているので、これらの目盛りを使用し、下図のように経緯度 1 分ごとのメッシュ（方眼）を作図する。



図付 3-7　メッシュ図（1/25,000 地形図）

3. 対象範囲の左下隅を含むメッシュ（二重線で囲まれた部分）を下図のように取り出し、比例配分等により秒数を計算し、<u>左下隅</u>（X_1,Y_1）の座標を求める。求められた北緯 X_1 を「南側境界座標緯度」に、東経 Y_1 を「西側境界座標経度」に記入する。



(1)スケール等で地形図上からa、bの距離を求める。
a＝7.5cm　　b＝6.0cm
(2)同様にx,yの距離を求める。
x＝1.25cm　　y＝5.0cm
(3)下記計算により(X1、Y1)を求める。
北緯＝ 36 ° 26’＋60”×1.25÷7.5＝ 36 ° 26’10”
東経＝140 ° 25’＋60”×5.0 ÷6.0＝140 ° 25’50”

図付 3-8　メッシュ拡大図

4. 右上隅も同様の手順で、北緯を「北側境界座標緯度」に、東経を「東側境界座標経度」に記入する。

(C)　都道府県の東西南北端点と重心の経度緯度の調査方法

各都道府県の東西側の経度、南北側の緯度については、下記 URL のホームページを参照して記入することができる。

（参照先：都道府県の東西南北端点と重心の経度緯度）
国土地理院
http://www.gsi.go.jp/KOKUJYOHO/CENTER/center.html

(D)　既知の平面直角座標を変換する方法

平面図等で既に対象範囲の平面直角座標が判明している場合は、それらの値を緯度経度に変換して境界座標に記入することができる。

（インターネット上で利用可能な変換プログラム例）
国土地理院
http://vldb.gsi.go.jp/sokuchi/surveycalc/main.html

3) 「境界座標」の XML 表記例

- 対象地域が明らかな場合

```
<西側境界座標経度>1380929</西側境界座標経度>
<東側境界座標経度>1381212</東側境界座標経度>
<北側境界座標緯度>0351377</北側境界座標緯度>
<南側境界座標緯度>0350213</南側境界座標緯度>
```

- 特定の地域に該当しない場合

```
<西側境界座標経度>99999999</西側境界座標経度>
<東側境界座標経度>99999999</東側境界座標経度>
<北側境界座標緯度>99999999</北側境界座標緯度>
<南側境界座標緯度>99999999</南側境界座標緯度>
```

付属資料 8　XML 文書作成における留意点

XML 文書の作成にあたっての留意点を以下に示す。

- XML 文書における文字セットは、「8-2 使用文字」によるものとする。
- XML 文書の文字符号化方式は、XML 文書の標準符号化方式である Unicode 形式の UTF-16、または UTF-8 を基本とすべきであるが、コンピュータシステムの現状を鑑み、当面は Shift_JIS とする。
- 提出する XML 文書には、DTD を埋め込む方式をとらず、外部ファイル参照方式を採用する。
- XML の予約文字（JIS X 0201（ラテン文字用図形文字）の不等号（より小）（<)、不等号（より大）(>)、アンパサンド（&)、アポストロフィー（ ’)、引用符（ ”)）については、実体参照を用いることで使用することができる。以下に実体参照を示す。

表付 8-1　実体参照

記号	実体参照
”	"
&	&
’	'
＜	<
＞	>

- XML 文書の作成は、「JIS X 4159:2002 拡張可能なマーク付け言語(XML)」、「標準情報(TR)TR X 0015:1999XML 日本語プロファイル」を参照すること。